工	戍	3U 	度 事務事業		/ I'			商工	力倒床	正月	美立地推進室			202
施		1	大項目(政策				項目()		L /m		小項目			
策	4		産業・観:			24 多	様な働	く場の確		1	産字[官連携	の推進	
策体系			実施計画名					手	下務事業名	<u> </u>			重	点P
系	9		産学公連携推	進事業		2	山陽	小野田市	市産学官	連携推進	劦議会		1 —	(2)
	所、	山陽商エ	月に公立化した山 ニ会議所と行政が追 ・把握し、マッチング	ロ東京理 連携するこ	とで、大			大学、:						
概	企業	に対し、	山口東京理科大学	₽の研究、		ぎを周知し、将来的	手段	情報提	供等によ	る事業マ	ッチング			
要							意図	大学の	技術を企	業とマッチ	ングさせるこ	とで産	業振興に	資する
						H28		H29	9	F	130		H31	
						決算額(円)		決算額	(円)	決算	額(円)		予算額	(円)
		支												
岸		出												
1 日	k H	内訳										H		
	-	兀												
			<u> </u>						_		-	I⊢		_
			合 計				0		0		0			0
			国庫支出金											
		財	県支出金											
岸	₹	源 割 合	地方債											
7	Ĉ	内合訳	その他											
		ш/ С	一般財源						-					
							0		0		0			0
			合 計				0			— wr	0			U
ź	計	種別	一般	臨	時			30 人件	- 費	0.2	人件費(円) 1,155,538	3	交付税 算入	無
		エモ	- 比博力は武田	比柵		H28	<u> </u>	上段∶目			段:達成率		110	4
			カ指標又は成果	扫碟										
				HIN	ı			H29			30		H3 ⁻	
		* ^	***			3回		3□]	3	<u> </u>		3回	
1	協調	義会及び	が幹事会の開催		成果	3回 3回		3回 1回]	3				
1	協調	義会及び	が幹事会の開催		成果	3回		3□]	3	<u> </u>			
1	協調	義会及び	が幹事会の開催		成果	3回 3回		3回 1回]	3				
1 2	協調	義会及び	が幹事会の開催		成果	3回 3回		3回 1回]	3				
2	協調	義会及で	が幹事会の開催		成果	3回 3回		3回 1回]	3				
2	協調	義会及び	が幹事会の開催		成果	3回 3回		3回 1回]	3				
	協調	義会及び	が幹事会の開催		成果	3回 3回		3回 1回]	3				
2	協調	義会及(が幹事会の開催		成果	3回 3回		3回 1回]	3				
	協調			数		3回 3回 100.0%	51. <i>t</i> -	3回 1回]	333	回 回 3.3%			
	協調	幹事会「産学1	を開催し、地方i 言連携フォーラ <i>L</i>	割生推注 よしの開作	重交付金 という はんしゅう はんしゃ はんしゃ はんしゃ はんしゃ はんしゃ はんしゃ はんしゃ はんしゃ	3回 3回 100.0% 全事業として実施 究事例集」の作	成につ	3回 1回]	333				
3		幹事会 「産学で いて協	を開催し、地方だ 言連携フォーラ <i>L</i> 議し、事業の実	割生推済 コの開作 施に結び	重交付会 権や「研 がついた	3回 3回 100.0% 2事業として実施 究事例集」の作。また、今後の	成につ	3回 1回	1	333	回 回 3.3% 後の方向性		3 🗆	
3	艾	幹事会 「産学で いて協	を開催し、地方i 言連携フォーラ <i>L</i>	割生推済 コの開作 施に結び	重交付会 権や「研 がついた	3回 3回 100.0% 2事業として実施 究事例集」の作。また、今後の	成につ	3回 1回]	333	回 回 3.3%	2		
3	艾	幹事会 「産学で いて協	を開催し、地方だ 言連携フォーラ <i>L</i> 議し、事業の実	割生推済 コの開作 施に結び	重交付会 権や「研 がついた	3回 3回 100.0% 2事業として実施 究事例集」の作。また、今後の	成につ	3回 1回 33.3	拡充	333	回 回 3.3% 後の方向性	2	3 🗆	
3	艾	幹事会 「産学で いて協	を開催し、地方だ 言連携フォーラ <i>L</i> 議し、事業の実	割生推済 コの開作 施に結び	重交付会 権や「研 がついた	3回 3回 100.0% 2事業として実施 究事例集」の作。また、今後の	成につ	3回 1回 33.3	拡充	333	回 回 3.3% 後の方向性		3 🗆	
3	艾	幹事会「産学協会」	を開催し、地方だ言連携フォーラム 議し、事業の実活けた取組、人材	割生推済のに成っている。	進交付金 権や「研 がついた について	3回 3回 100.0% 全事業として実施 究事例集」の作。また、今後の記 に協議した。	成につ共同研	3回 1回 33.3	拡充	333	回 回 3.3% 後の方向性 ④		3 🗆	
3 万男	长星	幹事会「 「産で協向 で成っ で成っ	を開催し、地方だ言連携フォーラム 議し、事業の実 けた取組、人材	割生が開える。	進交付金 を を を を を で が で い た で い た で い た で り に つ い た っ い た っ い っ い っ い っ い っ い っ い っ い っ	3回 3回 100.0% 2事業として実施 究事例集」の作。また、今後の記協議した。	成につ 共同研 <u></u> 事業を	3回 1回 33.3 成 果 の 方	拡充 現状維持	333	回 3.3% 後の方向性 ④ 3		3 🗆	
3 月 記	龙型	幹事学で協向 29 成施	を開催し、地方だ 言連携フォーラム 議し、事業の実 けた取組、人材 9年度までは当 ていくため、大学	割り 生 推発 のに成 会 の 議 取 会 の は 会 組 を かい	進交付金 を を を を を で で い に つ い に つ に つ に つ に で う に う に う に う に う と う と う と う と う と う と	3回 3回 100.0% 100.0% 全事業として実施 究事例集」の作 また、今後の記 協議した。	成につ 共同研 業協	3回 1回 33.3	拡充	333	回 回 3.3% 後の方向性 ④		3 🗆	
3 月 記 記 記 記 記 記 記 記 記 記 記 記 記 記 記 記 記 記		幹産でに 成施し金 20 で事	を開催し、地方活 宮連携フォーラム 議し、事業の実 けた取組、人材 9年度までは当 でいくため、大学 きた。平成30年 業(産学官連携	割な施育 盗ので 強い かん		3回 3回 100.0% 100.0% 主事業として実施 完事事例集」の作 念また、今後の記 協議した。 連携の柱としてい 的に地方創生指 催等)、人材育所	成共 事で進ず、 業協交学	3回 1回 33.3 成果の方向性	拡充 現状維持	333	回 3.3% 後の方向性 ④ 3		3 🗆	
3 月 記是及て	女 見 「果夏をバー	幹産でに 成施し金の なり できません (水道) できまません (水道) できまません (水道) できまません (水道) できません (水道) できまません (水道) できままません (水道) できまません (水道) できままません (水道) できまません (水道) できまません (水道) できまません (水道) できままません (水道) できままままままた。 (水道) できまままままままままままままままままままままままままままままままままままま	を開催し、地方活 宮連携フォーラム 議し、事業の実 けた取組、人材 9年度まで、大球は では、子 では、子 きた。産学官連携 で、定住定着に	割ふ施育 盗の度フリー ・		3回 3回 100.0% 100.0% 主事業として実施 完事事例集」の作。 法議した。 連携の柱としてい 的に地方人材官所 の方に地方人材信 があなど幅広く	成共 事で進ず当に同 業協交学議	3回 1回 33.3 成果の方向性		333	回 3.3% 後の方向性 ④ 3		3 🗆	
3 月 記是及て	女 見 「果夏をバー	幹産でに 成施し金の なり できません (水道) できまません (水道) できまません (水道) できまません (水道) できません (水道) できまません (水道) できままません (水道) できまません (水道) できままません (水道) できまません (水道) できまません (水道) できまません (水道) できままません (水道) できままままままた。 (水道) できまままままままままままままままままままままままままままままままままままま	を開催し、地方活 宮連携フォーラム 議し、事業の実 けた取組、人材 9年度までは当 でいくため、大学 きた。平成30年 業(産学官連携	割ふ施育 盗の度フリー ・		3回 3回 100.0% 100.0% 主事業として実施 完事事例集」の作。 法議した。 連携の柱としてい 的に地方人材官所 の方に地方人材信 があなど幅広く	成共 事で進ず当に同 業協交学議	3回 1回 33.3 成果の方向性	放充 現 規 指 和 規 持	3 1 3;	回 3.3% 後の方向性 ④ 3		3 🗆	
3 月 記是及て	女 見 「果夏をバー	幹産でに 成施し金の なり できません (水道) できまません (水道) できまません (水道) できまません (水道) できません (水道) できまません (水道) できままません (水道) できまません (水道) できままません (水道) できまません (水道) できまません (水道) できまません (水道) できままません (水道) できままままままた。 (水道) できまままままままままままままままままままままままままままままままままままま	を開催し、地方活 宮連携フォーラム 議し、事業の実 けた取組、人材 9年度まで、大球は では、子 では、子 きた。産学官連携 で、定住定着に	割ふ施育 盗の度フリー ・		3回 3回 100.0% 100.0% 主事業として実施 完事事例集」の作。 法議した。 連携の柱としてい 的に地方人材官所 の方に地方人材信 があなど幅広く	成共 事で進ず当に同 業協交学議	3回 1回 33.3 成果の方向性		3 1 3; 今	回 3.3% 後の方向性 4 3 6	⑤ 現	3回 ①	
3 月 記是及	女 見 「果夏をバー	幹産でに 成施し金の なり できません (水道) できまません (水道) できまません (水道) できまません (水道) できません (水道) できまません (水道) できままません (水道) できまません (水道) できままません (水道) できまません (水道) できまません (水道) できまません (水道) できままません (水道) できままままままた。 (水道) できまままままままままままままままままままままままままままままままままままま	を開催し、地方活 宮連携フォーラム 議し、事業の実 けた取組、人材 9年度まで、大球は では、子 では、子 きた。産学官連携 で、定住定着に	割ふ施育 盗の度フリー ・		3回 3回 100.0% 100.0% 主事業として実施 完事事例集」の作。 法議した。 連携の柱としてい 的に地方人材官所 の方に地方人材信 があなど幅広く	成共 事で進ず当に同 業協交学議	3回 1回 33.3 成果の方向性		3 1 3;	回 3.3% 後の方向性 ④ 3	5	3回 ①	
3 月 記是及て	女 見 「果夏をバー	幹産でに 成施し金ので 成施し金ので はない ない はい はい ない はい ない はい ない はい	を開催し、地方活動を開催し、地方活動を開催し、地方活動を受ける。 まままま では 大田組、人材 は 大田組、人材 は 大田 は 大	割ふ施育 盗の度フリー ・		3回 3回 100.0% 100.0% 主事業として実施 完ままして実施 でのままた、会ののでは、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は	成共 事で進ず当に同 業協交学議	3回 1回 33.3 成果の方向性		3 1 3; 今	回 3.3% 後の方向性 ④ 3 ⑥	⑤ 現料 維才	3回 ① ・ 大寺	
3 万男 認是及てご書句	収息 果真をが女害を	幹産でに 成施し金ので 成施し金ので はない ない はい はい ない はい ない はい ない はい	を開催し、地方活 宮連携フォーラム 議し、事業の実 けた取組、人材 9年度まで、大球は では、子 では、子 きた。産学官連携 で、定住定着に	割ふ施育 盗の度フリー ・		3回 3回 100.0% 100.0% 主事業として実施 完事事例集」の作。 法議した。 連携の柱としてい 的に地方人材官所 の方に地方人材信 があなど幅広く	成共 事で進ず当に同 業協交学議	3回 1回 33.3 成果の方向性		3 1 3; 今	回 3.3% 後の方向性 4 3 6	⑤ 現料 維才	3回 ① ・ 大寺	
3 月 記是及て	女 と 果真をが女害を 記	幹産でに 成施し金ので 成施し金ので はない ない はい はい ない はい ない はい ない はい	を開催し、地方活動機関では、地方活動機関では、地方活動し、地方活動した取組、人材のでは、大のでは、大のでは、できた、産業に、企業に、企業に、関係では、関係では、関係では、関係では、関係では、関係では、関係では、関係では	割ふ施育 盗の度フリー ・		3回 3回 100.0% 100.0% 主事業として実施 完ままして実施 でのままた、会ののでは、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は	成共 事で進ず当に同 業協交学議	3回 1回 33.3 成果の方向性		3 1 3; 今	回 3.3% 後の方向性 ④ 3 ⑥	⑤ 現料 維才	3回 ① ・ 大寺	

<u> </u>	灰	30	牛,			シート	課·局·室·所(労働課		企業	立地推進室		No	203
施				大項目(政策				項目					1	小項目			
第	4			産業•観			24 多	様な側	助くは	場の確		1		産学	官連携		
策体系				実施計画名						事	務事業	美名				重	点P
系	9			産学公連携推	進事業		3	「山	口頁	東京理	科大学	事例集。]作成	事業		1-	(2)
	H29:	在 庶	产:	学官連携国業を増	き進する#	∹یک اا∟⊏	┃ ┃ □東京理科大学教										
	員の	研究	内容	字をまとめたシース	ヾ集を作り	或した。H	30年度は、これま	対象	را ا	大学、1	企業						
事							リ集を作成し、事業 、今後、産学官連										
	携を	·问() ·円滑	に進	める手段とする。	グケにし	. (000,	、フ仮、圧于日廷	- cn		± +n +n	/11. ///- 1 =	. L フ 士 光	-	- \ <i>L</i> '			
概								手段	1	育羾掟	供寺に	よる事業	ミマツ	ナンク			
要																	
								意図	1 7	大学の	技術を	企業とマ	ッチン	ノグさせるこ	とで産	業振興に	資する
							1100			1100			110	20		1104	
							H28 決算額(円)		:1	H29 P算額		:±	H3 a 笛 ø	(円)		H31 予算額	
				山陽小野田市産学官選	1 维 维 准 拉 1	*全補助全	人 并识(1)		I)	(升识)	(11)	1)	八开切	216.000		了并识	(11)
		支	.	山胸小野田巾座于日及	三1551年足 1330年	我 五 冊 切 並								210,000			
		出													_		
京	表	内]														
	H	訴	7														
				合 計				0)		216,000			0
				国庫支出金										108,000			
		財		県支出金													
l _ë	裁		割	地方債													
7	ž.	内訳	合	その他				_									
		ш		一般財源								1		108,000			
				合 計				0				0		216,000			0
					l			U				<u>/</u> 人工数	1 1	件費(円)	-	- / 1 ***	I
É	会計	種別		一般	臨	時		ŀ	H 30	0 人件	費	<u>人工致</u> 0.1	_		3	交付税 算入	有
									. F	段:目	煙 山	0.1 段:実績		577,769 设: 達成率		开八	
		;	壬重	指標又は成果	指煙		H28		<u>'</u>	H29		· 大根	H3			H3 ⁻	1
			U 3).	加州人区从木	10.1%		1120			1120			1.0			0	
1	車加	引生	ጉሥ	■成数		活動							1.0				
'	→ 10	ツ未り	<i>/</i> /11	一八奴		/ 白刬											
							1	_					100			500	
				t - ster									50	_		500)
2	事份	列集(ひ酉	己布数		活動							50	_			
													100	.0%			
3																	
	L																
			集	を作成したばか	りであり	しっか	りと周知に努め	てい	T				今後	後の方向性			
		< 。							j								
万	戉										拡充			4	2	1	~
身	龙 果															_	
										成田	現状			3	⑤	-	
										木の	維持			•	9	-	
		今後	は	、新しい取組事	例に併せ	せて事例	集の内容も更新	折して	1	果の方							
	果	いき	、理	₹科大学と市内:	企業及び	が市外企	と業の連携促進る	を後押		向 性	縮小			6			
	夏	しす	る 賃	資料となるよう努	i める。					11生						_	
7	支 ブ										休廃	7					
Ę	女										止	1					
훋	女 善											1			現物	4	
j	₹											皆洞	苋	縮小	維持		拡大
				_			A		4	/				_ = 1 != -			
		110	1年											コスト投入	の方向	11年	
		по	7 —	度目標達成度			Α		/							- 1-	
	記項			生推進交付金	巨栗		A									,	

<u> </u>	<u> </u>	30 :	年)	芟 事務事業		シート	諜・局・				商工	労働記	課	企	業立地推進室 		No	204
施				大項目(政策							施策)	n / 🗀			小項目			
策	4			産業・観光			24	多	悚る	ょ働く	場の確		业力	1	産字[字連携(± c
策体系				実施計画名									業名				里	点P
糸	9			産学公連携推	進事業		5		j	産学	官連携	推進	フォー	ラム開	催事業			
事	進め	でい 著名	く必な講	は大学の公立化を 要があるが、これ。 師を招聘し、市民 に向けた意識形成	まで成功(、企業向	列はない けの講演	。産学官 G会を実施	連携につ 『し、産学	対	象	市民、:	企業、	、大学					
業	題解	津決に	向け	こののた思誠形成た た糸口や技術開発 産学官連携推進を	発につなれ	がるヒント	となるもの	のとし、当		段	講演会	・、フォ	⊦−∋⊿	ムの開作	催			
女									意	図			推進に		た意識形成、樹	幾運釀原		
								H28			H29		_		H30	_	H3	
				 報償費				算額(円))		決算額	(円)	-	决 身	算額(円) 8,492	-	予算額	100,000
		支		印刷製本費									+		,	-		
		出出											_		81,000	<u> </u>		100,000
京	表	内]	消耗品費									4		18,360	<u> </u>		50,000
	Ħ	訴	!							<u> </u>								
													\perp					
				合 計					0				0		107,852			250,000
				国庫支出金											53,926			125,000
		財	chu!	県支出金														
肩	表	源内	割合	地方債														
7	7	訳		その他														
				一般財源											53,926			125,000
				合 計					0				0		107,852			250,000
	ᄉᆂᆚ	1手 日1		án	फ	n±.					20 L IA	弗	人工	.数	人件費(円)	3	を付税	
3	云訂	種別		一般	追	時				н	30 人件	- 貧		0.2	1,155,538		算入	有
										ЖЈ	上段:目		中段:写		下段:達成率			
	ı	Ï	古動	指標又は成果	指標		ı	H28			H29	9			H30		Н3	
		_		- 55 44											1回		1 🖪	
1	フォ 	-ーラ	<u>ل</u> ا	の開催		活動									1回			
															00.0%			
										.					80人 ·		80,	\
2	フォ	-ーラ	ム	参加者数		活動				 					47人			
							ļ							į	58.8%			
										<u> </u>						,,,,,,,,,,		
3										ļ						,,,,,,,		
				れた企業におい										4	う後の方向性			
		と関	- じゅ わっ	どのような研究で oていけばよいの	としてい ひかを知	ついか、 つてもに	、	こいよう バできた	i〜ブ 。	八子						<u> </u>	, _	
Į.	戊								-			拡	充		4	2		2
5	果										成							
											発の方	現業維持			3	⑤		
		古か	〈 介	業と山口東京理	利士学	のパイ	プ犯レナト	い 彦尚	台:	亩	の	H						
是	果頃	携を を図	推注 るこ	進していくにあた ことが重要となる	より、ます	げは意諳	機成や	機運の	高ま	り	向性	縮	小		6			
7	ひじん	必要	きが	ある。								休月)				
日	发															現物	Ŀ	
9	耟													皆減	縮小	維持		拡大
		H30)年	度目標達成度			()							コスト投入	の方向]性	
	記項	地方	1創:	生推進交付金哥	事業													

<u>半</u>	及	30 年	度 事務事業		シート				労働課		商.	工労働係			o 205
施			大項目(政策				<u> </u>		- /			小項目			
策	4		産業•観			24 多	様な働	〈場の確			4	就業	対策	の促進	
体			実施計画名	<u> </u>				事	務事為	美名				1	i点P
体系	4		就業対策推過	進事業		4 子	育て女	生等就踊	敞応援	事業(再	就職事	€践研修)		2	- (1)
	≪± ₩	£ 山≠	等による離職から		- 圣胡士			1							
			寺による離戦から るために必要な知				対象	結婚、出	産など	こより、そ	かかを得	ず離職したす	女性で	再就職を	希望する者
事	し、	地元事	業所に就業できる	ように支	援する。	また、託児サービ	7.325			- , , .					, , , .
3112	スの)提供な	ど、子育て女性に	配慮し、	本事業に	こ参加しやすい環									
	児で る。	「釜1佣9	る。事業について	は、安計	[争来白	と次正し、夫他9	手段	業務委	託によ	る再就	職実践	研修の開	催		
要	٥														
							意図	再就職	の意欲	ある女性	生を支持	爰し、本市の	の就業	美対策を推	進する。
						H28		H29			H3			H:	
			T			決算額(円)	_	決算額		_	決算額			予算額	
			就労支援業務	委託料		2,500,	000	2,	500,000	0		2,500,000			2,500,000
		支													
岩	裁	出内													
H	Ĥ	訳													
		ш													
			<u></u>	L		2.500	000	2	E00 000	2		2 500 000	l		2 500 000
						2,500,	000	2,	500,000	J		2,500,000			2,500,000
		_ ,	国庫支出金				_			_					
		財源割	県支出金										l L		
点	表		地方債												
	λ	訳	その他	H28.29:地址 進事業助展		1,000,	000	1,	000,000	0		2,500,000			2,500,000
			一般財源	22 7 3 7 7	× ==	1,500,	000	1,	500,000	0					
			<u> </u>	-		2,500,		2	500,000	1		2.500.000	lt		2.500.000
			1	Ī		2,000,		,		人工数	I J. (牛費(円)	lŀ		2,000,000
2	会計	種別	一般	臨	時		Н	30 人件	·費 🗕	0.2	_	1,444,423	ш	交付税 算入	無
						J	×	上段:目	煙 中	0.2 段:実績		1, 111,12 5 ::達成率	L	21-24	
		活動	動指標又は成果	指標		H28		H29		7.7(1)	H3		ΙГ	н	31
	Г					15人		15人			15,		ı	15	
1	参 [†]	山人数	(,		成果	11人		6人					ľ		
l	2"	111/1/32			12.2	73.3%		40.0			60.0	-			
										-			ŀ	-	20/
						80%		80%			809	%		80	J%
2	研修	多生の	就業率(%)		成果	63.6%		66.7	%		55.6	3%			
						79.5%		83.4	%		69.5	5%			
3													ľ		
													ľ		
		平成30	0年度は、事業の)周知を	強化した	ことで昨年度に	比べ				会 沒	の方向性			
			が増加した。子	育て中の	の女性が	「多いことから4」	月に子		1	_	7 12	TI [-1 [CVO.	_	<u> </u>	
					た!一桶コ	キー・しかを付え	(多い		++ *		(4)	2	V (D
	.().	供を保	育園等に入園さ						1// TT.					,	
		供を保 ため、	3月末時点での前	就業率に	は目標値	を下回っている	が、現		拡充 						
		供を保ため、 在の季	3月末時点での記 託事業者が掲げ	就業率は ずる10年	は目標値 ∈間就業	を下回っている 支援メニューの	が、現	成						-	
		供を保ため、 在の季	3月末時点での前	就業率は ずる10年	は目標値 ∈間就業	を下回っている 支援メニューの	が、現	成果	現状	Н		3	⑤	- 1	
		供を保ため、 たのる 主希望	3月末時点での記 記事業者が掲げ 記者は着実に就取	就業率は ずる10年 哉につな	は目標値 ■間就業 こがってし	を下回っている 支援メニューの いる。	が、現 中で就	成果の古		Н		3	5	Ц	
	₹	供を保たののでは、	3月末時点での記 託事業者が掲げ 記者は着実に就取 雇用情勢が回復	就業率は ずる10年 哉につな むしており	は目標値間就業がっていた。	を下回っている 支援メニューの いる。 失業している女	が、現 中で就 性の割	果の方	現状維持				5	4	
		供を保たののでは、	3月末時点での記 記事業者が掲げ 記者は着実に就取	就業率は ずる10年 哉につな むしており	は目標値間就業がっていた。	を下回っている 支援メニューの いる。 失業している女	が、現 中で就 性の割	成果の方向性	現状			3 6	5	ł	
男	₹	供た在業近合る引き、派ののでは、のでは、できますが、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは	3月末時点での記 記事業者が掲げ 選者は着実に就取 雇用情勢が回復 び少しているため 記き、事業の周知	就業率は ボる10年 能につな しており 当該事事	は目標値 に に に に に に に に に に に に に に に に に に に	を下回っている 支援メニューの いる。 失業している女 参加者が減少し こ、再就職支援	が、現 中で就 性の 割 てい こあわ	果の方向	現状維持縮小				5	4	
男 誤	果り、一果頃及び	供た在業 近合る引せ、派 「近合る引せ、派 「続ス	3月末時点での記 記事業者が掲げ 選者は着実に就り 雇用情勢が回復 び少しているため 記を、事業の周知 キルアップや非ご	就 業 本 ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま	は目標値 に い に に に に に に た の で る と と し い る で る り る り る り る り る り る り る り る り る り	を下回っている 支援メニューの いる。 失業している女 参加者が減少し こ、再就職支援 員化などを支援	が、現 中で就 性てい あき そできる	果の方向	現状持縮小体廃				(5)		
男 誤	果り、一果頃及び	供た在業 <u>近合る引せツ</u> をめの希 年が。き、一 よった。	3月末時点での記 記事業者が掲げ 選者は着実に就取 雇用情勢が回復 び少しているため 記き、事業の周知	就 業 本 ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま	は目標値 に い に に に に に に た の で る と と し い る で る り る り る り る り る り る り る り る り る り	を下回っている 支援メニューの いる。 失業している女 参加者が減少し こ、再就職支援 員化などを支援	が、現 中で就 性てい あき そできる	果の方向	現状維持縮小				(5)		
男 誤	果り、一果頃及び	供た在業 近合る引せ、派 「近合る引せ、派 「続ス	3月末時点での記 記事業者が掲げ 選者は着実に就り 雇用情勢が回復 び少しているため 記を、事業の周知 キルアップや非ご	就 業 本 ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま	は目標値 に い に に に に に に た の で る と と し い る で る り る り る り る り る り る り る り る り る り	を下回っている 支援メニューの いる。 失業している女 参加者が減少し こ、再就職支援 員化などを支援	が、現 中で就 性てい あき そできる	果の方向	現状持縮小体廃	7		6	IJ	見状	# +
男 誤	果	供た在業 <u>近合る引せツ</u> をめの希 年が。き、一 よった。	3月末時点での記 記事業者が掲げ 選者は着実に就り 雇用情勢が回復 び少しているため 記を、事業の周知 キルアップや非ご	就 業 本 ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま	は目標値 に い に に に に に に た の で る と と し い る で る り る り る り る り る り る り る り る り る り	を下回っている 支援メニューの いる。 失業している女 参加者が減少し こ、再就職支援 員化などを支援	が、現 中で就 性てい あき そできる	果の方向	現状持縮小体廃				IJ	見状 維持	拡大
男 誤	果り、一果頃及び	供た在業 近合る引せツあ 年が。き、一る 、	3月末時点での記 記事業者が掲げ 選者は着実に就り 雇用情勢が回復 び少しているため 記を、事業の周知 キルアップや非ご	就 業 本 ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま	は目標値 に い に に に に に に た の で る と と し い る で る り る り る り る り る り る り る り る り る り	を下回っている 支援メニューの いる。 失業している女 参加者が減少し こ、再就職支援 員化などを支援	が、現 中で就 性てい あき そできる	果の方向	現状持縮小体廃	7		6	玛	推持	拡大
男に表示しています。	果	供た在業 近合る引せツあ 年が。き、一る 、	3月末時点での記 記事業者が掲げ 選者は着実に就理 雇用情勢が回復 び少しているため き、事業の周知 キルアップや非ご を盛り込むなど	就 業 本 ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま	は目標値 に い に に に に に に た の で る と と し い る で る り る り る り る り る り る り る り る り る り	を下回っている 支援メニューの いる。 失業している女 参加者が減少し こ、再就職支援は 責援も検討するが 支援も検討するが	が、現 中で就 性てい あき そできる	果の方向	現状持縮小体廃	7		6 縮小	玛	推持	拡大
男に記述るのでは、一、特には、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は	果り、一果頃及び	供た在業 近合る引せツあ 年が。き、一る 、	3月末時点での記 記事業者が掲げ 選者は着実に就理 雇用情勢が回復 び少しているため き、事業の周知 キルアップや非ご を盛り込むなど	就 業 本 ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま	は目標値 に い に に に に に に た の で る と と し い る で る り る り る り る り る り る り る り る り る り	を下回っている 支援メニューの いる。 失業している女 参加者が減少し こ、再就職支援は 責援も検討するが 支援も検討するが	が、現 中で就 性てい あき そできる	果の方向	現状持縮小体廃	7		6 縮小	玛	推持	拡大

	戍	30 平			ソート	課・局・室・所(⋅			労働課	Ī	商工労働係			No	206
施			大項目(政策				<u> 項目(</u>)		- /		小項目				
策	4		産業・観光			24 多	様な働	く場の確		4	就業	対策	仮促進		
策体系			実施計画名			 		手	務事業	名				重点	Р
系	4		就業対策推進	進事業		5 「さんようおく	のだ就職	フェア」・	「山陽小!	野田市合同	就職面接会」開	見催 等	事業		
			フーク・商工会議院										•		
			「就職面接会」を「 ことで、地元企業 <i>0</i>				対象	市内企	:業及び [.]	一般求職者	Í				
事	地元	定着を	目指す。												
業概	• 京	扰職フェ?	ア又は面接会:8月	及び2月	頃実施予	予定	手段	「就職」	フェア」又	(は「就職配	面接会」の開催	崔			
要															
							意図	本市企	業のPR	や人材確何	呆、求職者の	市内	就業を	支援す	ける。
						1100		110	`		100			101	
						H28 決算額(円)		H29 決算額			H30 額(円)			-131 - 額(円	٦)
			印刷製本費			八 并识(1)		人并 识	(1 1)	<u> </u>	36.720		J' JT		1,000
		支	手数料								29,160				0.000
	_	出	丁 奴 科								29,100				0,000
原 日	哉 出	内訳													
	_	八													
			合 計				0		0		6E 000			7	1,000
				1			U		U		65,880			,	1,000
		B→	国庫支出金			1									
		財 源 割	県支出金												
岸	表入	内合	地力頂												
		訳	その他												
			一般財源								65,880				1,000
			合 計				0		0		65,880				1,000
		T-E	,_	l				30 人件	. 典 📘 /	【工数 .	人件費(円)		交付税		無
3	会計	種別	一般	臨	i時		П	30 AT	. 其	~ ~ =	0 000 400		告了		
3	会計	種別	一般	臨	i時					0.35	2,022,192		算入		711.
9	会計				i時 ———	H28		上段:目	標中段	设:実績 下	段:達成率				,,,,,
3	会計		一般 一般 おおけい 一般 おおけい かんしょう かいしん かいしん かんしん かんしん かんしん かんしん かんしん かんしん		· 時	H28 30社		上段:目 H29	標 中段 9	2:実績 下	段:達成率 130		F	131	<i></i>
1	参加	活動	 	指標		30社		上段:目 H29 80社	標 中段 9 1	g:実績 下 ├	段:達成率 130 '0社		F		
1	参加	活動	が指標又は成果:	指標	成果	30社 32社		上段:目 H29 80社 62社	標 中段 9 ±	t : 実績 下 	段:達成率 130 10社 18社		F	131	
1	参加	活動	 	指標		30社 32社 106.7%		上段:目 H29 80社 62社 77.5	標 中段 9 t t	☆:実績 下 ト え 8	段:達成率 130 0社 8社 2.9%		F 7	131	
1	参加(京	活動の事業所就職フェ	 	指標	成果	30社 32社 106.7% 100人		上段: 目 H29 80社 62社 77.5 200。	標 中段 分 注 注 %	b: 実績 下 	段:達成率 130 70社 18社 2.9%		F 7	131	
1 2	参加(京	活動	 	指標		30社 32社 106.7% 100人 112人		上段:目 H29 80社 62社 77.5 200。	標 中段 分 士 士 % 人	は:実績 下 ト で を 8 2	段:達成率 130 0社 8社 2.9% 00人		F 7	131	
1	参加(京	活動の事業所就職フェ	 	指標	成果	30社 32社 106.7% 100人		上段: 目 H29 80社 62社 77.5 200。	標 中段 分 士 士 % 人	は:実績 下 ト で を 8 2	段:達成率 130 70社 18社 2.9%		F 7	131	
1 2	参加(京	活動の事業所就職フェ	 	指標	成果	30社 32社 106.7% 100人 112人		上段:目 H29 80社 62社 77.5 200。	標 中段 分 士 士 % 人	は:実績 下 ト で を 8 2	段:達成率 130 0社 8社 2.9% 00人		F 7	131	
1	参加(京	活動の事業所就職フェ	 	指標	成果	30社 32社 106.7% 100人 112人		上段:目 H29 80社 62社 77.5 200。	標 中段 分 士 士 % 人	は:実績 下 ト で を 8 2	段:達成率 130 0社 8社 2.9% 00人		F 7	131	
1 2	参加(京	活動 即事業所 就職フェ 即者数(大学 (社) (社) (大学) (社) (大学) (社) (大学) (大学) (大学) (大学) (大学) (大学) (大学) (大学	指標	成果	30社 32社 106.7% 100人 112人 112.0%	×-	上段:目 H29 80社 62社 77.5 200。	標 中段 分 士 士 % 人	は:実績 下 1 2 1 5	段:達成率 130 70社 18社 2.9% 00人 10人 5.0%		F 7	131	
1 2	参加(京	活動 四事業所 就職フェ 一名数(平成27 じての。	加指標又は成果: 所数(社) ア又は面接会を 人) 「年度に事業を開 就職件数は、1回	指標計)の開催して「日本の開催して」という。	成果成果	30社 32社 106.7% 100人 112人 112.0% si該面接会・フェー 2~3件程度あり	※ アを通	上段:目 H29 80社 62社 77.5 200。	標 中段 分 士 士 % 人	は:実績 下 1 2 1 5	段:達成率 130 0社 8社 2.9% 00人		F 7	131	
1 2 3	参加	活動 四事業所 就職フェ 一名数(平成27 じての。	加指標又は成果: 所数(社) ア又は面接会会 人)	指標計)の開催して「日本の開催して」という。	成果成果	30社 32社 106.7% 100人 112人 112.0% si該面接会・フェー 2~3件程度あり	※ アを通	上段:目 H29 80社 62社 77.5 200。	標 中段 分 士 士 % 人	は:実績 下 1 2 1 5	段:達成率 130 70社 18社 2.9% 00人 10人 5.0%	2	20	131	
1 2 3	参加参加	活動 四事業所 就職フェ 一名数(平成27 じての。	加指標又は成果: 所数(社) ア又は面接会を 人) 「年度に事業を開 就職件数は、1回	指標計)の開催して「日本の開催して」という。	成果成果	30社 32社 106.7% 100人 112人 112.0% si該面接会・フェー 2~3件程度あり	※ アを通	上段:目 H29 80社 62社 77.5 200。	標 中的	は:実績 下 1 2 1 5	刊:達成率 130 10社 8社 2.9% 00人 10人 5.0%	2	20	00人	
1 2 3	参加	活動 四事業所 就職フェ 一名数(平成27 じての。	加指標又は成果: 所数(社) ア又は面接会を 人) 「年度に事業を開 就職件数は、1回	指標計)の開催して「日本の開催して」という。	成果成果	30社 32社 106.7% 100人 112人 112.0% si該面接会・フェー 2~3件程度あり	※ アを通	上段: 目 H29 80名 62名 77.5 200。 135。 67.5	標 中的	は:実績 下 1 2 1 5	刊:達成率 130 0社 8社 2.9% 00人 10人 5.0%		20	00人	
1 2 3	参加参加	活動 四事業所 就職フェ 一名数(平成27 じての。	加指標又は成果: 所数(社) ア又は面接会を 人) 「年度に事業を開 就職件数は、1回	指標計)の開催して「日本の開催して」という。	成果成果	30社 32社 106.7% 100人 112人 112.0% si該面接会・フェー 2~3件程度あり	※ アを通	上段: 目 H29 80名 62名 77.5 200。 135。 67.5	標 中的 計 計 % 人 人 %	は:実績 下 1 2 1 5	刊:達成率 130 10社 8社 2.9% 00人 10人 5.0%	2 5	20	00人	
1 2 3	参加参加	活動 中就 本数 (でで、 がで、 がで、 がない。 がない。 がない。 がない。 がない。 がない。 がない。 がない。	本語標又は成果: 「数(社) 「アスは面接会会」 人) 「年度に事業を開 就職件機にです。 「での雇用確保にです。	指標 計) 引始し開始 で に に に に に に に に に に に に に に に に に に	成果 成果 いきにいる。	30社 32社 106.7% 100人 112人 112.0% i該面接会・フェー 2~3件程度あり	水・水・水・水・水・水・水・水・水・水・水・水・水・水・水・水・水・水・水・	上段: 目 H29 80ネ 62ネ 77.5 200。 135。 67.5 成果 の方	標 中的 計 計 % 人 人 % 拡充	は:実績 下 1 2 1 5	刊:達成率 130 0社 8社 2.9% 00人 10人 5.0%		20	00人	
1 2 3	参(参)	正式 事職 本数 成で業 年頃の で () に向	 	指標計)のおいては、「現代」では、「現代」に、「現代」では、「現代」に、、「現代」に、「現代」に、、、、「現代」に、、、「現代」に、、、「現代」に、、、「現代」に、、、「現代」に、、、「現代」に、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、	成果 成果 以降つる。 影でいる。 をもなる。	30社 32社 106.7% 100人 112人 112.0% 3該面接会・フェランション・フェランション・フェランション・フェランション・フェラン・フェラン・フェラン・フェラン・フェラン・フェラン・フェラン・フェラ	アを市内 者が減	上段: 目 H29 80ネ 62ネ 77.5 200。 135。 67.5 成果の方向	標 中的 計 計 % 人 人 % 拡充	は:実績 下 1 2 1 5	刊:達成率 130 0社 8社 2.9% 00人 10人 5.0%		20	00人	
1 2 3 原見	参(参	和就	対指標又は成果:	指標 計) 別のないでは、 に在は、 が施水・ に発する に表する に表する に表する に表する に表する に表する に表する に表	成果以にていい。このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、	30社 32社 106.7% 100人 112人 112.0% 3該面接会・フェランション・フェランション・フェランション・フェランション・フェラン・フェラン・フェラン・フェラン・フェラン・フェラン・フェラン・フェラ	アル、 者午傾	上段: 目 H29 80ネ 62ネ 77.5 200。 135。 67.5 成果 の方	標 中野	は:実績 下 1 2 1 5	授:達成率 130 0社 58社 2.9% 00人 10人 5.0%		20	00人	
1 2 3 万男	参(参	一	大会社の 本語標文は成果: が指標文は成果: が指標文は成果: が数(社) ででででである。 ででででできない。 でででは、これでは、これででできる。 ででできる。 ででできる。 ででできる。 ででできる。 でできる。 でできる。 でできる。 でできる。 でできる。 でできる。 でできる。 でできる。 でできる。 でできる。 でできる。 でできる。 でできる。 でできる。 でできる。 でできる。 でできる。 でできる。 でい。 でいる	指標	成果以にている。をは、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般で	30社 32社 106.7% 100人 112人 112.0% 3該面接会・フェランション・フェランション・フェランション・フェランション・フェラン・フェラン・フェラン・フェラン・フェラン・フェラン・フェラン・フェラ	アル、 者午傾	上段: 目 H29 80ネ 62ネ 77.5 200。 135。 67.5 成果の方向	標 中 5	は:実績 下 1 2 1 5	授:達成率 130 0社 58社 2.9% 00人 10人 5.0%		20	00人	
1 2 3 万男	参(参	一	大会により、 「大会」に対しては、 「大会」に対しては、 「大会」に対しては、 「大会」に対しては、 「大会」に対しては、 「大会」に対しては、 「大会」に対しては、 「大会」に対しては、 「できる」に対しては、 「できる」に対しては、 「できる」に対しては、 「できる」に対しては、 「できる」に対しては、 「できる」に対しては、 「できる」に対しては、 「できる」に対しては、 「できる」に対しては、 「できる」に対しては、 「できる」に対しては、 「できる。 「できる。 「でき	指標	成果以にている。をは、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般で	30社 32社 106.7% 100人 112人 112.0% 3該面接会・フェランション・フェランション・フェランション・フェランション・フェラン・フェラン・フェラン・フェラン・フェラン・フェラン・フェラン・フェラ	アル、 者午傾	上段: 目 H29 80ネ 62ネ 77.5 200。 135。 67.5 成果の方向	標 中野	文: 実績 下 	授:達成率 130 0社 58社 2.9% 00人 10人 5.0%		20	00人	
1 2 3 万男	参(参	一	大会社の 本語標文は成果: が指標文は成果: が指標文は成果: が数(社) ででででである。 ででででできない。 でででは、これでは、これででできる。 ででできる。 ででできる。 ででできる。 ででできる。 でできる。 でできる。 でできる。 でできる。 でできる。 でできる。 でできる。 でできる。 でできる。 でできる。 でできる。 でできる。 でできる。 でできる。 でできる。 でできる。 でできる。 でできる。 でい。 でいる	指標	成果以にている。をは、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般で	30社 32社 106.7% 100人 112人 112.0% 3該面接会・フェランション・フェランション・フェランション・フェランション・フェラン・フェラン・フェラン・フェラン・フェラン・フェラン・フェラン・フェラ	アル、 者午傾	上段: 目 H29 80ネ 62ネ 77.5 200。 135。 67.5 成果の方向	標 中 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日	文: 実績 下 	授:達成率 130 0社 68社 2.9% 00人 10人 5.0% 後の方向性 ④ 3	(5)	20	131 00社 000人	
1 2 3 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5	参(参	一	大会社の 本語標文は成果: が指標文は成果: が指標文は成果: が数(社) ででででである。 ででででできない。 でででは、これでは、これででできる。 ででできる。 ででできる。 ででできる。 ででできる。 でできる。 でできる。 でできる。 でできる。 でできる。 でできる。 でできる。 でできる。 でできる。 でできる。 でできる。 でできる。 でできる。 でできる。 でできる。 でできる。 でできる。 でできる。 でい。 でいる	指標	成果以にている。をは、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般で	30社 32社 106.7% 100人 112人 112.0% 3該面接会・フェランション・フェランション・フェランション・フェランション・フェラン・フェラン・フェラン・フェラン・フェラン・フェラン・フェラン・フェラ	アル、 者午傾	上段: 目 H29 80ネ 62ネ 77.5 200。 135。 67.5 成果の方向	標 中 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日	文: 実績 下 	授:達成率 130 0社 58社 2.9% 00人 10人 5.0%	(5)	20	00人	
1 2 3 万男	参(参	Tan ()「事職 者 成て業 年傾のに催加 年頃のあるで事 で	大会社の 本語標文は成果: が指標文は成果: が指標文は成果: が数(社) ででででである。 ででででできない。 でででは、これでは、これででできる。 ででできる。 ででできる。 ででできる。 ででできる。 でできる。 でできる。 でできる。 でできる。 でできる。 でできる。 でできる。 でできる。 でできる。 でできる。 でできる。 でできる。 でできる。 でできる。 でできる。 でできる。 でできる。 でできる。 でい。 でいる	指標	成果以にている。をは、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般で	30社 32社 106.7% 100人 112人 112.0% 3該面接会・フェランション・フェランション・フェランション・フェランション・フェラン・フェラン・フェラン・フェラン・フェラン・フェラン・フェラン・フェラ	アル、 者午傾	上段: 目 H29 80ネ 62ネ 77.5 200。 135。 67.5 成果の方向	標 中 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日	文: 実績 下 	授:達成率 130 0社 68社 2.9% 00人 10人 5.0% 後の方向性 ④ 3	5	見状維持	131 00社 000人	
1 2 3 万男 記是及て改善労	参(参) ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	Tan ()「事職 者 成て業 年傾のに催加 年頃のあるで事 で	対指標又は成果: が指標又は成果: が数(社) が数(社) では、	指標	成果以にている。をは、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般で	30社 32社 106.7% 100人 112人 112.0% (該面接会・フェン 2~3件程度あり あり、参加求職 る2部構成(午前 来場数が激減する 部を廃止し、1音	アル、 者午傾	上段: 目 H29 80ネ 62ネ 77.5 200。 135。 67.5 成果の方向	標 中 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日	文: 実績 下 	刊: 達成率 130 10社 8社 2.9% 00人 10人 5.0% - 後の方向性 4 3 6	5	見状維持	131 00社 000人	
1 2 3 5 5 1 1 1 1 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	参(参	Tan ()「事職 者 成て業 年傾のに催加 年頃のあるで事 で	対指標又は成果: が指標又は成果: が数(社) が数(社) では、	指標	成果以にている。をは、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般で	30社 32社 106.7% 100人 112人 112.0% (該面接会・フェン 2~3件程度あり あり、参加求職 る2部構成(午前 来場数が激減する 部を廃止し、1音	アル、 者午傾	上段: 目 H29 80ネ 62ネ 77.5 200。 135。 67.5 成果の方向	標 中 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日	文: 実績 下 	刊: 達成率 130 10社 8社 2.9% 00人 10人 5.0% - 後の方向性 4 3 6	5	見状維持	131 00社 000人	

<u>半</u>	<u></u>	30 年	度 事務事業		ノート				労働課		商工労働係 —————			No	207
施			大項目(政策				項目(- /		小項目	·— ·	,		
策	4		産業・観:			24 多	様な働	く場の確		4	就業	対策	の促進		
体系			実施計画名	1				事	務事業	:名				重点	įΡ
系	4		就業対策推過	進事業		9	雇用	用開発支	援事業	(サポート	-事業)				
	高年のた	齢者の	が定年を迎え、高年 就業推進は、生活(ほとなっている。そ <i>0</i>	の安定、生のような中	Eきがい(、平成27	の向上、健康増進 年度から、国の施	対象				人材センター				
業概	育児 連携	や介護等 してシル	ルバー人材センター 等の現役世代を支え バー人材センター の活躍の場を創出	える人材派 ·に補助金	《遣事業》	がはじまった。国と	手段	補助金	の交付						
要	<u>,</u>	の同断化	の心唯の物で別は	1980.			意図	センタ- 大	一の経営	总基盤安定	による高齢者	が就	:業機会	≩確係	 _{民、拡}
						H28		H29			H30			H31	
						決算額(円)		決算額	(円)	決算	[額(円)		予算	[額(円)
			高年齢者就業機会	確保事業費	貴補助金	2,500,	000	2,	500,000		2,900,000			3,10	00,000
		支													
蒜	ŧ	出													
出出	ĸ H	内 訳													
		八										ŀ			
												-			
			合 計			2,500,	000	2,	500,000		2,900,000			3,1	00,000
			国庫支出金												
		財	県支出金												
蒜	=	源割	地方債												
7		内合訳	その他				_					-			
	`	八				0.500	200		500.000		2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	-		0.4	00.000
			一般財源			2,500,	_		500,000		2,900,000				00,000
			合 計	1		2,500,	000	2,	500,000		2,900,000			3,10	00,000
_	>≡∔	種別	一般	臨	#		_	30 人件	· _弗 丿	して数	人件費(円)		交付和	锐	無
2	三百二	作生 刀リ	以文	Щпр	μij		- 1"	30 XII	·貝	0.05	288,885		算入		////
							Ж	上段:目	標 中段	段:実績 T	、段:達成率				
		活動	カ指標又は成果	指標		H28		H29	9	1	H30			1 31	
				3 1/4		できるだけ多	<	できるだ	け多く	できる	るだけ多く		できる	るだけ	/多く
1	ンバ		、材センター会員	釵	活動	501人		480,	人	4	74人				
		,													
						できるだけ多	<u> </u>	できるだ	け多く	できる	がけ多く		できる	ろだけ	名く
2	祖元等	中主李章	受注件数		成果	55件		42件			50件			<i></i>	
_	W()	三十木又	乙工什奴		八木	JJ1T		421	Г		JU T				
							_								
						できるだけ多		できるだ			らだけ多く		できる	らたけ	「多く
3	派道	貴事業就	尤業延人員		成果	4,978人		5,374	人	5,	318人	l l.			
			役社会の実現の				に高			4	後の方向性				
			の活躍の場の閉				л л Л					l			
万	t		長や継続雇用制 保に苦慮してい						拡充		4	2		1	
	~ E		連携したPRなど												
		努めて						成	現状						
								果の	維持		3	(5)	~		
		働/音 9	次のある高年齢	老が汗頭	思でキス	分の大宝田オス	t-1h	果の方							
部	₽		場の開拓は急剤					向	縮小		<u>6</u>				
足	木 百	要があ		,, ,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,			.,_	性	WILL 3						
万	<u></u>								/ + 成						
7),								│ 休廃 │ 止	7					
了 全	女								Ш,						
改善	=									皆減	縮小		見状	+-	広大
										日/队	M∃√1,	斜	推持	1).	
		H30年	度目標達成度			С		1/				の方	 「向性		
												- , ,			
北 丰	記														
事															,

<u> </u>	戍	30	年,	<u></u> 事務事業		シート			/1/		労働課		R P	剪工労働係	/ # 1 =	No	208
施	_			大項目(政策				中項目 +** <i>+</i> >#			· /D			小項目			
策	4			産業・観決 実施計画名			24 多	「様な性	切く	場の確	孫 務事業	· <i>I</i> 7	4		対策の		±ρ
策体系																1	点P
糸	4			就業対策推進	售事業		7			中小:	企業支	爰セ	ミナー			1-	-(3)
事	られいて	るよのセ	うなミナ	苦労しがちな中小 求人票の書き方 [。] 一を商工会議所の	や、効果	的な情報	発信方法等につ	対象		市内中	小企業					•	
学業概要	業者	を支	援す	する。				手段	Į,	セミナー	一の開作	ŧ					
安								意図]	市内中	小企業	の振	興支援	<u> </u>			
							H28			H29				130		H3	
							決算額(円))	ž	夬算額	(円)		決算	額(円)		予算額	(円)
		-	_									-					
		支 出										!					
岸出	麦	内]														
	Li	部	5														
				A													
				수 計				0			0			0			0
				国庫支出金													
		財源	割	県支出金													
蒝	表	内	合	地方債													
	ζ.	訳		その他													
				一般財源													
				合 計				0			0			0			0
Í	会計	種別	J	一般	臨	時				80 人件	·費 —		.05	人件費(円) 288,885	3	交付税 算入	無
			エギ	北海女儿犬田	七抽		1100	<u> </u>	(上	段:目		殳:実		段:達成率		110	1
		,	古	指標又は成果	旧信		H28 1回			H29				I30 I回		H3 1回	
1	±->		- Д І	開催(回)		活動	1回			1回 1回				10		115	1
'	2	.) –	ןכט-	刑性(凹)		伯勒	100.0%			100.0				1 旦 00.0%	,,,,,,,,,		
							できるだけ多	7	で	きるだり				だけ多く	l	できるだ	1+タ/
2		ナー	-の :	参加事業所数(事業	成果	25事業者			25事業				ド業者		CC 01-	1131
_	者)					八木	23事未行			乙子子	*11		30=	P未1			
3																	
٦															,,,,,,,,,,		
		昨年	E度	は労働基準法の	ひ改正に	よる注	I 意点などを中心	に、中	1				_	後の方向性			
		小道	業	者が注意すべき	事項に				-				7	及の刀円は		T	
月	龙	で、 今後	参加をもっ	口者も増加した。 中小企業者にと	って必要	要なセミ	ナーを実施する	0	l		拡充			4	2	1	
									l	成果の方	現状 維持			3	(5)		
計	果	中小	・企	求人に限らず、? 業者が直面する						向	縮小			6			
是	頁			る必要がある。 、商工会議所や	ν\□ - '	ワークと	·連携 ていふた	ል π		性							
7	^	予算	は	かかっていない	が、幅点						休廃	7					
己喜	女	など)の -	予算化を検討し	たい。				L		止						
喜	春												======================================	∜ ☆ ,1.	現物	_	+++
9	ĸ												皆減	縮小	維持		拡大
		H3	0年	度目標達成度			В							コスト投入	の方向]性	
特事		ゼロ	1予:	算													

<u> </u>	戍	30 年	度 事務事業	評価:	シート	課·局·室·所(係)		労働課	Ę.	5工労働係			No 209
施			大項目(政策				□項目(- /0	-	小項目			·#-
策体系	4		産業・観: 実施計画名			24 多	惊 は 割	く場の確	孫 孫事業	5	劉力	有 備·	祉の推済	重点P
体系														里川口
糸	5		勤労者福祉推	進事業		9 労働福祉	上金融制	削度事業	(離職者	緊急対策:	資金貸付預認	託金))	
	会社	t倒産又	は事業の不振若	しくは縮り	小等によ	り、離職を余儀な	11.7	±// 5±/- ±/-						
		れた万の 全の貸付)生活の安定を図 を行う。	るため、	県や金属	独機関と協力して	対象	離職者	•					
争!		247 5413	21770											
業概							手段	融資制	度支援((金融機関·	へ資金を預言	壬)		
要														
							意図	中小企	業の勤労	労者の生活	安定			
						1100		110	`		100			101
						H28 決算額(円)		H29 決算額			I30 額(円)	łł		H31 「額(円)
			離職者緊急対策	資全貸付	+預託会	八开识(1)		八开识	(11)	八开	识(1)/	ł	J' JI	1,080,000
		支	展现日来心 为来	.Q. W. Q. I.	1 19,00 32							łł		1,000,000
	_	出										łł		
就 出	炗 H	内										▍▐		
	-	訳										▍▐		
				1							•			4 000 000
			合 計	1			0		0		0			1,080,000
			国庫支出金											
		財制	県支出金											
忌	支	内合	地方債											
7		訳	その他	預託金	金元金									1,080,000
			一般財源											
			合 計	-			0		0		0			1,080,000
	스타	種別	一般	臨	咕		П	30 人件	费	、工数	(件費(円)		交付和	
	411	リエカリ	Σ!!	Щ	H.)			00 /(11	2	0.05	288,885		算入	, //K
							\$17	F0. F	I# P					
		汗舌	1.15.14.15日	七抽		ПОО	Ж.	上段:目			段:達成率	 1 [J21
		活動	カ指標又は成果	指標		H28	*.	上段:目 H29			段∶達成率 30		ŀ	- 131
1	Th 2				-		*.	H29	9	Н	30		ŀ	H31
1	融資		が指標又は成果 音への貸付件数		成果	H28 0件	*:		9	Н			ŀ	H31
1	融資				成果		*.	H29	9	Н	30		<u> </u>	H31
-	融資				成果		*-	H29	9	Н	30		ŀ	H31
1 2	融資				成果		×.	H29	9	Н	30		ŀ	H31
-	融貨				成果		**-	H29	9	Н	30		†	H31
2	融資				成果		***	H29	9	Н	30		ŀ	H31
-	融資				成果		***	H29	9	Н	30		ŀ	H31
2		資希望者	舌への貸付件数		成果		***	H29	9	H	30		†	H31
2		資希望者			成果		***	H29	9	H	30		<u> </u>	H31
3		資希望者	舌への貸付件数		成果		***	H29	:	H	30)件 後の方向性 		ŀ	
2 3	戈	資希望者	舌への貸付件数		成果		***	H29	9	H	30	2	ŀ	T)
3	戈	資希望者	舌への貸付件数		成果		***	H29	拡充	H	30)件 後の方向性 	2	<u> </u>	
2 3	戈	資希望者	舌への貸付件数		成果		***	H29	拡充現状	H	30)件 後の方向性 	2 5	·	
2 3	戈	資希望者	舌への貸付件数 用実績なない。			0件		H29 0件 成 果 の	拡充	H	30)件 後の方向性 ④			
3 月	坟 艮	資希望者 近年利 労働者	舌への貸付件数 用実績なない。					H29 0件 成果 の方	拡充現状持	H	30 件 後の方向性 ④ 3			
2 3 万男	大人 果真	資希望者 近年 利	さるの貸付件数用実績なない。 支援の一環とし 近年の利用実	て、今後の	きも県とさ	0件	実施す	H29 0件 成 果 の	拡充現状	H	30)件 後の方向性 ④			
2 3 万昇	龙艮 果夏及	資希望者 近年 利	まるの貸付件数 用実績なない。 支援の一環とし	て、今後の	きも県とさ	直携して事業を	実施す	0件 成果の方向	拉 現維 縮小	+ H	30 件 後の方向性 ④ 3			
2 3 万昇	龙艮 果夏及	資希望者 近年 利	さるの貸付件数用実績なない。 支援の一環とし 近年の利用実	て、今後の	きも県とさ	直携して事業を	実施す	0件 成果の方向	拡充現状持	H	30 件 後の方向性 ④ 3			
2 3 万昇	龙艮 果夏及	資希望者 近年 利	さるの貸付件数用実績なない。 支援の一環とし 近年の利用実	て、今後の	きも県とさ	直携して事業を	実施す	0件 成果の方向	五	+ H	30 件 後の方向性 ④ 3	(5)	~	
2 3 万男	龙艮 果夏及	資希望者 近年 利	さるの貸付件数用実績なない。 支援の一環とし 近年の利用実	て、今後の	きも県とさ	直携して事業を	実施す	0件 成果の方向	五	+ H	30 件 後の方向性 ④ 3	(5)	見状	
2 3 万昇	龙艮 果夏及	資希望 一	ました。 支援の一環とした。 近年の換に努	て、今後の	きも県とさ	0件連携して事業を3度の在り方につ	実施す	0件 成果の方向	五	今 ⑦	30 件 後の方向性 ④ ③ ⑥	(5)	見状維持	1
2 3 万昇	龙艮 果夏及	資希望 一	さるの貸付件数用実績なない。 支援の一環とし 近年の利用実	て、今後の	きも県とさ	直携して事業を	実施す	0件 成果の方向	五	今 ⑦	30 件 後の方向性 4 3 6	(5)	見状維持	1
2 3 万昇	女人 果真及が女善き 記	資希望者 年 一利 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一	ました。 支援の一環とした。 近年の換に努	て、 今後 緩めていく	きも県と記念の	0件連携して事業を3度の在り方につ	実施す	0件 成果の方向	五	今 ⑦	30 件 後の方向性 ④ ③ ⑥	(5)	見状維持	1

<u> </u>	戍	30 年			ノート	課·局·室·所(係)		労働課	5	新工労働係			No 210
施			大項目(政策					(施策)	- /0	_	小項目			<u>.</u>
策体系	4		産業・観う 実施計画名			24 多	悚み偶	く場の確	i床 務事業	5 夕	劉力	百仙仙	上の推進	重点P
体系						T								里川口
糸	5		勤労者福祉推	進事業		10		労働金	会館施設	と整備事業				
事	器を 既存	更新する	型エアコンが古くメ	メーカーよ	り修繕さ	下可であるとの連	対象	労働会	:館					
業概	絡を 台部	·受け、川 と置	レームエアコンで対	対応する。∶	会議室3	3 和室1の計 4	手段	施設改	修等					
要							意図	施設の	長寿命	化				
						H28		H29			130			131
			Luci ban es es			決算額(円)		決算額	(円)	決算	額(円)	L	予算	額(円)
		_	機械器具費								3,148,200	L		
		支出												
京	鼓 出	内												
	ti	訳												
												L		
			合 計				0		0		3,148,200	L		0
			国庫支出金											
		財源割	県支出金											
京	支	内合	地刀頂											
	ζ.	訳	その他											
			一般財源								3,148,200	L		
			合 計				0		0		3,148,200			0
4	송計.	種別	一般	臨田	诗			130 人件	:曹 🌙		人件費(円)		交付税	無
-	ДНІ	1277	/3~	нин -	,				~	0.05	288,885		算入	7115
							$\overline{}$	LER D	+== -== E/	1 中往 〒	印 法武家	_		
			カお煙▽け成里は	指煙		H28	*	上段:目			段:達成率		Н	31
		活重	が指標又は成果技	指標		H28 できるだけ多		H29	9	Н	130	İF		31 だけ多く
1	年間			指標	成果	できるだけ多	<	H29 できるだ	9 け多く	H できる	l30 だけ多く			31 だけ多く
1	年間	活動		指標	成果	できるだけ多	<	H29 できるだ	9 け多く	H できる	I30 だけ多く			
1	年間			指標	成果	できるだけ多	<	H29 できるだ	9 け多く	H できる	l30 だけ多く			
1 2	年間			指標	成果	できるだけ多	<	H29 できるだ	9 け多く	H できる	l30 だけ多く			
	年間			指標	成果	できるだけ多	<	H29 できるだ	9 け多く	H できる	l30 だけ多く	 		
	年間			指標	成果	できるだけ多	<	H29 できるだ	9 け多く	H できる	l30 だけ多く			
	年間			指標	成果	できるだけ多	<	H29 できるだ	9 け多く	H できる	l30 だけ多く			
2	年間			指標	成果	できるだけ多	<	H29 できるだ	9 け多く	H できる	l30 だけ多く			
2	年間	引利用 者			成果	できるだけ多	<	H29 できるだ	9 け多く	H できる 15,	l30 だけ多く			
2	年間	引利用 者	首数		成果	できるだけ多	<	H29 できるだ	9 け多く	H できる 15,	30 だけ多く 212人			
3	戊	引利用 者	首数		成果	できるだけ多	<	H29 できるだ	9 け多く	H できる 15,	30 だけ多く 212人	2	できる	
3		引利用 者	首数		成果	できるだけ多	<	H29	(け多く (計多く (計多く (計)) (計)	H できる 15,	30 だけ多く 212人 後の方向性	2	できる	だけ多く
3	戊	引利用 者	首数		成果	できるだけ多	<	H29	9 (け多く 3人 拡充 現状	H できる 15,	30 だけ多く 212人 後の方向性	2	できる	だけ多く
3	戊	ままれます エアコン	ら数 ンの機器更新完	7		できるだけ多 14,783人	<	H29できるだ 13,758 は 成果の	(け多く (計多く (計多く (計)) (計)	H できる 15,	30 だけ多く 212人 後の方向性 ④		できる	だけ多く
2 3		エアコン 施設の	音数 シの機器更新完 老朽化がみられ	了	作成予	できるだけ多 14,783人 14,783人 アラスター	く	H29できるだ 13,758 成果の方	9 け多く 3人 拡充 現状 維持	H できる 15,	30 だけ多く 212人 後の方向性 ④ 3		できる	だけ多く
2 3		エアコン 施設の	ら数 ンの機器更新完	了	作成予	できるだけ多 14,783人 14,783人 アラスター	く	H29できるだ 13,758 は 成果の	9 (け多く 3人 拡充 現状	H できる 15,	30 だけ多く 212人 後の方向性 ④		できる	だけ多く
2 3 万里 記是及		エアコン 施設の	音数 シの機器更新完 老朽化がみられ	了	作成予	できるだけ多 14,783人 14,783人 アラスター	く	H29できるだ 13,758 成果の方向	9 け多く 3人 拡充 現維持 縮小	H できる 15,5	30 だけ多く 212人 後の方向性 ④ 3		できる	だけ多く
2 3 万里 記是及		エアコン 施設の	音数 シの機器更新完 老朽化がみられ	了	作成予	できるだけ多 14,783人 14,783人 アラスター	く	H29できるだ 13,758 成果の方向	9 け多く 3人 拡充 現状 維持	H できる 15,	30 だけ多く 212人 後の方向性 ④ 3		できる	だけ多く
2 3 万里 記是及		エアコン 施設の	音数 シの機器更新完 老朽化がみられ	了	作成予	できるだけ多 14,783人 14,783人 アラスター	く	H29できるだ 13,758 成果の方向	9 け多く 3人 拡 現維 縮 小 休廃	日 できる 15,5 今	30 だけ多く 212人 後の方向性 ④ ③ ⑥	(5)	できる	かけ多く
2 3		エアコン 施設の	音数 シの機器更新完 老朽化がみられ	了	作成予	できるだけ多 14,783人 14,783人 アラスター	く	H29できるだ 13,758 成果の方向	9 け多く 3人 拡 現維 縮 小 休廃	H できる 15,5	30 だけ多く 212人 後の方向性 ④ 3	⑤	できる	だけ多く
2 3 万里 記是及		加利用 オープン 施鑑 みのな	き数 アイス できます できます できます できます できます できます できます できます	了	作成予	できるだけ多 14,783人 14,783人 ジェアの個別施設 でである。	く	H29できるだ 13,758 成果の方向	9 け多く 3人 拡 現維 縮 小 休廃	日 できる 15,5 今	30 だけ多く 212人 後の方向性 ④ ③ ⑥	⑤ 現 維	できる: (((!状 持	かけ多く
2 3 月景 龍是及では春兮		加利用 オープン 施鑑 みのな	音数 シの機器更新完 老朽化がみられ	了	作成予	できるだけ多 14,783人 14,783人 アラスター	く	H29できるだ 13,758 成果の方向	9 け多く 3人 拡 現維 縮 小 休廃	日 できる 15,5 今	30 だけ多く 212人 後の方向性 ④ ③ ⑥	⑤ 現 維	できる: (((!状 持	かけ多く

<u>平</u>	成	30 年	度 事務事業		ンート	課·局·室·所(係)		労働課	R	剪工労働係			No 211
施	. 1		大項目(政策				可見(33		小項目		<u>事業)</u> の支援	
策体系	4		産業・観決 実施計画名			25	+小狂:	業の振興	₩ 務事業		中 小	'止耒		重点P
体云						_								= ホ「
214			中小企業経営支			5		地項第	資源活用	支援事業				
事	県か 実施	ヾ指定: á ヹする事	域資源活用促進 毎年2回市へ地域 業(地域産業資源	資源に関 活用事業	する調査 計画を作	を有り)を活用して 作成し、国が認め	対象	地域資	源活用	事業者				
業概要	資源	「囲に限るの活用	る)に対し、本市独 はもとより、産業の	関目の支 り振興を図	援を行う 図る。	ことにより、地球	手段	地域資	源認定「	申請				
女							意図	地域資	源の活	用促進、産	業振興			
						H28		H29			130			31
	1					決算額(円)		決算額	(円)	決算	額(円)	H	予算	額(円)
		+										H		
		支出												
岸山	裁 出	内										-		
L	Ц	訳												
				1										•
			合 計				0		0		0	H		0
		ᇜ	国庫支出金									-		
		財 割	県支出金											
岸	表 入	内合	地力限									┡		
	^	訳	その他											
			一般財源											
			合 計				0		0		0			0
É	会計	種別	一般	臨	時		Н	30 人件	·費	、工数 / 0.05	人件費(円) 288,885		交付税 算入	無
										บบอเ			升八	
							*	上段·日	標 中段					
		活動	 動指標又は成果:	指標		H28	<u>*</u>	上段:目 H29		と実績 下	段:達成率 I30			31
		活重	が指標又は成果	指標		H28 10件	*.		9	t:実績 下	段:達成率	İ	Н	31)件
1	地域		 数 数 数 数	指標	成果		*.	H29	9 ‡	t:実績 下 ト	段:達成率 30		Н	
1	地均			指標	成果	10件	*.	H29 12件	 	t:実績 下 	段:達成率 30 4件		Н	
1	地埠			指標	成果	10件 10件	**.	H29 12件 12件	 	t:実績 下 	段:達成率 30 4件 2件		Н	
1 2	地均			指標	成果	10件 10件	*.	H29 12件 12件	 	t:実績 下 	段:達成率 30 4件 2件		Н	
	地垣			指標	成果	10件 10件	**	H29 12件 12件	 	t:実績 下 	段:達成率 30 4件 2件		Н	
	地均			指標	成果	10件 10件	***	H29 12件 12件	 	t:実績 下 	段:達成率 30 4件 2件		Н	
	地均			指標	成果	10件 10件	***	H29 12件 12件	 	t:実績 下 	段:達成率 30 4件 2件		Н	
2	地域	或資源 記	忍定件数			10件 10件 100.0%		H29 12件 12件	 	t:実績 下 	段:達成率 30 4件 2件		Н	
2	地均	関係課				10件 10件 100.0%		H29 12件 12件	 	と:実績 下 ト 1 1 8	段:達成率 30 4件 2件		Н	
3		或資源 記	忍定件数			10件 10件 100.0%		H29 12件 12件	Þ ‡ 	と:実績 下 ト 1 1 8	段:達成率 330 4件 2件 5.7% 後の方向性		H 20	D件
3	龙	関係課	忍定件数			10件 10件 100.0%		H29 12件 12件	 	と:実績 下 ト 1 1 8	段:達成率 330 4件 2件 5.7%	2	H 20	
3		関係課	忍定件数			10件 10件 100.0%		H29 12件 12件 100.0	拉充	と:実績 下 ト 1 1 8	段:達成率 330 4件 2件 5.7% 後の方向性	2	H 20	D件
3	龙	関係課	忍定件数			10件 10件 100.0%		H29 12件 12件 100.0	Þ ‡ 	と:実績 下 ト 1 1 8	段:達成率 330 4件 2件 5.7% 後の方向性	2	H 20	D件
3	·	関係課	忍定件数	がら地垣	或資源 σ	10件 10件 100.0%	, T L \	H29 12作 12作 100.6 成 果 の	(1)	と:実績 下 ト 1 1 8	段:達成率 130 4件 2件 5.7% 後の方向性 4		H 20	D件
2 3 月	成果	関る 地認定 地認定	忍定件数 記定件数 と情報交換しな 源の活用は全元 受けた地域資源	から地域 おおおける おおおける おおおける おおおける おおおり はんしょう かんしゅう んしゅう かんしゅう かんしゅ かんしゅう かんしゅう かんしゅう かんしゅん しゅんしゅ かんしゅん しゅんしゅん しゅんしゅ かんしゅん しゅんしゅん かんしゅん しゅん しゅんしゅん しゅんしゅん しゅん しゅんしゅん しゅんしゅん しゅん	ずででである。 で取りま業	10件 10件 100.0% 100.0%	あり、てい	H29 12作 100.6 成果 の 方向	(1)	と:実績 下 ト 1 1 8	段:達成率 130 4件 2件 5.7% 後の方向性 4		H 20	D件
2 3 万男	龙果 果ূ 集	関る 地認い 対定 たる	忍定件数	がら地域 がら地域 を活たあげ でるため	ずででである。 で取りま業	10件 10件 100.0% 100.0%	あり、てい	H29 12作 100.6 成果 の 方向	D	文:実績 下 日 1 8	段:達成率 300 4件 2件 5.7% 後の方向性 4		H 20	D件
2 3 万男	龙果 果ূ 集	関る 地認い 対定 たる	忍定件数 記定件数 を情報交換しな で活用は資源 でででは、 でででででは、 ででででできる。	がら地域 がら地域 を活たあげ でるため	ずででである。 で取りま業	10件 10件 100.0% 100.0%	あり、てい	H29 12作 100.6 成果 の 方向	b	と:実績 下 ト 1 1 8	段:達成率 300 4件 2件 5.7% 後の方向性 4		H 20	D件
2 3 万男	龙果 果ূ 集	関る 地認い 対定 たる	忍定件数 記定件数 を情報交換しな で活用は資源 でででは、 でででででは、 ででででできる。	がら地域 がら地域 を活たあげ でるため	ずででである。 で取りま業	10件 10件 100.0% 100.0%	あり、てい	H29 12作 100.6 成果 の 方向	9 	文:実績 下 日 1 8 今	段:達成率 300 4件 2件 5.7% 後の方向性 4 3 6	(5)	H 20	D件 □ レ
2 3 万男	 	関る 地認い 対定 たる	忍定件数 記定件数 を情報交換しな で活用は資源 でででは、 でででででは、 ででででである。	がら地域 がら地域 を活たあげ でるため	ずででである。 で取りま業	10件 10件 100.0% 100.0%	あり、てい	H29 12作 100.6 成果 の 方向	9 	文:実績 下 日 1 8	段:達成率 300 4件 2件 5.7% 後の方向性 4	\$	H 20	D件
2 3 万男	龙果 果ূ 集	す 関る 地認いど がまたが 対定なた を がまま できまる かい はい とい かい かい とい	忍定件数 記定件数 変換しな 源の活用は全部 での施策を要があ を計する必要があ	がら地域 がら地域 を活たあげ でるため	ずででである。 で取りま業	10件 10件 100.0% 100.0%	あり、てい	H29 12作 100.6 成果 の 方向	9 	文:実績 下 日 1 8 今	段:達成率 330 4件 2件 5.7% 後の方向性 4 3 6	⑤	H 20	D件 □ レ
2 3 万县 彰是及て改善等	龙果 果ূ 集	す 関る 地認いど がまたが 対定なた を がまま できまる かい はい とい かい かい とい	忍定件数 記定件数 を情報交換しな で活用は資源 でででは、 でででででは、 ででででである。	がら地域 がら地域 を活たあげ でるため	ずででである。 で取りま業	10件 100.0% 100.0% D見直しを実施し まるの取組を支持 制度(補助金の	あり、てい	H29 12作 100.6 成果 の 方向	9 	文:実績 下 日 1 8 今	段:達成率 300 4件 2件 5.7% 後の方向性 4 3 6	⑤	H 20	D件 □ レ

<u>半</u>	成 :	<u>30 年</u>			シート	課·局·室·所(労働課	哲	工労働係			No 212
施			大項目(政策				項目(小項目			-
策	4		産業・観			25	中小企	業の振り		1	中小	企	と 支援	
体系	-		実施計画名	1				事	務事業名	<u> </u>				重点P
系	6					8		中小1	企業振興:	推進事業				
	平成	27年度	に制定された「山	陽小野田	田市中小	企業振興基本条								
			、具体的な計画と 策定した。	となる山脈	易小野田	市中小企業振興	対象	本市の	中小企業	きの振興に	関する推進	計画	Ī	
	今後	は、中	小企業の振興に関	関する推:	進計画に	沿った事業実施								
業概	を行	うととも	に、計画事体を検 っては、「山陽小野	発証・見直 野田志中	直していく	。検証・見直しの	手段	協議会	を開催し	、推進計画	回の見直し等 かんりょう かんりょう かんしょう かんしょう かんしょ かんしょ かんしょ かんしゅう かんしゅう かんしゅう かんしゅう かんしゅう かんしゅう かんしゅう かんしゅう かんしゅう かんしゅう かんしゅう かんしゅう かんしゅう かんしゅう かんしゅう かんしゅう かんしゅう かんしゅう しゅうしゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう し	を実	ミ施	
要	催し	、中小1	E業者、大企業者	、市民や	商工会	議所などから、意								
	見を	·伺う。					意図	商業振	興、市内	中小企業の	の発展			
						1100		1100	, ,		00	_		1104
						H28 決算額(円)		H29 決算額			30 額(円)			H31 I額(円)
			報償費			八 并积(1]/		八开识	(11)	<u> </u>	识(11)		J' JI	60
		支	TAIRR				+							
щ		出					+							
总 出		内 訳					+							
_		八												
	-		<u> </u> 合計	-			0		0		0			60
	-		国庫支出金	l			-		U		U			00
		財	県支出金											
44		源割	业士/生											
戸	\[\]	内合訳	その他											
		חו	一般財源				+							60
	ŀ		合 計	<u> </u> -			0		0		0			60
										工数 人	、件費(円)		交付和	H
至	会計科	種別	一般	臨	時		Н	30 人件	·費	0.05	288,885		算入	
							*	上段:目	標中段	:実績 下	段:達成率			
		活動	が指標又は成果	指標		H28	*	H29	9					H31
				指標		3回	*-	H29 2回	9	H 2	段:達成率 30 回			-131 回開催
1	協譲	活重 養会の開		指標	活動	3回 4回	* -	H29 2回 0回	9	H 2 0	段:達成率 30 回 回			
1	協議			指標	活動	3回 4回 133.3%	*-	H29 2回	9	H 2 0	段:達成率 30 回		2[可開催
		養会の閉	昇催			3回 4回 133.3% 実施	*-	H29 2回 0回	9	H 2 0	段:達成率 30 回 回		2[
		養会の閉			活動活動	3回 4回 133.3%	*-	H29 2回 0回	9	H 2 0	段:達成率 30 回 回		2[可開催
		養会の閉	昇催			3回 4回 133.3% 実施	*-	H29 2回 0回	9	H 2 0	段:達成率 30 回 回		2[可開催
2		養会の閉	昇催			3回 4回 133.3% 実施	×-	H29 2回 0回	9	H 2 0	段:達成率 30 回 回		2[可開催
		養会の閉	昇催			3回 4回 133.3% 実施	**-	H29 2回 0回	9	H 2 0	段:達成率 30 回 回		2[可開催
2	事業	養会の開 美者向(・	昇催 ナアンケートの実	2施	活動	3回 4回 133.3% 実施 実施		H29 2回 0回	9	H 2 0 0	段:達成率 30 回 回 0%		2[可開催
2	事業	養会の開 美者向(・	引催 ナアンケートの実 業振興推進計画	2施	活動	3回 4回 133.3% 実施		H29 2回 0回	9	H 2 0 0	段:達成率 30 回 回		2[可開催
3	事業	養会の間 業者向! 中小企	引催 ナアンケートの実 業振興推進計画	2施	活動	3回 4回 133.3% 実施 実施		H29 2回 0回	6	H 2 0 0	段:達成率 30 回 回 0% 後の方向性	(2)	2[施予定
2 3	事業	養会の間 業者向! 中小企	引催 ナアンケートの実 業振興推進計画	2施	活動	3回 4回 133.3% 実施 実施		H29 2回 0回	9	H 2 0 0	段:達成率 30 回 回 0%	2	2[可開催
3	事業	養会の間 業者向! 中小企	引催 ナアンケートの実 業振興推進計画	2施	活動	3回 4回 133.3% 実施 実施		H29 2回 0回 0.09	6	H 2 0 0	设:達成率 30 回 回 の% 後の方向性		実)	施予定
2 3	事業	養会の間 業者向! 中小企	引催 ナアンケートの実 業振興推進計画	2施	活動	3回 4回 133.3% 実施 実施		H29 2回 0回 0.09	拡充	H 2 0 0	段:達成率 30 回 回 0% 後の方向性	2 5	2[施予定
2 3	事業	養会の 間 中 小 で か か か か か か か か か か か か か か か か か か	射催 ナアンケートの実 業振興推進計画 る。	産施画を作成	活動にし、計画にし、実効	3回 4回 133.3% 実施 実施	-実施	H25 2回 0回 0.09 成 果 の	拡充	H 2 0 0	投:達成率 30 回 回 の% 後の方向性 ④		実)	施予定
2 3 月 月 月 月 月 月 月 月 月 月 月 月 月 月 月 日 日 日 日	事業	養会の 間 中 小 で か か か か か か か か か か か か か か か か か か	昇催 ナアンケートの実 業振興推進計画 る。	産施画を作成	活動にし、計画にし、実効	3回 4回 133.3% 実施 実施	-実施	H25 2回 0回 0.09 成果の方向	拡充	H 2 0 0	设:達成率 30 回 回 の% 後の方向性		実)	施予定
2 3 房果	事	養会の 間 中 小 で か か か か か か か か か か か か か か か か か か	射催 ナアンケートの実 業振興推進計画 る。	産施画を作成	活動にし、計画にし、実効	3回 4回 133.3% 実施 実施	-実施	H25 2回 0回 0.09 成 果 の	拡充現状持縮小	H 2 0 0	投:達成率 30 回 回 の% 後の方向性 ④		実)	施予定
2 3 月 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日	事	養会の 間 中 小 で か か か か か か か か か か か か か か か か か か	射催 ナアンケートの実 業振興推進計画 る。	産施画を作成	活動にし、計画にし、実効	3回 4回 133.3% 実施 実施	-実施	H25 2回 0回 0.09 成果の方向	拡充現特縮小体廃	H 2 0 0	投:達成率 30 回 回 の% 後の方向性 ④		実)	施予定
2 3 月 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日	事	養会の 間 中 小 で か か か か か か か か か か か か か か か か か か	射催 ナアンケートの実 業振興推進計画 る。	産施画を作成	活動にし、計画にし、実効	3回 4回 133.3% 実施 実施	-実施	H25 2回 0回 0.09 成果の方向	拡充現状持縮小	H 2 0 0	投:達成率 30 回 回 の% 後の方向性 ④	5	実)	施予定
2 3 月 月 影	事	養会の 間 中 小 で か か か か か か か か か か か か か か か か か か	射催 ナアンケートの実 業振興推進計画 る。	産施画を作成	活動にし、計画にし、実効	3回 4回 133.3% 実施 実施	-実施	H25 2回 0回 0.09 成果の方向	拡充現特縮小体廃	H 2 0 0	投:達成率 30 回 回 の% 後の方向性 ④	(5)	実)	施予定
2 3 月 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日	事	養会の 間 中 小 で か か か か か か か か か か か か か か か か か か	射催 ナアンケートの実 業振興推進計画 る。	産施画を作成	活動にし、計画にし、実効	3回 4回 133.3% 実施 実施	-実施	H25 2回 0回 0.09 成果の方向	拡充現特縮小体廃	H 2 0 0 0 0	投:達成率 30 回 回 の% 後の方向性 ④ 3 ⑥	5	実)	他予定 ①
2 3 月 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日	事	養会 の 申し 中し 中し 中し	射催 ナアンケートの実 業振興推進計画 る。	産施画を作成	活動にし、計画にし、実効	3回 4回 133.3% 実施 実施	-実施	H25 2回 0回 0.09 成果の方向	拡充現特縮小体廃	H 2 0 0 0 0	投:達成率 30 回 回 の% 後の方向性 ④ 3	5	実)	他予定 ①
2 3 月 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日	事がなる。となっている。	養会 の 申し 中し 中し 中し	開催 ナアンケートの実 業振興推進計画 る。 業振興推進計画 ない要があるため	産施画を作成	活動にし、計画にし、実効	3回 4回 133.3% 実施 実施 実施 でいていて、	-実施	H25 2回 0回 0.09 成果の方向	拡充現特縮小体廃	H 2 0 0 0 0	投:達成率 30 回 回 の% 後の方向性 ④ 3 ⑥	5	実)	他予定 ①

施					ノート	課·局·室·所(商工	力割誄	10.3	業立地推進室			o 213
处	1	1	大項目(政策				□項目(小項目	· — ·		
束	4		産業・観う			26	工業	の振興		1	企業	誘致	の推進	
策体系			実施計画名					事	務事業名				<u> </u>	ĒĹΡ
系	11		企業内発促進	進事業		3 エ	場設置	奨励条	例(新規企	業誘致、	内発促進)			
	例に	よる優遇	間競争の中で誘致活 遇措置(工場設置奨	舌動を進& を励金、雇	用奨励金	┃ ┃ 、工場設置奨励条 金、用地取得奨励	対象		市外)企業					
事業	並、	化未貝钍	E宅新設奨励金)を 特	付典とし、	正未認均	(で展用する。	手段	企業か	らの申請に	こ基づい	て交付する			
概要							意図	企業誘	致の推進					
							心区							
						H28		H29			130	L	H:	
			一坦凯墨塔马			決算額(円)		決算額		决 昇	額(円)	H	予算8	
			工場設置奨励金	₩		59,869,0			824,000		6,850,000	L		4,855,000
		支出	雇用奨励金			200,0			200,000					3,400,000
总	烎	内	用地取得奨励金	金		53,608,0	000	50,	112,000				5	3,608,000
出	1	訳												
			合 計			113,677,0	000	84,	136,000		6,850,000		16	1,863,000
			国庫支出金											
		財	県支出金											
14	=	源割	14十年									 -		
がある	艾	内合										H		
	`	訳	その他			440.077	200	0.1	100 000		0.050.000	-	- 10	
			一般財源			113,677,0	_		136,000		6,850,000	L		1,863,000
			合 計			113,677,0	000	84,	136,000		6,850,000		16	1,863,000
至	信	種別	一般	臨	時			30 人件		0.15	人件費(円) 866,654		交付税 算入	無
		1 T T		ا <i>حا</i>			<u> </u>	上段∶目			段:達成率			
Щ		洁 勇	が指標又は成果	指標		H28		H29			130	L	H:	
						できるだけ多	< 7	できるだ			だけ多く		できるカ	ごけ多く
I 1 I	奨励	动金交鱼	寸件数(新規誘致	7)	活動	3件		4件		;	3件			
l ' l		<i>"</i>	3 11 38 (4)17960329	X)	,,,,,,	011						h		
		,, <u></u>	311 32 (4)17(6)32	X)	71,23									
		,, <u></u>	311 32 (4)12(0)32	()	7123	できるだけ多	< -	できるだ			だけ多く		できるカ	ごけ多く
			寸件数(内発促進		活動		< -		け多く	できる	がけ多く 3件		できるカ	ごけ多く
						できるだけ多	< -	できるだ	け多く	できる			できるカ	ごけ多く
						できるだけ多	< -	できるだ	け多く	できる			できるカ	ごけ多く
2						できるだけ多	< -	できるだ	け多く	できる			できるが	ごけ多く
						できるだけ多	< -	できるだ	け多く	できる			できるカ	ごけ多く
2		动金交付	寸件数(内発促進	差分)	活動	できるだけ多 3件		できるだ 3件	け多く	できる	3件		できるカ	ごけ多く
2		动金交付 近年、1 田・楠1	寸件数(内発促進 企業進出(新規、 企業団地に興味	重分) 内発)が を持たれ	活動	できるだけ多 3件 	、小野	できるだ 3件	け多く	できる			できるが	ごけ多く
3	奨励	动金交付 近年、1 田・楠1	寸件数(内発促進 企業進出(新規、	重分) 内発)が を持たれ	活動	できるだけ多 3件 	、小野	できるだ 3件	け多く =	できる	後の方向性	(2)		
2 3	奨励	动金交付 近年、1 田・楠1	寸件数(内発促進 企業進出(新規、 企業団地に興味	重分) 内発)が を持たれ	活動	できるだけ多 3件 	、小野	できるだ 3件	け多く	できる	3件	2	できるが	
3	奨励	动金交付 近年、1 田・楠1	寸件数(内発促進 企業進出(新規、 企業団地に興味	重分) 内発)が を持たれ	活動	できるだけ多 3件 	、小野	できるだ 3件	け多く :- : : : : : : : : : : : : : : : : : :	できる	後の方向性			
2 3	奨励	动金交付 近年、1 田・楠1	寸件数(内発促進 企業進出(新規、 企業団地に興味	重分) 内発)が を持たれ	活動	できるだけ多 3件 	、小野	できるだ 3件	け多く =	できる	後の方向性	2		
2 3	奨励	が 金交付 近年、1 田・楠1 コンスク	対件数(内発促進企業進出(新規、企業団地に興味ない)	性分) 内発) <i>が</i> を持たれる。	活動	できるだけ多 3件 こいることに加え からの問い合わ	、小野つせも、	できるだ 3件 成果の	拡充	できる	後の方向性			
3	奨	近年、近田・楠介	寸件数(内発促進 企業進出(新規、 企業団地に興味	を持たかる。 秀致は小	活動のでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これ	できるだけ多 3件 3件 こいることに加えなからの問い合わ	、小野、	できるだ 3件 成果の方	拡充現状	できる	3件 後の方向性 ④ 3			
3	·	が 金交 には かん かん かん かん かん かん かん かん かん かん かん かん かん	付件数(内発促進 企業進出(新規、 企業団地につてし な、新規の企業設 ないる。工場の企業設 にいる。エ対する8	(大学) (大学) (大学) (大学) (大学) (大学) (大学) (大学)	活動 バた いま ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	できるだけ多 3件 3件 こう 3	、小野、ウザも、中のアリ、ア	できるだ 3件 成果の	拡充	できる	後の方向性			
2 3 房果	· 发表		付件数(内発促進 企業進出(新規、 企業団地に到味 な大りにもらってし は、新規の企業設 なので設置 である。エ対する8 ででに5社ででででででででです。	性分) 内発) たん たん たん はん をいる はん をいる はん 多 はん 多 はん 多 はん 多 はん 多 はん 多 はん 多 はん	活動 バた いまいま いまいま ・楠り、とった。	できるだけ多 3件 3件 こことに加えていることに加えないの問い合才 からの問い合才 全国地へのご 全国でもトップク ともに実施している 今後とも早期の	、小野、ウザも、中のアリ、ア	できるだ 3件 成果の方向	け多く : 拡充 現状 維持	できる。	3件 後の方向性 ④ 3			
2 3 月果	要 ・		付件数(内発促進 企業進出(新規、 企業団地につてし な、新規の企業設 ないる。工場の企業設 にいる。エ対する8	をいる	活動 がた います。 でまる では できます できます できます できます できます できます いまま できます できます いまま できます いまま できます いっとう いっとう いっとう いっとう いっとう いっとう いっとう いっとう	できるだけ多 3件 3件 こう 3件 こう 3件 こう 3件 こう 3件 こう 3件 こう 3件 こう 4 こう 4 こう 5 こう 6 ともに実施している こう 6 ともに実施している うき ともに実施している こう 6 とも 早期 の 5 こう 6 とも 1 こう 6 こう 6 とも 1 こう 6 こう 6 こう 6 こう 6 こう 6 こう 6 こう 6 こう	かせも、 かせも、 かけらり、売に かった。	できるだ 3件 成果の方向	拡充現状	できる。	3件 後の方向性 ④ 3			
2 3 月果	要 ・		対件数(内発促進 一件数(内発促進 一業進出(新規、 企業団地にもらってし がある。用にでにもらってしまる。 では、る。の内容のでは、 では、この内容のでは、 では、この内容のでは、 では、この内では、 では、この内では、 では、 では、この内では、 では、この内では、 では、この内では、 では、この内では、 では、この内では、 では、この内では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	をいる 内持の 大才 大才 大才 大才 大才 大才 大才 大	活 がた 野川があたい。 野川があたい。 野川があたい。 ボル・ボリンと。 で業 ・ボリンと。 で設さい。 で設さい。 で設さい。 で設さい。 で設さい。 で設さい。 で設さい。 で設さい。 で設さい。 でいまい。 でい。 でいまい。 でい。 でいまい。	できるだけ多 3件 3件 こことに加えていることに加えているの問い合才 で実面地へのから 全間で実施早期の 全もにとも早期の できる中、他市制度 (4) も企業 誘致のでする中、他市制度 (5)	かせ 数なみ、売 環比 中の平に し較	できるだ 3件 成果の方向性	け多く - 拡充 現状持 縮小 休廃	できる。	3件 後の方向性 ④ 3	5		
2 3 房果	要 ・		対件数(内発促進 一件数(内発促進 企業進出(新規、 企業団地に到の企業 でででしまる。 では、る。エロックでは では、までによるを では、までによる後 でいる。では、までは、 では、までは、までは、 では、までは、までは、までは、 では、までは、までは、までは、 では、までは、までは、までは、 では、までは、までは、までは、 では、までは、までは、までは、 では、までは、までは、までは、 では、までは、までは、までは、 では、までは、までは、までは、 では、までは、までは、までは、 では、までは、までは、までは、 では、までは、までは、までは、 では、までは、までは、までは、 では、までは、までは、までは、 では、までは、までは、までは、 では、までは、までは、までは、 では、までは、までは、までは、までは、 では、までは、までは、までは、 では、までは、までは、までは、 では、までは、までは、までは、までは、 では、までは、までは、までは、までは、までは、までは、までは、までは、までは、ま	をいる 内持の 大才 大才 大才 大才 大才 大才 大才 大	活 がた 野川があたい。 野川があたい。 野川があたい。 ボル・ボリンと。 で業 ・ボリンと。 で設さい。 で設さい。 で設さい。 で設さい。 で設さい。 で設さい。 で設さい。 で設さい。 で設さい。 でいまい。 でい。 でいまい。 でい。 でいまい。	できるだけ多 3件 3件 こことに加えていることに加えているの問い合才 で実面地へのから 全間で実施早期の 全もにとも早期の できる中、他市制度 (4) も企業 誘致のでする中、他市制度 (5)	かせ 数なみ、売 環比 中の平に し較	できるだ 3件 成果の方向性	け多く - 拡充 現状持 縮小 休廃	できる。	3件 後の方向性 ④ 3	⑤	ン(き	
2 3 月果	要 ・		対件数(内発促進 一件数(内発促進 一業進出(新規、 企業団地にもらってし がある。用にでにもらってしまる。 では、る。の内容のでは、 では、この内容のでは、 では、この内容のでは、 では、この内では、 では、この内では、 では、 では、この内では、 では、この内では、 では、この内では、 では、この内では、 では、この内では、 では、この内では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	をいる 内持の 大才 大才 大才 大才 大才 大才 大才 大	活 がた 野川があたい。 野川があたい。 野川があたい。 ボル・ボリンと。 で業 ・ボリンと。 で設さい。 で設さい。 で設さい。 で設さい。 で設さい。 で設さい。 で設さい。 で設さい。 で設さい。 でいまい。 でい。 でいまい。 でい。 でいまい。	できるだけ多 3件 3件 こことに加えていることに加えているの問い合才 で実面地へのから 全間で実施早期の 全もにとも早期の できる中、他市制度 (4) も企業 誘致のでする中、他市制度 (5)	かせ 数なみ、売 環比 中の平に し較	できるだ 3件 成果の方向性	け多く - 拡充 現状持 縮小 休廃	できる :: 今	3件 後の方向性 ④ 3 ⑥	⑤		
2 3 月果	要 ・		対件数(内発促進 一件数(内発促進 一業進出(新規、 企業団地にもらってし がある。用にでにもらってしまる。 では、る。の内容のでは、 では、この内容のでは、 では、この内容のでは、 では、この内では、 では、この内では、 では、 では、この内では、 では、この内では、 では、この内では、 では、この内では、 では、この内では、 では、この内では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	をいる 内持の 大才 大才 大才 大才 大才 大才 大才 大	活 がた 野川があたい。 野川があたい。 野川があたい。 ボル・ボリンと。 で業 ・ボリンと。 で設さい。 で設さい。 で設さい。 で設さい。 で設さい。 で設さい。 で設さい。 で設さい。 で設さい。 でいまい。 でい。 でいまい。 でい。 でいまい。	できるだけ多 3件 3件 こことに加えていることに加えているの問い合才 で実面地へのから 全間で実施早期の 全もにとも早期の できる中、他市制度 (4) も企業 誘致のでする中、他市制度 (5)	かせ 数なみ、売 環比 中の平に し較	できるだ 3件 成果の方向性	け多く - 拡充 現状持 縮小 休廃	できる :: 今	3件 後の方向性 ④ 3 ⑥	⑤	とは持	
2 3 月果	変		付件数(内発促進 一件数(内発促進 一業進団にも が表現でにもらってしまる。 が表現でによる発派でによる発派でによる発派でによる発派でによる発派でによる発派では、 では、では、 では、 では、 では、 では、 では、 では	をいる 内持の 大才 大才 大才 大才 大才 大才 大才 大	活 がた 野川があたい。 野川があたい。 野川があたい。 ボル・ボリンと。 で業 ・ボリンと。 で設さい。 で設さい。 で設さい。 で設さい。 で設さい。 で設さい。 で設さい。 で設さい。 で設さい。 でいまい。 でい。 でいまい。 でい。 でいまい。	できるだけ多 3件 できるだけ多 3件 こいるこの問い合え こいるの問い合え 全国で実もに 会に 会に 会に 会に 会に 会に 会に 会に のでまれたな のでまれた のでまれた のでまれた のでまれたな のでまれたな のでまれたな のでまれたな のでまれたな のでまれたな のでまれたな のでまれたな のでまれたな のでまれたな のでまれたな のでまれたな のでまれたな のでまれたな のでまれたな のでまれたな のでまな のでな のでまな のでまな のでまな のでまな	かせ 数なみ、売 環比 中の平に し較	できるだ 3件 成果の方向性	け多く - 拡充 現状持 縮小 休廃	できる :: 今	3件 後の方向性 ④ ③ ⑥ 縮小	⑤	とは持	

\perp	/%				一ト課・局・室・			商工党	労働課	企業	<u>立地推進室</u>			No 214
施			大項目(政策				頁目() 工 業 (小項目		<u>本事業)</u> 女の推進	<u>.</u>
策体系	4		産業・観分 実施計画名	<u>T</u>	26		上来り	の振興	務事業	1	正未	:訪3	メの推進	重点P
体系				د ال علاد	1.						u <u>t</u>			
	11		企業内発促進		4		1	企業誘致	文推 進行	持別強化事 算	Ę .			1-(3)
	誘致 題と	で推進す なってお	する中、特に小野田 り、早期完売を目指	l・楠企業団 ^は して、電源は	出などを目的として1 地への誘致は喫緊(地域振興センターへ(の課し	対象	(市外・	市内)企	注				
業概	 亲読	致を委 託	託することで誘致活 動	切を強化する	Ď.	=	手段	電源地	域振興·	センターと通	護携した企業	誘致	対活動	
要						j	意図	企業誘	致の推	<u></u>				
					H28	3		H29)	Н	30			H31
					決算額((円)		決算額	(円)	決算	額(円)		予算	類(円)
			電源地域振興も	センター負	担金						300,000			300,000
		支												
就 出	芰	出内												
出	ᆸ	訳												
			合 計				0		0		300,000			300,000
			国庫支出金											
		財	県支出金											
蒜	麦	源 割 合	地方債											
7	(訳	その他											
			一般財源								300,000			300,000
			合 計				0		0		300,000			300,000
	\= 1.	1 1 0.1	ńп.	E左 n+				00 I II	<u>"</u> Ј	工数 人	、件費(円)		交付和	·····································
Ž	云計	種別	一般	臨時			Н	30 人件	·貨	0.05	288,385		算入	
							Ж.	上段:目			没:達成率			
		活 重	カ指標又は成果技	指標	H28	3		H29	9		30			H31
	A 4	₩= ₩ = ₩ = ₩	1 141		T ∓L					3	回			3回
1	企業	削	干釵	175	舌動 📗					^				
										66	5.7%			4 +1
2	∵ r+	日人 *** 4	D = T T L							66	5.7% 社			1社
	新規	見企業の	D誘致件数	月	艾果					66 1 1	5.7% 社 社			1社
	新規	見企業 <i>0</i>	D誘致件数	Я						66 1 1	5.7% 社			1社
	新規	見企業 <i>0</i>	D誘致件数	Б						66 1 1	5.7% 社 社			1社
3	新規	見企業 <i>0</i>	D誘致件数	Б						66 1 1	5.7% 社 社			1社
3	新規				文果					1 10	5.7% 社 社 O.0%			1社
3	新規	電源地	域振興センター:	が実施した						1 10	5.7% 社 社			1社
		電源地	域振興センター:	が実施した	文果				拡充	1 10	i.7% 社 社 0.0% 後の方向性	2		
月	戈	電源地 野田·林	域振興センター:	が実施した	文果				拡充	1 10	5.7% 社 社 O.0%	2		1社 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 1
	戈	電源地 野田·林	域振興センター:	が実施した	文果			成		1 10	5.7% 社 社 0.0% 後の方向性			
月	戈	電源地 野田·林	域振興センター:	が実施した	文果			果	拡充現状持	1 10	i.7% 社 社 0.0% 後の方向性	2 5		
月	戈	電源地野田・木行った。	域振興センター	が実施した件と合致すでは、展示	式果 ニーニーニーニーニーニーニーニーニーニーニーニーニーニーニーニーニーニーニー	問し、F ンケー	PRを ・ ・ ・ ・ ・ 調	果の方	現状維持	1 10	i.7% 社 社 0.0% 後の方向性 ④			
月	龙 艮	電源地・精行った。電変の地震の実施を表現します。	域振興センター: 南企業団地の条の は振興センター ば振興センター がなど、積極的	が実施した 件と合致す では、展示 なPR活動な	文果 ニーニーニーニーニーニーニーニーニーニーニーニーニーニーニーニーニーニーニー	わし、F シケー 後とも	PRを ・ ・ ・ ・ ・ 調	果の方向	現状	1 10	5.7% 社 社 0.0% 後の方向性			
·	龙	電源地・精行った。電変の地震の実施を表現します。	域振興センター: 南企業団地の条の は振興センター ば振興センター がなど、積極的	が実施した 件と合致す では、展示 なPR活動な	式果 ニーニーニーニーニーニーニーニーニーニーニーニーニーニーニーニーニーニーニー	わし、F シケー 後とも	PRを ・ ・ ・ ・ ・ 調	果の方	現状維持縮小	1 10	i.7% 社 社 0.0% 後の方向性 ④			
成果	·	電源地・精行った。電変の地震の実施を表現します。	域振興センター: 南企業団地の条の は振興センター ば振興センター がなど、積極的	が実施した 件と合致す では、展示 なPR活動な	文果 ニーニーニーニーニーニーニーニーニーニーニーニーニーニーニーニーニーニーニー	わし、F シケー 後とも	PRを ・ ・ ・ ・ ・ 調	果の方向	現状維持縮小体廃	1 10	i.7% 社 社 0.0% 後の方向性 ④			
成果	·	電源地・精行った。電変の地震の実施を表現します。	域振興センター: 南企業団地の条の は振興センター ば振興センター がなど、積極的	が実施した 件と合致す では、展示 なPR活動な	文果 ニーニーニーニーニーニーニーニーニーニーニーニーニーニーニーニーニーニーニー	わし、F シケー 後とも	PRを ・ ・ ・ ・ ・ 調	果の方向	現状維持縮小	66 1 1 10 今	i.7% 社 社 0.0% 後の方向性 ④			
·	·	電源地・精行った。電流の地震の実施を表現します。	域振興センター: 南企業団地の条の は振興センター ば振興センター がなど、積極的	が実施した 件と合致す では、展示 なPR活動な	文果 ニーニーニーニーニーニーニーニーニーニーニーニーニーニーニーニーニーニーニー	わし、F シケー 後とも	PRを ・ ・ ・ ・ ・ 調	果の方向	現状維持縮小体廃	66 1 1 10 10 今	5.7% 社 社 0.0% 後の方向性 ④ 3	(5)	見状	1
成果	·	電源地・精行った。電流の地震の実施を表現します。	域振興センター: 南企業団地の条の は振興センター ば振興センター がなど、積極的	が実施した 件と合致す では、展示 なPR活動な	文果 ニーニーニーニーニーニーニーニーニーニーニーニーニーニーニーニーニーニーニー	わし、F シケー 後とも	PRを ・ ・ ・ ・ ・ 調	果の方向	現状維持縮小体廃	66 1 1 10 今	i.7% 社 社 0.0% 後の方向性 ④	(5)	•	
成果	·	電野行った。電査交換を	域振興センター: 南企業団地の条の は振興センター ば振興センター がなど、積極的	が実施した 件と合致す では、展示 なPR活動な	文果 ニーニーニーニーニーニーニーニーニーニーニーニーニーニーニーニーニーニーニー	わし、F シケー 後とも	PRを ・ ・ ・ ・ ・ 調	果の方向	現状維持縮小体廃	66 1 1 10 10 今	5.7% 社 社 0.0% 後の方向性 ④ 3	5	見状維持	1
成 男	女人 果真及が女害を	電野行った。電査交換を	域振興センター:南企業団地の条・ ・ 域振興センター ・ 施など、連携し	が実施した 件と合致す では、展示 なPR活動な	文果 ニアンケート調査(・	わし、F シケー 後とも	PRを ・ ・ ・ ・ ・ 調	果の方向	現状維持縮小体廃	66 1 1 10 10 今	i.7% 社 社 D.0% 後の方向性 ④ ③ ⑥	5	見状維持	1

平	成	30 年	度 事務事業		ノート	課·局·室·所(労働課	1	企業立地推進室 			No 215
施	4		大項目(政策 産業・観:				マ 項目(<u>施策)</u> の振興			小項目		本事業) との整備	Ė
施策体系	4		実施計画名			26	上未		務事業	夕	<u> </u>	达 全省	盤の登事	重点P
体玄														主ホロ
जर	12		立地基盤整備			2	,	工地用领	充公 在不]子補給	事 兼			
車			:業団地造成事業に 6利子相当額を補助		開発公社	tの金融機関の借	対象	山陽小	野田市:	土地開発	《公社			
事業概要							手段	金融機	関への	利子補給	À			
要							意図	土地開	発公社の	の負担軽	 圣減			
						H28		H29	9		H30			H31
						決算額(円)		決算額		決	算額(円)			額(円)
			土地開発公社	利子補給	金	2,810,	900		916,111		907,540			729,000
		支												
岸 日	表	出内												
出	H	訳												
			合 計	+		2,810,	900		916,111		907,540			729,000
			国庫支出金											
		財	県支出金											
点	支	源 割 合	地方債									1		
Ĵ	ζ.	訳	その他											
			一般財源			2,810,	900		916,111		907,540			729,000
			合 計	-		2,810,	900		916,111		907,540			729,000
	^ = I	1 4 Dil	én.	rr≠ n	1+		-	00 1 14	J	工数	人件費(円)		交付和	说如
Ĵ	云計	種別	一般	臨田	守		Н	30 人件	·實				算入	
				l			*	上段:目		≵∶実績	下段:達成率			•
		活重	】 カ指標又は成果:	指標		H28	*.	H29	9		H30			H31
				指標	T.E.	2,811千円	*:	H29 917千	9 ·円	ç	H30 908千円			- - - - - - - - - - - - - - - - - - -
1	利日	活重		指標	活動	2,811千円 2,811千円	*:	H29 917千 917千	9 ·円 ·円	g g	H30 908千円 908千円			
1	利于			指標	活動	2,811千円	*:	H29 917千	9 ·円 ·円	g g	H30 908千円			
	利日			指標	活動	2,811千円 2,811千円	**	H29 917千 917千	9 ·円 ·円	g g	H30 908千円 908千円			
1	利日			指標	活動	2,811千円 2,811千円	**-	H29 917千 917千	9 ·円 ·円	g g	H30 908千円 908千円			
	利日			指標	活動	2,811千円 2,811千円	**.	H29 917千 917千	9 ·円 ·円	g g	H30 908千円 908千円			
2	利日			指標	活動	2,811千円 2,811千円	**	H29 917千 917千	9 ·円 ·円	g g	H30 908千円 908千円			
	利于			指標	活動	2,811千円 2,811千円	***	H29 917千 917千	9 ·円 ·円	g g	H30 908千円 908千円			
2	利于	子補給客	Ą			2,811千円 2,811千円 100.0%	***	H29 917千 917千	9 ·円 ·円	5	H30 908千円 908千円 100.0%			
2	利于	子補給客				2,811千円 2,811千円 100.0%	**-	H29 917千 917千	9 ·円 ·円	5	H30 908千円 908千円			
2 3	戉	子補給客	Ą			2,811千円 2,811千円 100.0%	×-	H29 917千 917千	9 ·円 ·円	5	H30 908千円 908千円 100.0%	2		
3	戉	子補給客	Ą			2,811千円 2,811千円 100.0%		H29 917千 917千 100.0	E ·円 ·円	5	H30 908千円 908千円 100.0% 今後の方向性	2 5		46千円
2 3 月	龙果	子補給客	応じて利子補給・楠企業団地造	â額を支払 :成に対す	ふってい	2,811千円 2,811千円 100.0% - る。	業費の	H29 917千 100.0 成 果 の 方	9 ·円 ·円 0% 拡充 現状持	5	H30 908千円 100.0% 今後の方向性 ④		1,8	46千円
2 3 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5	龙	子補給 要 に 野入い 間金 派	応じて利子補給 ・楠企業団地造の利利に努め 経費削減に努め	が が が が が が が が が が の で が の で の の の の の の の の の の の の の	よってい る金融 下	2,811千円 2,811千円 100.0% ・る。 ・もあ。	業費の入札を	H29 917千 917千 100.0 成 果 の	D .円 .円 .0% 	5	H30 908千円 100.0% 今後の方向性		1,8	46千円
2 3 5 5 5 7 5 7 5 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7		子補 必 小借行ま企な いっぱん いっぱん いっぱん いっぱん いっぱん いっぱん いっぱん いっぱん	・	が 一般ではいる。 一般ではいる。 一般ではいる。 一般ではいる。 一般ではいる。 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	よってい 金市 減地水の 一番土 減地地が	2,811千円 2,811千円 100.0% 100.0% *** *** *** *** ** ** ** ** ** ** ** *	業人 動のを なる。	H29 917千 100.0 成果 の 方向	9 ·円 ·円 0% 拡充 現状持	5	H30 908千円 100.0% 今後の方向性 ④		1,8	46千円
2 3 月 影是 3		子補 必 小借行ま企な いっぱん いっぱん いっぱん いっぱん いっぱん いっぱん いっぱん いっぱん	・	が 一般ではいる。 一般ではいる。 一般ではいる。 一般ではいる。 一般ではいる。 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	よってい 金市 減地水の 一番土 減地地が	2,811千円 2,811千円 100.0% 100.0% *** *** *** *** ** ** ** ** ** ** ** *	業人 動のを なる。	H29 917千 100.0 成果 の 方向	D .円 .円 .0% 	5	H30 908千円 908千円 100.0% 今後の方向性 4 3 6	5	現状	46千円
2 3 5 5 5 7 7 8 5 5 7 7 7 8 5 5 7 7 7 8 7 7 7 7		子補給 要 小借行ま企な公 野入いた業お社 の 田金 糸々誘…の	応じて利子 ・ 「本本ででは、 ・ 「本本ででは、 ・ 「ないでは、 ・ では、 ・ では、 ・ では、 ・ できます。 ・ できまする。 ・ できまなななななななななななななななななななななななななななななななななななな	が 一般ではいる。 一般ではいる。 一般ではいる。 一般ではいる。 一般ではいる。 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	よってい 金市 減地水の 一番土 減地地が	2,811千円 2,811千円 100.0% 100.0% 	業人 動のを なる。	H29 917千 100.0 成果 の 方向	D .円 .円 .0% 	7	H30 908千円 100.0% 今後の方向性 ④ ③ ⑥ 縮小	5	現状維持	①
2 3 5 5 5 7 7 8 5 5 7 7 7 8 5 5 7 7 7 8 7 7 7 7		子補給 要 小借行ま企な公 野入いた業お社 の 田金 糸々誘…の	・	が 一般ではいる。 一般ではいる。 一般ではいる。 一般ではいる。 一般ではいる。 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	よってい 金市 減地水の 一番土 減地地が	2,811千円 2,811千円 100.0% 100.0% *** *** *** *** ** ** ** ** ** ** ** *	業人 動のを なる。	H29 917千 100.0 成果 の 方向	D .円 .円 .0% 	7	H30 908千円 908千円 100.0% 今後の方向性 4 3 6	5	現状維持	①

<u>平</u>	成	30 年	度 事務事業		シート				商工党	労働課	1	企業立:	地推進室			No	216
施			大項目(政策				項目						小項目			-	
策	4		産業・観光			26	工員	莱0.)振興 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	多古来	2		立地	基型	整の整備	-	
体系			実施計画名							務事業						重点	ĬЬ
糸	12		立地基盤整備	講事業		4	小里	予田	•楠企美	美団地 1	インフラ等	宇整備哥	事業				
	が強		団地等に進出する 、ニーズに応えるか					象	小野田	▪楠企業	美団地へ	の進出	企業				
事業概	光フ	アイバー	−線の維持管理事 内容は異なる。	業や水	道加圧装	置の設置など事	手段		市指定 を優先	業者(進	進出企業	発注業	者)に発	注予	·定 ※	市内	 企業
要							意図	SVI			備を行う	ことで、	企業進	土交	渉を有る	削に	 展開す
						H28			H29			H30				H31	
)	}	決算額		決	- FISU - 算額(F	円)	l		「額(円)
			加圧装置設置	委託料		561,	_	•	/\ } - µ,;	(1 3/	<i>//</i> ·	3F 43. ()	3/		1 71		00,000
		支	光ファイバー設		料	299.							533,520	ŀ			00,000
ш.	+	出	除草作業委託		1-1	238,			-	154,823		1	,496,915	ŀ			48,720
原 日	鼓 出	内訳	設備保守委託			200,	010			104,020		• •	127,440	ŀ			84,000
	_	八百	以順体寸安心	11			+						127,440	ŀ			04,000
			<u> </u> 合計			1,098,	770			154,823		2	,157,875			0 2	32.720
						1,096,	,770			134,023		Ζ,	,137,673	ŀ		0,2	32,720
		R→	国庫支出金				_										
		財源割	県支出金														
	支	内合	地力領														
	ζ	訳	その他														
			一般財源			1,098,							,157,875				23,720
			合 計			1,098,	770			0			,157,875			8	23,720
4	会計	種別	一般	臨	時			Н 3	30 人件	費	し工数	_	費(円)		交付和		無
						J	Ļ		- EN	+== ch E	0.1		577,769		算入		
			動指標又は成果:	指 揮		H28	;	Υ. Т	-段∶目 [;] H29		⋭:実績	H30	達成率	ı 1		1 31	
		/U 3	切け(味入)は(水木)	1口1水		整備			整備			1社		l		<u>10 .</u> 1社	
1			南企業団地進出	企業」	成果	整備済			整備沒			· · · <u></u> 1社					
l '	^ 0	の高速	通信網の整備		从木	100.0%			100.0			100.0%					
						整備			整備			1社	,			1社	
2			南企業団地進出。 共給に係る加圧%		成果	整備済			整備			0				171	
_	設置		大声に示る加工さ	衣担り	八木	至 <i>师冯</i> 100.0%			至順/			0.0%					
						100.0%			100.0	170		0.0%		ŀ			
2																	
3																	
		企業消	出に対応して必	亜 た 敕・	借え行っ	┃ っており 誘致し	た企 ^業	举				A /// 0		Ш			
			的な活動のサオ				/_ш>	^				今後0.	方向性	ı			
万	龙									拡充		4	1	2		1	
	7								成 果	現状維持		3	١	⑤	~		
			は、企業誘致活動 南企業団地で持続						の方向								
記是	頁	ための	W正来団地で行る インフラ整備であ イバー線の敷設!	り、継続	して実施	近していく必要がる	ある。		性	縮小		6					
		•水道	おり、区画によって も設については、i	ある程度	を の水量	を使用しない限り	り稼動	で		休廃 止	7						
てはき	善	さない	ため、安定した水	退水の(共稲には	加止装直か必要	さとば	İ		/	皆減	ž.	縮小		見状	‡1	——— 広大
		LI 20 F	: 由日		<u> </u>	Α		4	/		<u> </u>				推持	1)	
		пзи#	度目標達成度			Α						_	スト投入	(U));	川吐		
特事	記項																

+1	灭	30 年	度 事務事業		シート				労働課		商工労働係		No	217
施	.1		大項目(政策 産業・観力				中項目(・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・				小項目			
策 -	4		産業・観念 実施計画名			27	冏亲(の振興	務事業名	<u> 1</u>	四条版	興文 援	の充実	点Ρ
策体系						Т							1	
糸	8		商業振興支援	援事業		4	中小①	È業振 興	資金等層	蚀資事業	(改正分)		1-	(3)
			興資金融資を見直し ニュ	ン、利用者	音にとって	使い易い制度とな	114		₩ →					
	平成		は、本制度を、再度				対象	中小企 	注 有					
			経過から1/3以上総 1年の低金利情勢											
概	1.8%	6)					手段	山陽小野	田市制度融資	資利用者が	本制度を再度利用す	る場合の	経過期間条	件の緩和
要			より、本制度を利用 ⊳すくなり、資金確係											
		がる。	アベタグ、東亜曜日	*19 'B'30]	10.6.072	八、配百00000	意図	中小企	業者の資	登金安定				
						1100	<u> </u>	1100			1100		110	1
						H28 決算額(円)		H29 決算額		決領	H30 拿額(円)		H3 ⁻ 予算額	
			金融機関預託			102,000,			000,000	/\-	130,000,000			000,000
		支	補償、補填及び		;	3,692,	_		685,687		4,097,537			000,000
44		出	mig、m·类次O	加良业	-	0,002,	000	۷,	000,007		4,007,007		0,	000,000
は は	ا ا	内 訳												
	1	九												
			<u> </u>			105.000	000	110	005 007		104 007 507		474	000 000
		1	合計			105,692,	690	118,	685,687		134,097,537		171,	000,000
		BT	国庫支出金									_		
		財 割	県支出金									l L		
歳	į	内合	地 力惧											
ス	`	訳	その他	預託会	金元金	102,000,			000,000		130,000,000			000,000
			一般財源			3,692,	690		685,687		4,097,537			000,000
			合 計	-		105,692,	690	118,	685,687		134,097,537		171,	000,000
4	<u>}</u> ‡†	種別	—般	臨	時		н	30 人件	.費 人	工数	人件費(円)		交付税	無
	~ н і	11777	<i>n</i> ~					/ ()	~	0.05	288,885		算入	////
							\.	T 20. FT	I# CN.		-0. 4-4-5			
		江 香	, おもり, よみま	<u>+</u> ヒ+≖		ПОО	Ж.	上段:目			下段:達成率		Пο	1
		活重	カ指標又は成果:	指標		H28	<u>*</u> .	上段:目 H29			H30		H3 ⁻	1
	т./				は田	H28	*.				H30 22件		H3 ⁻	1
1	中小		制度融資利用件		成果	H28	*.				H30 22件 24件		H3 ⁻	1
1	中小				成果	H28	*				H30 22件		НЗ	1
$ \cdot $	中小				成果	H28	**-				H30 22件 24件		НЗ	1
1 2	中小				成果	H28	*:				H30 22件 24件		H3 ⁻	1
$ \cdot $	中小				成果	H28	***				H30 22件 24件		H3 ⁻	1
2	中小				成果	H28	**.				H30 22件 24件		H3:	1
$ \cdot $	中小				成果	H28	***				H30 22件 24件		H3:	1
2		小企業制	削度融資利用件	数						1	H3O 22件 24件 09.1%		H3:	1
2		小企業制	別度融資利用件	数						1	H30 22件 24件		H3:	1
3		金利の	別度融資利用件	数						1	H30 22件 24件 09.1% 今後の方向性			1
2 3	į	金利の	別度融資利用件	数						1	H3O 22件 24件 09.1%	2	H3:	1
3	į	金利の	別度融資利用件	数				H29	拡充	1	H30 22件 24件 109.1% 今後の方向性			1
2 3	į	金利の	別度融資利用件	数				H29		1	H30 22件 24件 09.1% 今後の方向性	2		1
2 3	į	金利の加した。	別度融資利用件	え要件(の緩和は	こより、利用者数	なが増	H29	拡充現状	1	H30 22件 24件 109.1% 今後の方向性			1
3 成果	Ž	金利のの後も	別度融資利用件	表 要件(の緩和は	こより、利用者数	なが増	H29	拡充現状	1	H30 22件 24件 109.1% 今後の方向性			1
2 3 7 月 3 日 3 日 3 日 3 日 3 日 3 日 3 日 3 日 3 日 3		金利のの後も	制度融資利用件 見直しや借り換	表 要件(の緩和は	こより、利用者数	なが増	H29	拡充現特	1	H30 22件 24件 109.1% 今後の方向性 ④ 3			1
2 3 成果 誤		金利のの後も	制度融資利用件 見直しや借り換	表 要件(の緩和は	こより、利用者数	なが増	H29	放 現維 縮 体	1	H30 22件 24件 109.1% 今後の方向性 ④ 3			1
3		金利のの後も	制度融資利用件 見直しや借り換	表 要件(の緩和は	こより、利用者数	なが増	H29	放 現維 縮 体	1	H30 22件 24件 109.1% 今後の方向性 ④ 3			
3		金利のの後も	制度融資利用件 見直しや借り換	表 要件(の緩和は	こより、利用者数	なが増	H29	拡 現維 縮 休廃	7	H30 22件 24件 109.1% 今後の方向性 ④ 3 ⑥	(5)	1	
2 3 成果 誤		金利のの後も	制度融資利用件 見直しや借り換	表 要件(の緩和は	こより、利用者数	なが増	H29	拡 現維 縮 休廃	1	H30 22件 24件 109.1% 今後の方向性 ④ 3		1	拡大
3		金加 今施 もてい	制度融資利用件: 見直しや借り換。 、県や他市の状 、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、	表 要件(の緩和は	ぶら制度の見直	なが増	H29	拡 現維 縮 休廃	7	H30 22件 24件 109.1% 今後の方向性 ④ 3 ⑥	⑤ 現 粮 粮 粮	1	
3		金加 今施 もてい	制度融資利用件 見直しや借り換	表 要件(の緩和は	こより、利用者数	なが増	H29	拡 現維 縮 休廃	7	H30 22件 24件 109.1% 今後の方向性 ④ 3 ⑥	⑤ 現 粮 粮 粮	1	
3		金加 今施 日30 年 機	制度融資利用件: 見直しや借り換。 、県や他市の状 、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、		の緩和に な	がら制度の見直 を関金について	びが増	成果の方向性	拡現維縮・休止・のの総	⑦ 皆減	H30 22件 24件 109.1% 今後の方向性 ④ 3 ⑥	⑤ 現 粮 粮 粮	1	

<u>平</u>	成_	30 年	度 事務事業		シート				労働課		商工労働係		No	218
施			大項目(政策				項目					(基本事		
策	4		産業・観決 実施計画名			27	問未	の振興	下務事業	1	問果加	興支援0		ŔР
策体系						1.75 .1.	=====================================				** / * ** / *	. ())		
गर	8		商業振興支援			5 山陽小	野田巾	中小企:	耒振興 算	金融質量	業(新規創出	(分)	1-	(3)
事	市内家支	rでの創 を援資金	制度の検討、創設 業者を支援する <i>†</i> 」を新設し、利率/	こめ新た			対象	融資希	望者					
業概	利な	融資制	度を確立する。				手段	融資						
要							意図	市内事	業者支	援				
						H28		H2	9		H30		H31	
						決算額(円)		決算額	(円)	決算	類(円)	- 3	5算額((円)
			金融機関預託			102,000,	000	116	,000,000		130,000,000		165,0	000,000
		支出	補償、補填及び	バ 賠償金	•	3,692,	690	2	,685,687		4,097,537		6,0	000,000
方	鼓 出	内												
H	Ħ	訳												
			<u> </u>									l L		
			合 計	•		105,692,	690	118	,685,687		134,097,537		171,0	000,000
			国庫支出金									l		
		財 源 割	県支出金									l		
京	きし	内合	地力限	75.57	\ - ^	100.000						l	4054	
		訳	その他	預託会	定兀筮	102,000,			,000,000		130,000,000	I		000,000
			一般財源			3,692,			,685,687		4,097,537			000,000
			合 計 I			105,692,	690	118	,685,687	【工数 】	134,097,537 人件費(円)			000,000
3	会計	種別	一般	臨	時		F	30 人件	持費 ーク	0.05	288,885		付税 『入	無
						ı	*	上段:目	標中段		·段:達成率			
		活動	助指標又は成果:	指標		H28		H2			H30		H31	
	立によ	·_ +> 宣市 2	登制度の創設								1件			
1			制度の創設 援資金)		成果						1件			
										1	00.0%			
											5人			
2	創美	業に係る	。 融資利用者数		成果						6人			
										1	00.0%			
3												,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,		
		創業者	にとって使いや [・]	古い神道	多制度「	┃ 記業家支採資金	(年利				· 悠 の ナ 亡 丛			
		1.8%禾	率優遇あり)を	新設した	ことで、	近年利用がなが			1	-	後の方向性	ı	T	
	戉	創業に	関する融資の利	引用が6件	‡あった	0			拡充		4	2	1	~
月	₽ P							成	現状					
		A 1 . 11 . 1 .						果の・	維持		3	5		
記是	果夏		けでなく、特色あ 協議しながら検討				等関係	方向性	縮小		6			
7.	支 ド								休廃止	7				
喜梦	女 善 衰									皆減	縮小	現状維持		拡大
		H30年	度目標達成度			Α		-			コスト投入		<u> </u>	
											コヘドなハ	(V) /J [H]]:	L	
	記項	金融機 平成3	関預託金及び補 1年度以降は、	輔償、補 事務事業	填及び の「中/	賠償金について 小企業振興資金	は、融 :融資事	資に係る 事業」に含	らものの 含める	総額				

<u>+1</u>	火 、	30 年			シート	課·局·室·所(係)		労働課	1	あ工労働係			No 219
施			大項目(政策				項目(小項目			-
策	4		産業・観光			27	商業(の振興	7h + 10	1	西業振	5與5	を援の充	
策体系			実施計画名					手	務事業	名				重点P
系	8		商業振興支援	爰事業		1	創業	支援事業	美(セミナ	一開催及で	が出席)			1-(3)
	計画	〕」に基っ	に国の認定を受り づき、市内での創 陽商工会議所及び	業を志す	者に対し	て、小野田商工	対象	創業希	·望者				<u> </u>	
業概			展開する。			,, _,,_,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	手段				し、商工会議 業者の支援を			幾関といっ
要							意図	市内で	の起業を	を支援する	0			
						H28		H29	9	H	130			H31
						決算額(円)		決算額			 額(円)	1		類(円)
		支										1		
芸	ŧ.	出										1		
歳 出	1	内 訳										1		
		пΛ	—									1		
			<u> </u> 合計	-			0		0		0	ll		0
			国庫支出金	Г					U		0	 		0
		財												
		源割	県支出金									1		
成	5	内合	地力限											
	`	訳	その他											
			一般財源											
			合 計				0		0		0			0
会	計	種別	一般	臨	時		н	30 人件	-費 ノ	0.05	人件費(円) 288.885		交付和 算入	
											,		21.7	
		\r-=		L 1=			*	上段:目		设:実績 下	段:達成率] 		
		活動	助指標又は成果	指標		H28	*:	H29	9	g:実績 下 H	段:達成率 30	, ,]	ŀ	H31
	創業				-1.17	5件	*.	H29 10件	9 ‡	g:実績 下 H	段:達成率 30 0件	 	ŀ	H31 10件
	創業よる	美件数(】 助指標又は成果 創業支援事業記		成果	5件 1件	*.	H29 10件 0件	 	t:実績 下 H 1	段:達成率 30 0件 3件		ŀ	
		美件数(成果	5件 1件 20.0%		H29 10件 0件 0.09	9 ‡ : :	は:実績 下 H 1 3	段:達成率 30 0件 3件 0.0%			10件
	よる	美件数(5)	創業支援事業記			5件 1件 20.0% できるだけ多		H29 10件 0件 0.09 できるだ	9 ‡ : : : が け多く	g:実績 下 H 1 3 30 できる	段:達成率 30 0件 3件 0.0% だけ多く			
	よる	美件数(5)			成果活動	5件 1件 20.0%		H29 10件 0件 0.09	9 ‡ : : : が け多く	g:実績 下 H 1 3 30 できる	段:達成率 30 0件 3件 0.0%			10件
	よる	美件数(5)	創業支援事業記			5件 1件 20.0% できるだけ多		H29 10件 0件 0.09 できるだ	9 ‡ : : : が け多く	g:実績 下 H 1 3 30 できる	段:達成率 30 0件 3件 0.0% だけ多く		できる	10件
2	よる 創業	美件数())	創業支援事業記		活動	5件 1件 20.0% できるだけ多		H29 10件 0件 0.09 できるだ	9 ‡ : : : が け多く	g:実績 下 H 1 3 30 できる	段:達成率 30 0件 3件 0.0% だけ多く		できる	10件
2	よる 創業	美件数())	創業支援事業記			5件 1件 20.0% できるだけ多		H29 10件 0件 0.09 できるだ	9 ‡ : : : が け多く	g:実績 下 H 1 3 30 できる	段:達成率 30 0件 3件 0.0% だけ多く		できる	10件
2	よる 	美件数())	創業支援事業計 一の開催回数 ユミナー	十画に	活動活動	5件 1件 20.0% できるだけ多 2回 —	< -	H29 10件 0件 0.09 できるだ	9 ‡ : : : が け多く	g:実績 下 H 1 3 30 できる	段:達成率 30 0件 3件 0.0% だけ多く		できる	10件
2	よる	集件数()) 業セミナ 上催のも	創業支援事業言 一の開催回数 ユミナー 議所主催の創	十画に	活動活動	5件 1件 20.0% できるだけ多 2回 ー ー	く - - 三関す	H29 10件 0件 0.09 できるだ	9 ‡ : : : が け多く	は:実績 下 H 1 3 できる	段:達成率 30 0件 3件 0.0% だけ多く		できる	10件
2	よる	集件数()) 業セミナ 上催のも	創業支援事業計 一の開催回数 ユミナー	十画に	活動活動	5件 1件 20.0% できるだけ多 2回 ー ー	く - - 三関す	H29 10件 0件 0.09 できるだ	9 	は:実績 下 H 1 3 できる	段:達成率 30 0件 0件 0.0% だけ多く 2回 ー		できる	10件 るだけ多く 1回
2 : 3	よ 創業 市主	集件数()) 業セミナ 上催のも	創業支援事業言 一の開催回数 ユミナー 議所主催の創	十画に	活動活動	5件 1件 20.0% できるだけ多 2回 ー ー	く - - 三関す	H29 10件 0件 0.09 できるだ	9 ‡ : : : が け多く	は:実績 下 H 1 3 できる 2	段:達成率 30 0件 3件 0.0% だけ多く 2回		できる	10件
2	よ 創業 市主	集件数()) 業セミナ 上催のも	創業支援事業言 一の開催回数 ユミナー 議所主催の創	十画に	活動活動	5件 1件 20.0% できるだけ多 2回 ー ー	く - - 三関す	H29 10作 0件 0.09 できるだ 2回	9 ‡ : : : : : : : : : : : : : : : : : :	は:実績 下 H 1 3 できる 2	段:達成率 30 0件 0件 0.0% だけ多く 2回 ー		できる	10件 るだけ多く 1回
2 : 3	よ 創業 市主	集件数()) 業セミナ 上催のも	創業支援事業言 一の開催回数 ユミナー 議所主催の創	十画に	活動活動	5件 1件 20.0% できるだけ多 2回 ー ー	く - - 三関す	H29 10作 0件 0.09 できるだ 2回 -	9 ‡ に が が が が が 現状	は:実績 下 H 1 3 できる 2	段:達成率 30 0件 0件 0.0% だけ多く 2回 ー		できる	10件 るだけ多く 1回
2 : 3	よ 創 市 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	集件数(性数(せをしません) 生催の十一会援	創業支援事業言一の開催回数 マミナー 議所主催の創業	十画に なきせい ないこう ないこう ないこう かいしゅう かいしゅう かいしゅう かいしゅう かいしゅう かいしゅう しゅうしゅう しゅう	活動 一本市で	5件 1件 20.0% できるだけ多 2回 - - - いて、市の創業に の創業を後押し	く - :関す した。	H29 10作 0件 0.09 できるだ 2回 - - 成 果 の	9 ‡ : : : : : : : : : : : : : : : : : :	は:実績 下 H 1 3 できる 2	段:達成率 30 0件 3件 0.0% だけ多く 2回 ー ー	2	できる	10件 るだけ多く 1回
3 成果	よの創ますます。	(作数) セミ (作) ・ で で で 会援 (作)	創業支援事業言一の開催回数では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	†画に なき さい ままま きょう ままま ままま ままま ままま ままま ままま ままま ままま ままま ま	活動に市でにしてい	5件 1件 20.0% できるだけ多 2回 ー ー 一 つ いて、市の創業に の創業を後押し	く」「	H29 10件 0件 0.09 できるだ 2回 ー 成果 の方	9 	は:実績 下 H 1 3 できる 2	段:達成率 30 0件 3件 0.0% だけ多く 2回 - - - 4	2	できる	10件 るだけ多く 1回
3 成果	よ 創 市	(作) (作) (た) (た) (た) (た) (た) (た)	創業支援事業言一の開催回数 マミナー 議所主催の創業	†画に **セミナで、 はどを	活動に市に市に催化	5件 1件 20.0% できるだけ多 2回 ー ー 一 つ いて、市の創業に の創業を後押し	く」「	H29 10作 0件 0.09 できるだ 2回 - - 成 果 の	9 ‡ に が が が が が 現状	は:実績 下 H 1 3 できる 2	段:達成率 30 0件 3件 0.0% だけ多く 2回 ー ー	2	できる	10件 るだけ多く 1回
2 3 成果 課題及	よの創作を表現しています。	(作) (作) (た) (た) (た) (た) (た) (た)	創業支援事業言一の開催回数では、 での開催の割業などをPRするの創業セミナーにた短期セミナー	†画に **セミナで、 はどを	活動に市に市に催化	5件 1件 20.0% できるだけ多 2回 ー ー 一 つ いて、市の創業に の創業を後押し	く」「	H29 10作 0件 0.09 できるだ 2回 ー 成果の方向	9 	文:実績 下 H 11 33 できる 2	段:達成率 30 0件 3件 0.0% だけ多く 2回 - - - 4	2	できる	10件 るだけ多く 1回
2 3 成果 課題及び	よの創作を表現している。	(作) (作) (た) (た) (た) (た) (た) (た)	創業支援事業言一の開催回数では、 での開催の割業などをPRするの創業セミナーにた短期セミナー	†画に **セミナで、 はどを	活動に市に市に催化	5件 1件 20.0% できるだけ多 2回 ー ー 一 つ いて、市の創業に の創業を後押し	く」「	H29 10作 0件 0.09 できるだ 2回 ー 成果の方向	9 	は:実績 下 H 1 3 できる 2	段:達成率 30 0件 3件 0.0% だけ多く 2回 - - - 4	2	できる	10件 るだけ多く 1回
2 3 成果 課題及び	よの創作を表現している。	(作) (作) (た) (た) (た) (た) (た) (た)	創業支援事業言一の開催回数では、 での開催の割業などをPRするの創業セミナーにた短期セミナー	†画に **セミナで、 はどを	活動に市に市に催化	5件 1件 20.0% できるだけ多 2回 ー ー 一 つ いて、市の創業に の創業を後押し	く」「	H29 10作 0件 0.09 できるだ 2回 ー 成果の方向	9 ‡ : : : : : : : : : : : : :	文:実績 下 H 11 33 できる 2	段:達成率 30 0件 3件 0.0% だけ多く 2回 - - - 4	2 5	できる	10件 るだけ多く 1回
2 3 成果 課題及	よの創作を表現している。	(作) (作) (た) (た) (た) (た) (た) (た)	創業支援事業言一の開催回数では、 での開催の割業などをPRするの創業セミナーにた短期セミナー	†画に **セミナで、 はどを	活動に市に市に催化	5件 1件 20.0% できるだけ多 2回 ー ー 一 つ いて、市の創業に の創業を後押し	く」「	H29 10作 0件 0.09 できるだ 2回 ー 成果の方向	9 ‡ : : : : : : : : : : : : :	文:実績 下 H 11 33 できる 2	段:達成率 30 0件 3件 0.0% だけ多く 2回 - - - 4	2 5	できる。 ・ ・	10件 るだけ多く 1回
2 3 成果 課題及び	よの創作を表現している。	(作) (作) (た) (た) (た) (た) (た) (た)	創業支援事業言一の開催回数では、 での開催の割業などをPRするの創業セミナーにた短期セミナー	†画に **セミナで、 はどを	活動に市に市に催化	5件 1件 20.0% できるだけ多 2回 ー ー 一 つ いて、市の創業に の創業を後押し	く」「	H29 10作 0件 0.09 できるだ 2回 ー 成果の方向	9 ‡ : : : : : : : : : : : : :	文: 実績 下 H 11 33 できる 2	段:達成率 330 0件 3件 0.0% だけ多く 2回 - - - 4 3 6	2 5	できる	10件 3だけ多く 1回 ①
2 3 成果 課題及び	よの創作を表現している。	()	創業支援事業言一の開催回数では、 での開催の割業などをPRするの創業セミナーにた短期セミナー	†画に **セミナで、 はどを	活動に市に市に催化	5件 1件 20.0% できるだけ多 2回 ー ー 一 つ いて、市の創業に の創業を後押し	く」「	H29 10作 0件 0.09 できるだ 2回 ー 成果の方向	9 ‡ : : : : : : : : : : : : :	文: 実績 下 H 11 33 できる 2	段:達成率 330 0件 3件 0.0% だけ多く 2回 - - - 4 3 6	2 5	見状維持	10件 3だけ多く 1回 ①
2 3 成果 課題及び	よ 創 市 とま 見見なく はいち コープ・コープ・コープ・コープ・コープ・コープ・コープ・コープ・コープ・コープ・	()	創業支援事業言一の開催回数では、 では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	†画に **セミナで、 はどを	活動に市に市に催化	5件 1件 20.0% できるだけ多 2回 ー ー って、市の創業に の創業を後押し	く」「	H29 10作 0件 0.09 できるだ 2回 ー 成果の方向	9 ‡ : : : : : : : : : : : : :	文: 実績 下 H 11 33 できる 2	段:達成率 300 0件 3件 0.0% だけ多く 2回 ー ー ー (るの方向性 (4) (3) (6)	2 5	見状維持	10件 3だけ多く 1回 ①

平.	戍	30 年	度 事務事業		ノート				労働課		商工労働係			lo 220
施	1		大項目(政策				項目(小項目		事業) 援の充詞	=
策体系	4		産業・観決 実施計画名			27	尚未	の振興	務事業	夕	円 表加	又哭又		夫 重点P
体系														
术	8		商業振興支援			10		創業	心援金:	交付事業			1	-(3)
	を受	けた事業	日市創業支援事業 業者に対し、支援6 経過したことを応援	のための	助成金を	·交付する。	対象	特定創	業支援	事業証明を	を受けた創業	者		
業概							手段	助成金	の交付					
要							意図	創業者に	ニ対し助成	金を交付する	ることで、創業当	初の運	営負担を	軽減する。
						H28		H29	9		H30		H	31
						決算額(円)		決算額	(円)	決算	[額(円)		予算額	額(円)
			創業応援事業	補助金							0	l L		700,000
		支												
总 出	艮	出内												
出	1	訳												
			合 計	+			0		0		0			700,000
			国庫支出金									lΓ		
		財	県支出金											
总	Ē	源 割 内 合	地方債									1		
ノ		訳	その他									1		
			一般財源											700,000
			合 計	-			0		0		0			700,000
	\=I	1 1 0 1	6 П.	r/s	n+			00 1 14	<i>/</i>	工数	人件費(円)	1	交付税	477
Ž	₹ āT	種別	一般	臨	可		IH	30 人件	- 負	0.05	288,885		算入	無
		ケエ		11.1m			*	上段:目			段:達成率	, <u> </u>		0.1
		活動	が指標又は成果	指標		H28	*	上段:目 H29		ŀ	段∶達成率 H30	, . F		31
1	B+ C			指標	江乱	H28	*			ŀ	下段∶達成率 H30 2件			31件
1	助原		1 助指標又は成果: 見交付件数	指標	活動	H28	*				・段:達成率 H30 2件 0件			
1	助原			指標	活動	H28	**				下段∶達成率 H30 2件			
	助原			指標	活動	H28	*				・段:達成率 H30 2件 0件			
1 2	助月			指標	活動	H28	X				・段:達成率 H30 2件 0件			
	助点			指標	活動	H28	***				・段:達成率 H30 2件 0件			
2	助府			指標	活動	H28	**				・段:達成率 H30 2件 0件			
	助府			指標	活動	H28	**				・段:達成率 H30 2件 0件			
2	助府	艾金新 敖	見交付件数								F段:達成率 H30 2件 0件 0.0%			
2	助府	 今年度 受けて		ったが、言	うの計画	『に基づく創業す	援を				・段:達成率 H30 2件 0件			
3			見交付件数 は申請がなかっ 創業した特定創	oたが、市 業支援 『	うの計画 事業修っ	『に基づく創業す 子者は増加傾向	援を				F段:達成率 H30 2件 0件 0.0%		7.	
2	Į.		見交付件数	oたが、市 業支援 『	うの計画 事業修っ	『に基づく創業す 子者は増加傾向	援を				下段:達成率 -130 2件 0件 0.0%		7.	件
2 3	Į.		見交付件数 は申請がなかっ 創業した特定創	oたが、市 業支援 『	うの計画 事業修っ	『に基づく創業す 子者は増加傾向	援を	H2S			下段: 達成率 -130 2件 0件 0.0%	2	7.	件
2 3	Į.		見交付件数 は申請がなかっ 創業した特定創	oたが、市 業支援 『	うの計画 事業修っ	『に基づく創業す 子者は増加傾向	援を	H29	拡充		下段:達成率 -130 2件 0件 0.0%		7.	件
3	ליש אין	対金	現交付件数 は申請がなかっ 創業した特定創 への周知を図り	ったが、市 業支援 ・ リ、創業者	うの計画事業修 事業修 うで継続	『に基づく創業する ア者は増加傾向 していく。	で援をにあ	H29	拡充現状持		下段: 達成率 -130 2件 0件 0.0% 	2	7.	件
3	ליש אין	対金 新	見交付件数 は申請がなかっ 創業した特定創	ったが、市 業支援 ・ リ、創業者	うの計画事業修 事業修 うで継続	『に基づく創業する ア者は増加傾向 していく。	で援をにあ	H29	拡充現状		下段: 達成率 -130 2件 0件 0.0%	2	7.	件
2 3 月 月 計		対金	現交付件数 は申請がなかっ 創業した特定創 への周知を図り	ったが、市 業支援 ・ リ、創業者	うの計画事業修 事業修 うで継続	『に基づく創業する ア者は増加傾向 していく。	で援をにあ	H29	拡充現維縮小		下段: 達成率 -130 2件 0件 0.0% 	2	7.	件
2 3 万果		対金 新	現交付件数 は申請がなかっ 創業した特定創 への周知を図り	ったが、市 業支援 ・ リ、創業者	うの計画事業修 事業修 うで継続	『に基づく創業する ア者は増加傾向 していく。	で援をにあ	H29	拡 現維 縮 休廃		下段: 達成率 -130 2件 0件 0.0% 	2	7.	件
2 3 万果		対金 新	現交付件数 は申請がなかっ 創業した特定創 への周知を図り	ったが、市 業支援 ・ リ、創業者	うの計画事業修 事業修 うで継続	『に基づく創業する ア者は増加傾向 していく。	で援をにあ	H29	拡充現維縮小		下段: 達成率 -130 2件 0件 0.0% 	2	7.	件
2 3 月 月 計		対金 新	現交付件数 は申請がなかっ 創業した特定創 への周知を図り	ったが、市 業支援 ・ リ、創業者	うの計画事業修 事業修 うで継続	『に基づく創業する ア者は増加傾向 していく。	で援をにあ	H29	拡 現維 縮 休廃	7	下段: 達成率 -130 2件 0件 0.0% 	② ⑤	7.	件 ① v
2 3 万果		対金 新	現交付件数 は申請がなかっ 創業した特定創 への周知を図り	ったが、市 業支援 ・ リ、創業者	うの計画事業修 事業修 うで継続	『に基づく創業する ア者は増加傾向 していく。	で援をにあ	H29	拡 現維 縮 休廃		下段: 達成率 -130 2件 0件 0.0% 	② ⑤	7.	件
2 3 万果			現交付件数 は申請がなかっ 創業した特定創 への周知を図り	ったが、市 業支援 ・ リ、創業者	うの計画事業修 事業修 うで継続	『に基づく創業する ア者は増加傾向 していく。	で援をにあ	H29	拡 現維 縮 休廃	7	下段: 達成率 -130 2件 0件 0.0% 	② ⑤	7.	件 ① v
2 3 万果	として、東西なが女を変	女	見交付件数 は申請がなから 創業した特定創 への周知を図り に周知を徹底し かにも応援金など	ったが、市 大大大 大大大 大大大 大大大 大大大 大大大 大大大 大大大 大大大 大	うの計画で 新を支援 で方面が で方	正基づく創業3 了者は増加傾向 していく。 して事業経営し ら支援をしている	で表をしていた。	H29	拡 現維 縮 休止	7	下段: 達成率 -130 2件 0件 0.0% 	② ⑤	7.	件 ① v

<u> </u>	八人	JU +			ソート	課·局·室·所([·]		商工	罗 働課		可工労働係			lo 221
长			大項目(政策				□項目(小項目			
施策	4		産業・観光			27	商業	の振興		1	商業振	興支	援の充実	
体			実施計画名					事	務事業	名			Ī	重点P
策体系	8		商業振興支援	事業		12	創業支	7援事業	(個別相	談会等実施	施事業)		1 1	- (3)
		<i></i>			- 	· -	70,7/12	1,20	(10/331)	100,200,000	10 1· ×(·)		· ·	(0)
事	基で各種	づき、創業 重相談会	月に策定した「山陽 きを希望する方への 、創業セミナー等を	の個別相を実施す	i談、会計 る。また	ト処理相談などの 、創業された方に	対象	市内で	創業をネ	希望する方	、創業された	方		
業概	る。 商コ	L会議所	オロー体制を整え	、実施事	事業は市	の創業支援事業	手段	相談会	:等の実	施				
要	計進	回に基つぐ	く「特定創業支援事	事業]と位	直つける	ō.	意図	市内で	の創業を	を支援し、市	5の商業振興	を目	的とする	00
						H28		H29	9	F	130		H	31
						決算額(円)		決算額	(円)	決算	額(円)		予算額	額(円)
			創業支援業務委	委託料							994,400			2,000,000
		支										lF		
	_	出										l H		
尿	裁 出	内										l F		
	Li I	訳										L		
			合 計				0		0		994,400			2,000,000
			国庫支出金									l 1		
		財	県支出金											
		源割										l ŀ		
岸	支	内合	地方債											
)	ζ.	訳	その他	ふるさ	と基金						994,400			2,000,000
			一般財源											
			合 計				0		0		994,400	l 1		2,000,000
			l H								人件費(円)	l H		
4	会計	種別	一般	臨	時		Н	30 人件	-費 🕌				交付税	無
										0.1	577,769		算入	
							\\\\\	L ERL 🖂	ᆂᆖ	. = 4				
		エモ	ᄔᄹᇴᆉᇿᅷᇁᆿ	比捕		1100	Ж.	上段:目			段:達成率		1.14	0.1
		活重	が指標又は成果技	指標		H28	*.	上段:目 H29		Н	段:達成率 30			31
				指標		H28	*:			Н	段:達成率			31 0件
1	創業	活重 業相談作		指標	活動	H28	※ .			H 10	段:達成率 30			
1	創業			指標	活動	H28	*.			H 10 9:	段:達成率 30 00件			
1		業相談作	‡数		活動	H28	*.			92 92	段:達成率 30 00件 2件		100	
1	創業	業相談作				H28	*:			9: 92	段:達成率 30 10件 2件 2.0%		100	0件
1 2		業相談作	‡数		活動成果	H28	*-			H 10 9: 92 11	段:達成率 30 00件 2件 2.0% 0人		100	0件
1 2	創業	業相談作	‡数			H28	**-			H 10 9: 92 11	段:達成率 30 10件 2件 2.0%		100	0件
1 2	創業	業相談作	‡数			H28	***			H 10 9: 92 11	段:達成率 30 00件 2件 2.0% 0人		100	0件
2	創業	業相談作	‡数			H28	***			H 10 9: 92 11	段:達成率 30 00件 2件 2.0% 0人		100	0件
_	創業	業相談作	‡数			H28	***			H 10 9: 92 11	段:達成率 30 00件 2件 2.0% 0人		100	0件
_	創業	業相談作業者(計	‡数 画に基づく支援等	実施	成果	相談会を常設す	- S=2			99 92 11 33	段:達成率 30 00件 2件 2.0% 0人 3人		100	0件
_	創業	業相談作 業者(計 で、創	‡数 画に基づく支援望 議所に創業等に 業希望者にとって	実施 「係割業へ	成果の準備	相談会を常設す	ること			99 92 11 33	段:達成率 30 00件 2件 2.0% 0人		100	0件
3	創業者)	業相談作 業者(計 西工創) かすくだ	‡数 画に基づく支援 動に基づく支援 議所に創業等に 業希望者にとって なるとともに、市に	実施 「係割業」で 「ないでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これ	成果の準備	相談会を常設す	ること			99 92 11 33	段:達成率 30 00件 2件 2.0% 0人 3人 0.0%	(2)	100	0件
3	創業	業相談作 者(計 工創な情	‡数 画に基づく支援 議所に創業等に 業希望者にとって よるとともに、市に 報を把握できた。	実施 「係割れてる業へで	成果の準備でも創業	相談会を常設す ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	ることのかり			99 92 11 33	段:達成率 30 00件 2件 2.0% 0人 3人	2	100	0件
3	創業者)	業相談作者(計工)が表すのでも者また。	‡数 画に基づく支援 議所に創業等に 業希望者によって なるとともに、市に 報を把握できた。 創業者が希望す	実施 「係割おい」である。 「なっている。」では、 「なっている。」では、 「なっている。」では、 「なっている」では、 「なっている。 「なっているいっている。 「なっているいっている。 「なっているいるいっているい。 「なっているいるいっている。 「なっているいっているいっているい	成果の準備でも創業	相談会を常設す ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	ることのかり	H2S	拡充	99 92 11 33	段:達成率 30 00件 2件 2.0% 0人 3人 0.0%	2	100	0件
3	創業	業相談作者(計工)が表すのでも者また。	‡数 画に基づく支援 議所に創業等に 業希望者にとって よるとともに、市に 報を把握できた。	実施 「係割おい」である。 「なっている。」では、 「なっている。」では、 「なっている。」では、 「なっている」では、 「なっている。 「なっているいっている。 「なっているいっている。 「なっているいるいっているい。 「なっているいるいっている。 「なっているいっているいっているい	成果の準備でも創業	相談会を常設す ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	ることのかり	H2S	拡充	99 92 11 33	段:達成率 30 00件 2件 2.0% 0人 3人 0.0%	2	100	0件
3	創業	業相談作者(計工の)が者ま開のでや者ま開いた。	‡数 画に基づく支援 議所に創業等に 業希望者に、市に おを把握で望す 報業者がっている 考にもなっている	実施 - (な) - (a) -	成果の満家準業によども情	相談会を常設すやスキームがお希望者の情報や	る つ か 創業 近策展	H2S	拡充	99 92 11 33	段:達成率 30 00件 2件 2.0% 0人 3人 0.0% 後の方向性		100	0件
3 月	創書)	業相 群相 者 で で や 者 ま 開 に す の た の に の に の に が に が に に が に に が に に が に に が に に に に が に に に に に に に に に に に に に	#数 画に基づく支援 議所に創業等に 業希とと把握で望る 報を把握で望する では また。 では またいで では またいで では またいで では またいで では またいで では またいで またいで またいで またいで またいで またいで またいで またいで	実施 (ででである。 (では、) では、 (では、) では、) では、 (では、) では、) では、 (では、) では、 (では、) では、) では、 (では、) では、 (では、) では、) では、) では、 (では、) では、) では、) では、 (では、) では、) では、) では、 (では、) では、) では、) では、) では、 (では、) では、) では、) では、) では、 (では、) では、) では、) では、) では、) では、) では、) では、)	成果の備業情となる。	相談会を常設すやスキームがお希望者の情報や報交換ができ施	る か 創 策 展	H2S 成果 の方	拡充現状	99 92 11 33	段:達成率 30 00件 2件 2.0% 0人 3 後の方向性 ④		100	0件
3 月	創者	業相 相談 (は (は (は に が の たの に の に の に が に に に に に に に に に に に に に	‡数 画に基づく支援 議所は 創業 まると把 が 報業者 もにで 望と ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	実	成果の備業情をなどくなど	相談会を常設すやスキームがお希望者の情報や報交換ができ施	るか創業をもに	H29	拡充	99 92 11 33	段:達成率 30 00件 2件 2.0% 0人 3人 0.0% 後の方向性		100	0件
2 3 万男 記是	創者	業相 業 商でや者ま開 創の創 ででいる。 でででででででででででいます。 でででででででできます。 ででででできます。 でででできます。 ででできまする。 ででできまする。 ででいる。 ででできまする。 ででいる。 ででできまする。 ででできまする。 でのでできまする。 でのでできまする。 でのでできまする。 では、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これ	** **	実	成果の備業情をなどくなど	相談会を常設すやスキームがお希望者の情報や報交換ができ施	るか創業をもに	H2S 成果 の方	拡充現状	99 92 11 33	段:達成率 30 00件 2件 2.0% 0人 3 後の方向性 ④		100	0件
3 月 記是及	創者	業相 業 商でや者ま開 創の創 ででいる。 でででででででででででいます。 でででででででできます。 ででででできます。 でででできます。 ででできまする。 ででできまする。 ででいる。 ででできまする。 ででいる。 ででできまする。 ででできまする。 でのでできまする。 でのでできまする。 でのでできまする。 では、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これ	#数 画に基づく支援 議所は 創業 まると把 が 報業者 もにで 記 また 記 また で 記 また は で 記 また に れ に れ に れ に れ に れ に れ に れ に れ に れ に	実	成果の備業情をなどくなど	相談会を常設すやスキームがお希望者の情報や報交換ができ施	るか創業をもに	H29	拡充現維持体	H 10 90 92 11 33 36	段:達成率 30 00件 2件 2.0% 0人 3 後の方向性 ④		100	0件
2 3 万男 記是次で	割者 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	業相 業 商でや者ま開 創の創 ででいる。 でででででででででででいます。 でででででででできます。 ででででできます。 でででできます。 ででできまする。 ででできまする。 ででいる。 ででできまする。 ででいる。 ででできまする。 ででできまする。 でのでできまする。 でのでできまする。 でのでできまする。 では、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これ	** **	実	成果の備業情をなどくなど	相談会を常設すやスキームがお希望者の情報や報交換ができ施	るか創業をもに	H29	拡充現状持縮小	99 92 11 33	段:達成率 30 00件 2件 2.0% 0人 3 後の方向性 ④		100	0件
2 3 万男 記是次で	割者 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	業相 業 商でや者ま開 創の創 ででいる。 でででででででででででいます。 でででででででできます。 ででででできます。 でででできます。 ででできまする。 ででできまする。 ででいる。 ででできまする。 ででいる。 ででできまする。 ででできまする。 でのでできまする。 でのでできまする。 でのでできまする。 では、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これ	** **	実	成果の備業情をなどくなど	相談会を常設すやスキームがお希望者の情報や報交換ができ施	るか創業をもに	H29	拡充現維持体	H 10 90 92 11 33 36	段:達成率 30 00件 2件 2.0% 0人 3 後の方向性 ④	(5)	100	0件
3 月 記是及	割者 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	業相 業 商でや者ま開 創の創 ででいる。 でででででででででででいます。 でででででででできます。 ででででできます。 でででできます。 ででできまする。 ででできまする。 ででいる。 ででできまする。 ででいる。 ででできまする。 ででできまする。 でのでできまする。 でのでできまする。 でのでできまする。 では、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これ	** **	実	成果の備業情をなどくなど	相談会を常設すやスキームがお希望者の情報や報交換ができ施	るか創業をもに	H29	拡充現維持体	H 10 90 92 11 33 36	段:達成率 30 00件 2件 2.0% 0人 3 後の方向性 ④	⑤	100	0件
2 3 万男 記是次で	割者 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	業相 業 商でや者ま開 創の創 ででいる。 でででででででででででいます。 でででででででできます。 ででででできます。 でででできます。 ででできまする。 ででできまする。 ででいる。 ででできまする。 ででいる。 ででできまする。 ででできまする。 でのでできまする。 でのでできまする。 でのでできまする。 では、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これ	** **	実	成果の備業情をなどくなど	相談会を常設すやスキームがお希望者の情報や報交換ができ施	るか創業をもに	H29	拡充現維持体	H 10 92 11 3 30 今	段:達成率 30 00件 2件 2.0% 0人 3 6 6	⑤	100	0件 D人 D
2 3 万男 記是次で	割者 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	業 でいるでは、	‡数 画に基づく支援 議所に書きている 業者と把が発生したでは、また。 では、またでは、またがです。 は、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、こので	実	成果の備業情をなどくなど	相談会を常設す やスキームが 希望者の情報や 報交換ができ施 くの方が利用で より多くの方が 供するなど、創動	るか創業をもに	H29	拡充現維持体	H 10 92 11 3 30 今	段:達成率 30 00件 2件 2.0% 0人 3 6 6	⑤	100	0件 D人 D
2 3 万男 記是次で	割者 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	業 でいるでは、	** **	実	成果の備業情をなどくなど	相談会を常設すやスキームがお希望者の情報や報交換ができ施	るか創業をもに	H29	拡充現維持体	H 10 92 11 3 30 今	段:達成率 30 00件 2件 2.0% 0人 3 6 6	⑤	100	0件 D人 D
2 3 万男 誤是及て改善労 特	割者 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	業 でいるでは、	‡数 画に基づく支援 議所に書きている 業者と把が発生したでは、また。 では、またでは、またがです。 は、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、こので	実	成果の備業情をなどくなど	相談会を常設す やスキームが 希望者の情報や 報交換ができ施 くの方が利用で より多くの方が 供するなど、創動	るか創業をもに	H29	拡充現維持体	H 10 92 11 3 30 今	段:達成率 30 00件 2件 2.0% 0人 3 6 6	⑤	100	0件 D人 D

平.	成_	30 :	年,			シート	課・局・室・所(労働課		商	工労働係			No	222
施				大項目(政策				項目						小項目				
策体系	4			産業・観: 実施計画名			27	問題	₹U)振興 重	務事業	2 2		尚 果 振	火火	を援の充	漢 重点	i D
体云								п	(A) T					£1 ± 44			王尔	, [-
	8			商業振興支持				是火(、砼	呂車新	▫捌苿仰	E進)ノロ	シェ	クト事業				
	構成市)。	た で の特点	本市 産品	ī、山口市、宇部ī BのPRや販売を行	市、萩市、 テう。また	. 防府市 、各市町	市ブースを設け、 、美祢市、津和野 「の観光施設等で	対象	象	レノファ	·山口FC	ホーム・	ゲー	ム来訪者等				
業概	スタに行	ンファ う。 す	ラリ・ 事業	ーを実施し、特産 実施に伴い、負担	品PRや都 ∃金を支む	観光の情 出する。	報発信を複合的	手段	殳	試合開 行 う 。	催時に	ブースを	出居	屡し、本市の	特産	E品PR,則	反売な	よどを
要								意図	図	地元ス 増加、[ポーツ ? 可遊性の	チームを ひ拡大を	通じ 図る	て、圏域内(カー	体感や	交流	人口
							H28			H29)		H	30			H31	
				1 = 110 -24			決算額(円)		;	決算額	(円)	決	算額	質(円)		予算	額(円)
				報償費										14,000				
		支出																
点	支	内																
出	Li	訳																
				合 計				0			0			14,000				0
				国庫支出金														
		財源	割	県支出金														
点		内	合	地方債														
7		訳		その他														
				一般財源										14,000				
				合 計				0			0			14,000				0
ź	会計	種別		一般	臨	時			н :	30 人件	.費	人工数		.件費(円)		交付和 算入		無
							J	Ļ	<u>۷</u> . ا	-段:目	煙 市區	0.05 殳: 実績		288,885 设:達成率		异八		
		;	重	指標又は成果	指標		H28		~	H29		又 . 大順	H			ŀ	131	
			-1	THE PART OF THE PA	7 1 1/1								_	□				
1	事第	美の国	実施	恒 回数		成果							1	□				
													100).0%				
2																		
3																		
		レノ	ファ	山口FCホーム	ゲーム閉	開催時に	こスタンプラリー? ることで、市のPI	を実施	包				今往	後の方向性				
		がっ			ピンド正	画で9つ	ることで、用のと	イルス	Æ		14.4						<u> </u>	
厄	艾										拡充			4	2	•	1	
月	₹									成	ᄪᄱᅶ							
										果の	現状維持			3	⑤			
		合後	- بار ۱	は、旦中で連集	たがら	交流 人	ロの増加を図る			方								
=5		712			J.673 ·J	~//L/\		0		向	縮小			6				
	A									性								
是	頁																	
記 是 不 7	で夏を										休廃	(7)						
7),										休廃 止	7						
7),												t	续小		 現状	4-	++
是及て改善分),											⑦ 皆洞	艾	縮小		 現状 維持	扣	太大
7),	H30)年	度目標達成度			A						龙	縮小コスト投入	į	維持	扣	太大

平.	戍	30 年	度 事務事業		<u>シート</u>				労働課	Ī	商工労働係 			No 2	223
施			大項目(政策				項目(小項目			· c+-	
策体系	4		産業・観光			27	商業(の振興	2015年来	1	商 美振	と興力	を援の充		_
体			実施計画名						務事業					重点P	
糸	8		商業振興支援	爰事業		15	山口	東京理	科大学	生定住促进	進事業			1-(2))
	生に	対して、	基本台帳に登録さ インセンティブとし を促進させるととも	て「住ま	いる奨励	か金」を支給し、本	対象	入学時にL	山陽小野田市	市の住民基本台	帳に登録している学	学生(H	30年度のみ	全学年を対	対象)
事業概	1,12	* 0 7,22,12		ので同来)	成光で四	· v •	手段	学生1人	し当たり3	万円を「住る	まいる奨励金」。	として	(入学時)	こ支給す	ける。
要							意図	(若者)	定住人	ロの確保及	 ひび商業振興	 !			
						H28 決算額(円)		H29 決算額			H30 額(円)			H31 額(円)	1
			山口東京理科大学生市内	宁 住促准業	数 禾红料	大字银(口)		人子 创	(口)	<u> </u>	6,033,138			- 60(口) 15,592	
		支	山口来水柱行入于工门户	7.C. 正 C. C. C. C.	77 35 11 177						0,033,130			10,002	.,000
		出													
計 出	支山	内													
L	4	訳													
			合 計				0		0		6,033,138			15,592	2,000
			国庫支出金												
		財	県支出金												
点	麦	源割内合	地方債												
7	(訳	その他												
			一般財源								6,033,138			15,592	,000
			合 計				0		0		6,033,138			15,592	2,000
				ı]	工数 / /	人件費(円)		交付和	н	
2	会計	種別	一般	臨	時		Н	30 人件	·費 —	0.25	1,444,423		算入		有
							X	上段:目	標 中段	战:実績 下	段∶達成率				
		活動	助指標又は成果:	指標		H28	<u>*</u> .	上段:目 H29			段∶達成率 130]	ŀ	131	
	入草					H28	* .			H				H31	
1	本台	学時に占	加指標又は成果 山陽小野田市の 登録している学生	住民基	成果	H28	*:			F 6	130				
1	本台	学時に山	 」陽小野田市の [∙]	住民基	成果	H28	*.			6 2	130 5.0%				
1	本台	学時に占	 」陽小野田市の [∙]	住民基	成果	H28	**.			6 2	130 5.0% 7.5%				
1 2	本台	学時に占	 」陽小野田市の [∙]	住民基	成果	H28	*			6 2	130 5.0% 7.5%				
1	本台	学時に占	 」陽小野田市の [∙]	住民基	成果	H28	***			6 2	130 5.0% 7.5%				
1 2	本台	学時に占	 」陽小野田市の [∙]	住民基	成果	H28	***			6 2	130 5.0% 7.5%				
1 2	本台	学時に占	 」陽小野田市の [∙]	住民基	成果	H28	***			6 2	130 5.0% 7.5%				
	本台	学時に占	 」陽小野田市の [∙]	住民基	成果	H28	×.			6 2	130 5.0% 7.5%				
	本台	学時によける場合である。	山陽小野田市の 登録している学生	住民基 (1年	票を置ぐ	学生に対し、市	内の			6 2 4	13O 5.0% 7.5% 2.0%				
	本台	学時にはおいては、一世の一世の一世の一世の一世の一世の一世の一世の一世の一世の一世の一世の一世の一	山陽小野田市の 登録している学生 に在籍する本市での購入代金を	住民基 (1年) (票を置ぐ	(学生に対し、市金」として補助す	内のけること			6 2 4	130 5.0% 7.5%				
3	本台(生)	学時には会の理協で、大店市の大店市の	山陽小野田市の 登録している学生	住民基 (1年) (票を置ぐ	(学生に対し、市金」として補助す	内のけること			6 2 4	13O 5.0% 7.5% 2.0%	2			
	本台(人)	学時にはおいては、一世の一世の一世の一世の一世の一世の一世の一世の一世の一世の一世の一世の一世の一	山陽小野田市の 登録している学生 に在籍する本市での購入代金を	住民基 (1年) (票を置ぐ	(学生に対し、市金」として補助す	内のけること			6 2 4	130 5.0% 7.5% 2.0% 後の方向性	2		0.0%	
3	本台(人)	学時には会の理協で、大店市の大店市の	山陽小野田市の 登録している学生 に在籍する本市での購入代金を	住民基 (1年) (票を置ぐ	(学生に対し、市金」として補助す	内のけること	H2S		6 2 4	130 5.0% 7.5% 2.0% *後の方向性			0.0%	
3	本台(人)	学時には会の理協で、大店市の大店市の	山陽小野田市の 登録している学生 に在籍する本市での購入代金を	住民基 (1年) (票を置ぐ	(学生に対し、市金」として補助す	内のけること	H2S	拡充	6 2 4	130 5.0% 7.5% 2.0% 後の方向性	2 5		0.0%	
3	本台(人)	学台の理協でた対け、対対の対対の対対では、対対の対対が対対が対対が対対が対対が対対が対対が対対が対対が対対が対対が対対が対	山陽小野田市の 登録している学生 に在籍する本市での購入代金を 内居住を促進し、	住民基 (1年) (票を置いる奨励する	学生に対し、市金」として補助する 業業所の周知に	内のけるこっ	H29	拡充現状	6 2 4	130 5.0% 7.5% 2.0% *後の方向性			0.0%	
3 月	本生	学台の 理協でた 対こ 対こ 対こ 対こ 対こ 対こ 対こ	山陽小野田市の登録している学生 に在籍する本書での購入代進し、 内居住を促進し、 (市内在住者)6 5、制度の周知	住民基 には住た、 で の の の の の の の の の の の の の の の の の の	票を奨励事を対しています。	学生に対し、市金」として補助する業所の周知に 用者が201人で活行うとともに、試	内のこったみ	H29	拡充現状	6 2 4	130 5.0% 7.5% 2.0% *後の方向性			0.0%	
3 月 影	本生	学台の 理協でた 対こ学 対こ学 対こ学 対こ学 対こ学 対こ学 対こ学 対こ学 対こ学 対こ学 対こ学 対こ学 対こ学 がな	は陽小野田市の会議のである。 に在籍する代進し、 での時を促進し、 (市)のである。 (市)のでは、 (市)のでは、 (市)のでは、 (市)のでは、 (で)ので)のでは、 (で)ので)のでは、 (で)ので)のでは、 (で)ので)のでは、 (で)ので)のでは、 (で)ので)のでは、 (で)ので)のでは、 (で)ので)のでは、 (で)ので)のでは、 (で)ので)のでは、 (で)ので)のでは、 (で)ので)ので)のでは、 (で)ので)ので)のでは、 (で)ので)ので)ので)ので)ので)ので)ので)ので)ので)ので)ので)ので)ので	住民年 - 11 - 12 - 12 - 12 - 13 - 14 - 14 - 15 - 15 - 16 - 16	票を奨励事である。利をした。	学生に対し、市金」として補助する業所の周知に 用者が201人で活行うとともに、試	内のこったみ	H29	拡充現状持	6 2 4	130 5.0% 7.5% 2.0% *後の方向性 ④			0.0%	
3 月 影是 次 7	本生 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	学台の 理協でた 対こ学かま 対こ学かま 本がなど。 大店市 本がなど。 本がなど。 本がなど。 本がなど。 ・************************************	は陽小野田市の学生 に在籍する代進し、 で居住を促進し、 で居住を住周周周のは がであります。	住E(1 Time	票では、市内では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	学生に対し、市金」として補助な 事業所の周知に 行うとともに、試 、市内に居住す ナ、学生が希望。	内のこかった入った入ったろった	H29	拡 現維 縮 休廃	4 4	130 5.0% 7.5% 2.0% *後の方向性 ④			0.0%	
3 月 影是 次 7	本生 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	学台の 理協でた 対こ学かま 対こ学かま 本がなど。 大店市 本がなど。 本がなど。 本がなど。 本がなど。 ・************************************	は陽小野田市の会 会員している学生 は一年の は一年の は一年の は一年の は一年の は一年の は一年の は一年の	住E(1 Time	票では、市内では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	学生に対し、市金」として補助な 事業所の周知に 行うとともに、試 、市内に居住す ナ、学生が希望。	内のこかった入った入ったろった	H29	拡 現維 縮小	6 2 4	130 5.0% 7.5% 2.0% *後の方向性 ④			0.0%	
3 月 影是 次 7	本生 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	学台の 理協でた 対こ学かま 対こ学かま 本がなど。 大店市 本がなど。 本がなど。 本がなど。 本がなど。 ・************************************	は陽小野田市の学生 に在籍する代進し、 で居住を促進し、 で居住を住周周周のは がであります。	住E(1 Time	票では、市内では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	学生に対し、市金」として補助な 事業所の周知に 行うとともに、試 、市内に居住す ナ、学生が希望。	内のこかった入った入ったろった	H29	拡 現維 縮 休廃	中 6 2 4	130 5.0% 7.5% 2.0% 後の方向性 4 3 6	5		1	
3 月 記是 及	本生 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	学台の 理協でた 対こ学かま 対こ学かま 本がなど。 大店市 本がなど。 本がなど。 本がなど。 本がなど。 ・************************************	は陽小野田市の学生 に在籍する代進し、 で居住を促進し、 で居住を住周周周のは がであります。	住E(1 Time	票では、市内では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	学生に対し、市金」として補助な 事業所の周知に 行うとともに、試 、市内に居住す ナ、学生が希望。	内のこかった入った入ったろった	H29	拡 現維 縮 休廃	4 4	130 5.0% 7.5% 2.0% *後の方向性 ④	5		0.0%	**************************************
3 月 影是 次 7	本生 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	学台の 理協でた 対こ学かま力 時帳割 科力、。 象と式けた店 よいなど、に	は は は は は は は は は は は は は は	住E(1 Time	票では、市内では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	学生に対し、市会工を関する。 一学生に対し、市会工を制度を表現では、一次では、一次では、一次では、一次では、一次では、一次では、一次では、一次	内のこかった入った入ったろった	H29	拡 現維 縮 休廃	中 6 2 4	130 5.0% 7.5% 2.0% 2.0% (全) (全) (金) (金) (金) (金) (金) (金) (金) (金) (金) (金	5	現状維持	1	**************************************
3 万男 誤是及て改善分	本生 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	学台の 理協でた 対こ学かま力 時帳割 科力、。 象と式けた店 よいなど、に	は陽小野田市の学生 に在籍する代進し、 で居住を促進し、 で居住を住周周周のは がであります。	住E(1 Time	票では、市内では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	学生に対し、市金」として補助な 事業所の周知に 行うとともに、試 、市内に居住す ナ、学生が希望。	内のこかった入った入ったろった	H29	拡 現維 縮 休廃	中 6 2 4	130 5.0% 7.5% 2.0% 後の方向性 4 3 6	5	現状維持	1	**************************************
3 月 影是 次 7	本生 ・	学台の 理協でた 対こ学かま力 時帳割 科力、。 象と式けた店 よいなど、に	は は は は は は は は は は は は は は	住E(1 Time	票では、市内では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	学生に対し、市会工を関する。 一学生に対し、市会工を制度を表現では、一次では、一次では、一次では、一次では、一次では、一次では、一次では、一次	内のこかった入った入ったろった	H29	拡 現維 縮 休廃	中 6 2 4	130 5.0% 7.5% 2.0% 2.0% (全) (全) (金) (金) (金) (金) (金) (金) (金) (金) (金) (金	5	現状維持	1	**************************************

平	成	30	年.	度 事務事業		シート				水産課		農林係		No	224
施				大項目(政策				項目(小項目			л.
策	4			産業・観: 実施計画名			28	農業(の振興	務事業	1	農業経営	引体の育		
策体系														里	ĹĹP
糸	9			農業生産者支	援事業		7		農地口	中間管理	型機構事業			L	
	のた		農地				可能な農業の実現 の農地集積と集約	対象	担い手	農業従	事者				
事業概								手段			皿として県 集約化を行	農地中間管理板 う。	機構が整	を備され、	担い手
要								意図	担い手	への農地	集積の促進	・農地の集約	比の加速	比	
							H28		H29	9	ŀ	130		Н3	1
							決算額(円)		決算額	(円)	決算	額(円)		予算額	
				農地集積協力	補助金		4,328,	300	2,	364,800		269,500			308,000
		支													
岸	麦	出内													
H	Ë	部	r 5												
				合 計	-		4,328,	300	2,	364,800		269,500			308,000
				国庫支出金			.,			.,,,,,,,,					,,,,,,
		財		県支出金	1(00	4,328,	300	2	364,800		269,500			308,000
	=	源	割	山 十 /主	- '`		1,020,			001,000		200,000	l		000,000
が	灭	内訳	合	その他									l ⊢		
		八											l ⊢		
				一般財源 合計			4 220	200	0	264 000		260 500			308,000
				合 計			4,328,	300	Z,	364,800		269,500			308,000
ź	会計	種別	J	一般	臨	時		н	30 人件	-費 🗀	し工数 /	人件費(円)	3	交付税 算入	無
											'	5,777,691		7 -/\	
								×	上段:日	標中段	g:実績 下	段:達成率			
		;	舌動	助指標又は成果:	指標		H28	*.	上段:目 H29			段∶達成率 I30		Н3	11
		;	舌動	が指標又は成果	指標		H28 22.6ha	*-		9	F		Ī	H3 15.0	
1	機構			加指標又は成果 慢地集積	指標	成果		*.	H29	9 na	15	130			
1	機材				指標	成果	22.6ha	*:	H29 20.0h	9 na ha	15 10	130 5.0ha			
1	機材				指標	成果	22.6ha 80.5ha	*	H29 20.0h 56.32	9 na ha	15 10	130 5.0ha .05ha			
	機材				指標	成果	22.6ha 80.5ha	*:	H29 20.0h 56.32	9 na ha	15 10	130 5.0ha .05ha			
1 2	機材				指標	成果	22.6ha 80.5ha	*:	H29 20.0h 56.32	9 na ha	15 10	130 5.0ha .05ha			
	機材				指標	成果	22.6ha 80.5ha	*:-	H29 20.0h 56.32	9 na ha	15 10	130 5.0ha .05ha			
2	機材				指標	成果	22.6ha 80.5ha	**-	H29 20.0h 56.32	9 na ha	15 10	130 5.0ha .05ha			
	機構				指標	成果	22.6ha 80.5ha	**-	H29 20.0h 56.32	9 na ha	15 10	130 5.0ha .05ha			
2		帯へ (の 農	提地集積			22.6ha 80.5ha		H29 20.0h 56.32	9 na ha	15 10 6'	i.0ha .05ha 7.0%			
2		地域交付	の農	養地集積 積協力金74,000	の円 耕代	作者集種	22.6ha 80.5ha 356.2%	DPF	H29 20.0h 56.32	9 na ha	15 10 6'	130 5.0ha .05ha			
3		地切	の農	養地集積 積協力金74,000	の円 耕代	作者集種	22.6ha 80.5ha 356.2% 責協力金195,500	DPF	H29 20.0h 56.32	9 na ha	15 10 6'	i.0ha .05ha 7.0%	2		Dha
2	戈	地域交付	の農	養地集積 積協力金74,000	の円 耕代	作者集種	22.6ha 80.5ha 356.2% 責協力金195,500	DPF	H29 20.0h 56.32	P na ha 5%	15 10 6'	i.0ha i.05ha 7.0% 後の方向性	2	15.0	Dha
2 3	戈	地域交付	の農	養地集積 積協力金74,000	の円 耕代	作者集種	22.6ha 80.5ha 356.2% 責協力金195,500	DPF	H29 20.0h 56.32 281.6	P na ha 5%	15 10 6'	i.0ha .05ha 7.0% 後の方向性		15.0	Dha
2 3	戈	地域交付	の農	養地集積 積協力金74,000	の円 耕代	作者集種	22.6ha 80.5ha 356.2% 責協力金195,500	DPF	H29 20.0h 56.32 281.6	的 ha ha 拡充	15 10 6'	i.0ha i.05ha 7.0% 後の方向性	2 (5)	15.0	Dha
2 3	艾 艮	地交る 市内	の農 集:	養地集積 積協力金74,000 これにより今後の 法人への集積に	D円 耕fの か地域の よ平成29	作者集和)農地集 9年度で	22.6ha 80.5ha 356.2% 責協力金195,500 積の推進が期ぞ	の円を持され	H29 20.0h 56.32 281.6 成 果 の 方	加a ha ha 抗充 現状	15 10 6'	i.0ha .05ha 7.0% 後の方向性 ④		15.0	Dha
2 3 月	龙 艮	地交る 市内	の農 集:	養地集積 積協力金74,000 これにより今後の 法人への集積に	D円 耕fの か地域の よ平成29	作者集和)農地集 9年度で	22.6ha 80.5ha 356.2% 責協力金195,500 積の推進が期ぞ	の円を持され	H29 20.0h 56.32 281.6 成果 の 方向	Mana Mana Mana Mana Mana Mana Mana Mana	15 10 6'	i.0ha .05ha 7.0% 後の方向性		15.0	Dha
2 3 月 記是	龙	地交る 市内	の農 集: 気	養地集積 積協力金74,000 これにより今後の 法人への集積に	D円 耕fの か地域の よ平成29	作者集和)農地集 9年度で	22.6ha 80.5ha 356.2% 責協力金195,500 積の推進が期ぞ	の円を持され	H29 20.0h 56.32 281.6 成 果 の 方	加a ha ha ix充 現状持 縮小	15 10 6'	i.0ha .05ha 7.0% 後の方向性 ④		15.0	Dha
2 3 5 5 5 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7		地交る 市内	の農 集: 気	養地集積 積協力金74,000 これにより今後の 法人への集積に	D円 耕fの か地域の よ平成29	作者集和)農地集 9年度で	22.6ha 80.5ha 356.2% 責協力金195,500 積の推進が期ぞ	の円を持され	H29 20.0h 56.32 281.6 成果 の 方向	加a ha ha si si si si si si si si si si si si si	15 10 6'	i.0ha .05ha 7.0% 後の方向性 ④		15.0	Dha
2 3 5 5 5 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7		地交る 市内	の農 集: 気	養地集積 積協力金74,000 これにより今後の 法人への集積に	D円 耕fの か地域の よ平成29	作者集和)農地集 9年度で	22.6ha 80.5ha 356.2% 責協力金195,500 積の推進が期ぞ	の円を持され	H29 20.0h 56.32 281.6 成果 の 方向	加a ha ha ix充 現状持 縮小	日 10 6′	i.0ha .05ha 7.0% 後の方向性 ④		15.0	Dha
2 3 5 5 5 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7		地交る 市内	の農 集: 気	養地集積 積協力金74,000 これにより今後の 法人への集積に	D円 耕fの か地域の よ平成29	作者集和)農地集 9年度で	22.6ha 80.5ha 356.2% 責協力金195,500 積の推進が期ぞ	の円を持され	H29 20.0h 56.32 281.6 成果 の 方向	加a ha ha si si si si si si si si si si si si si	中 10 6'	i.0ha .05ha .7.0% 後の方向性 ④ ③	⑤	15.0	Dha
2 3 月 記		地交る 市内	の農 集: 気	養地集積 積協力金74,000 これにより今後の 法人への集積に	D円 耕fの か地域の よ平成29	作者集和)農地集 9年度で	22.6ha 80.5ha 356.2% 責協力金195,500 積の推進が期ぞ	の円を持され	H29 20.0h 56.32 281.6 成果 の 方向	加a ha ha si si si si si si si si si si si si si	日 10 6′	i.0ha .05ha 7.0% 後の方向性 ④	5	15.0	Dha
2 3 5 5 5 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7		大 地交る 市後 市後	まこ 一	養地集積 積協力金74,000 これにより今後の 法人への集積に	D円 耕fの か地域の よ平成29	作者集和)農地集 9年度で	22.6ha 80.5ha 356.2% 責協力金195,500 積の推進が期ぞ	の円を持され	H29 20.0h 56.32 281.6 成果 の 方向	加a ha ha si si si si si si si si si si si si si	中 10 6'	i.0ha .05ha .7.0% 後の方向性 ④ ③	⑤ 現 維 排	15.0	Dha
2 3 5 5 5 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7	女 と 果 真 及 パ 女 唇 佞	大 地交る 市後 市後	まこ 一	農地集積 積協力金74,000 これにより今後の 法人への集積に 域の個人の担し	D円 耕fの か地域の よ平成29	作者集和)農地集 9年度で	22.6ha 80.5ha 356.2% 責協力金195,500 積の推進が期ぞ	の円を持され	H29 20.0h 56.32 281.6 成果 の 方向	加a ha ha si si si si si si si si si si si si si	中 10 6'	i.0ha .05ha 7.0% 後の方向性 ④ ③ ⑥	⑤ 現 維 排	15.0	Dha

خے	<i>17</i> 0.	ას	<u>+</u>			ンート	課・局・室・所(⋅		農林	水産課		農林係		No	225
施				大項目(政策 産業・観力					(施策)		,1		(基本事		<u>ا</u>
策体系	4			産業・観念 実施計画名	_		28	長身	の振興	務事業	2	農業経営	514の育		C 点P
体系												Alle		里。	<u> </u>
糸	9			農業生産者支	援事業				集落営農	法人連	合体育成事	業			
#	向け る経	、規 費を	模拡 支援	人連合体を設立し、 大、低コスト化等1 髪する。平成30年度	こ必要なは市内関	機械・施言 死存の6法	役等の整備に要す :人が出資し、事業	対象	集落営	'農法人					
業概	経費	につ	いて	陽アグリネットワー [補助する。 貴 300万円×3台>			-ン3台を購入する	手段	機械の	購入に要	する経費につ	いて補助する	る。補助率	☑1/3以内	勺。
要								意図				法人の人材の 改善を目指す		る農作業	美受託を
							H28		H29	9	Н	30		H31	
							決算額(円)		決算額			類(円)		予算額	
				集落営農法人連合	体育成事:	業補助金						2,343,000			0
		支													
l _ė	裁	出													
L	<u> </u>	卢						+							
		D/	`					\dashv							
				L 合計				0		0		2,343,000			0
		-			l			U		0		2,343,000			U
		В÷		国庫支出金		00	<u> </u>	-				0.040.000			
		財源	割	県支出金	11	00						2,343,000			0
	表	内	合	地力限											
	λ	訳		その他											
				一般財源											
				合 計	•			0		0		2,343,000			0
_	스타	種別	ı	一般	陪	時			Ⅎ 30 人件	. 弗	して数 人	、件費(円)		付税	無
,	ДП	1主力:	,	N/X	ц	ויאן					0.25	1,444,423	<u> </u>	算入	MK
								•>	(上段:目	標中段	段:実績 下.	设:達成率			
		•	エチ	+145 (本 一) (土 十) 田・	+ヒ+亜		1100							110	4
		;	舌動	が指標又は成果:	指標	I	H28		H29		Н	30		H3	
					指標	d H	H28				H 1½	30 法人	,,,,,,,,,,,	H3 ⁻ 0法。	
1	共同			が指標又は成果 で で の導入	指標	成果	H28				H 1½ 1½	30 去人 去人			
1	共同				指標	成果	H28				H 1½ 1½	30 法人			
	共同				指標	成果	H28				H 1½ 1½	30 去人 去人			
1 2	共同				指標	成果	H28				H 1½ 1½	30 去人 去人			
	共同				指標	成果	H28				H 1½ 1½	30 去人 去人			
2	共同				指標	成果	H28				H 1½ 1½	30 去人 去人			
	共同				指標	成果	H28				H 1½ 1½	30 去人 去人			
2	共同	司機	π)導入							H 1½ 1½ 100	30 法人 法人 0.0%			
2	共同	司機	捕の 間防)導入 際のための農							H 1½ 1½ 100	30 去人 去人			
3		司機	捕の 間防)導入							H 1½ 1½ 100	30 法人 法人 0.0% 後の方向性		0法/	
3	戉	司機	捕の 間防)導入 際のための農							H 1½ 1½ 100	30 法人 法人 0.0%	2		
3		司機	捕の 間防)導入 際のための農					H29	拡充	H 1½ 1½ 100	30 法人 法人 0.0% 後の方向性	2	0法/	
3	戉	司機	捕の 間防)導入 際のための農					H29	拡充	H 1½ 1½ 100	30 法人 法人 0.0% 後の方向性	2 (5)	0法/	
3	戉	司機	捕の 間防)導入 際のための農					H29	拡充	H 1½ 1½ 100	30 法人 法人 0.0% 後の方向性		0法/	
2 3 月		司機	捕の 間防)導入 際のための農					成果の方	拡充現状持	H 1½ 1½ 100	30 法人 法人 0.0% 後の方向性 ④		0法/	
2 3 月		司機	捕の 間防)導入 際のための農					H29	拡充	H 1½ 1½ 100	30 法人 法人 0.0% 後の方向性		0法/	
2 3 月		司機	捕の 間防)導入 際のための農					H29	拡充現株持縮小	H 1½ 1½ 100 今	30 法人 法人 0.0% 後の方向性 ④		0法/	
2 3 月		司機	捕の 間防)導入 際のための農					H29	拡充現状持	H 1½ 1½ 100	30 法人 法人 0.0% 後の方向性 ④		0法/	
2 3 月		司機	捕の 間防)導入 際のための農					H29	拡充現維格小体系	H 1½ 1½ 100 今	30 法人 法人 0.0% 後の方向性 ④	(5)	0法/	
2 3 月	戉	司機	捕の 間防)導入 際のための農					H29	拡充現維格小体系	H 1½ 1½ 100 今	30 法人 法人 0.0% 後の方向性 ④	⑤	①	
3 月		1	司防が	D導入 除のための農薬 期待できる。			ンの導入により糸		H29	拡充現維格小体系	H 1½ 1½ 100 今	30 法人 法人 0.0% 後の方向性 ④ ③ ⑥	⑤ 現状 維持	①法/	
2 3 原見 意見 2 て 司 書 分		1	司防が)導入 際のための農					H29	拡充現維格小体系	H 1½ 1½ 100 今	30 法人 法人 0.0% 後の方向性 ④ 3	⑤ 現状 維持	①法/	

<u> </u>	火	30 平	度 事務事業						水産課		農林係			No	226
施	- 1		大項目(政策				項目(施策)_ の振興			小項目			34.//.	
策	4		産業・観決 実施計画名			28	辰未(務事業	2	農業経営	51 40	の育成・	短化 重点	D
策体系						.I								王爪	Г
	10		新規就業者支			1		農業次	世代人	材投資事業					
			5農業者となることを 爰する資金(経営開				対象	青年の	新規就是	農者(就農	侍の年齢が4	15歳	未満)		
業概							手段	年間最	大150万円	円を最長5年	間交付				
要							意図		金の交付		とを志向する京 行い、農政新明				
•						H28		H29		Н	30			H31	
						決算額(円)		決算額		決算	額(円)		予算	類(P	
			農業次世代人	材投資事業	ŧ	9,000,	000	7,	341,862		11,437,500			11,25	0,000
		支出													
总 出	ŧ	内													
出	1	訳													
			合 計			9,000,	000	7,	341,862		11,437,500			11,25	50,000
			国庫支出金												
		財	県支出金	100		9,000,	000	7,	341,862		11,437,500			11,25	50,000
总	ŧ	源 割 合	地方債												
ノ	•	訳	その他												
			一般財源												
			合 計	-		9,000,	000	7,	341,862		11,437,500			11,25	50,000
	>=±:	種別	一般	臨時				30 人件	典	、工数 ノ	、件費(円)		交付和		無
7	Z [] (作主力リ	州文	正即中寸						0.5	2,888,846		算入		////
									+## 57	い中継を					
		エモ		+6.4番		1100	<u> </u>	上段:目			段:達成率			101	
		活動	助指標又は成果:	指標		H28	*.	H29	9	Н	30			-131	
	=න ⊏				£ = 1.	6人	*.	H29 6人	9	H 1(30)人			H31 7人	
1	認力		助指標又は成果: 沈農者数		5動	6人 6人	*-	H29 6人 5人	9	H 1(30)人 人				
1	認定				5動	6人	*:-	H29 6人	9	H 1(30)人				
	認定				5動	6人 6人	*:	H29 6人 5人	9	H 1(30)人 人				
1 2	認分				舌動	6人 6人	*:	H29 6人 5人	9	H 1(30)人 人				
	認分				舌動	6人 6人	*-	H29 6人 5人	9	H 1(30)人 人				
2	認定				5動	6人 6人	*-	H29 6人 5人	9	H 1(30)人 人				
	認定				舌動	6人 6人	*	H29 6人 5人	9	H 1(30)人 人				
2		定新規京		注		6人 6人 100.0%	**-	H29 6人 5人	9	7 7 70	30), , , , , , , , , , ,				
2		定新規京	龙農者数	注		6人 6人 100.0%	**-	H29 6人 5人	9	7 7 70	30)人 人				
2 3	į	定新規京	龙農者数	注		6人 6人 100.0%	**-	H29 6人 5人	9	7 7 70	30), , , , , , , , , , ,	2			
3	į	定新規京	龙農者数	注		6人 6人 100.0%	***	H29 6人 5人 83.3	拡充	7 7 70	30)人 人).0% 後の方向性	2 5		7人	
2 3		次世代新規就	沈農者数 を担う農業者の	育成への交		6人 6人 100.0% が期待される。	もあり	H29 6人 5人 83.3 成果 の方	9 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、	7 7 70	30)人), (人),0% (後の方向性 (4)			7人	
3 分果	Ž I	次世代新規就	だ 担う農業者の	育成への交		6人 6人 100.0% が期待される。	もあり	H29 6人 5人 83.3 成 果 の	拡充	7 7 70	30)人), (人),0% (後の方向性 (4)			7人	
2 3 成果		次世代新規就	沈農者数 を担う農業者の	育成への交		6人 6人 100.0% が期待される。	もあり	H29 6人 5人 83.3 成果 の方向	9 、 、 % 拡 現維 縮 体 体	7 7 70	30)人 人 0.0% 後の方向性 ④ 3			7人	
2 3 成果		次世代新規就	沈農者数 を担う農業者の	育成への交		6人 6人 100.0% が期待される。	もあり	H29 6人 5人 83.3 成果 の方向	9 、 、 % 拡充 現維持 縮小	H 10 7 70	30)人 人 0.0% 後の方向性 ④ 3	5		7人	
3 分果		次世代新規就	沈農者数 を担う農業者の	育成への交		6人 6人 100.0% が期待される。	もあり	H29 6人 5人 83.3 成果 の方向	9 、 、 % 拡 現維 縮 体 体	H 10 7 70	30)人 人 0.0% 後の方向性 ④ 3	(5)		①	二大
2 3 成果		を新規原でおり、大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大	沈農者数 を担う農業者の	育成への交		6人 6人 100.0% が期待される。	もあり	H29 6人 5人 83.3 成果 の方向	9 、 、 % 拡 現維 縮 体 体	中 10 7 70 今	30)人 (人).0% 後の方向性 ④ ③ ⑥	5	現状維持	①	
2 3 房果 誤題及	は	を新規原でおり、大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大	就農者数 を担う農業者の 農者のニーズに あるため、今後	育成への交		6人 100.0% 100.0% が期待される。	もあり	H29 6人 5人 83.3 成果 の方向	9 、 、 % 拡 現維 縮 体 体	中 10 7 70 今	30)人 人).0% 後の方向性 ④ ③ ⑥	5	現状維持	①	

<u>平</u>	成_	30	年.	度 事務事業	評価 :	シート				水産課		農林係			No	227
施	. 1			大項目(政策				中項目(小項目			74 /I.	
策	4			産業・観 え 実施計画名			28	辰美(の振興	務事業	夕	農業経営	51本(リ 目 戍・	強化 重点Ⅰ	D
策体系								4.0				- site			里从「	F
	10			新規就業者支			2		規就農	•就業者	定着支援事	· · ·				
	の雇	用事	業を	を雇用または構成 を2年間活用した後 3年間の支援を行な	に継続し			対象	新規就	農者を原	雇用または	構成員として	受け	入れた	法人	
事業概								手段				(年)を2年間活 4年目60万円				
要								意図	県内外が	からの新 農・就業者	規就農・就業 皆の定着支援	 :者び確保対策 €を図る。	きを一	·層加速ſ	とする:	ため、
Н							H28		H29	9	Н	30			1 31	
							決算額(円)		決算額			額(円)	ľ		額(円	9)
				新規農業就業者定	着促進事	業補助金	4,520,	000	1,	370,000		2,125,000	ľ		2,02	5,000
		支											ľ			
蒜	麦	년 년											ľ			
出	Ë	引											ŀ			
			Ì													
				<u></u> 合計	-		4,520,	000	1.	370,000		2,125,000	ŀ		2.02	25,000
				国庫支出金			1,020,		٠,	_ , 3,500		_, ,,,000			_,5_	2,000
		財		県支出金	5	50	2,287,	500	2	260.000		1,062,500	ŀ		1.01	2,500
	_	源	割	14十年	<u> </u>		2,207,	300	۷,	200,000		1,002,000	ŀ		1,01	2,000
ポス	炗 し	内訳	合										ŀ			
ĺ	`	兀		その他		i0	0.007	F00	0	260.000		1 060 500	ŀ		1.01	2 500
				一般財源		10	2,287,					1,062,500	ŀ			2,500
				合 計			4,575,	000	4,	520,000	一 米h	2,125,000				5,000
至	会計	種別	J	一般	臨	時		Н	30 人件	-費 - 🖊	<u>工数</u> ノ	、件費(円) 2,311,076		交付和 算入		無
											0.4	2,311,070		7 -/\		
				•				X	上段:日	標 中段	光実績 下	段:達成率				'
		;	活動	助指標又は成果:	指標		H28	<u>*</u> .	上段:目 H29			段∶達成率 30	[ŀ	131	
		;	活動	が指標又は成果	指標		H28 2法人	* .		9	Н				H31 法人	
1	新規			・ 加指標又は成果 音受入法人数	指標	活動	2法人	*.	H29 2法。	9 人	H 2እ	30 去人				
1	新規				指標	活動	2法人	*:-	H29	9 人 人	H 2 <u>}</u> 2 <u>}</u>	30 去人				
1	新規				指標	活動	2法人 2法人	*.	H29 2法。 2法。	9 人 人 0%	2); 2); 10	30 去人 去人		2		
		見就	農君	首受入法人数	指標		2法人 2法人 100.0%	*.	H29 2法。 2法。 100.0	9 人 人 0%	H 2); 2); 10	30 去人 去人 0.0%		2	法人	
	新規補助	見就	農君	首受入法人数	指標	活動成果	2法人 2法人 100.0% 7人 7人	*-	H29 2法。 2法。 100.0 7人	9 人 0%	H 2); 2); 10 10	30 表人 表人 0.0%)人		2	法人	
		見就	農君	首受入法人数	指標		2法人 2法人 100.0% 7人	**-	H29 2法。 2法。 100.0	9 人 0%	H 2); 2); 10 10	30 去人 去人 0.0%		2	法人	
2		見就	農君	首受入法人数	指標		2法人 2法人 100.0% 7人 7人	***	H29 2法。 2法。 100.0 7人	9 人 0%	H 2); 2); 10 10	30 表人 表人 0.0%)人		2	法人	
		見就	農君	首受入法人数	指標		2法人 2法人 100.0% 7人 7人	***	H29 2法。 2法。 100.0 7人	9 人 0%	H 2); 2); 10 10	30 表人 表人 0.0%)人		2	法人	
2	補且	見就.	農者	首受入法人数		成果	2法人 2法人 100.0% 7人 7人 100.0%	***	H29 2法。 2法。 100.0 7人	9 人 人 0%	H 2); 2); 10 11 4	30 法人 0.0% 0人 人		2	法人	
2	補且	見就.	農者	省受入法人数 人数		成果	2法人 2法人 100.0% 7人 7人 100.0%	X .	H29 2法。 2法。 100.0 7人	9 人 人 0%	H 2); 2); 10 11 4	30 表人 表人 0.0%)人		2	法人	
3	補且	見就.	農者	省受入法人数 人数		成果	2法人 2法人 100.0% 7人 7人 100.0%	×.	H29 2法。 2法。 100.0 7人	9 人 人 0%	H 2); 2); 10 11 4	30 法人 0.0% 0人 人	2	2	法人	
2	補且	見就.	農者	省受入法人数 人数		成果	2法人 2法人 100.0% 7人 7人 100.0%	***	H29 2法。 2法。 100.0 7人	D \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \	H 2); 2); 10 11 4	30 法人 法人 0.0% 0人 人 0.0% 後の方向性	2	2	3人	
3	補且	見就.	農者	省受入法人数 人数		成果	2法人 2法人 100.0% 7人 7人 100.0%	X .	H29 2法。 100.6 7人 12力 171.6	日 人 人 3% 、 、 、 、 、 、 、 、 現状	H 2); 2); 10 11 4	30 去人 5人 0.0% 0.0% 0.0% 後の方向性 ④		1	3人	
3	補且	見就.	農者	省受入法人数 人数		成果	2法人 2法人 100.0% 7人 7人 100.0%	×.	H29 2法。 100.6 7人 12力 171.6	D 人 人	H 2); 2); 10 11 4	30 法人 法人 0.0% 0人 人 0.0% 後の方向性	2 5	2	3人	
3	補	見就が対対	農者	省受入法人数 人数	尤業者数	成果	2法人 2法人 100.0% 7人 7人 100.0%		H25 2法。 100.6 7人 171.6 成果 の方	D 人 人 D% 拡充 現状持	H 2); 2); 10 11 4	30 法人 法人 0.0% 0.0% 0.0% 後の方向性 ④		1	3人	
3 月	補 與	見就が対対	農者	音受入法人数 人数 受入れる新規京	尤業者数	成果	2法人 2法人 100.0% 7人 7人 100.0%	***	H29 2法。 100.0 7人 171.0 成果 の方向	日 人 人 3% 、 、 、 、 、 、 、 、 現状	H 2); 2); 10 11 4	30 去人 5人 0.0% 0.0% 0.0% 後の方向性 ④		1	3人	
3 月	補 與	見就が対対	農者	音受入法人数 人数 受入れる新規京	尤業者数	成果	2法人 2法人 100.0% 7人 7人 100.0%		H25 2法。 100.6 7人 171.6 成果 の方	D 人 人 D%	H 2); 2); 10 11 4	30 法人 法人 0.0% 0.0% 0.0% 後の方向性 ④		1	3人	
3 月	補 與	見就が対対	農者	音受入法人数 人数 受入れる新規京	尤業者数	成果	2法人 2法人 100.0% 7人 7人 100.0%		H29 2法。 100.0 7人 171.0 成果 の方向	A	H 2); 2); 10 11 4	30 法人 法人 0.0% 0.0% 0.0% 後の方向性 ④		1	3人	
3 月	補 與	見就が対対	農者	音受入法人数 人数 受入れる新規京	尤業者数	成果	2法人 2法人 100.0% 7人 7人 100.0%		H29 2法。 100.0 7人 171.0 成果 の方向	D 人 人 D%	H 2 2 10 11 4 4 今	30 法人 法人 0.0% 0.0% 0.0% 後の方向性 ④		1	3人	
3	補 與	見就が対対	農者	音受入法人数 人数 受入れる新規京	尤業者数	成果	2法人 2法人 100.0% 7人 7人 100.0%		H29 2法。 100.0 7人 171.0 成果 の方向	A	H 2次 10 10 4 4 今	30 法人 0.0% 0人 人 0.0% 後の方向性 ④ 3 ⑥	(5)	見状	0人	· *
3 月	補 與	見就が対対	農者	音受入法人数 人数 受入れる新規京	尤業者数	成果	2法人 2法人 100.0% 7人 7人 100.0%		H29 2法。 100.0 7人 171.0 成果 の方向	A	H 2 2 10 11 4 4 今	30 法人 法人 0.0% 0.0% 0.0% 後の方向性 ④	(5)		0人	
3 月	補 與	見就 法 新規	農者	音受入法人数 人数 受入れる新規京	尤業者数	成果	2法人 2法人 100.0% 7人 7人 100.0%		H29 2法。 100.0 7人 171.0 成果 の方向	A	H 2次 10 10 4 4 今	30 法人 0.0% 0人 人 0.0% 後の方向性 ④ 3 ⑥	(5)	見状権持	0人	
3 月	補 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	見就 法 新規	農者	音受入法人数 数 受入れる新規 京	尤業者数	成果	2法人 2法人 100.0% 7人 7人 100.0% が期待される。		H29 2法。 100.0 7人 171.0 成果 の方向	A	H 2次 10 10 4 4 今	30 去人 5人 0.0% 0.0% 0人 人 0.0% 後の方向性 ④ 3 ⑥	(5)	見状権持	0人	:大

<u>平</u>	成_	30 年			シート	課・局・室・所(水産課		農林係			No 228
施			大項目(政策				項目(小項目			34 // ·
策	4		産業・観 え 実施計画名			28	農業(の振興	数市	1 夕	農業経営	引体(ル育成・	
策体系									務事業					重点P
糸	10		新規就業者支	援事業		4	新	規就業	舌等産地 ——	拡大促進	基事業			
	業者	の受入	ネって策定する「産ナ 支援及び生産力の る経費について支援	強化のた			対象			星用した法 関係同組名	法人及び新規 合等	就農	者を受力	しれた産地
事業概							手段		記等(コ: の補助を		、 ラクタ、パイプ <i>,</i>	ハウス	ス等)の素	隆備に対し
要							意図			たな人材の 別を整備す	 ○確保・育成と生 る。	産拡	大の取約	且を一体的
						H28		H29			H30			H31
						決算額(円)		決算額			算額(円)			· 函(円)
			新規就業者等産地抵	太大促進事:	業補助金	10 (2) H2(() 17		7771 HJC	(, ,,	1,77	4,754,000			130 (1 0)
		支												
يد	=	出												
計	ж Ц	内訳												
		ПX												
			! 合計				0		0		4,754,000			
			国庫支出金						Ū		1,701,000			
		財	県支出金	10	00						4,754,000			
	=	源割	11k /==								4,704,000			
戸	灭	内合訳	その他											
		八	一般財源	-										
				<u> </u> -			0		0		4,754,000			
				ı			U			、工数	人件費(円)		/ 1 7	_
É	会計	種別	一般	臨	時		Н	30 人件	·費 — /	0.25	1,444,423		交付和 算入	
											1,777,720		21.7	
						_	×.	上段:目	標 中段	と:実績 ̄	下段:達成率			
		活動	助指標又は成果	指標		H28	*.	上段:目 H29	標 中段 9		下段∶達成率 H30		ŀ	1 31
		活重	が指標又は成果	指標		H28	*.						H	H31 0
1	事業	活動		指標	成果	H28	*.				H30		ŀ	
1	事業			指標	成果	H28	*.				H30 2		j	
1	事業			指標	成果	H28	*.				H30 2 2		<u>}</u>	
1 2	事業			指標	成果	H28	*.				H30 2 2		<u> </u>	
	事第			指標	成果	H28	*				H30 2 2		ŀ	
	事第			指標	成果	H28	**				H30 2 2			
	事業			指標	成果	H28	**				H30 2 2		İ	
2	事美	業実施法	长人								H30 2 2			
2	事業	業実施治	大人 (年度は、1法人)	産地が	新規就	業者(就農者)を:	受け入			1	H30 2 2			
2	事美	楽実施治 平成30 れ、機	去人 0年度は、1法人1 械及び施設を導	産地が 入した。	新規就 これに。	業者(就農者)を生	受け入			1	H30 2 2 00.0% 今後の方向性		<u> </u>	0
2 3	戈	楽実施治 平成30 れ、機	大人 (年度は、1法人)	産地が 入した。	新規就 これに。	業者(就農者)を生	受け入			1	H30 2 2 00.0%	2		
3	戈	楽実施治 平成30 れ、機	去人 0年度は、1法人1 械及び施設を導	産地が 入した。	新規就 これに。	業者(就農者)を生	受け入	H29	拡充	1	H30 2 2 00.0% 今後の方向性	2		0
2 3	戈	楽実施治 平成30 れ、機	去人 0年度は、1法人1 械及び施設を導	産地が 入した。	新規就 これに。	業者(就農者)を生	受け入	H29	拡充現状	1	H30 2 2 00.0% 今後の方向性	2 5		0
2 3	戈	業実施 が成30 が機 利の継	を 使し、1法人 機及び施設を導 続及び新規就 続及び新規就	産地が、入した。	新規就 これに。 営の安	業者(就農者)を より、新規就業者 定化が期待でき	受け入者の雇託る。	H29	拡充	1	H30 2 2 00.0% 今後の方向性			0
3 月	艾艮	業実施治 で 成 300 ボルの 機継 が 規 300 対 規 300 対 規 300 対 規 300 対 は 300 が は 3	を 全度は、1法人1 械及び新規就 続及び新規就 続及び新規ができ	産地が、入した。農者の経	新規就 これに。 会営の安 で実績 <i>0</i>	業者(就農者)を より、新規就業者 定化が期待でき	受け入るのを言る。	H29	拡充現状	1	H30 2 2 00.0% 今後の方向性			0
2 3 5 見	龙是 果真	業実施治 で 成 300 ボルの 機継 が 規 300 対 規 300 対 規 300 対 規 300 対 は 300 が は 3	を 使は、1法人1 械及び施設を導 続及び新規就 提 続及で が で で で で で で で で で で で で で で で で で で	産地が、入した。農者の経	新規就 これに。 会営の安 で実績 <i>0</i>	業者(就農者)を より、新規就業者 定化が期待でき	受け入るのを言る。	H29	拡充現状持	1	H30 2 2 00.0% 今後の方向性 ④ 3			0
2 3 月 影是 3	艾艮 果夏及	業実施治 で 成 300 ボルの 機継 が 規 300 対 規 300 対 規 300 対 規 300 対 は 300 が は 3	を 全度は、1法人1 械及び新規就 続及び新規就 続及び新規ができ	産地が、入した。農者の経	新規就 これに。 会営の安 で実績 <i>0</i>	業者(就農者)を より、新規就業者 定化が期待でき	受け入るのを言る。	H29	拡 現維 縮 休廃	1	H30 2 2 00.0% 今後の方向性 ④ 3			0
2 3 月 影是 3	艾艮 果夏及	業実施治 で 成 300 ボルの 機継 が 規 300 対 規 300 対 規 300 対 規 300 対 は 300 が は 3	を 全度は、1法人1 械及び新規就 続及び新規就 続及び新規ができ	産地が、入した。農者の経	新規就 これに。 会営の安 で実績 <i>0</i>	業者(就農者)を より、新規就業者 定化が期待でき	受け入るのを言る。	H29	拡充現維縮小	1	H30 2 2 00.0% 今後の方向性 ④ 3			0
2 3 月 影是 3	艾艮 果夏及	業実施治 で 成 300 ボルの 機継 が 規 300 対 規 300 対 規 300 対 規 300 対 は 300 が は 3	を 全度は、1法人1 械及び新規就 続及び新規就 続及び新規ができ	産地が、入した。農者の経	新規就 これに。 会営の安 で実績 <i>0</i>	業者(就農者)を より、新規就業者 定化が期待でき	受け入るのを言る。	H29	拡 現維 縮 休廃	7	H30 2 2 00.0% 今後の方向性 4 3 6	(5)		1
2 3 5 見	艾艮 果夏及	業実施治 で 成 300 ボルの 機継 が 規 300 対 規 300 対 規 300 対 規 300 対 は 300 が は 3	を 全度は、1法人1 械及び新規就 続及び新規就 続及び新規ができ	産地が、入した。農者の経	新規就 これに。 会営の安 で実績 <i>0</i>	業者(就農者)を より、新規就業者 定化が期待でき	受け入るのを言る。	H29	拡 現維 縮 休廃	1	H30 2 2 00.0% 今後の方向性 ④ 3	5		0
2 3 月 影是 3	艾艮 果夏及	実 東	を 全度は、1法人1 械及び新規就 続及び新規就 続及び新規ができ	産地が、入した。農者の経	新規就 これに。 会営の安 で実績 <i>0</i>	業者(就農者)を より、新規就業者 定化が期待でき	受け入るのを言る。	H29	拡 現維 縮 休廃	7	H30 2 2 00.0% 今後の方向性 4 3 6	5	現状維持	1
2 3 月 影是 3	女 と 果 真 及 パ 女 春 佞	実 東	を 大 を は、1法人 は で を で が で が で ま で あ る に で の で が で も で も に で の に で が で も に で に に に に に に に に に に に に に	産地が、入した。農者の経	新規就 これに。 会営の安 で実績 <i>0</i>	業者(就農者)をきより、新規就業者を含めない。 ではいが期待できまり、新規就業者を含めない。 ではない。 では、おり、おり、おり、おり、おり、おり、おり、おり、おり、おり、おり、おり、おり、	受け入るのを言る。	H29	拡 現維 縮 休廃	7	H30 2 2 00.0% 今後の方向性 ④ ③ ⑥	5	現状維持	1

	/~	30 1			ノート	課·局·室·所(会事務局					o 229
施		<u> </u>	大項目(政策				項目(小項目		•	. #
策	4		産業・観光			28	農業	の振興	- 7h -= 44. h	1	農業経営	体の	_	
策体系		ı	実施計画名			l		寺	務事業名				里	i点P
糸			農地利用最適	化事業				農地利	用最適化排	推進事業				
	適化	この推進(適化推進委員が農 担い手への集積・↓ .の促進)に積極的(集約化、	耕作放棄		対象	農地の	所有者及び	が耕作者				
事業概							手段				地区において 農地の利用意			
要							意図		地の発生防」 集積率を7割		ーーーー 肖を図るととも る。	に、全点	農地に対	する担い
						H28		H29	9	Н	30		Н	31
						決算額(円)		決算額	(円)	決算額	預(円)		予算額	頁(円)
			委員報酬(定額	i分)				3,	267,450		5,202,084			
		支	委員報酬(能率	給·活動	動実績)								2	2,016,000
4	表	出	委員報酬(能率	給•成身	【実績)								10	3,590,000
ㅂ	<u> </u>	内訳					_							
						<u> </u>	-					-		
			合 計				0	2	067.450		E 202 004		11	5,606,000
							U	ა,	267,450		5,202,084		13	0,606,000
			国庫支出金				_					<u> </u>		
		財制	県支出金						362,000		730,300		1:	5,606,000
蒜	裁	内合	地方債											
)	λ	訳	その他											
			一般財源											
		•	合 計				0		362,000		730,300		15	5,606,000
	A - I		4-						人工	数 人	、件費(円)		交付税	
9	会計	種別	一般	品	時		IH	30 人件	- 黄	0.2	1,155,538		算入	無
							*	上段:目	標 中段:3	に 「長続」 下 に	设:達成率			
		活動	カ指標又は成果カ	指標		H28		H29	9	H	30		H3	31
	+0,	, .)農地集積面積(<i>(55</i> —			耕地	也面積の33			33% (472ha)		井地面積	責の33%
1		ハチへの												
	LXX L	山陽小里			成果			390. 8		38	6ha	0111111		
	χL	山陽小里)展地采慎画慎(野田市総合計画。		成果				31ha					
	火山	山陽小里			成果			390. 8	81ha %	81	6ha		8. 6	Sha
2					成果 成果 成果			390. 8 82.3	81ha % a	81 5	6ha .8%		8. 6	Sha
2			予田市総合計画。 ————————————————————————————————————					390. 8 82.3 5ha	31ha % a na	81 5 Δ2	6ha .8% ha		8. 6	3ha
2			予田市総合計画。 ————————————————————————————————————					390. 8 82.3 5ha ∆2h	31ha % a na	81 5 Δ2	6ha .8% ha 2ha		8. 6	6ha
			予田市総合計画。 ————————————————————————————————————					390. 8 82.3 5ha ∆2h	31ha % a na	81 5 Δ2	6ha .8% ha 2ha		8. 6	Sha
3			予田市総合計画。 ————————————————————————————————————					390. 8 82.3 5ha ∆2h	31ha % a na	81 5 Δ2	6ha .8% ha 2ha		8. 6	ôha
		木農地の	所田市総合計画。)解消面積	より) 	成果	和3年度の目標	値で	390. 8 82.3 5ha ∆2h	31ha % a na	81 5 Δ2	6ha .8% ha 2ha -0%		8. 6	ôha
		木農地の 担い ³ 平成30	予田市総合計画。	より) 率の33 は81.8	成果 3%は令	っている。担い手	€の高	390. 8 82.3 5ha \(\Delta 2\) \(\Delta 40	31ha % a na	81 5 Δ2	6ha .8% ha 2ha		8. (6ha
3	遊位	木農地 <i>の</i> 担い ³ 平成30 齢化や	予田市総合計画。 O解消面積 手への農地集積 O年度の達成率 後継者不足等を	より) 率の33 は81.8	成果 3%は令	っている。担い手	€の高	390. 8 82.3 5ha \(\Delta 2\) \(\Delta 40	31ha	81 5 Δ2	6ha .8% ha 2ha -0% 後の方向性			
3	遊位	木農地の 担い 型成化 型成化 で で で で で て で	予田市総合計画。 の解消面積 手への農地集積 のを度の達成率 後継者不足等を いる。	率の33 は81. € ・考慮す	成果 8%は令 3%とな ると前 ⁴	っている。担い手 手度より0.5%の	∈の高 減少に	390. 8 82.3 5ha \(\Delta 2\) \(\Delta 40	31ha % a na	81 5 Δ2	6ha .8% ha 2ha -0%	2	8. 6	
3	遊位	木農地の 担成30 担成40 遊休 が	予田市総合計画。 O解消面積 手への農地集積 O年度の達成率 後継者不足等を	×り) 率の33 は81. { ・考慮す	成果 3%はな 3%と前年 a減少し	っている。担い手 手度より0.5%の たが、新たに13	∈の高 減少に 3haが	390. 8 82.3 5ha \(\Delta 2\) \(\Delta 40	81ha % a na 19% 拡充	81 5 Δ2	6ha .8% ha 2ha -0% 後の方向性			
3	遊位	木農地の 担成化めば 単級 が 単級 が で 休農	予田市総合計画。 の解消面積 手への農地東京 をとまる。 といる。 といる。 といる。 といる。 といる。 といる。 といる。	率の33 は81. € き考慮す は11h はされて	成果 3%と前 るとが a w るもの	っている。担い手 手度より0.5%の たが、新たに10 Dのそれ以上に	∈の高 減少に 3haが	390. 8 82.3 5ha △2h △40 成果	31ha	81 5 Δ2	6ha .8% ha 2ha -0% 後の方向性			
3	遊は	木農地の 単元 単元 単元 単元 単元 単元 単元 化め が 大農 が 乗が 乗が 乗が また かん また かん また かん また かん また かん また かん かん かん かん かん かん かん かん かん かん かん かん かん	予田市総合計画。 予田市総合計画。 シ解消面積 手へののの不 大ののの不 として 後る。 といるの解が、果として 増加し結果として	本の33 **考慮す は11hで はさが休	成果 3%と前 3%と前 3%と前 少もの地 ものもの地 が地が	っている。担い月 車度より0.5%の たが、新たに13 Dのそれ以上に 別加している。	≅の高 減少に Bhaが 耕作放	390. 8 82.3 5ha △2h △40 成 果	31ha % a ha 19% 拡充 現状	81 5 Δ2	6ha .8% ha 2ha -0% 後の方向性	2		
3 万男	遊は、	木農地の 単元 単元 単元 単元 単元 単元 単元 で 1 単元 化め 遊休 地 い 3 やて 休農 が 手	野田市総合計画。 「野田市総合計画」 「野田市・「野田市・「野田市・「野田市・「野田市・「野田市・「野田市・「野田市・	より) 率の33 そ考慮は11hで はさ遊 不足 と 後者不足	成果 3%と前 3%と前 なが もなが もなが で の問題	っている。担い月 手度より0.5%の たが、新たに13 Dのそれ以上に 動している。 で、今後、担い	手の高 減少に Bhaが 耕作放 手不足	390. 8 82.3 5ha △2h △40 成果 の方	31ha % a ha ha 19% 拡充 現状 維持	81 5 Δ2	6ha .8% ha 2ha -0% 後の方向性 ④	2		
3 月	遊	木農地の ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	予田市総合計画。 P田市総合計画。 P田市総合計画。 Pをおりまする Pをおりまする	より) 率はき、はな遊者にはき、 本の3.8 すまではまで、 本で、は、まで、は、まで、は、まで、は、まで、は、という。 本で、は、まで、は、まで、は、まで、は、まで、は、まで、は、まで、は、まで、は、	成果 3%と前 ながる はあがい ではながい ではながい ではながい ではながい ではながい ではながい ではながい ではながい ではながい ではながい ではながい ではながい ではながい ではながい にない ではな ではない ではない ではない ではない ではない ではない ではない ではない ではない ではない に	っている。担い月 車度より0.5%の たが、新たに13 ののそれ以上に 増加している。 で、今後、担い 非作放棄地の増	= の 少 が Bhaが A F T	390. 8 82.3 5ha △2h △40 成果 の方	31ha % a ha 19% 拡充 現状	81 5 Δ2	6ha .8% ha 2ha -0% 後の方向性	2		
3 月 記是及	遊	木農地の ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	野田市総合計画。 P田市総合計画。 P田市総合計画 PM	より) 本ま考 はも遊 不りとして 本で題を定して 本でいる。 本で、これでは、 本で、これで、これで、 本で、これで、これで、これで、これで、これで、これで、これで、これで、これで、これ	成果 3%と計 少も増 間たい地 でまて農地 でまて、地 では、か では、か では、か では、か のまで、地 では、か に、か は、る。 では、か に、か に、か に、か に、か に、か に、か に、か に	っている。担い男 手度より0.5%の たが、新たに13 ののそれ以上に 増加している。 で、今後、担い 非作放棄地の増 デの利用の最適	= の少 高に Bhaが放 手加 との 手加 との 様	390. 8 82.3 5ha △2h △40 成果 の方向	31ha % a ha 19% 拡充 現状 維持 縮小	81 5 △4 ◆1	6ha .8% ha 2ha -0% 後の方向性 ④	2		
3 月 記是及る		木農 地の ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	野田市総合計画。 「野田市総合計画」 「野田市総合計画」 「野田市総合計画」 「野田市の開発をできる。ののでは、「野田でのでは、「野田では	より) 本ま考 はも遊 者で題受づき である 1 ます しょう はっこう はっこう かんしょう かんしょう かんしょう はっこう かんしょう かんしょう はんしょう はんしょく はんしん はんしょく はんしょく はんしょく はんしょく はんしょく はんしょく はんしょく はんしょく はんしょく はんしょく はんしょく はんしょく はんしょく はんしょく はんしん はんしん はんしんしょく はんしん はんしんしん はんしんしん はんしん はんしん はんしん はんしん	成果 3%と計 少も増 間たい地へ でなが 題素。 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	っている。担い 手度より0.5%の たが、新たに13 ののそれ以上に 増加している。 で、今後、担い 井作放棄地の増 がの利用の最適 の利用の最適 の農地の集積・ ・	= の少	390. 8 82.3 5ha △2h △40 成果 の方向	31ha % a ha ha 19% 拡充 現状 維持	81 5 △4 ◆1	6ha .8% ha 2ha -0% 後の方向性 ④	2		
3 月 記是次でき	遊・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	未農 担成化め遊休地 い生、業に、 ・ 130やて休農が 手じ農委関遊	野田市総合計画。 P田市総合計画。 P田市総合計画 PM	より	成果 3%と 3%と 3%と がよが でまて でもず でもず でもず でもが でもが でもが でもが でもが でもが でもが でもが	っている。担い男 車度より0.5%の たが、新たに13 のそれ以上に 増加している。 で、今後、担い号 井作放棄地の増 がの利用の最適何 の農地の集積・負 で、現参入の促進を	= の少	390. 8 82.3 5ha △2h △40 成果 の方向	31ha % a ha 196 拡充 現状持 縮小	81 5 △4 ◆1	6ha .8% ha 2ha -0% 後の方向性 ④	2 (5)		
3 月 記是次でき		未農 担成化め遊休地 い生、業に、 ・ 130やて休農が 手じ農委関遊	野田市総合計画。 「日本のでは、日本のでは	より	成果 3%と 3%と 3%と がよが でまて でもず でもず でもず でもが でもが でもが でもが でもが でもが でもが でもが	っている。担い男 車度より0.5%の たが、新たに13 のそれ以上に 増加している。 で、今後、担い号 井作放棄地の増 がの利用の最適何 の農地の集積・負 で、現参入の促進を	= の少	390. 8 82.3 5ha △2h △40 成果 の方向	31ha % a ha 196 拡充 現状持 縮小	81 5 △4 ◆1	6ha .8% ha 2ha -0% 後の方向性 ④	② ⑤	(1)	
3 月 記是次でき	遊・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	未農 担成化め遊休地 い生、業に、 ・ 130やて休農が 手じ農委関遊	野田市総合計画。 「日本のでは、日本のでは	より	成果 3%と 3%と 3%と がよが でまて でもず でもず でもず でもが でもが でもが でもが でもが でもが でもが でもが	っている。担い男 車度より0.5%の たが、新たに13 のそれ以上に 増加している。 で、今後、担い号 井作放棄地の増 がの利用の最適何 の農地の集積・負 で、現参入の促進を	= の少	390. 8 82.3 5ha △2h △40 成果 の方向	31ha % a ha 196 拡充 現状持 縮小	81 5 △4 ◆	6ha .8% ha 2ha -0% 後の方向性 ④ 3	2 (5)	(1)	
3 月 記是次でき	遊・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	未農 担成化め遊休地 い生、業に、地 いるやて休農が 手じ農委関遊の	野田市総合計画。 「日本のでは、日本のでは	より	成果 3%と 3%と 3%と がよが でまて でもず でもず でもず でもが でもが でもが でもが でもが でもが でもが でもが	っている。担い男 車度より0.5%の たが、新たに13 のそれ以上に 増加している。 で、今後、担い号 井作放棄地の増 がの利用の最適何 の農地の集積・負 で、現参入の促進を	= の少	390. 8 82.3 5ha △2h △40 成果 の方向	31ha % a ha 196 拡充 現状持 縮小	81 5 △4 ◆	6ha .8% ha 2ha -0% 後の方向性 ④ 3	② ⑤	伏持	
3 万男 認是及てご書句	遊	未農 担成化め遊休地 い生、業に、地 いるやて休農が 手じ農委関遊の 年 1430年	野田市総合計画。 「中では、一では、一では、一では、一では、一では、一では、一では、一では、一では、一	より	成果 3%とは 3%とが かもが 間たい地へ 形で のまて 農手 び移 で が が とが し のまで し のまで し のまで し のまで し のまで し のまで のまで のまで のまで のまで のまで のまで のまで	っている。担い考 車度より0.5%の たが、新たに13 ののそれ以上に 増加している。 で、今後、担い 井作放棄地の増 がの利用の最適何 の農地の集積・賃 が、のの保進を をした。	三の少が放 手加 上集を図 手加 と 上集を図 上集を図 上集を図 上集を図 上集を図 上集を図 上集を図 に に に に に に に に に に に に に	390. 8 82.3 5ha △2h △40 成果の方向性	31ha % a ha ha 19% 拡充 現株持 縮小 体廃止	81 5 △4 今4	6ha .8% ha 2ha -0% 参の方向性 ④ ③ ⑥	② ⑤ 現維	(大 持) (大)	拡大

<u>半</u> .	戍	30 年			シート	課·局·室·所(水産課		農林係			No 230
施			大項目(政策				項目				小項目			-t- 1-44-
策	4		産業・観光			28	農業	の振興	767 - 1 101	2	農業の	生産:		
策体系			実施計画名					事	務事業	名				重点P
系	11		農業用施設整	備事業		2	担	Ⅎい手確々	保∙経営	強化支援署	事業			
	適切	な「人・肩	農地プラン」が作成	されており	り、農地ロ	L L P間管理機構を活								
	用し	ている地	区(又は活用する) 、売上高の拡大又	ことが確実	寒な地区)	において、付加価		「人·農	地プラン	ノ」に位置付	けられた中	心経	営体	
事	業経	営の確認	立に意欲的に取り糺	組む地域の	の担い手	が、融資を活用し								
			戒、施設を導入する			いて補助金を交付	手段	農業用	機械等の	導入に係る	経費の1/2を助	カ成す	-る。	
概要	9 0	د ۱۲۵۰	り主体的な経営発展	丧で又抜9) බං									
•							意図	経営の:	坦塔拉士	や多角化等	の推進			
							忠凶	経呂の	光铁加入	で多円化寺	の推進			
						H28		H29	9	H	130		ŀ	H31
						決算額(円)		決算額	(円)	決算	額(円)		予算	額(円)
			担い手確保・経済	営強化支	援事業						4,500,000			0
		支										1 1		
# #	₹.	出内												
就 出	Ë	訳										1 I		
		ш ,										ł		
			<u> </u>	+			0		0		4,500,000	1 1		0
			国庫支出金	1					0		1,300,000			0
		財		10	20		_				4 F00 000			0
		源割	県支出金	'	JU						4,500,000	! !		U
点	支	内合	地力限											
7		訳	その他											
			一般財源											
			合 計	<u> </u>			0		0		4,500,000			0
_	>≢∔	種別	一般	臨	ヰ			30 人件	· _弗 丿	く工数 /	人件費(円)		交付和	
2	云直し	作生 刀リ	以文	1400	μd			30 人	· Į	0.25	1,444,423		算入	***
		''		11- IT			*	上段:目			段:達成率	 		
		活動	が指標又は成果	指標		H28	<u>*</u>	上段:目 H29		Н	30	[131
				指標		H28	*			H 1)	30 去人			131 法人
1	事業	活重 美実施:		指標	成果	H28	*			H 1;	30 去人 去人			
1	事第			指標	成果	H28	*			H 1;	30 去人			
1	事業			指標	成果	H28	*			H 1;	30 去人 去人			
1 2	事第			指標	成果	H28	*			H 1;	30 去人 去人			
	事第			指標	成果	H28	***			H 1;	30 去人 去人			
	事業			指標	成果	H28	***			H 1;	30 去人 去人			
	事業			指標	成果	H28				H 1;	30 去人 去人			
2	事第			指標	成果	H28	***			H 1;	30 去人 去人			
2	事第	美実施活	ま人 が、この事業によ	より農業を	甲機械?		1.5			13 13 10	30 去人 去人 0.0%			
2	事第	美実施 注 1法人が り、生産	长人	より農業を	甲機械?		1.5			13 13 10	30 去人 去人			
3		美実施活	ま人 が、この事業によ	より農業を	甲機械?		1.5			13 13 10	30 去人 去人 0.0%	2	0;	
2	艾	美実施 注 1法人が り、生産	ま人 が、この事業によ	より農業を	甲機械?		1.5			13 13 10	30 去人 去人 0.0% 後の方向性	2	0;	法人
2 3	艾	美実施 注 1法人が り、生産	ま人 が、この事業によ	より農業を	甲機械?		1.5	H29		13 13 10	30 去人 去人 0.0% 後の方向性 ④		0;	法人
2 3	艾	美実施 注 1法人が り、生産	ま人 が、この事業によ	より農業を	甲機械?		1.5	H29	拡充	13 13 10	30 去人 去人 0.0% 後の方向性	2 5	0;	法人
2 3	艾	美実施 注 1法人が り、生産	ま人 が、この事業によ	より農業を	甲機械?		1.5	H29	拡充	13 13 10	30 去人 去人 0.0% 後の方向性 ④		0;	法人
3 月	龙 星	美実施 注 1法人が り、生産	ま人 が、この事業によ	より農業を	甲機械?		1.5	H29 成果の方向	拡充	13 13 10	30 去人 去人 0.0% 後の方向性 ④		0;	法人
3 月	龙 星	美実施 注 1法人が り、生産	ま人 が、この事業によ	より農業を	甲機械?		1.5	H29	拡充現状維持	13 13 10	30 去人 去人 0.0% 後の方向性 ④		0;	法人
3 月	龙 星	美実施 注 1法人が り、生産	ま人 が、この事業によ	より農業を	甲機械?		1.5	H29 成果の方向	拡 現維 縮小 休廃	日 1 1 10 10	30 去人 去人 0.0% 後の方向性 ④		0;	法人
3 月	龙 星	美実施 注 1法人が り、生産	ま人 が、この事業によ	より農業を	甲機械?		1.5	H29 成果の方向	拡充現状持縮小	13 13 10	30 去人 去人 0.0% 後の方向性 ④		0;	法人
3 月	龙 星	美実施 注 1法人が り、生産	ま人 が、この事業によ	より農業を	甲機械?		1.5	H29 成果の方向	拡 現維 縮小 休廃	日 1 1 10 10 今	30 去人 去人 0.0% 後の方向性 4 3 6	(5)		(1)
2 3	龙 星	美実施 注 1法人が り、生産	ま人 が、この事業によ	より農業を	甲機械?		1.5	H29 成果の方向	拡 現維 縮小 休廃	日 1 1 10 10	30 去人 去人 0.0% 後の方向性 ④	(5)	0;	法人
3 月	龙 星	美実施法 (法人) (法人) (表) (表) (表) (表) (表) (表) (表) (表) (表) (表	が、この事業によ	より農業を	甲機械?		1.5	H29 成果の方向	拡 現維 縮小 休廃	日 1 1 10 10 今	30 去人 5人 0.0% 後の方向性 ④ ③ ⑥	(5)	見状 推持	(1)
3 月	龙 星	美実施法 (法人) (法人) (表) (表) (表) (表) (表) (表) (表) (表) (表) (表	ま人 が、この事業によ	より農業を	甲機械?		1.5	H29 成果の方向	拡 現維 縮小 休廃	日 1 1 10 10 今	30 去人 去人 0.0% 後の方向性 4 3 6	(5)	見状 推持	(1)
3 月	女長 果真及が女害を 記	美実施法 134 大人と 130年	が、この事業によ	ちり農業を込まれ、	甲機械?		1.5	H29 成果の方向	拡 現維 縮小 休廃	日 1 1 10 10 今	30 去人 5人 0.0% 後の方向性 ④ ③ ⑥	(5)	見状 推持	(1)

平	成	30 £	F <i>J</i>	度 事務事業		シート	課∙	局•室•所(農林	水産	課			耕地係			No	231
施				大項目(政策 産業・観力			00			項目()						小項目 農業の2			歩 ケ /;±±	
策	4			度果· 餓. 実施計画名			28			辰耒り	の振興	巨致	事業	2		長耒の3	上圧	基盤の	登佣 重点	i D
体系																			里点	įΡ
糸	12			農業基盤整備	事業		1	県営土地	也记	改艮事	業(経	営体	育成	基盤整	備事	業)後潟上	地区	<u> </u>		
事	经强	包州区	٠	『は、H3~H10年	E 唐で南	i側37ha	の区	画敕理を		対象	後潟」	:地[区の原	農家及び	が農	也。				
業概	実施の要	を、北を 要望が	側強	の27haが未整備 く、合意形成も (総事業費705,0	着となって 整うことを	ている。. から残り	地元	から整備		手段	県営事	業とし	て、後	後潟上地区	.の27	haの農地を対象	象に、	ほ場整備	を実力	施する。
女	<i>></i>	E) a	o '	师。尹宋貞100,0	00 1	,				意図	農作業	きのす	办率化	化と農地	の [5	区画整理によ	こる経	E営体σ	育成	ζ _o
							<u> </u>	H28	_		H2		,	•	H				H31	ш,
			1	県事業負担金			7	決算額(円)			決算額			决	. 异各	頁(円)			額(
		+			Inl			28,920,		_			,000			2,820,000			1,4	40,000
		支出		換地業務委託				1,245,		_	1		,200			9,653,160				
岸出	麦	内		消耗品費				40,	,46	60		33	,588			100,189				
	Li	訳																		
				合 計				30,205,	,62	20	12	,468	,788			12,573,349			1,4	40,000
				国庫支出金																
		財	211	県支出金	需用費、委託	托料の100%		1,285,	,16	60	1	,068	,788			9,753,160				
蒝	麦	源名内台		地方債	負担金の9	0パーセント		21,600,	,00	00	2	,900	,000			2,100,000			1,0	00,000
7	(訳		その他																
				一般財源				7,320,	,46	60	8	,500	,000			720,189			4	40,000
				合 計				30,205,	,62	20	12	,468	,788			12,573,349			1,4	40,000
_	스타	種別		一般	陪	時				П	30 人作	上弗	人	(工数	人	件費(円)		交付和		有
2	Z [] [作主力リ		Σ	Щ	μ·J								0.1		577,769		算入		H
		; ;	.∓⊥	· 华	比価			1100		<u> </u>	上段:目		中段	ዸ∶実績		殳:達成率			101	
	l	活	"	指標又は成果	扫 惊			H28 22.6			H2 25.				H3				+31 25.8	
4	击分 /:	# Z :4	£ /1	\		江丰													23.8	
1	金加	莆面積	1)]	1a)		活動		22.6			25.				25					
								100.0%			100.	U%			100	1.0%			1	
0	松山	小光戏	- (1	(H-)		出田		- I			- I					 			I	
2	揆片	也業務	i (1	午)		成果		100.0%			100				100	. 00/				
								100.0%			100.	U%			100	0.0%				
3																				
		会年	÷	より25.8haす・	べの骨雪	きが閂が	ムデキ	・パイゴニ	1	、 /田					^	4 a + + !!				
		水)も	順	調に機能してし	る。本名	年度に作	寸帯 =	L事(農道(の	補修					学位	後の方向性				
万	戈艮	等)を きた。		い、圃場整備(ハード)	について	ては、	今年度で	完	了で		拉	充			4	2		1	
											成果の		親 養持			3	⑤	•		
記是	果	を行し	١,	備は完了したが 農地を継続して 慢地プラン等を修	て行く必	要がある	る。農	林水産課	٤١	して	方向性	絲	小			6				
及	支	0, 7,	, /IX	もらう ブン サでは	»EU(»	Б- % .С. С	175 C	Modific	. / -	_0 0	1,1		 ·廃 止	7						
て改善等	义													皆洞	į	縮小			力	太大
		H304	年	度目標達成度				Α			/									
		1100	~/	人口 冰足以及												-/\ \\ \\ \\ \) I-J T		
特事	記項																			

平.	成_	30 年	度 事務事業		シート				水産課		耕地係			No	232
施			大項目(政策				中項目(小項目				
策	4		産業・観			28	農業	の振興	7/7 	2	農業の	生産	基盤の		
体			実施計画名						務事業					重点	ĺΡ
系	12		農業基盤整備	帯事業		1 県営土地	也改良哥	事業(経営	営体育原		講事業)後潟上	地区			
事	後週	温地区で	ごは、H3~H10 ^年	E度で幸	f側37ha	の区画整理を	対象	後潟上	地区の	農家及び	農地。				
業概	実施の要	色、北側 更望が弱	の27haが未整備 低く、合意形成も (総事業費705,0	聞となっ [™] 整うこと	ている。: から残り	地元から整備	手段	県営事業	巻として、後	後潟上地区の)27haの農地を対	象に、	ほ場整備	を実加	包する。
	<i>J</i> < <i>n</i>	E / O 0	(100,000,000,000,000,000,000,000,000,000	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	,		意図				の区画整理に。	よる経			¥ 0
						H28		H29			H30			H31	
			月 車 类 名 扣 入			決算額(円)		決算額			算額(円)	ł		額(
		+	県事業負担金	lal		28,920,			400,000		2,820,000	▍▐		1,4	40,000
		支 出	換地業務委託	料		1,245		1,	035,200		9,653,160	▍▐			
点		内	消耗品費			40,	,460		33,588		100,189	▮			
出	Li	訳								.		▍▐			
			合 計	-		30,205,	,620	12,	468,788		12,573,349			1,4	40,000
			国庫支出金									▍▐			
		財源割	県支出金	需用費、委	託料の100%	- ,			068,788		9,753,160				
ポフ	表	内合	型力限	負担金の9	0パーセント	21,600	,000	2,	900,000		2,100,000	▍▐		1,0	00,000
		訳	その他									▍▐			
			一般財源			7,320			500,000		720,189				40,000
			<u>슴</u> 計	-		30,205	,620	12,	468,788		12,573,349			1,4	40,000
ź	会計	種別	一般	臨	時		н	30 人件	·費 🗀	人工数	人件費(円)	Н	交付和		有
						J	:X:	上段:目	煙 山區	0.1 g·宝績 =	577,769 下段:達成率		算入		
		活動	加指標又は成果	指標		H28		H29			H30	1 [ŀ	131	
						22.6		25.8	3		25.8	1 1		25.8	
1	整備	帯面積(ha)		活動	22.6		25.8	3		25.8				
						100.0%		100.0)%	1	100.0%	1 1			
						1		1			1	l I		1	
2	換均	也業務(件)		成果	1		1			1				
						100.0%		100.0)%	1	100.0%	1 1			
												lľ			
3												1 1			
												1 1			
			より25. 8haす							4	今後の方向性				
		水)も川 等)を行	頁調に機能してい テい、圃場整備(♪る。本: ハード)	年度に作 について	寸帯工事(農道(ては、今年度で ⁵	か補修 完了で							_	
万	戉	きた。	Jo Charles Miles	,	, •				拡充		4	2		1	
月	₽ 							成							
								成果の	現状維持		3	(5)	~		
		圃場整	備は完了したが	、今後(は担い手	F後継者、人材 ^を	育成等	方							
討	果	を行い	、農地を継続して	て行く必	要がある	る。農林水産課	として	向	縮小		6				
是		も、人居	豊地プラン等を修	逐正し、 [‡]	也域と連	!携を凶って行き	きたい。	性			_				
て	ŗ								休廃	7					
강	女								止						
己善	5 長									皆減	縮小		見状	‡r	太大
										- III	4.12.1	糸	推持	17.	
		H30年	度目標達成度			Α					コスト投入	のた	方向性		
焅	記														

<u>平</u>	成_	30 年	度 事務事業	ミ評価	シート	課・局・室・所(係)		水産課		耕地係		No 233
施		ı	大項目(政策				項目()				小項目		
策	4		産業・観			28	農業の	の振興	75年来	2	農業の生	主産基準	盤の整備
体系			実施計画名						務事業				重点P
糸	13		土地改良	事業		5	•	小規模:	上地改良	事業(追加)		
	単	県事業等	の要件に合わない 要請により事業を行	い事業にて	ついて、市	の単独事業として	11 <i>5</i> 2	ш. — ш	☆ 丑 ~%!	# 414 177 44-20			
_	状態	見だったた	が、追加の予算を配	己分するこ	とにより、	から2~3年付らの 積み残しを解消し	対象	地元農	家及び	農業用施設			
争業	待ち	時間を1	年程度に圧縮する	٥									
事業概							手段	地元が	行う農業	用施設のご	女修工事に明	力成金を	:交付する。
要													
							意図	営農の	保全及で	び向上を図	る。		
						H28		H29)	Н	30		H31
						決算額(円)		決算額	(円)	決算	額(円)		予算額(円)
											9,000,000		0
		支出											
	裁	内内											
H	H	訳											
			合 討	<u> </u>			0		0		9,000,000		0
			国庫支出金										0
		財 期 割	県支出金										
声	し しゅうしゅう しゅうしゃ しゅう しゅうしゃ しゅうしゃ しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう	内 合	地方債										
	(訳	その他										
			一般財源								9,000,000		
			<u></u> 수 計	 			0		0		9,000,000		0
1	会計	種別		臨	時		н	30 人件	.費 📙		、件費(円)		を付税 無
						J	×	上欧、日	 標 中段	0.1	577,769 段:達成率		算入
		活重	動指標又は成果	指標		H28	<u> </u>	H29			30		H31
		7,4,5	271 200 000,700 0	7 1 1/1	1						9		
1	実加	拖件数			活動						9		
										10	0.0%		
										-	10		
2	繰起	逑件数			活動					-	6		
										63	3.0%		
3													
		臨時予 れた。	算のおかげで2	2~3年往	寺ちから	約1年待ちまで	解消さ			今	後の方向性		
		イした。							14.4				
万	戊 艮								拡充		4	2	1
5	₹							成	田作				
								里	現状		3	⑤	
								*	維持			•	
		 	:等を充分に老師	割で優	先順位を	を見極めたうえて	≅ 宝施	成果の方	維持		9	9	
====			等を充分に考慮 選定する必要か		先順位を	を見極めたうえて	、実施	方向	維持縮小		6 1	9	
是	果 頃				先順位を	を見極めたうえて	、実施	不の方向性					
是 万 7	果夏及ぶ				先順位を	を見極めたうえて	、実施	方向	縮小	7)			
是 万 7	果夏及ぶ				先順位3	を見極めたうえて	、実施	方向	縮小	7			
是 万 7	果夏及ぶ				先順位る	を見極めたうえて	、実施	方向	縮小		© v	現状	±++
是 万 7	果				先順位?	を見極めたうえて	、実施	方向	縮小	⑦皆減			拡大
是 万 7	果夏及ぶ	箇所を			先順位 ē	を見極めたうえて A	· 実施	方向	縮小		© v	現状維持	F MA
と ひて ご 書 労	果夏及ぶ	箇所を	選定する必要か		先順位?		完 、実施	方向	縮小		⑥ レ縮小	現状維持	F MA

	/*/	30 +		画 ンート	課·局·室·所((係)	農林	小生味		耕地係			No 234
施			大項目(政策)			中項目(小項目			5kr /#
策体系	4		産業・観光 実施計画名		28	辰耒(の振興	務事業	2	農業の	土厓		^{全佣} 重点P
体系					1								里川口
糸	13		土地改良事業費	Ì	6		単下	节土地改	文良事業				
			多整備等、国や県の 実施することで農業			対象	市が管	理するニ	上地改良施	設			
事業概要						手段	市が管	理する。	上地改良施	設の補修及で	び整	備を実施	色する。
要						意図	営農の	保全及	び向上を図	る。			
					H28		H29)	Н	30	l	ŀ	H31
					決算額(円))	決算額			額(円)	1 i		額(円)
			消耗品費					151,537		26,463			100,000
		支	修繕料		81,	,540		84,402		143,100	1 1		250,000
点	₹.	出内	工事請負費		3,999,	,348	6,	449,004		4,431,240	1 1		4,500,000
总 出	ž	訳	原材料費		937,	,323		588,148		949,017	li		950,000
		ъ,						,		,	l		
			! 合計		5,018,	.211	7.	273,091		5,549,820	li		5,800,000
			国庫支出金		2,212,		.,	_, _, _,		-,,-	ı		-,,
		財	県支出金								l l		
14	.	源割	1.1 L /=								łŀ		
がある	Σ (内合訳	その他								ł		
		八	一般財源		5,018,	211	7	273,091		5,549,820	! !		5,810,000
			<u>一版知源 </u> 合 計		5,018,			273,091		5,549,820	ł		5,810,000
					5,018,	,211	1,	•	【 【工数		!		
至	会計	種別	一般	圣常臨時		Н	30 人件	·費 📈	0.1	、件費(円) 577,769		交付利 算入	
			<u> </u>		J	*	上段:目	煙 中段		3//,/09 没:達成率		71 /\	
		活重	助指標又は成果指標		H28	71.	H29			30	1 [H	131
											1 P		10
1	整值				10		18		2	20			
		帯件数		活動			18 18			20 20			
				活動	10 10 100.0%)%	2				
		#件数 ———		活動	10		18)%	2	20			
2		### 		活動	10		18	D%	2	20			
2		備件数		活動	10		18	D%	2	20			
2		#####################################		活動	10		18	D%	2	20			
		####################################		活動	10		18	D%	2	20			
2		####################################		活動	10		18)%	2	20			
			応、事業化できない		10		18	0%	10	0.0%			
		緊急対	応、事業化できない できた。		10	三急[二	18)%	10	20			
3		緊急対			10		18	放充	10	0.0%	2		•
	龙	緊急対			10	三急[二	18		10	80 0.0%	2		•
3	龙	緊急対			10		18 100.6	拡充	10	20 0.0% 後の方向性 ④			•
3	龙	緊急対 対応が	できた。	小規模な領	10 100.0%		成果の	拡充	10	80 0.0%	2 5		•
3		 緊急対応が 緊急所を	できた。 等を充分に考慮して選定する必要がある	小規模な電気を表現である。また、今	10 100.0% 100.0で、 新について、 を見極めたうえて 後は農業用施設	で、実施 g等の	18 100.6 成果の方向	拡充	10	20 0.0% 後の方向性 ④			•
3		 緊急が 対応が 関急所 を を を を を を を を を を を を を	できた。	小規模な電気の表別である。また、今単市土地で	10 100.0% 100.0で、 新について、 を見極めたうえて 後は農業用施設	で、実施 g等の	成果の方	拡充現状緒	今·	20 0.0% 後の方向性 ④ 3			•
3		 緊急が 対応が 関急所 を を を を を を を を を を を を を	できた。 等を充分に考慮して選定する必要があるが進んでいるため、	小規模な電気の表別である。また、今単市土地で	10 100.0% 100.0で、 新について、 を見極めたうえて 後は農業用施設	で、実施 g等の	18 100.6 成果の方向	拡充現状維持	10	20 0.0% 後の方向性 ④ 3			•
3		 緊急が 対応が 関急所 を を を を を を を を を を を を を	できた。 等を充分に考慮して選定する必要があるが進んでいるため、	小規模な電気の表別である。また、今単市土地で	10 100.0% 100.0で、 新について、 を見極めたうえて 後は農業用施設	で、実施 g等の	18 100.6 成果の方向	拡充現株持縮小体廃	今·	20 0.0% 後の方向性 ④ 3	(5)		•
3 月 月 影		 緊急が 対応が 関急所 を を を を を を を を を を を を を	できた。 等を充分に考慮して選定する必要があるが進んでいるため、	小規模な電気の表別である。また、今単市土地で	10 100.0% 100.0で、 新について、 を見極めたうえて 後は農業用施設	で、実施 g等の	18 100.6 成果の方向	拡充現株持縮小体廃	今·	20 0.0% 後の方向性 ④ 3	(5)		1 拡大
3		 緊急応 急所朽討が 性を化が	できた。 等を充分に考慮して選定する必要があるが進んでいるため、	小規模な電気の表別である。また、今単市土地で	10 100.0% 100.0で、 新について、 を見極めたうえて 後は農業用施設	で、実施 g等の	18 100.6 成果の方向	拡充現株持縮小体廃	- 10 ¹	20 0.0% 後の方向性 ④ 3 ⑥	(5)	見状維持	
3		 緊急応 急所朽討が 性を化が	できた。 等を充分に考慮して 選定する必要があるが進んでいるため、 必要になると考えて	小規模な電気の表別である。また、今単市土地で	10 100.0% 100.0% が が が が が が が が が が が が が が が が が が が	で、実施 g等の	18 100.6 成果の方向	拡充現株持縮小体廃	- 10 ¹	20 0.0% 後の方向性 ④ ③ ⑥	(5)	見状維持	

平	成	30 年	度 事務事業		シート	課·局·室·所(水産課		耕地係			No 235
施	L.	l	大項目(政策					1(施策)			小項目			titr /##
策	4	<u> </u>	産業・観 え 実施計画名			28	莀:	業の振興	務事業	2	農業の	王座	を盛の 3	整備 重点P
体系														里从口
术	13		土地改良事			10		危険	ため池	改修事業				
事	らの な安 営農	ため池に 全性が 確	危険ため池に指定 こついては、堤体か 産保されていないり 並びに災害の未然	らの漏水	(等が確認 る。危険た	図されており、充分 <mark>-</mark> め池については、	対針	象 市が指	定したが	宣険ため池 で	で改修要望か	ぶる	ため池	
業概要	< 。						手	没 危険たる	か池を改	修することに	より、土地改良	上施設	の整備を	を実施する。
	L					1100	意图		保全及		100			1104
						H28 決算額(円))	H29 決算額			30 額(円)	-		H31 「額(円)
			調査設計委託	妇(単厚	.)	八 异识(1)	,	人 并识	(1 1)	小 并	5.000.000	lŀ	l' Ji	- 行只(1)/
		支	県事業負担金	17 (+ //	.,		-				0,000,000	╽┠		30.000.000
	ı.	出	示学未负担亚			<u> </u>						-		30,000,000
	裁 出	内訳										-		
	_	八百				<u> </u>						╽┠		
			<u></u> 合計				0		0		F 000 000	lŀ		20,000,000
							0		0		5,000,000	ŀ		30,000,000
		財	国庫支出金								10	╽┠		15,000,000
-		源割	県支出金								12	┡		9,000,000
	裁 入	内合	地方債	—		ļ						╽┟		2,700,000
	^	訳	その他	地元分	分担金	ļ						-		300,000
			一般財源						•		2,500,000	H		3,000,000
			合 計				0		0		2,500,012	-		30,000,000
1	会計	種別	一般	臨	時]	Ĺ	H 30 人件	·費 	0.4	件費(円) 2,311,076		交付和 算入	
			助指標又は成果:	指 揮		H28	:	※上段∶目 H29			段:達成率 30		ı.	131
	l	/ 1/15	加州 (18) (18)	101175		1120		1120		"	1	lŀ	'	1
1	計画	画策定件	上类		活動						<u></u> 1	ŀ		
Ľ	нть	1,7,7,2,1			70.20					10	0.0%	 -		
										10		lŀ		
2	改化	多箇所数	b		活動							ŀ		
-	3×1	<i>у</i> <u>Б</u> 171 х	^		70.20							-		
												l		
3												ŀ		
ľ												▎▐		
		ため池	パトロールの点	検結果 つ	L で堤体決	▲ 快壊の可能性が	拡大し	l I		<u></u>	後の方向性	Н		
		ていた。	。当初、単県事業	業で部分	ひ修を	予定していたが	、国庫			,				
J.	戓		業に切り替え、 計画を作成し、						拡充		4	2		1
	果	る。	11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11		20.7-	712 — 311 - 1K 7	J-1 70							
								成果	現状		3	(5)	~	
								の	維持		Ŭ)		
_	-ш		エ事着手まで、 <i>†</i> K利組合、自治(方向	縮小		6			
	課 題	行って		44 C/	_07/607	/作けら生と過り	ے ا رو	性	44日、1,					
7	及								休廃					
7	ゾ								止	7				
į	收 善 策											70	3 1.15	
Š	策									皆減	縮小		見状 生持	拡大
			± = 1= · · ·		I			- /			=			
		H30年	度目標達成度			Α					コスト投入	の方	问性	
	記項)年度に予定して 100%)を活用			策定業務(2,0 め、上記事業費				県が実施主 [・]	体となり国庫	補助	事業()	ノフト事業:

平施	成	30	年	度 事務事業		シート	課・局・室・所(農林(施策)	水産課		農林係 小項目	(基本		No 236
策	4			産業・観:	光		28		の振興		3			ェス/ の推進	
体			. 1	実施計画名		± 4114	- t- t-	L * -		事務事業					重点P
	する	内に とと:	ある もに1	各施設で行うイベン	こ連携市 ノトの情報	町の特産 提供や原	圏域 品コーナーを設置 広報誌等の配布に し、圏域内での新	対象			<u> </u>	大プロジェク	<i>)</i>		
事 業 概	たな 市町	販路	の確定	催保・拡大に取り組	lむ。また ことで、ス	スタンプラ タンプラリ	ラリーを開催し、各 リーへの参加動機	手段	農村魁	力創出プ	ロジェクトに。	よる事業運営			
要								意図	販路の	確保・拡え	t				
							H28		H2			130			l31
				# I = A			決算額(円))	決算額	(円)	決算	額(円)	ł	予算	額(円)
				負担金									Į L		15,000
		式 出	ζ												
蒜	Ē.	ㅂ	1												
出	1	刮	5												
													1		
				合 計	-			0		0		0			15,000
				国庫支出金											
		財		県支出金											
京	Ē	源内	割合	地方債											
7		訳	_	その他											
				一般財源											15,000
				合 計				0		0		0			15,000
숲	計	種別	J	一般	臨	時		ŀ	1 30 人(#費	0.1	人件費(円) 577.769	lΓ	交付税 算入	有
							J	*	上段:	標中段		段:達成率		21-2 4	
			活重	指標又は成果:	指標		H28		H2	:9		130	H	Н	31
											71	市町 			
1	特点	€品:		ナーの設置市町	ĴŢ	活動					01	市町 			
											С	0.0%			
											1	回		1	回
		f町 の開		特産品を持ち寄っ	ったイベ	活動									
		•							••••••			••••••			
3									••••••						•••••
													···		
							」 道の駅等の施				今	後の方向性			
_ ا		は、	関係	系機関等との調	整ができ	きず、実	スタンプラリーに 施できず、7市町	「の特		拡充		4	2		1)
月牙	と見	産占	るを	持ち寄ったイベン	ントを1回	1開催し	たのみであった	0		1)A)L		9	2	`	
									成果	現状		3	⑤	V	
		田1	- 夕	古町で独立に持	<i>₽ †></i> ਜਾ	組え行っ	っており、その既	左の甲	の	維持					
詩	₹			中町で独白に樹調整が必要。	x ベ 4 4X	心立で1丁つ	ノ(のり、ての以	.1士 Vノ 爿	向	縮小		6			
是									性	<i>u</i> +					
ر ا ا	Ķ									休廃止	7				

策		皆減	縮小	現状 維持	拡大
H30年度目標達成度	С		コスト投入	の方向性	
特記事項					

平)	成	30 年	度 事務事業	評価:	シート	課·局·室·所(係)	農林	水産課		農林係			No	237
施		ī	大項目(政策					1(施策)			小項目				
策	4		産業・観決			28	農	業の振興	7 to -to -44	5	地方卸壳	市場			
体			実施計画名						務事業				+-	重点	,P
	24		地方卸売市場管			2		地方卸	売市場 が	色設整備事業	ŧ				
		がめていく	整備・維持管理を行 。衛生的な環境を					象 山陽小	野田市	地方卸売市	場				
事業 概要							手	没 衛生的	な環境	を整えるため	、段階的な	修繕を	:行う。		
安							意图	図 施設改	修を適	切に行い、均	也方卸売市場	易の充	実を図	る。	
						H28		H29			30			1 31	
			<i>1.6</i> +			決算額(円)	_	決算額			類(円)		予算		
		+	修繕料			2,468,	288	2,	418,914		1,561,896	l H		1,8	92,000
		支出					_					l H			
· 蒜		内					-					l H			
	1	訳					_					l H			
												ΙĿ			
			合計			2,468,	288	2,	418,914		1,561,896	H		1,8	92,000
		R-L	国庫支出金				_					l H			
		財源割	県支出金							ļ		l H			
歳 ス		内合	地力領				-					l H			
		訳	その他									l H			
			一般財源		00	2,468,	_		418,914		1,561,896	ΙĿ			92,000
			合 計			2,468,	288	2,	418,914		1,561,896	L			92,000
숲	計	種別	特会(市場)	経常	臨時			H 30 人件	-費	人工数 / 0.25	(件費(円)		交付和 算入		無
						J	Ļ	※上段:目	標中		1,444,423 设:達成率		ガハ		
		活重	助指標又は成果	指標		H28	Ī	H29			30		ŀ	131	
						1件		5件	:	3	件			1件	
1	改作	多件数(件)		活動	1件		5件		3	件				
						100.0%		100.0)%	10	0.0%				
2															
3															
		売場の 持。	鉄骨に塗装を行	うことに	よって、	、衛生面的な環境	境が保	呆		今	後の方向性				
		গৈ ০							14-4-					<i>•</i>	
反									拡充		4	2		1	
果	†							成	田址						
								果	現状維持		3	⑤	'		
		生鮮會	:料品を扱うことだ	いら、時	代の変	悪に目合った街	生的	の な 方							
調	ŧ		整えていく必要な						縮小		6				
題	Į.	要であ	る。					性							
及 U	ž K								休廃	7					
강	, Z								止						
5 善 策	내										.	現	状		
床	ર									皆減	縮小	維		扭	太大
		H30年	度目標達成度			Α		\dashv /			<u>l</u> コスト投 <i>入</i>	。 の方i	<u></u> 白性		
		. 100-	人口亦是內仗		l						-/1/13/	//	717		
特															
事	垻														

平	戍	30 年	度 事務事業		シート	課・局・室・所(農林	水産課		農林係	/甘-	- = ☆ /	No 238
施	4		<u> </u>			29		<u>コ (旭東 / </u> 業の振興		1	小項目 森材		下争未 / 窗正管理	<u> </u>
策体	•	<u> </u>	実施計画名			20	11111		事務事業	-	MAY. I.	1.07 %		重点P
系	17		林業振興	事業		2		Ħ	有林整	備事業				
事	長期る。	月的な視。 間伐につ	を有する森林を、無点にたった計画的いては本数率にし といては本数率にし ととなるように実施	かつ適り て30%り	りな森林の し上、樹冠	の取扱いを推進す 祖密度が間伐後5	対針	象 市有材	7					
*	+ 0	.0/1092	ここなるように大心	· 미시미	XZ - 3E	0	手戶	ひ カルス	卜森林組	l合へ業務	を委託する。			
							意图	図 水源かん	後や国土	この保全など	森林の持つ多面に	的機能	とを持続的	りに発揮する。
						H28		H2			H30			H31
		1	T			決算額(円)		決算額			[額(円)		予算	類(円)
			市有林整備委	託料		2,967,	,840	2	,976,859		2,998,080			3,000,000
		支出												
婧	支	内												
L	H	訳												
			合 討	 		2,967,	,840	2	,976,859		2,998,080			3,000,000
			国庫支出金											
		財源割	県支出金	造林事	業補助金	1,172,	,680	1	,097,160		2,153,160			1,200,000
崩	轰	内合	地方債											
	7	訳	その他											
			一般財源								844,920			1,800,000
			<u></u>	 		1,172,	,680	1	,097,160	<u> </u>	2,998,080			3,000,000
á	会計	種別	一般	篩	時			H 30 人件	+費	人工数 0.5	人件費(円) 2,888,846	Н	交付 ² 算入	
				ļ.		1		※上段:目	標中	坄∶実績 つ	段:達成率			
		活動	が指標又は成果	指標	•	H28		H2	9		H30			H31
						5.00ha		5.00	ha	5	.00ha		ļ	5.0ha
1	整值	備対象の	D市有林面積		活動	6.38ha		5.51			.86ha			
						127.6%		110.	2%	1	37.2%	.		
2														
												1		
												1		
3														
			想代の宝体によ	山市右北	* ÷ * σ	 健全な生育が	即结っ	<i>T</i> s			\	Ш		
		きる。	可及の天心にる	יוי לי	η <u>-17</u> /(\0.	7庭主な工円が 7	י ניונעה			-	う後の方向性 ■	1		1
万	t								拡充		4	2		1
月	*											Ĺ		
								成 果	現状		3	⑤	/	
		7.1 PD 440	14 Va = 1 4 4 1	\$ 72		1 11 A 11 EF 11	<u> </u>	の	維持			Ů		
i	果		を迎えた立不か て適切な予算確			ため、今後皆伐の	の計し	画 方 向 性	縮小		6			
是不	夏							性						
7	ŗ								休廃止	7				
己言	女													
5										皆減	縮小		現状	拡大
		LI20A	在日播法产 产					- /					維持 	
		H3U#	度目標達成度			D					コスト投力	(0))	川門生	
特事														

<u>平</u>	<u> </u>	30 年	度 事務事業	: 計価:	ソート	課・局・至・所(係)	農林	水産課		水産係			No 239
施			大項目(政策				項目(小項目			あ / 世
策	4		産業・観決 実施計画名			30	小生未	の振興	務事業	2	水産業の) 生		全佣 重点P
策体系					<u> </u>		1+				± .114.			<u></u>
गर	1		海岸保全対策整			2		生思港港	甲厈保至	施設整備	事 兼			
			‡は、昭和36年完♬ 等により機能が低⁻					植生油	港海岸					
事	は回]復を進め	うる必要がある。 没整備事業に係る。				V12V	- E-L/M	1614/					
業			対象となるのは、平				手段	油洪海	岸施設	の敕借				
概要							丁权	1/1/1214	一地政、	ジェル				
女							意図	海岸の	但 全 #	施設の延命	'\ <i>\</i>			
							心口	一番が	水土、 加	回びぐンを削り	L			
						H28		H29			30			H31
			委託料			決算額(円)		決算額	(円)	决 算	額(円)	▍▐	予 算	額(円) 0
		支	安武科								4,391,280	┨		U
	_	出					-					▍▐		
厅 占	鼓 出	内訳										▍▐		
	_	八										▍▐		
			L 合計				0		0		4,391,280	1 1		0
			国庫支出金		50						2,195,000	1 1		0
		財	県支出金	1	7		-				746,300			
吉	裁	源割	1.1. <u>-</u> 1.=									l		
7	Ž.	内合訳	その他											
			一般財源								1,449,980			
			合 計				0		0		4,391,280	1 1		0
	>= ⊥	4 日山	ŔЛ	II	時			30 人件	_{.ж.} Ј	エ数 /	、件費(円)	1 1	交付税	無
7	云门	種別	一般	革命	叩					0.2	1,024,244		算入	
							×	F Ett ⋅ ⊟	地 中区	2.军结 下	60.连武家			
		汗毛	おお神女はお田は	上海		μοο			標中段		段:達成率	1 6	L	101
		活動	カ指標又は成果	指標	I	H28		H29		Н	30	1 F	F	131
1		主漁港 ※	加指標又は成果 毎岸保全施設機		成果	H28				H S	30 E了		F	131
1					成果	H28				H 完	30 E 了 E 了		F	131
1		主漁港 ※			成果	H28				H 完	30 E了		F	131
1		主漁港 ※			成果	H28				H 完	30 E 了 E 了		F	131
1 2		主漁港 ※			成果	H28				H 完	30 E 了 E 了		F	131
1 2		主漁港 ※			成果	H28				H 完	30 E 了 E 了		F	131
1 2		主漁港 ※			成果	H28				H 完	30 E 了 E 了		H	131
	計 - -	生漁港 運策定	再岸保全施設機 (能保全						H 完	30 E 了 E 了		H	131
	計 - -	生漁港洋町策定	毎岸保全施設機 機能診断を行う	能保全						日 5 10	30 E 了 E 了		H	131
3	計画	生漁港洋町策定	再岸保全施設機 (能保全						日 5 10	30 E了 E7 0.0% 後の方向性			
3	計画	生漁港洋町策定	毎岸保全施設機 機能診断を行う	能保全						日 5 10	30 E7 E7 0.0%	2		131
3	計画	生漁港洋町策定	毎岸保全施設機 機能診断を行う	能保全				H25	拡充	日 5 10	30 E 了 E 了 0.0% 後の方向性			
3	計画	生漁港洋町策定	毎岸保全施設機 機能診断を行う	能保全				H25		日 5 10	30 E了 E7 0.0% 後の方向性	2 5		
3	計画	生漁港洋町策定	毎岸保全施設機 機能診断を行う	能保全				H2S 成果 の方	拡充	日 5 10	30 E 了 E 了 0.0% 後の方向性			
3 月	計画	生漁港洋町策定	毎岸保全施設機 機能診断を行う	能保全				H25 成果の方向	拡充	日 5 10	30 E 了 E 了 0.0% 後の方向性			
3 月	計画	生漁港洋町策定	毎岸保全施設機 機能診断を行う	能保全				H2S 成果 の方	拡充現株持縮小	日 5 10	30 〒7 〒7 0.0% 後の方向性 ④			
3 月	計画	生漁港洋町策定	毎岸保全施設機 機能診断を行う	能保全				H25 成果の方向	拡 現維 縮小 休廃	日 5 10	30 〒7 〒7 0.0% 後の方向性 ④			
3 月	計画	生漁港洋町策定	毎岸保全施設機 機能診断を行う	能保全				H25	拡充現株持縮小	日 5 10	30 〒7 〒7 0.0% 後の方向性 ④			
3 月	計画	生漁港洋町策定	毎岸保全施設機 機能診断を行う	能保全				H25	拡 現維 縮小 休廃	日 5 10	30 〒7 〒7 0.0% 後の方向性 ④	5	見状	
3 月	計画	生漁港洋町策定	毎岸保全施設機 機能診断を行う	能保全				H25	拡 現維 縮小 休廃	中 第 10	30 E 了 E 了 0.0% 後の方向性 ④ 3 ⑥	⑤	見状	1
3 月	計画	生漁港定施機能	毎岸保全施設機 機能診断を行う	能保全				H25	拡 現維 縮小 休廃	中 第 10	30 E 了 E 了 0.0% 後の方向性 ④ 3 ⑥	⑤	見状	1
3 万男 誤是次では奢労	計画	生漁策定 施機能 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	展岸保全施設機 機能診断を行う 保全計画を策定	能保全		画的に改修がで		H25	拡 現維 縮小 休廃	中 第 10	30 E 了 E 了 0.0% 後の方向性 ④ 3 ⑥	⑤	見状	1

<u>平</u>	成	30 :	年.	度 事務事業	評価	シート					水産課		水産係			No	240
施				大項目(政策					<u>頁目()</u>				小項目			** '**	
策	4			産業・観 え 実施計画名			30	7.	K 産業	の振興	双击 **	2	水産業の	生産			
策体系											務事業					重点F	Υ
糸	1			海岸保全対策團	怪備事業	Ę	4		梶	漁港海	岸保全	施設整備事	業				
	り、 回復	を朽り を進む	と等 める	は、昭和30年完成」 により機能が低下 必要がある。	しているが	ため、施言	役の機能強化又は	ţ :	対象	梶漁港	海岸						
業概	補助	保全 事業	施設の対	投整備事業に係る 対象となるのは、平	運用によ 成30年原	り、長寿命 きまでとな	命化計画の策定か つている。		手段	漁港海岸	岸施設の	整備					
要									意図	海岸の何	保全、施	設の延命化					
							H28			H29)	ŀ	130			131	
				1			決算額(円)		決算額	(円)	決算	額(円)		予算	額(円	
				委託料									4,858,380	l			0
		支 出															
蒜	表	内]														
	Ħ	訳															
														L			
				合 計					0		0		4,858,380				0
				国庫支出金	5	i0							2,429,000				
		財源	宇川	県支出金	1	7							825,860				
蒝	៦	源内	割合	地方債													
J	λ .	訳		その他													
				一般財源									1,603,520				
				合 計					0		0		4,858,380				0
_	스타	種別		一般	陌	時			ш	30 人件	弗	して数 しん	人件費(円)		交付税	ź	無
		作 カリ		— 112	一一一	l h斗				30 八計	貝	0.2	1,024,244		算入		***
2	ДП			""													
	ДНІ				15 IT					上段:目		设:実績 下	段:達成率				
2				加指標又は成果	指標		H28			上段:目 H29		党:実績 下	段:達成率 30			131	
	Π	;	舌動	が指標又は成果		-t-11	H28					£:実績 下	段:達成率 130 記了			131	
1	Π	海港港	舌動			成果	H28					B:実績 下 ト	段:達成率 130 記了 記了			131	
1	梶渕	海港港	舌動	が指標又は成果		成果	H28					B:実績 下 ト	段:達成率 130 記了			131	
1	梶渕	海港港	舌動	が指標又は成果		成果	H28					B:実績 下 ト	段:達成率 130 記了 記了			131	
1	梶渕	海港港	舌動	が指標又は成果		成果	H28					B:実績 下 ト	段:達成率 130 記了 記了			131	
1	梶渕	海港港	舌動	が指標又は成果		成果	H28					B:実績 下 ト	段:達成率 130 記了 記了			131	
1 2	梶渕	海港港	舌動	が指標又は成果		成果	H28					B:実績 下 ト	段:達成率 130 記了 記了			131	
1	梶渕	海港港	舌動	が指標又は成果		成果	H28					B:実績 下 ト	段:達成率 130 記了 記了			131	
1 2	梶鴻画領	魚港港	舌動 毎岸	計標又は成果	保全計			~ *	*			2:実績 下 ト ラ 10	段:達成率 300 - - 			131	
1 2	梶漁画角	魚港港 施設	舌動毎岸の	が指標又は成果	保全計			· ****	*			2:実績 下 ト ラ 10	段:達成率 130 記了 記了			131	
1 2 3	梶渕画	魚港港 施設	舌動毎岸の	計構又は成果 は保全施設機能 機能診断を行う	保全計			· ************************************	*			2:実績 下 ト ラ 10	段:達成率 300 記で 記で 		H		
1 2 3	梶湖	魚港港 施設	舌動毎岸の	計構又は成果 は保全施設機能 機能診断を行う	保全計			· ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	*			2:実績 下 ト ラ 10	段:達成率 300 - - 	2	H	131	
1 2 3	梶湖	魚港港 施設	舌動毎岸の	計構又は成果 は保全施設機能 機能診断を行う	保全計			· ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	*	H2S	拡充	2:実績 下 ト ラ 10	段:達成率 130 記了 記了 200.0% 後の方向性 4		H		
1 2 3	梶湖	魚港港 施設	舌動毎岸の	計構又は成果 は保全施設機能 機能診断を行う	保全計			でき [、]	*	H2S		2:実績 下 ト ラ 10	段:達成率 300 記で 記で 	2	H		
1 2 3	梶湖	魚港港 施設	舌動毎岸の	計構又は成果 は保全施設機能 機能診断を行う	保全計			· ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	*	H25	拡充現状	2:実績 下 ト ラ 10	段:達成率 300 記了 記了 記了 記の 記の 記の 記の 記の 記の 記の 記の		H		
1 2 3	梶 画	魚港港 施設	舌動毎岸の	計構又は成果 は保全施設機能 機能診断を行う	保全計				*	H25 成果の方向	拡充	2:実績 下 ト ラ 10	段:達成率 130 記了 記了 200.0% 後の方向性 4		H		
1 2 3	梶 画	魚港港 施設	舌動毎岸の	計構又は成果 は保全施設機能 機能診断を行う	保全計			· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	*	H25	拡充現状持縮小	2:実績 下 ト ラ 10	段:達成率 300 記了 記了 記了 記の 記の 記の 記の 記の 記の 記の 記の		H		
1 2 3	梶 画	魚港港 施設	舌動毎岸の	計構又は成果 は保全施設機能 機能診断を行う	保全計			き き・	*	H25 成果の方向	拡充現維縮小体廃	2:実績 下 ト ラ 10	段:達成率 300 記了 記了 記了 記の 記の 記の 記の 記の 記の 記の 記の		H		
1 2 3	梶 画	魚港港 施設	舌動毎岸の	計構又は成果 は保全施設機能 機能診断を行う	保全計			· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	*	H25 成果の方向	拡充現状持縮小	Q:実績下 トララコロ	段:達成率 300 記了 記了 記了 記の 記の 記の 記の 記の 記の 記の 記の		H		
1 2 3	梶湖	魚港港 施設	舌動毎岸の	計構又は成果 は保全施設機能 機能診断を行う	保全計			き	*	H25 成果の方向	拡充現維縮小体廃	安:実績 下 ト ラ 10	段:達成率 300 記了 記了 記了 記了 記 記 記 記 記 記 記 記 記 記	\$	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	1	· **
1 2 3	梶 画	魚港港 施設	舌動毎岸の	計構又は成果 は保全施設機能 機能診断を行う	保全計			· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	*	H25 成果の方向	拡充現維縮小体廃	Q:実績下 トララコロ	段:達成率 300 記了 記了 記了 記の 記の 記の 記の 記の 記の 記の 記の	\$	H		大
1 2 3	梶 画	漁港定施う機	舌動	計構又は成果 は保全施設機能 機能診断を行う	保全計			き	*	H25 成果の方向	拡充現維縮小体廃	安:実績 下 ト ラ 10	段:達成率 300 記了 記了 記了 記了 記 記 記 記 記 記 記 記 記 記	⑤ 野 終	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	1	大

平	成	30 年	度 事務事業	評価:	シート	課·局·室·所	(係)		農林力	水産課		水産係			No	241
施			大項目(政策						施策)			小項目				
策	4		産業・観 _活 実施計画名			30	水点	苼苿	の振興	務事業	2	水産業の	生産	基盤の	整備重点	
体系															里点	(P
不	21		漁業整備署			1			理5	E	Ě備事業					
事	時の)水深不	化に伴う休憩、陸接 足による出漁制限等 系留施設、水域施設	等の作業!	環境の向	上のため、漁港の	-	象	埴生漁	港						
業概要							手	段	漁港施	設の整	備					
女							意	図			基盤の整備					
						H28	\		H29			130			-131 :\$5./1	<u></u>
			旅費			決算額(円)		決算額	(円)		額(円)	H	予算	-頟(<u>刊)</u>
		支	需用費			70	.009			81,261		94,462	╽		1.	40,000
	-	出	^{而用貝} 役務費			73	,009			15,080		15.080	╽┢			16,000
F	裁 出	内訳	使用料及び賃付	井 秋		395	,928			395,928		383,521	╽┢			82,000
		п/	工事請負費	= 47		14,999				000,000		15,000,120				00,000
			合 計	-		15,473				492,269		15,493,183				38,000
		Т	国庫支出金			,	,		,	,		, ,			,	,
		財	県支出金			11,999	,232		12,0	000,000		12,000,000				
Ī	裁	源割内合	地方債			2,700	,000		2,	700,000		2,700,000				
	λ	訳	その他													
			一般財源			774	,745			792,269		793,183				
			合 計			15,473	,977		15,4	492,269		15,493,183				0
	수計	種別	一般	臨	時			н	30 人件	.費	して数 ノ	(件費(円)		交付和		有
	ДНІ	1277	79.4	н-ни	ie.	j					0.2	1,024,244		算入		
		活重	動指標又は成果	指標		H28		:X: _	L段∶日· H29	標中段		段:達成率 30	ı	H	131	
				7 11 11/1		75			77			78		-	82	
1		業の進 業費べ	歩率(%) ーフ)		成果	72			74			75		•••••		
	(事	木貝、	\(\right\)			96.0%			96.19	%	96	6.2%			•••••	
2																
								ļ					ļ			
3																
												<i>**</i>	Щ			
										l	7	後の方向性 T		ı		
Е	或									拡充		4	2		1	
	,								成果の	現状 維持		3	(5)	~		
	果	事業のを図る)長期化が見込ま 。	まれる中	、事業記	計画を見直し早	期完	成	方向性	縮小		6				
, . ,	題 及								性	休廃	_					
7 5	び改善策									止	7					
5	策										皆減	縮小		状 持	扨	太大
		H30年	度目標達成度			В						コスト投入	の方	向性		
	記項															

実施計画名 事務事業名 通常整備事業 4 漁村生活環境基盤整備事業 市内4漁港は要適後年数が経過し、老朽化が激しい。定期的・計画的に補修工事を行うことで、施設の長寿命化及び改修に係るコスト 対象 市内の4漁港	産業・観光 30 水産業の振興 2 水産業の生産基盤の整備 東施計画名 事務事業名 重点P	進業・観光 30 水産業の振興 2 水産業の生産基盤の整備 来務事業名 重点 平務事業名 重点 平 表	接換・	選案・観光 30 水産業の振興 2 水産業の生産基盤の整備 東海事業名 事務事業名 事務を開業 事務事業名 事務事業名 事務事業名 事務を開業 事務事業名 事務事業名 事務を開業 事務事業名 事務事業名 事務を開業 事務事業名 事務事業名 事務を開業 事務事業名 事務事業名 事務の日 事務事業名 事務者 事務事業名 事務事業名 事務事業名 事務事業名 事務事業名	選案・観光 30 水産業の振興 2 水産業の生産基盤の整備 東海事業名 事務事業名 事務を開業 事務事業名 事務事業名 事務事業名 事務を開業 事務事業名 事務事業名 事務を開業 事務事業名 事務事業名 事務を開業 事務事業名 事務事業名 事務を開業 事務事業名 事務事業名 事務の日 事務事業名 事務者 事務事業名 事務事業名 事務事業名 事務事業名 事務事業名	選案・観光 30 水産業の振興 2 水産業の産機 変 水産業の産機 要務事業名 東原戸 東原原円 東原原円 東原原円 東原原円 東原原円 東原原戸戸 東原原戸 東原原戸 東原原戸 東原原戸 東原原戸戸 東原原戸 東原原戸 東原原戸 東原原戸 東原原戸戸 東原戸戸 東原原原原原原原原原原	選案・観光 30 水産業の振興 2 水産業の生産基盤の整備 実施計画名 事務事業名 重点P	選集・観光 30 水産業の振興 2 水産業の生産基盤の整備 来務事業名 重点 東京事業名 重点 東京事業名 東京事業名 東京 東京 東京 東京 東京 東京 東京 東	平月	成:	30 年			シート	課·局·室·所(水産課		水産係		N	o 24:	2
市内4漁港は築造後年数が経過し、を持化が激しい。定期的・計画 対象 市内4漁港は築造後年数が経過し、を持化が激しい。定期的・計画 対象 市内の4漁港 手段 老朽箇所の補修工事 意図 安全性の向上 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日	実施計画名 海務事業名 瀬村生活環境基盤整備事業 14 海村生活環境基盤整備事業 14 海標本事を行うことで、施設の長寿命化及び政修に係るコスト 対象 市内の4漁港 一般財源 年8年行うことで、施設の長寿命化及び政修に係るコスト 対象 市内の4漁港 1 1 1 1 1 1 1 1 1	市内4漁港は業産後年数が経過し、老朽化が激しい。定期的・計画 市内3漁港は業産後年数が経過し、老朽化が激しい。定期的・計画 市内3漁港は業産後年数が経過し、老朽化が激しい。定期的・計画 対す	市内4漁港は変遷後年数が経過し、老利化が激しい。定期的・計画 市内3漁港は変遷後年数が経過し、老利化が激しい。定期的・計画 対象 市内の4漁港 手段 老利徳所の補修工事	市内4漁港は変遷後年数が経過し、老朽化が激しい。定期的・計画 市内の4漁港 季子 東京 東京 東京 東京 東京 東京 東京 東	市内4漁港は変遷後年数が経過し、老朽化が激しい。定期的・計画 市内の4漁港 季子 東京 東京 東京 東京 東京 東京 東京 東	市内4漁港に変遷後年数が軽適し、老朽化が激しい。定期的・計画 からに縁を工事を行うことで、施設の長寿命化及び改修に係るコスト	市内4漁港は変遊後者数が経過、老朽化が渡し、定期的・計画 的に補格工事を行うことで、施設の長寿命化及び改修に係るコスト	市内4漁港は東道産生販が経過し、老市化が渡し、定期的・計画 対象 市内の4漁港 学ンと記る。 手段 老村島所の補修工事 養図 安全性の向上 日30 日31 予算額(円)	施														7 /±±	
市内4 漁港は築造後年数が経過し、を持化が激しい。定期的・計画的に補修工事を行うことで、施設の長寿命化及び改修に係るコスト 対象 市内の4 漁港 手段 老朽箇所の補修工事 意図 安全性の向上 日28 日29 日30 予算額 大算額(円) 決算額(円) 決算額(円) 入事額(円) 人間 日30	漁業整備事業 4 漁村生活環境基盤整備事業 14漁港は築造後年数が経過し、老朽化が激しい。定期的・計画 対象 市内の4漁港	市内4億漢目装置後年数が経過し、老利化が激しい。定期的・計画	市内4億温度接近後年数が経過し、老朽化が激しい。定期的・計画 的	市内4進港は窓道後年数が経過し、老朽化が激しい。定期的・計画 市内の4漁港 手段 本朽 市内の4漁港 手段 本朽 市内の4漁港 手段 本朽 市内の4漁港 手段 本朽 市内の4漁港 手段 本朽 市内の4漁港 手段 本朽 市内の4漁港 手段 本朽 市内の4漁港 手段 本析 市内の4漁港 手段 本析 市内の4漁港 手段 本析 市内の4漁港 手段 本析 市内の4漁港 手段 本析 市内の4漁港 手段 本析 市内の4漁港 手段 本析 市内の4漁港 手段 本析 市内の4漁港 手段 本析 市内の4漁港 手段 本析 市内の4漁港 手段 本析 市内の4漁港 手段 本析 市内の4漁港 手段 本析 市内の4漁港 手段 市内の4漁港 手段 市内の4漁港 手段 中分 市内の4漁港 手段 中分 市内の4漁港 市内の4漁港 手段 中分 市内の4漁港 中分 市内の4漁港 中分 市内の4漁港 中分 市内の4漁港 中分 市内の4漁港 中分 市内の4漁港 中分 市内の4漁港 中分 市内の4漁港 中分 市内の4漁港 中分 市内の4漁港 中分 市内の4漁港 中介 中介 中介 中介 中介 中介 中介 中	市内4進港は窓道後年数が経過し、老朽化が激しい。定期的・計画 市内の4漁港 手段 本朽 市内の4漁港 手段 本朽 市内の4漁港 手段 本朽 市内の4漁港 手段 本朽 市内の4漁港 手段 本朽 市内の4漁港 手段 本朽 市内の4漁港 手段 本朽 市内の4漁港 手段 本析 市内の4漁港 手段 本析 市内の4漁港 手段 本析 市内の4漁港 手段 本析 市内の4漁港 手段 本析 市内の4漁港 手段 本析 市内の4漁港 手段 本析 市内の4漁港 手段 本析 市内の4漁港 手段 本析 市内の4漁港 手段 本析 市内の4漁港 手段 本析 市内の4漁港 手段 本析 市内の4漁港 手段 本析 市内の4漁港 手段 市内の4漁港 手段 市内の4漁港 手段 中分 市内の4漁港 手段 中分 市内の4漁港 市内の4漁港 手段 中分 市内の4漁港 中分 市内の4漁港 中分 市内の4漁港 中分 市内の4漁港 中分 市内の4漁港 中分 市内の4漁港 中分 市内の4漁港 中分 市内の4漁港 中分 市内の4漁港 中分 市内の4漁港 中分 市内の4漁港 中介 中介 中介 中介 中介 中介 中介 中	市内4温度は蒸進後年数が経過し、老朽化が激しい。定期的・計画 的に補格工事を行うことで、施設の長寿命化及び改修に係るコスト 学校ンを図る。	市内4漁港は東遊後年数が経過、老朽化が漁い、定期的・計画 対象 市内の4漁港	市内4温港は楽造後者数が発通し、老行化が激し、定期的・計画 対象 市内の4温港 学校ンを図る。	策 -	4					30	水圧		敦 重型		水圧業の	生産基			_
市内4 漁港は築造後年数が経過し、を持化が激しい。定期的・計画的に補修工事を行うことで、施設の長寿命化及び改修に係るコスト 対象 市内の4 漁港 手段 老朽箇所の補修工事 意図 安全性の向上 日28 日29 日30 予算額 大算額(円) 決算額(円) 決算額(円) 入事額(円) 人間 日30	4進港は築造後年数が経過し、老朽化が激しい。定期的・計画 対象 市内の4漁港	市内4億漢目装置後年数が経過し、老利化が激しい。定期的・計画	市内4億温度接近後年数が経過し、老朽化が激しい。定期的・計画 的	市内4進港は窓道後年数が経過し、老朽化が激しい。定期的・計画 市内の4漁港 手段 本朽 市内の4漁港 手段 本朽 市内の4漁港 手段 本朽 市内の4漁港 手段 本朽 市内の4漁港 手段 本朽 市内の4漁港 手段 本朽 市内の4漁港 手段 本朽 市内の4漁港 手段 本析 市内の4漁港 手段 本析 市内の4漁港 手段 本析 市内の4漁港 手段 本析 市内の4漁港 手段 本析 市内の4漁港 手段 本析 市内の4漁港 手段 本析 市内の4漁港 手段 本析 市内の4漁港 手段 本析 市内の4漁港 手段 本析 市内の4漁港 手段 本析 市内の4漁港 手段 本析 市内の4漁港 手段 本析 市内の4漁港 手段 市内の4漁港 手段 市内の4漁港 手段 中分 市内の4漁港 手段 中分 市内の4漁港 市内の4漁港 手段 中分 市内の4漁港 中分 市内の4漁港 中分 市内の4漁港 中分 市内の4漁港 中分 市内の4漁港 中分 市内の4漁港 中分 市内の4漁港 中分 市内の4漁港 中分 市内の4漁港 中分 市内の4漁港 中分 市内の4漁港 中介 中介 中介 中介 中介 中介 中介 中	市内4進港は窓道後年数が経過し、老朽化が激しい。定期的・計画 市内の4漁港 手段 本朽 市内の4漁港 手段 本朽 市内の4漁港 手段 本朽 市内の4漁港 手段 本朽 市内の4漁港 手段 本朽 市内の4漁港 手段 本朽 市内の4漁港 手段 本朽 市内の4漁港 手段 本析 市内の4漁港 手段 本析 市内の4漁港 手段 本析 市内の4漁港 手段 本析 市内の4漁港 手段 本析 市内の4漁港 手段 本析 市内の4漁港 手段 本析 市内の4漁港 手段 本析 市内の4漁港 手段 本析 市内の4漁港 手段 本析 市内の4漁港 手段 本析 市内の4漁港 手段 本析 市内の4漁港 手段 本析 市内の4漁港 手段 市内の4漁港 手段 市内の4漁港 手段 中分 市内の4漁港 手段 中分 市内の4漁港 市内の4漁港 手段 中分 市内の4漁港 中分 市内の4漁港 中分 市内の4漁港 中分 市内の4漁港 中分 市内の4漁港 中分 市内の4漁港 中分 市内の4漁港 中分 市内の4漁港 中分 市内の4漁港 中分 市内の4漁港 中分 市内の4漁港 中介 中介 中介 中介 中介 中介 中介 中	市内4温度は蒸進後年数が経過し、老朽化が激しい。定期的・計画 的に補格工事を行うことで、施設の長寿命化及び改修に係るコスト 学校ンを図る。	市内4漁港は東遊後年数が経過、老朽化が漁い、定期的・計画 対象 市内の4漁港	市内4温港は楽造後者数が発通し、老行化が激し、定期的・計画 対象 市内の4温港 学校ンを図る。	体 -											AII.				
市内の4漁港	対象 市内の4漁港	おけん おおけん ままままままままままままままままままままままままままままままままままま	市内の4漁港	市内の4漁港	市内の4漁港	中央	中の4歳迷 手段 本の4歳迷 手段 本の4歳迷 手段 本の4歳迷 手段 本の4歳迷 手段 本の4歳迷 手段 本の4歳迷 手段 本の4歳後 上の 上の 上の 上の 上の 上の 上の 上	市内の4漁港							•		漁州生 流	古塚児名	· 监 全 佣 争 :	表				
手段 老朽箇所の補修工事 意図 安全性の向上 日28	Reg	手段 表的節所の補修工事 意図 安全性の向上 日30	手段 表的語所の補修工事 意図 安全性の向上 日30 日31 子算額(円) 決算額(円) 子算額(円) 子可額(用) 子可有用) 子可額(用) 子可有用) 子可有用) 子可有用) 子可有用) 子可有用) 子可可的用) 子可的用) 子可的用) 子可的用) 子可的用) 子可的用) 子可的用) 子可的用) 子可的用)	手段 表的箇所の補修工事 表図 安全性の向上 日30	手段 表的箇所の補修工事 表図 安全性の向上 日30	上の	本の	本の		的に	補修工	事を行うことで、施				対象	市内の	4漁港						
Record Recor	H28	Region 100	Registration Re	大学報(円) 大学和 大学	大学報(円) 大学和 大学	大学 (中) 大学 (中)	RED H29	RED H29	業概							手段	老朽箇月	听の補修	工事					
決算額(円) 決算額(円) 予算額 予算額 予算額 日本	注象	大算額(円) 大算額(円) 大算額(円) 大算額(円) 大算額(円) 大算額(円) 大算額(円) 大算額(円) 大切 大切 大切 大切 大切 大切 大丁数 大丁	決算額(円) 決算額(円) 決算額(円) 予算額(円) 500,000 500,00	決算額(円) 決算額(円) 決算額(円) 大算額(円) 500,000 500,00	決算額(円) 決算額(円) 決算額(円) 大算額(円) 500,000 500,00	決算額(円) 決算額(円) 決算額(円) 大算額(円) 500,000 500,00	決算額(円) 決算額(円) 決算額(円) 大算額(円) 500,000 500,00	決算額(円) 決算額(円) 決算額(円) 590,000 500,0	安							意図	安全性6	の向上						
大田 大田 大田 大田 大田 大田 大田 大田	T事請負費	大田 大田 大田 大田 大田 大田 大田 大田	大田 大田 大田 大田 大田 大田 大田 大田	大型	大型	大型	大東	大型																
大型	大型	大田 大田 大田 大田 大田 大田 大田 大田	Table Tab	Reserve	Table Tab	大	大	支出内				I			決算額(円)							予算額		
歳出 出内記 合計 0 486,000 日本支出金県支出金県支出金中方債での他一般財源 486,000	出内記 合計 0 486,000 486,000 500,000 財源 計合 理支出金 場支出金 486,000 486,000 500,000 全の他 一般財源 486,000 486,000 500,000 種別 一般財源 486,000 486,000 500,000 種別 一般 協時 H30 人件費 人工数 人件費(円) 交付稅 算入 無 ※上段:目標 中段:実績 下段:達成率 ※上段:目標 中段:実績 下段:達成率 H30 H31 1	大田 大田 大田 大田 大田 大田 大田 大田	大	放	放	放	放	大				工事請負費						486,000		486,000			500,0	00
歳 内 歳 財源内 合計 0 場支出金 県支出金 地方債 2の他 一般財源 486,000 会計種別 0 486,000 486,000 486,000 486,000 大工数 人件費(円) 0.2 1,024,244 ※上段:目標 中段:実績 下段:達成率 活動指標又は成果指標 H28 H29 H30 1 1 1	内部	R	(本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (**)	R	R	R	大田 大田 大田 大田 大田 大田 大田 大田	大			支出													
A	日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本	合計	合 計	日本	日本	A	日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本	日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本	歳	克	内													
国庫支出金 現支出金 地方債 その他 一般財源 486,000	国庫支出金 現支出金 地方債	国庫支出金	国庫支出金 現立出金 現立出金 地方債 その他 一般財源 486,000 486,000 500,000 500,000 500,000 6合 計 0 486,000 486,000 500,000 500,000 6合 計 0 486,000 486,000 500,000 700,000	関連支出金 現立出金 現立出金 現立出金 現立出金 地方債 名の他 一般財源 486,000 486,000 500,000 を計種別 一般 臨時 日30 人件費 八工数 人件費(円) 交付税 算入 無	関連支出金 現立出金 現立出金 現立出金 現立出金 地方債 名の他 一般財源 486,000 486,000 500,000 を計種別 一般 臨時 日30 人件費 八工数 人件費(円) 交付税 算入 無	財源 内部	国庫支出金 現支出金 現支出金 地方債 子の他 一般財源	国庫支出金 現支出金 現支出金 地方債 名の他 一般財源 486,000 486,000 486,000 500,000 500,000 486,000 500,000 500,000 486,000 500,000 500,000 6 計 0 486,000 486,000 500		i	訳													
国庫支出金 現支出金 地方債 その他 一般財源 486,000	国庫支出金 現支出金 地方債	国庫支出金	国庫支出金 現立出金 現立出金 地方債 その他 一般財源 486,000 486,000 500,000 500,000 500,000 6合 計 0 486,000 486,000 500,000 500,000 6合 計 0 486,000 486,000 500,000 700,000	関連支出金 現立出金 現立出金 現立出金 現立出金 地方債 名の他 一般財源 486,000 486,000 500,000 を計種別 一般 臨時 日30 人件費 八工数 人件費(円) 交付税 算入 無	関連支出金 現立出金 現立出金 現立出金 現立出金 地方債 名の他 一般財源 486,000 486,000 500,000 を計種別 一般 臨時 日30 人件費 八工数 人件費(円) 交付税 算入 無	財源 内部	国庫支出金 現支出金 現支出金 地方債 子の他 一般財源	国庫支出金 現支出金 現支出金 地方債 名の他 一般財源 486,000 486,000 486,000 500,000 500,000 486,000 500,000 500,000 486,000 500,000 500,000 6 計 0 486,000 486,000 500		ļ											l ∟			_
R	Ry 大力債	財源	財源 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日	R	R	財源 対流 対流 対方債 大の他 大の他 大の他 大の地	財源 対点 中の	財源 内部					-			0	4	486,000		486,000			500,0	00
歳 入 地方債 七の他 486,000 一般財源 486,000 486,000 486,000 会計種別 一般 塩井種別 一般 塩井種別 一般 塩井種別 一般 塩井種別 日報 一般 1 一般 1 一般 1 一般 1 一般 20.2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	源内訳 地方債 その他 一般財源 486,000 486,000 香計 0 486,000 486,000 一般 大工数 大件費(円) 0.2 1,024,244 ※上段:目標中段:実績下段:達成率 活動指標又は成果指標 H28 H29 H30 H31 第工事(箇所) 成果 1 1 1	放	振り	歳 入 源 台	歳 入 源 台	振力 合	振力 1	振力																
R	内訳 合 地グ信 その他 486,000 486,000 500,000 一般財源 0 486,000 486,000 500,000 種別 一般 日報 人工数 人件費(円) ○2 1,024,244 ※上段:目標 中段:実績 下段:達成率 1 1 1 1 第工事(箇所) 成果 1 1 1 1	R	R	大の他	大の他	R	R	Registration Reg			財 割													
AB6,000 AB	一般財源 1 486,000 486,000 500,000 種別 一般 臨時 日 30 人件費 人工数 人件費(円) 交付税 第入 第 ※上段:目標 中段:実績 下段:達成率 活動指標又は成果指標 H28 H29 H30 H31 ※工事(箇所) 成果 1 1 1 1	A86,000	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	A86,000	A86,000	一般財源	Table Ta	1	歳	፟፟፟፟፟	内合	地力頂												
合計 0 486,000 486,000 会計種別 一般 H 30 人件費 人工数 人件費(円) 次上段:目標中段:実績下段:達成率 活動指標又は成果指標 H28 H29 H30 H3 1 1 1	合計 0 486,000 486,000 500,000 種別 一般 日報 日本 人工数 人件費(円) 交付税 算入 無 活動指標又は成果指標 H28 H29 H30 H31 1	合計	合計 0 486,000 486,000 500,000 会計種別 一般 協時 H 30 人件費 人工数 人件費(円) 交付税 第入 無算人 活動指標又は成果指標 H28 H29 H30 H31 1 1 1 1 1 1 1 1 1 100.0% 100.0% 2 今後の方向性	合計 0 486,000 486,000 500,000 会計種別 一般 臨時 H 30 人件費	合計 0 486,000 486,000 500,000 会計種別 一般 臨時 H 30 人件費	A 計	合 計	A	^		訳													
会計種別 一般 臨時 H 30 人件費 人工数 人件費(円) 交付税算入 ※上段:目標中段:実績下段:達成率 活動指標又は成果指標 H28 H29 H30 H3 1 1 1	種別 一般 臨時 H 30 人件費 人工数 人件費(円) 0.2 1,024,244 ※上段:目標 中段:実績 下段:達成率 活動指標又は成果指標 H28 H29 H30 H31 1 1 1 が果 1 1	会計種別 一般 臨時 H 30 人件費 人工数 人件費(円) 0.2 1,024,244 ※上段:目標 中段:実績 下段:達成率 活動指標又は成果指標 H28 H29 H30 H31 1 1 1 1 1 1 1 1 1 100.0% 100.0% 2 今後の方向性	会計種別 一般 臨時 H 30 人件費 人工数 人件費(円) 0.2 1,024,244 ※上段:目標 中段:実績 下段:達成率 活動指標又は成果指標 H28 H29 H30 1 1 1 1 1 1 1 100.0% 100.0% 2 今後の方向性	会計種別 一般 臨時 H 30 人件費 人工数 人件費(円) 0.2 1,024,244 ※上段:目標 中段:実績 下段:達成率 活動指標又は成果指標 H28 H29 H30 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 2 4 2 3 1	会計種別 一般 臨時 H 30 人件費 人工数 人件費(円) 0.2 1,024,244 ※上段:目標 中段:実績 下段:達成率 活動指標又は成果指標 H28 H29 H30 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 2 4 2 3 1	会計種別 一般 臨時 H 30 人件費	A	会計種別 一般 臨時 H 30 人件費 人工数 人件費(円) 0.2 1,024,244 ※上段:目標 中段:実績 下段:達成率 活動指標又は成果指標 H28 H29 H30 H31 1 補修工事(箇所) 成果 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		ļ										·	l ∟			
会計種別 一般 協時 H 30 人件質 0.2 1,024,244 ※上段:目標 中段:実績 下段:達成率 活動指標又は成果指標 H28 H29 H30 H3 1 1 1	種別 一般 協時 H 30 人件質 0.2 1,024,244 第入 無 ※上段:目標 中段:実績 下段:達成率 活動指標又は成果指標 H 29 H 30 H 31 1 1 1 1 多工事(箇所) 成果 1 1	H 30 人件費 0.2 1,024,244 ※上段:目標 中段:実績 下段:達成率 H30 H30 H31 1 1 1 1 1 1 1 1 1	H 30 人件費 0.2 1,024,244 ※上段:目標 中段:実績 下段:達成率 H30 H31 1	A	A	H 30 人件費	H 30 人件費	H 30 人件費				合 討				0	4			·			500,0	00
※上段:目標 中段:実績 下段:達成率 活動指標又は成果指標 H28 H29 H30 H3 1 1 1	※上段:目標 中段:実績 下段:達成率 活動指標又は成果指標 H28 H29 H30 H31 1 1 1 多工事(箇所) 成果 1 1	※上段:目標 中段:実績 下段:達成率 活動指標又は成果指標 H28 H29 H30 H31 1 補修工事(箇所) 成果 1 1 2 100.0% 100.0% 3 今後の方向性	※上段:目標 中段:実績 下段:達成率 活動指標又は成果指標 H28 H29 H30 H31 1 補修工事(箇所) 成果 1 1 2 100.0% 100.0% 3 今後の方向性	※上段:目標 中段:実績 下段:達成率 活動指標又は成果指標 H28 H29 H30 H31 1 補修工事(箇所) 成果 1 1 2 100.0% 100.0% 3 今後の方向性 成 拡充 4 2 1	※上段:目標 中段:実績 下段:達成率 活動指標又は成果指標 H28 H29 H30 H31 1 補修工事(箇所) 成果 1 1 2 100.0% 100.0% 3 今後の方向性 成 拡充 4 2 1	※上段:目標 中段:実績 下段:達成率 活動指標又は成果指標 H28 H29 H30 1 1 1 1 1 1 1 100.0% 100.0% 2 3 今後の方向性 成果 拡充 ④ ② ①	※上段:目標 中段:実績 下段:達成率 活動指標又は成果指標 H28 H29 H30 H31 1 補修工事(箇所) 成果 1 1 1 2 100.0% 100.0% 3 今後の方向性 成果 拡充 4 ② ①	※上段:目標中段:実績下段:達成率 活動指標又は成果指標 H28 H29 H30 H31 1 1 1 1 1 1 1 1 1 100.0% 100.0% 2 3 今後の方向性 成果 拡充 4 ② ①	会	計	種別	一般	臨	時		H	1 30 人件	.費					無	Ė
1 1 1	第工事(箇所) 成果 1 1 1	1 補修工事(箇所) 成果 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	1 補修工事(箇所) 成果 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	1 補修工事(箇所) 成果 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	1 補修工事(箇所) 成果 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1								*	上段:目	標中段						_
	多工事(箇所) 成果 1 1	1 補修工事(箇所) 成果 1 1 1 1 100.0% 100.0% 2	1 補修工事(箇所) 成果 1 1 1 100.0% 100.0% 2	1 補修工事(箇所) 成果 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	1 補修工事(箇所) 成果 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	1 補修工事(箇所) 成果 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	1 補修工事(箇所) 成果 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	1 補修工事(箇所) 成果 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1			活動	カ指標又は成果	指標		H28		H29	9	Н	30		НЗ	81	
【1】斌枚工吏(笠託) 【 武田 】		100.0% 100.0% 100.0% 3 今後の方向性 今後の方向性	100.0% 100.0% 1	100.0% 100.0% 1	100.0% 100.0% 1	100.0% 100.0%	100.0% 100.0% 100.0% 2 3	100.0% 100.0%									1			1		1		
	100.00/	3 今後の方向性	2	2 3 3 	2 3 3 	2 3 今後の方向性 拡充 ④ ② ①	2 3 今後の方向性 拡充 4 2 1	2 3 3 	1	補修	多工事(箇所)		成果			1			1				
100.0% 100.0%	100.0% 100.0%	今後の方向性	今後の方向性	3 今後の方向性 成 拡充 4 ② ①	3 今後の方向性 成 拡充 4 ② ①	3	対象										100.0)%	10	0.0%				
		今後の方向性	今後の方向性	3 今後の方向性 成 拡充 4 ② ①	3 今後の方向性 成 拡充 4 ② ①	3	対象								 									
			今後の方向性	対抗充	対抗充	対策	対象の方向性	対象	2						 									
			今後の方向性	対抗充	対抗充	対策	対象の方向性	対象																
			今後の方向性	対抗充	対抗充	対策	対象の方向性	対象																
				成	成	成果	成果	成果	3															
				成	成	成果	成果	成果												<i>,,</i>	Щ			
一 今後の方向性			「	120	120	第	果	果 成 _用											今	後の方向性		1		
	今後の方向性			120	120	第	果	果 成 _用		 -								拡充		(<u>4</u>)	②	(1)	
			120					┃ 成 ┃ 珥ュュ ┃	ル	K B								JAJO		\bullet				
成			1 			┃				`							成	現状			(
成果	拡充	成	┃ 成 ┃ 珥ュュ ┃	┃ 成 ┃ ┲ィェ ┃ ┃	┃ ┃			維持 🖤									果の	維持		(3)	(5)			
成果	拡充	成	┃ 成 ┃ 珥ュュ ┃	┃ 成 ┃ ┲ィェ ┃ ┃	現状 現状 3		の一種行									を図り	方							
成 果 成 果 の 現状 維持 の 3 5 ~	拡充	果 成果 現状 (3) (5) ン	成	成	果 ³⁰ ³ ⁵		の	計画的な補修工事をすることにより、施設の長寿命化を図り 方	調		つつ更	新コストの平準	化∙縮減	を図る。			向性	縮小		6				
成果	拡充	果 成果 現状 様持 現状 維持 の 方 向 縮小 ⑥	計画的な補修工事をすることにより、施設の長寿命化を図り 方 向 縮小 ⑥	対しては、	果 の 維持 ③ ⑤ ✔ 計画的な補修工事をすることにより、施設の長寿命化を図り 方 向 縮小 ⑥ ⑥	計画的な補修工事をすることにより、施設の長寿命化を図り 方	計画的な補修工事をすることにより、施設の長寿命化を図り 方 向 縮小 ⑥ ⑥ ⑥ ⑥ ⑥ ⑥ ⑥ ⑥ ⑥ ⑥ ⑥ ⑥ ⑥ ⑥ ⑥ ⑥ ⑥ ⑥	計画的な補修工事をすることにより、施設の長寿命化を図り 方 向 縮小 ⑥ ⑥ ⑥ ⑥ ⑥ ⑥ ⑥ ⑥ ⑥ ⑥ ⑥ ⑥ ⑥ ⑥ ⑥ ⑥ ⑥ ⑥	題	<u>自</u> 5							IX.							
成果	拡充	果 成果 別	計画的な補修工事をすることにより、施設の長寿命化を図り 方 向 性 現状 維持 3	計画的な補修工事をすることにより、施設の長寿命化を図り 方 向 性 現状 維持 3	まります。 また は は は は は は は は は は は は は は は は は は	計画的な補修工事をすることにより、施設の長寿命化を図り フつ更新コストの平準化・縮減を図る。	計画的な補修工事をすることにより、施設の長寿命化を図り 方 課 つつ更新コストの平準化・縮減を図る。	計画的な補修工事をすることにより、施設の長寿命化を図り 方 課 つつ更新コストの平準化・縮減を図る。	บ๊	ĸ									7					
放果 拡充 4 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1	拡充	果 成果 が	計画的な補修工事をすることにより、施設の長寿命化を図り つつ更新コストの平準化・縮減を図る。 「成果の方向性 「銀状維持 「多な 「本稿」 「本	計画的な補修工事をすることにより、施設の長寿命化を図り つつ更新コストの平準化・縮減を図る。 「成果の方向性 「銀状維持 「銀状維持 「の方向性 「個小性 「個小性 「個小性 「個小性 「個小性 「一大麻	果の方向性 計画的な補修工事をすることにより、施設の長寿命化を図り つつ更新コストの平準化・縮減を図る。 の性 には、施設の長寿命化を図り が性 には、施設の長寿命化を図り が性 には、施設の長寿命化を図り を図り、施設の長寿命化を図り を図り、施設の長寿命化を図り を図り、施設の長寿命化を図り を図り、たった。 を紹介。 を を を を を を を を を を を を を	課題及び 計画的な補修工事をすることにより、施設の長寿命化を図り方向性 の方向性を図りている。 (6) (6) (7) (6) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7	計画的な補修工事をすることにより、施設の長寿命化を図り つつ更新コストの平準化・縮減を図る。 題 及 び 体廃	計画的な補修工事をすることにより、施設の長寿命化を図り つつ更新コストの平準化・縮減を図る。 題 及 び 体廃	怎 美	Z ≢														
放果 拡充 4 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1	拡充	果 成果 が	計画的な補修工事をすることにより、施設の長寿命化を図り つつ更新コストの平準化・縮減を図る。 「成果の方向性 「銀状維持 「多な 「本稿」 「本	計画的な補修工事をすることにより、施設の長寿命化を図り つつ更新コストの平準化・縮減を図る。 「成果の方向性 「銀状維持 「銀状維持 「の方向性 「個小性 「個小性 「個小性 「個小性 「個小性 「一大麻	果の方向性 計画的な補修工事をすることにより、施設の長寿命化を図り つつ更新コストの平準化・縮減を図る。 の性 には、施設の長寿命化を図り が性 には、施設の長寿命化を図り が性 には、施設の長寿命化を図り を図り、施設の長寿命化を図り を図り、施設の長寿命化を図り を図り、施設の長寿命化を図り を図り、たった。 を紹介。 を を を を を を を を を を を を を	課題及び 計画的な補修工事をすることにより、施設の長寿命化を図り方向性 の方向性を図りている。 (6) (6) (7) (6) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7	計画的な補修工事をすることにより、施設の長寿命化を図り つつ更新コストの平準化・縮減を図る。 題 及 び 体廃	計画的な補修工事をすることにより、施設の長寿命化を図り つつ更新コストの平準化・縮減を図る。 題 及 び 体廃	第	돌									皆減	縮小	現物	犬	拡大	
放果 拡充 4 2 ①	拡充	果	課 計画的な補修工事をすることにより、施設の長寿命化を図りつつ更新コストの平準化・縮減を図る。	フロック	課題及びでは、施設の長寿命化を図りでは、施設の長寿命化を図りでは、施設の長寿命化を図りでは、施設の長寿命化を図りでは、施設の長寿命化を図りでは、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般	計画的な補修工事をすることにより、施設の長寿命化を図り つつ更新コストの平準化・縮減を図る。 様持 の 方 向 性 総本 ・	計画的な補修工事をすることにより、施設の長寿命化を図り つつ更新コストの平準化・縮減を図る。 題 及 び 改 き 善 策	計画的な補修工事をすることにより、施設の長寿命化を図り つつ更新コストの平準化・縮減を図る。 題 及 び 改 き 善 策									_ /				稚托	र्ग		
放果 拡充 4 2 ①	拡充	果	課 計画的な補修工事をすることにより、施設の長寿命化を図りつつ更新コストの平準化・縮減を図る。	フロック	課題及びでは、施設の長寿命化を図りでは、施設の長寿命化を図りでは、施設の長寿命化を図りでは、施設の長寿命化を図りでは、施設の長寿命化を図りでは、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般	計画的な補修工事をすることにより、施設の長寿命化を図り つつ更新コストの平準化・縮減を図る。 様持 の 方 向 性 総本 ・	計画的な補修工事をすることにより、施設の長寿命化を図り つつ更新コストの平準化・縮減を図る。 題 及 び 改 き 善 策	計画的な補修工事をすることにより、施設の長寿命化を図り つつ更新コストの平準化・縮減を図る。 題 及 び 改 き 善 策			H30年	度目標達成度			Α					コスト投入	の方向]性		
放果 拡充 4 2 ①	拡充	果	現状 現状 銀状 銀状 銀状 銀状 銀状 銀状	現状	果 の 方向性 果 の 方向性 保 を で で で で で で で で で で で で で で で で で で	課題及び改善策	計画的な補修工事をすることにより、施設の長寿命化を図り つつ更新コストの平準化・縮減を図る。 及び改 善策	計画的な補修工事をすることにより、施設の長寿命化を図り つつ更新コストの平準化・縮減を図る。 及び改 善策								_								_
放果 拡充 ④ ② ① ①	拡充	果 成果の方向性 計画的な補修工事をすることにより、施設の長寿命化を図りつつ更新コストの平準化・縮減を図る。 方向性 体廃止 で ・ 佐藤 上 ・ ・ 佐藤 ・ 佐藤 ・ ・	現状 機持 現状 機持 3	現状 機持 現状 機持 で	計画的な補修工事をすることにより、施設の長寿命化を図りつつ更新コストの平準化・縮減を図る。 開題 及び改善	### ### ### #########################	計画的な補修工事をすることにより、施設の長寿命化を図り つつ更新コストの平準化・縮減を図る。 関題 及び。改善善策 H30年度目標達成度 A コスト投入の方向性	計画的な補修工事をすることにより、施設の長寿命化を図り つつ更新コストの平準化・縮減を図る。 関題 及び。改善善策 H30年度目標達成度 A コスト投入の方向性	特	記														
		3 今後の方向性	今後の方向性	3 今後の方向性 成 拡充 4 ② ①	3 今後の方向性 成 拡充 4 ② ①	3	3		2															
				対抗充	対抗充	対象	対象の方向性	対象	2															
			今後の方向性	対抗充	対抗充	対策	対象の方向性	対象													• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •			
			今後の方向性	対抗充	対抗充	対策	対象の方向性	対象								_								
			今後の方向性	対抗充	対抗充	対策	対象の方向性	対象																
			今後の方向性	対抗充	対抗充	対策	対象の方向性	対象	3															
3				成	成	成果	成果	成果	3															
				成	成	成果	成果	成果																
今後の方向性				成	成	成果	成果	成果											今	後の方向性				
	今後の方向性			120	120	第	⁽²⁾	成											,	(C-77)				
	今後の方向性			120	120	第	⁽²⁾	成																
成果	拡充	成	┃ 成 ┃ ┲ィム ┃	┃ 成 ┃ ┲٫٫ ┃	現状 現状 3						計画的	か補修工事をす	ここ レニ	-누니 #	お設の長妻命化:	を図い	- 							
成 果 成 果 の 現状 維持 の 3 5 ~	拡充	果 成果 現状 (3) (5) ン	成	成 現状	果 ³⁴ 株 ③			計画的な対象工事をすることにより、体記の目室を火を図り、 七	₽⊞							で凶り	白	縮小		1 6				
成 果 成 果 の 現状 維持 の 3 5 ~	拡充	果 成果 現状 (3) (5) ン	成	成 現状	果 ³⁴ 株 ③		計画的な補修工事をすることにより、施設の長寿命化を図り カ コロンフ更新コストの平準化・縮減を図る。	計画的な補修工事をすることにより、施設の長寿命化を図り 方 方 回 1 1 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	話		- ~		114/2	0			性	···III · J						
成果	拡充	果 成果 別	計画的な補修工事をすることにより、施設の長寿命化を図り 方 向 性 現状 維持 3	計画的な補修工事をすることにより、施設の長寿命化を図り 方向では では では では では では では では では では では では では で	まります。 また は は は は は は は は は は は は は は は は は は	計画的な補修工事をすることにより、施設の長寿命化を図り フつ更新コストの平準化・縮減を図る。	計画的な補修工事をすることにより、施設の長寿命化を図り 方 課 つつ更新コストの平準化・縮減を図る。	計画的な補修工事をすることにより、施設の長寿命化を図り 方 課 つつ更新コストの平準化・縮減を図る。	及	է								仕床						
成果	拡充	果 成果 別	計画的な補修工事をすることにより、施設の長寿命化を図り 方 向 性 現状 維持 3	計画的な補修工事をすることにより、施設の長寿命化を図り 方向では では では では では では では では では では では では では で	まります。 また は は は は は は は は は は は は は は は は は は	計画的な補修工事をすることにより、施設の長寿命化を図り フつ更新コストの平準化・縮減を図る。	計画的な補修工事をすることにより、施設の長寿命化を図り 方 課 つつ更新コストの平準化・縮減を図る。	計画的な補修工事をすることにより、施設の長寿命化を図り 方 課 つつ更新コストの平準化・縮減を図る。	71	ĸ									(7)					
成果	拡充	果 成果 別	計画的な補修工事をすることにより、施設の長寿命化を図り 方向では では では では では では では では では では では では では で	計画的な補修工事をすることにより、施設の長寿命化を図り 方向では では では では では では では では では では では では では で	まります。 また は は は は は は は は は は は は は は は は は は	計画的な補修工事をすることにより、施設の長寿命化を図り フつ更新コストの平準化・縮減を図る。	計画的な補修工事をすることにより、施設の長寿命化を図り 課 つつ更新コストの平準化・縮減を図る。 題	計画的な補修工事をすることにより、施設の長寿命化を図り 課 つつ更新コストの平準化・縮減を図る。 題	7)	Ķ į									(7)					
成果	拡充	果 成果 別	フロットの では、	フロットの では、	まります。 また は は は は は は は は は は は は は は は は は は	計画的な補修工事をすることにより、施設の長寿命化を図り フつ更新コストの平準化・縮減を図る。	計画的な補修工事をすることにより、施設の長寿命化を図り 課 つつ更新コストの平準化・縮減を図る。 題	計画的な補修工事をすることにより、施設の長寿命化を図り 課 つつ更新コストの平準化・縮減を図る。 題	Ü	^									\mathcal{U}					
成果	拡充	果	フロップ 現状 機持 現状 機持 で	フロップ 現状 機持 現状 機持 で	果 が 維持 3 (事) (事) (事) (事) (事) (事) (事) (事) (事) (事)	計画的な補修工事をすることにより、施設の長寿命化を図り コンフ更新コストの平準化・縮減を図る。	計画的な補修工事をすることにより、施設の長寿命化を図り つつ更新コストの平準化・縮減を図る。 題 及では、体験である。	計画的な補修工事をすることにより、施設の長寿命化を図り つつ更新コストの平準化・縮減を図る。 題 及では、体験である。	U	,									ψ					
放果 拡充 (4) (2) (1) (1) (2) (1) (2) (1) (2) (3) (4) (4) (2) (1) (4) (4) (2) (1) (4) (4) (4) (2) (1) (4	拡充	果	課題及及び 計画的な補修工事をすることにより、施設の長寿命化を図りつつ更新コストの平準化・縮減を図る。 はは、機構特別では、機構物別では、機構物のでは、機構物別では、機能物別が、機能物別では、機能物のでは、機能物物のでは、機能物物のでは、機能物物のでは、機能物物のでは、機能物物のでは、機能物物のでは、機能物のでは、機能物物のでは、機能物物のでは、機能物物のでは、機能物物物のでは、機能物物のでは、機能物物のでは、機能物のでは、機能物物のでは、機能物物のでは、機能物物のでは、機能物物のでは、機能物物のでは、機能物のでは、機能物のでは、機能物のでは、機能物のでは、機能物のでは、機能物物のでは、機能物の	は、	課題及及び 計画的な補修工事をすることにより、施設の長寿命化を図りつつ更新コストの平準化・縮減を図る。 果の方向性 縮小 (6) 体廃し (7)	計画的な補修工事をすることにより、施設の長寿命化を図り つつ更新コストの平準化・縮減を図る。 題 及ですることにより、施設の長寿命化を図り 方向性 ・縮小性 体廃	計画的な補修工事をすることにより、施設の長寿命化を図り つつ更新コストの平準化・縮減を図る。 題 及及が、 体廃 (⑦) 体廃 (⑦)	計画的な補修工事をすることにより、施設の長寿命化を図り つつ更新コストの平準化・縮減を図る。 題 及及が、 体廃 (⑦) 体廃 (⑦)	J									I IF	ľ					
放果 拡充 4 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1	拡充	果 成果 が	計画的な補修工事をすることにより、施設の長寿命化を図り つつ更新コストの平準化・縮減を図る。 「成果の方向性 現状 維持 ②	課題及び 大麻・	果の方向性 計画的な補修工事をすることにより、施設の長寿命化を図り つつ更新コストの平準化・縮減を図る。 の方向性 縮小性 体廃の では、一体廃のでは、一体廃のでは、一体廃のでは、一体廃のでは、一体廃のでは、一体廃のでは、一体廃のでは、一体廃のでは、一体廃しては、一体廃しては、一体廃しては、一体廃しては、一体廃しては、一体廃しては、一体内では	課題及び 計画的な補修工事をすることにより、施設の長寿命化を図り つつ更新コストの平準化・縮減を図る。 様持 の方向 性 様格 ・縮小 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	計画的な補修工事をすることにより、施設の長寿命化を図り つつ更新コストの平準化・縮減を図る。 題 及 び 体廃	計画的な補修工事をすることにより、施設の長寿命化を図り つつ更新コストの平準化・縮減を図る。 題 及 び 体廃	74	-								11	I					
放果 拡充 4 2 ①	拡充	果 成果 が	課題及び 大麻・	課題及び 大麻・	果の方向性 計画的な補修工事をすることにより、施設の長寿命化を図り つつ更新コストの平準化・縮減を図る。 の方向性 縮小性 体廃の では、一体廃のでは、一体廃のでは、一体廃のでは、一体廃のでは、一体廃のでは、一体廃のでは、一体廃のでは、一体廃のでは、一体廃しては、一体廃しては、一体廃しては、一体廃しては、一体廃しては、一体廃しては、一体内では	課題及び 計画的な補修工事をすることにより、施設の長寿命化を図り つつ更新コストの平準化・縮減を図る。 様持 の方向 性 様格 ・縮小 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	計画的な補修工事をすることにより、施設の長寿命化を図り つつ更新コストの平準化・縮減を図る。 題 及び が 株 の は を図り を により、施設の長寿命化を図り た により、施設の長寿命化を図り た には を図り を には を図り を には を図り を には を図り を には を図り を には を図り を には を図り を には を図り を には を図り を には を図り を には を図り を には を図り を には を図り を には を には を には を には を には を には を には を に	計画的な補修工事をすることにより、施設の長寿命化を図り つつ更新コストの平準化・縮減を図る。 題 及び が 株 の は を図り を により、施設の長寿命化を図り た により、施設の長寿命化を図り た には を図り を には を図り を には を図り を には を図り を には を図り を には を図り を には を図り を には を図り を には を図り を には を図り を には を図り を には を図り を には を図り を には を には を には を には を には を には を には を に	ᆉ	Į –														
成果	拡充	果	計画的な補修工事をすることにより、施設の長寿命化を図り つつ更新コストの平準化・縮減を図る。 現状 機持	計画的な補修工事をすることにより、施設の長寿命化を図り つつ更新コストの平準化・縮減を図る。 現状 機持	果の方向性 計画的な補修工事をすることにより、施設の長寿命化を図り つつ更新コストの平準化・縮減を図る。	課題 及び は	計画的な補修工事をすることにより、施設の長寿命化を図り つつ更新コストの平準化・縮減を図る。 題 及び が 株 の は を図り には には には には には には には には には には には には には	計画的な補修工事をすることにより、施設の長寿命化を図り つつ更新コストの平準化・縮減を図る。 題 及び が 株 の は を図り には には には には には には には には には には には には には	C)	X.														
成果	拡充	果 成果 が	フロットの平準化・縮減を図る。	フロットの平準化・縮減を図る。	果の方向性 課題及び 計画的な補修工事をすることにより、施設の長寿命化を図り方向性 解析 のつつ更新コストの平準化・縮減を図る。 「多れ、維持」 の方向性 縮小性 「多れ、・縮小性」 「多れ、・維持」 「多れ、・維持」 「多れ、・維持」 「多れ、・維持」 「多れ、・維持」 「多れ、・維持」 「多れ、・維持」 「多れ、・維持」 「多れ、・維持」 「多れ、・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	課題 及び は	計画的な補修工事をすることにより、施設の長寿命化を図り 方 向 縮小 塩	計画的な補修工事をすることにより、施設の長寿命化を図り 方 向 縮小 塩	(J)	`														
成果	拡充	果 成果 が	フロットの平準化・縮減を図る。	フロットの平準化・縮減を図る。	果の方向性 課題及び 計画的な補修工事をすることにより、施設の長寿命化を図り方向性 解析 のつつ更新コストの平準化・縮減を図る。 「多れ、維持」 の方向性 縮小性 「多れ、・縮小性」 「多れ、・維持」 「多れ、・維持」 「多れ、・維持」 「多れ、・維持」 「多れ、・維持」 「多れ、・維持」 「多れ、・維持」 「多れ、・維持」 「多れ、・維持」 「多れ、・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	課題 及び は	計画的な補修工事をすることにより、施設の長寿命化を図り 方 向 縮小 塩	計画的な補修工事をすることにより、施設の長寿命化を図り 方 向 縮小 塩	ىد	_								-						_
放果 拡充 4 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1	拡充	果 成果 が	計画的な補修工事をすることにより、施設の長寿命化を図り つつ更新コストの平準化・縮減を図る。 「成果の方向性 現状 維持 ②	課題及び 大麻・	果の方向性 計画的な補修工事をすることにより、施設の長寿命化を図り つつ更新コストの平準化・縮減を図る。 の方向性 縮小性 体廃の では、一体廃のでは、一体廃のでは、一体廃のでは、一体廃のでは、一体廃のでは、一体廃のでは、一体廃のでは、一体廃のでは、一体廃しては、一体廃しては、一体廃しては、一体廃しては、一体廃しては、一体廃しては、一体内では	課題及び 計画的な補修工事をすることにより、施設の長寿命化を図り つつ更新コストの平準化・縮減を図る。 様持 の方向 性 様格 ・縮小 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	計画的な補修工事をすることにより、施設の長寿命化を図り つつ更新コストの平準化・縮減を図る。 題 及 び 体廃	計画的な補修工事をすることにより、施設の長寿命化を図り つつ更新コストの平準化・縮減を図る。 題 及 び 体廃	羊	E									1					
放果 拡充 4 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1	拡充	果 成果 が	計画的な補修工事をすることにより、施設の長寿命化を図り つつ更新コストの平準化・縮減を図る。 「成果の方向性 現状 維持 ②	課題及び 大麻・	果の方向性 計画的な補修工事をすることにより、施設の長寿命化を図り つつ更新コストの平準化・縮減を図る。 の方向性 縮小性 体廃の では、一体廃のでは、一体廃のでは、一体廃のでは、一体廃のでは、一体廃のでは、一体廃のでは、一体廃のでは、一体廃のでは、一体廃しては、一体廃しては、一体廃しては、一体廃しては、一体廃しては、一体廃しては、一体内では	課題及び 計画的な補修工事をすることにより、施設の長寿命化を図り つつ更新コストの平準化・縮減を図る。 様持 の方向 性 様格 ・縮小 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	計画的な補修工事をすることにより、施設の長寿命化を図り つつ更新コストの平準化・縮減を図る。 題 及 び 体廃	計画的な補修工事をすることにより、施設の長寿命化を図り つつ更新コストの平準化・縮減を図る。 題 及 び 体廃	严	ī												Is.		
放果 拡充 4 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1	拡充	果 成果 が	計画的な補修工事をすることにより、施設の長寿命化を図り つつ更新コストの平準化・縮減を図る。 「成果の方向性 現状 維持 ②	課題及び 大麻・	果の方向性 計画的な補修工事をすることにより、施設の長寿命化を図り つつ更新コストの平準化・縮減を図る。 の方向性 縮小性 体廃の では、一体廃のでは、一体廃のでは、一体廃のでは、一体廃のでは、一体廃のでは、一体廃のでは、一体廃のでは、一体廃のでは、一体廃しては、一体廃しては、一体廃しては、一体廃しては、一体廃しては、一体廃しては、一体内では	課題及び 計画的な補修工事をすることにより、施設の長寿命化を図り つつ更新コストの平準化・縮減を図る。 様持 の方向 性 様格 ・縮小 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	計画的な補修工事をすることにより、施設の長寿命化を図り つつ更新コストの平準化・縮減を図る。 題 及 び 体廃	計画的な補修工事をすることにより、施設の長寿命化を図り つつ更新コストの平準化・縮減を図る。 題 及 び 体廃													IH 4	4		
放果 拡充 4 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1	拡充	果 成果 が	計画的な補修工事をすることにより、施設の長寿命化を図り つつ更新コストの平準化・縮減を図る。 「成果の方向性 現状 維持 ②	課題及び 大麻・	果の方向性 計画的な補修工事をすることにより、施設の長寿命化を図り つつ更新コストの平準化・縮減を図る。 の方向性 縮小性 体廃の では、一体廃のでは、一体廃のでは、一体廃のでは、一体廃のでは、一体廃のでは、一体廃のでは、一体廃のでは、一体廃のでは、一体廃しては、一体廃しては、一体廃しては、一体廃しては、一体廃しては、一体廃しては、一体内では	課題及び 計画的な補修工事をすることにより、施設の長寿命化を図り つつ更新コストの平準化・縮減を図る。 様持 の方向 性 様格 ・縮小 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	計画的な補修工事をすることにより、施設の長寿命化を図り つつ更新コストの平準化・縮減を図る。 題 及 び 体廃	計画的な補修工事をすることにより、施設の長寿命化を図り つつ更新コストの平準化・縮減を図る。 題 及 び 体廃	1-1-	-											拍斗	 		
放果 拡充 4 2 ①	拡充	果	課題及び改善善 計画的な補修工事をすることにより、施設の長寿命化を図りつつ更新コストの平準化・縮減を図る。 「原本」	課題及び改善善 計画的な補修工事をすることにより、施設の長寿命化を図りつつ更新コストの平準化・縮減を図る。 「原本」	課題及び改善善	課題及び改善善	計画的な補修工事をすることにより、施設の長寿命化を図り つつ更新コストの平準化・縮減を図る。 「は 「は 「は 「は 「は 「は 「体廃」 「は 「は 「は 「は 「は 「は 「は 「は 「は 「は	計画的な補修工事をすることにより、施設の長寿命化を図り つつ更新コストの平準化・縮減を図る。 「は 「は 「は 「は 「は 「は 「体廃」 「は 「は 「は 「は 「は 「は 「は 「は 「は 「は	学	Ť									上上	火 亡 .1.	現れ こうしゅう こうしゅう こうしゅう しょうしゅ しょうしゅ しょうしゅ しょうしゅ しゅうしゅ しゅうしゅ しゅうしゅ しゅうしゅ しゅうしゅ しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう はんしゅう しゅうしゅう	++-		
成果 計画的な補修工事をすることにより、施設の長寿命化を図り つつ更新コストの平準化・縮減を図る。 拡充	拡充	果 計画的な補修工事をすることにより、施設の長寿命化を図りつつ更新コストの平準化・縮減を図る。	課題及び改善善 計画的な補修工事をすることにより、施設の長寿命化を図りつつ更新コストの平準化・縮減を図る。 「原本」	課題及び改善善 計画的な補修工事をすることにより、施設の長寿命化を図りつつ更新コストの平準化・縮減を図る。 「原本」	課題及び改善善	課題及び改善善	計画的な補修工事をすることにより、施設の長寿命化を図り つつ更新コストの平準化・縮減を図る。 歴題 及び改改善善	計画的な補修工事をすることにより、施設の長寿命化を図り つつ更新コストの平準化・縮減を図る。 歴題 及び改改善善	朿	ર									台 浦	紹小	70 1		亚大	
放果 拡充 (4) (2) (1) (1) (2) (1) (2) (1) (2) (3) (4) (3) (5) (4) (4) (2) (1) (4	拡充	果	フロック	フロック	課題及びでは、施設の長寿命化を図りでは、施設の長寿命化を図りでは、施設の長寿命化を図りでは、施設の長寿命化を図りでは、施設の長寿命化を図りでは、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般	計画的な補修工事をすることにより、施設の長寿命化を図り つつ更新コストの平準化・縮減を図る。 様持 の 方 向 性 総本 ・	計画的な補修工事をすることにより、施設の長寿命化を図り つつ更新コストの平準化・縮減を図る。 及び 改 善善策	計画的な補修工事をすることにより、施設の長寿命化を図り つつ更新コストの平準化・縮減を図る。 及び 改 善善策	*	`									百减	和1	幺 件 十:	± .	加入	
放果 拡充 4 2 ①	拡充	果	課 計画的な補修工事をすることにより、施設の長寿命化を図りつつ更新コストの平準化・縮減を図る。	フロック	課題及びでは、施設の長寿命化を図りでは、施設の長寿命化を図りでは、施設の長寿命化を図りでは、施設の長寿命化を図りでは、施設の長寿命化を図りでは、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般	計画的な補修工事をすることにより、施設の長寿命化を図り つつ更新コストの平準化・縮減を図る。 様持 の 方 向 性 総本 体廃 より、施設の長寿命化を図り を を は を を を の 方 の た の た の た は を の た の た の た の た の た の た の た の た	計画的な補修工事をすることにより、施設の長寿命化を図り つつ更新コストの平準化・縮減を図る。 題 及 び 改 き 善 策	計画的な補修工事をすることにより、施設の長寿命化を図り つつ更新コストの平準化・縮減を図る。 題 及 び 改 き 善 策													維持	र्ने		
放果 拡充 4 2 ①	拡充	果	課 計画的な補修工事をすることにより、施設の長寿命化を図りつつ更新コストの平準化・縮減を図る。	フロック	課題及びでは、施設の長寿命化を図りでは、施設の長寿命化を図りでは、施設の長寿命化を図りでは、施設の長寿命化を図りでは、施設の長寿命化を図りでは、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般	計画的な補修工事をすることにより、施設の長寿命化を図り つつ更新コストの平準化・縮減を図る。 様持 の 方 向 性 総本 体廃 より、施設の長寿命化を図り を を は を を を の 方 の た の た の た は を の た の た の た の た の た の た の た の た	計画的な補修工事をすることにより、施設の長寿命化を図り つつ更新コストの平準化・縮減を図る。 題 及 び 改 き 善 策	計画的な補修工事をすることにより、施設の長寿命化を図り つつ更新コストの平準化・縮減を図る。 題 及 び 改 き 善 策									_ /							
放果 拡充 4 2 ①	拡充	果	課 計画的な補修工事をすることにより、施設の長寿命化を図りつつ更新コストの平準化・縮減を図る。	フロック	課題及びでは、施設の長寿命化を図りでは、施設の長寿命化を図りでは、施設の長寿命化を図りでは、施設の長寿命化を図りでは、施設の長寿命化を図りでは、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般	計画的な補修工事をすることにより、施設の長寿命化を図り つつ更新コストの平準化・縮減を図る。 様持 の 方 向 性 総本 体廃 より、施設の長寿命化を図り を を は を を を の 方 の た の た の た は を の た の た の た の た の た の た の た の た	計画的な補修工事をすることにより、施設の長寿命化を図り つつ更新コストの平準化・縮減を図る。 題 及 び 改 き 善 策	計画的な補修工事をすることにより、施設の長寿命化を図り つつ更新コストの平準化・縮減を図る。 題 及 び 改 き 善 策			H20年	使日堙洼战 使					7 /			コフト也ろ	のまた	1 杜		
放果 拡充 4 2 ①	拡充	果	現状 現状 銀状 銀状 銀状 銀状 銀状 銀状	現状	果 の 方向性 果 の 方向性 保 を で で で で で で で で で で で で で で で で で で	課題及び改善策	計画的な補修工事をすることにより、施設の長寿命化を図り つつ更新コストの平準化・縮減を図る。 及び改 善策	計画的な補修工事をすることにより、施設の長寿命化を図り つつ更新コストの平準化・縮減を図る。 及び改 善策			1100-4	汉山际进队区		_						コハバスハ	IH.	ı 1±		
放果 拡充 4 2 ①	拡充	果 成果の方向性 計画的な補修工事をすることにより、施設の長寿命化を図りつつ更新コストの平準化・縮減を図る。 店の方向性 体廃止 で、 体廃止 電池 塩減 縮小 塩減 縮小 塩減 縮小 塩減 塩水 塩素 塩素	現状	現状	果	計画的な補修工事をすることにより、施設の長寿命化を図り つつ更新コストの平準化・縮減を図る。 が改善策	計画的な補修工事をすることにより、施設の長寿命化を図り つつ更新コストの平準化・縮減を図る。 関題 及び改改 善策	計画的な補修工事をすることにより、施設の長寿命化を図り つつ更新コストの平準化・縮減を図る。 関題 及び改改 善策																
放果 拡充 ④ ② ① ① 現状 維持 ③ ⑤ ✔ 課題 及び改善	拡充	果 成果の方向性 計画的な補修工事をすることにより、施設の長寿命化を図りつつ更新コストの平準化・縮減を図る。 方向性 (6) 体廃止 (7) 体廃止 (8) 世域 (9) 日本の方向性 (9) 本部小 (9) 体療止 (10) 日本の方向性 (10) 日本の方向性 (10) 日本の方向性 (10) 日本の方向性 (10) 日本の方向性	現状 機持 現状 維持 3 5 レ	現状 機持 現状 維持 3 5 レ	計画的な補修工事をすることにより、施設の長寿命化を図りつつ更新コストの平準化・縮減を図る。 「会社	## ## ## ## ## ## ## ## ## ## ## ## ##	計画的な補修工事をすることにより、施設の長寿命化を図り つつ更新コストの平準化・縮減を図る。 開題及び、改善善策 H30年度目標達成度 A 「方向性 「	計画的な補修工事をすることにより、施設の長寿命化を図り つつ更新コストの平準化・縮減を図る。 開題及び、改善善策 H30年度目標達成度 A 「方向性 「	姓:	記														
放果 拡充 4 2 ①	拡充	果 財画的な補修工事をすることにより、施設の長寿命化を図りつつ更新コストの平準化・縮減を図る。 成果の方向性 銀状維持 3 ⑤ レ 課題及び改善策 日本	フロック	フロック	計画的な補修工事をすることにより、施設の長寿命化を図りつつ更新コストの平準化・縮減を図る。 開題 及び改善	### ### ### #########################	計画的な補修工事をすることにより、施設の長寿命化を図り つつ更新コストの平準化・縮減を図る。 構施	計画的な補修工事をすることにより、施設の長寿命化を図り つつ更新コストの平準化・縮減を図る。 構施																
成果 計画的な補修工事をすることにより、施設の長寿命化を図りつう向性 計画的な補修工事をすることにより、施設の長寿命化を図りつつ更新コストの平準化・縮減を図る。 お立つの更新コストの平準化・縮減を図る。 おえた 4 ② ① ① ② ① ① ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ②	拡充	果 財画的な補修工事をすることにより、施設の長寿命化を図りつつ更新コストの平準化・縮減を図る。 成果の方向性 銀状維持 3 ⑤ 本 財題及び改善策 日本	現状 機持 現状 維持 3 5 レ	現状 機持 現状 維持 3 5 レ	課題及び改善策策 計画的な補修工事をすることにより、施設の長寿命化を図りつつ更新コストの平準化・縮減を図る。 (6) 財画的な補修工事をすることにより、施設の長寿命化を図りつき新コストの平準化・縮減を図る。 (6) (6) (7) 体廃止 (7) 皆減 縮小 現状 維持 推持 コスト投入の方向性 特記	# ## ## ## ## ## ## ## ## ## ## ## ## #	計画的な補修工事をすることにより、施設の長寿命化を図り つつ更新コストの平準化・縮減を図る。 構築 田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田	計画的な補修工事をすることにより、施設の長寿命化を図り つつ更新コストの平準化・縮減を図る。 構築 田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田																

平	成	30 年	度 事務事業		シート	課·局·室·所				水産課		水産係			No	243
旃			大項目(政策						(施策)			小項目			+	
策	4		産業・観:			30		水産乳	業の振興	務事業	2	水産業の	生產	₤基盤の		
施策体系			実施計画名			П									重点	<u>, P</u>
不			漁港整備署			5			9	朴灯補 修	争美					
	れが雷に	、あり危険 より照明	連道の外灯につい 食な状況である。ま 月器具が不良となり	た、梶漁洋漁業に支	港内の外 障をきた	·灯については、氵 ·している。よって	落	対象	埴生漁	港及び	梶漁港					
事業概	補修	を工事を行	テうことにより適切な	な維持管理	里をおこな	 う。		手段	外灯の	補修						
要							ŀ	意図	安全性	の向上						
						H28			H29)	1 .	130			H31	
						決算額(P	9)		決算額			<u>130</u> [額(円)			<u>額</u> (円)
			需用費									544,320				0
		支														
듥	表	出内														
H	Ħ	訳														
			合 討	<u> </u>				0		0		544,320				0
		пт	国庫支出金													
		財 源 割	県支出金													
ラファ	表入	内合	地力頂													
	`	訳	その他									544,320				0
			<u> </u>	<u> </u> -				0		0		544,320				0
								-				人件費(円)		交付	ö	
3	会計	種別	一般	臨	時			H	1 30 人件	費 —	0.15	735,360		算入		無
		.		16.17				Ж	上段:目			段:達成率				
	T .	洁 重	助指標又は成果	指標	I	H28			H29	9	ŀ	130			H31	
1	2 古化	多工(基	.)		成果							3			0	
! '	ניו נארו	୬エ(巫	·/		从未						1(00.0%				
2												•••••				
												•••••				
3																
	<u> </u>		11 db -1													
		漁業の)作業効率の向_	上と安全	性の向	上が凶れた。					4	後の方向性				
万	戉									拡充		4	2		1	
与									成里	現状		3	⑤			
									果の方	維持)			
是	果頃								方向性	縮小		6				
7	及び牧善衰									休廃 止	7					
鲁	车										皆減	縮小		現状	‡	——— 広大
		H30年	:度目標達成度			Α			/			コスト投入		維持 	,,,	,
		11304	· 及口保廷队及			^						コヘドなハ		.7 I⊷I IT.		
特事	記項	平成3	0年度完了事業	0												

平	成	30 年			シート	課·局·室·所(水産		水産係			No	244
旃			大項目(政策					(施策)				小項目			±	
施策体系	4		産業・観: 実施計画名			30	水産	業の振		務事業	2	水産業の	生色	€基盤0.)整位 重点	
体区															里片	<u> </u>
	21		漁港整備署			6			梶	漁港整	備工事					
	年か	「経過し、		業者の漁!		注漢を行ってから長 支障が出ているこ	対象	東 梶漁	港	泊地						
事業概							手段	ひ 堆積	土	の浚渫						
要							意图	1 漁業	者	の就業	時間の確保	:				
						H28			129)		130	П		H31	
						決算額(円))	決算				額(円)			[額(
			工事請負費									9,120,600]		20,0	000,000
		支出]			
点	麦	内														
出	1	訳]			
]			
			<u></u>	-			0			0		9,120,600			20,0	000,000
			国庫支出金]			
		財富	県支出金													
尿		源 割 内 合	地方債													
7		訳	その他													
			一般財源									9,120,600]		20,0	000,000
			合 討	<u> </u>			0			0		9,120,600			20,0	000,000
4	計	種別	一般	臨	時			H 30 人	件	.曹		人件費(円)		交付		無
	-,		,,,,			j					0.2	1,024,244]	算入	•	
		活重	助指標又は成果	指橝		H28		※上段: H	29		-	段:達成率 30	1 [H31	
		74.2		111111		1123		•	_			1	1		1	
1	浚浩	柴工事			活動							<u></u> 1				
											10	0.0%			•••••	
													1			
2																
													1			
3																
							······									
				ることに	こより、カ	魚業活動の就業	時間で	٤			今	後の方向性				
		確保す	්රං													
厄	芃									拡充		4	2		1	
身	1							成				_	-			
								果		現状 維持		3	⑤	~		
		抽什洛	进海岸 提海进	海岸の	仅 会 計i	画策定を基に4%	名洪 /	の D 方		44517		-				
部	₽		(を海岸、海流で) 更新及び補修を				黒心り	自怕性		縮小		6				
是	頁							性								
75 7	といい									休廃	7					
강	大 大									止						
改善等	H												3	 現状		
月	R										皆減	縮小	í	維持	į	拡大
		H30年	度目標達成度			Α		7				<u>I</u> コスト投 <i>入</i>	、の7	 方向性		
					<u> </u>	/ \							/	- , , , , _		
特事																
尹	炽															

	戊 30	0 年	度 事務事業		シート				水産課		水産係	7		No	245
施	4		大項目(政策 産業・観力			30		目(施策) 産業の振興		2	小項目 水産業の			慗備	
体	7		実施計画名	1		30	71/13	事	務事業	名	小庄未 (<i>/ /</i> 3		重点	Р
系	- 305 6	٠٠ بالد ا	漁港整備事	事業						 住保全事業					
Į	画を策 整備事	を定して 事業等す	効率と安全性の向_ 「、計画的に改修し 実施要領の運用につ	ていく必 ついてによ	要がある。 ヒり、平成:	。水産物供給基盤 20年度~平成29	対針	象漁港施	設						
業概	た、この	の機能	年以内に機能保全 保全計画策定事業 態が判明した場合。	による機能	能診断の	結果、老朽化等に	手	段機能保金	—— 全計画策	定及び施設の	の補修				
要							意	図施設の	———— 長寿命化	、漁業の作業	業効率と安全性	生の向	〕上		
						H28		H29			130	П		H31	\
						決算額(円)	0	決算額	<u>(円)</u> 0		額(円)	┨		.額(F	<u>ዛ)</u> 0
		支					\dashv					 			
华		出					\dashv					!			
歳出		内 訳					\dashv			 		 			
		D/C					\dashv			 		l l			
			<u> </u>	-			0		0		0	1 1			0
			国庫支出金												
	貝	財	県支出金				\dashv					1			
歳	源	原割	地方債				\dashv					1			
入		为 合訳	その他				\dashv								
			一般財源				0		0		0				0
			合 計	-			0		0		0				0
숙	計種	重別	一般		時		\neg	H 30 人件	書	人工数 /	人件費(円)	1 1	交付和	兑	無
	н	E/J J	120	Pho	μ''							1	算入		/115
						1		× F Bb · 日∶	煙 中段	字·宝績 下	码·達成 <u>率</u>				
		活動	助指標又は成果:	指標		H28		※上段∶目 H29			段∶達成率 30] [131	
H		活重	が指標又は成果	指標		H28							ŀ	131 2	
1 1	幾能化		が指標又は成果 <u>・</u> 十画策定	指標	成果	H28				Н	30		F		
1 1	幾能化			指標	成果	H28				Н	30 1		F		
		保全計		指標		H28				Н	30 1 0		F		
	機能低調查調	保全計		指標	成果	H28				0	30 1 0 .0% 1		F		
		保全計		指標		H28				0	30 1 0 .0% 1		F		
2	調査詞	保全計設計		指標	成果	H28				0	30 1 0 .0% 1		F		
2		保全計設計		指標		H28				0	30 1 0 .0% 1		F		
2	調査詞	保全計設計		指標	成果	H28				0 0	3O 1 0 .0% 1 0		F		
2	調査詞	保全計設計		指標	成果	H28				0 0	30 1 0 .0% 1		F		
2	施設花	保全計設計		指標	成果	H28				0 0	3O 1 0 .0% 1 0	2			
3 1	施設花	保全計設計		指標	成果	H28		H29		0 0	30 1 0 .0% 1 0 .0% 後の方向性	2 5		2	
2 1 成果	施設社	保全計設計		指標	成果	H28		H29	拡充	0 0	30 1 0 .0% 1 0 .0% 後の方向性 4			2	
2 1 成果	施設社	保全計設計		指標	成果	H28			拡充現状持縮小	0 0	30 1 0 .0% 1 0 .0% 後の方向性 ④			2	
2 3 成果 課題及び	施設者	保全計設計		指標	成果	H28		H29	拡現維縮体条	0 0	30 1 0 .0% 1 0 .0% 後の方向性 ④			2	
2 3 成果 課題及び	施設者	保全計設計		指標	成果	H28		H29	拡充現状持縮小	0 0	30 1 0 .0% 1 0 .0% 後の方向性 ④			2	
2 1 成果	施設者	保全計設計		指標	成果	H28		H29	拡現維縮体条	0 0	30 1 0 .0% 1 0 .0% 後の方向性 ④	5	見状	1	
2 3 成果 課題及び	施設社	保全計修	+画策定	指標	成果			H29	拡現維縮体条	9 ⑦	30 1 0 .0% 1 0 .0% 後の方向性 ④ 3 ⑥	(5)	見状持	1	
2 3 成果 課題及び	調査証施	保全記 設計 補修		指標	成果	H28		H29	拡現維縮体条	9 ⑦	30 1 0 .0% 1 0 .0% 後の方向性 4 3 6	(5)	見状持	1	

平.	戍	30 年			シート	課・局・室・所(係)			ールス語	果	観光振興係			No	246
施			大項目(政策				項目			F1	-	小項目			-	—
策	4		産業・観:	_		31 御	見光 • :	父》	たの振り		1	観光•交流	(資)	界の整備		
策体系			実施計画名							務事業					重点	
糸	6		広域観光振り	4事業		3		Щ	口県央	連携都	市圏連携	事業		;	3 —	(2)
			−ズや旅行スタイノ 域全体の広域観光			は域観光資源の創)る。	対象	東	市内外	住民•団	日体					
事業概							手段	殳	広域観	光資源	創出プロ	ジェクトによる事	業	運営		
要							意図	<u> </u>	交流人	口の増	加					
						H28	Н		H29)		H30			1 31	
						決算額(円)		;	決算額		決	算額(円)		 予算		円)
			山口県央連携都市	5圏域事業	美負担金										9	75,000
		支	普通旅費									20,220				
≓	₹.	出内	消耗品費									9,180				
就 出	Ë	訳	会場設営委託	料								49,248				
			· 合 計				0			0		78,648			9	75,000
			国庫支出金	地方創生推	推 進交付金										3	87,000
		財	県支出金													
蒜	₹.	源 割 合	地方債													
7	Ĵ	訳	その他													
			一般財源									78,648			5	88,000
			<u></u> 숨				0			0		78,648			9	75,000
2	>≣∔	種別	一般	臨	吽			ц 1	30 人件	典	し工数	人件費(円)		交付和		有
7	ス百一	作生 刀リ	刊文	1 100	μď						0.15	866,654		算入		Ħ
		江玉	北地博力化式用	+6.4番		1100	- ;	×Т	段:目:		战:実績	下段:達成率			101	
		一一	が指標又は成果	扫标		H28			H29	<i>)</i>		H30		Г	131	
1	国共	左刑 抽 層	汽会開催		活動											
	/LJ &	4 14 5	え 公 所 住		/11 3/1											
						990,000人		-	1.000.00	00人	1.0	050,000人		1.10	0.00	0人
2	市の	り観光を	字数		成果	980,089人		-	1,061,07	73人		072,438人				
	-					98.9%			106.1			102.1%				
3																
						内外でのPRに						今後の方向性				
			c、山口宇部空港 報発信を幅広く			設置する等、本	市の	ľ					Π			
厄	芃	EJUJU IH		11)	13 . C.C.1	_0				拡充		4	2		1	~
身	艮								成							
									果 の	現状維持		3	5			
話	果百	決め、				る本市のプログラ のブラッシュアッ			方 向 性	縮小		6				
及	之									休廃止	7					
て改善等	生							ŀ						ᄑᄆᆚᅶ	-	
第											皆減	縮小		現状 維持	ŧ	広大
		H30年	度目標達成度			Α		٦				コスト投入	、 のフ	方向性		
特	記															
াস	項															

<u>平</u>	<u>成</u>	30 年	度 事務事業		<u>シート</u>				一ルス語	₹ 勧	光振興係			No	24/
施		ı	大項目(政策				項目(小項目				-
策	4		産業・観			31	見光・交	流の振り		1	観光•交流	資源	原の整備		
体系		ı	実施計画名	i				事	務事業	名				重点	Р
系	8		広域観光振興	興事業		14	山口	県央連	携レノフ	ァ山口応援	事業			3-(2	2)
	レグ	ファ山口:	ホームゲームの時、	、観光PR	等を実施	する。またレノファ									
			会場や、7市町(本i ロ野町)の観光施設				対象	レノファ	・山口ホー	ームゲーム	観戦者等				
事			たる本市の特産品			が天地でれてもの									
業概							手段	スタンフ	プラリーを	集めた方に	こ抽選で当た	こる生	寺産品を	·提供	する。
要															
							意図	地元スポー	-ツチームを	通じて、圏域内の)一体感を深める	とともに	- 地元の特別	雀品をPF	Rする。
						H28		H29			30			H31	. .
			報償金			決算額(円)		決算額	(円)		類(円)		-	[額(円	
		支									14,000			ı	5,000
		出出													
	表	内					_								
	Ħ	訳													
			合 計	_			0		0		14,000			1	5,000
			国庫支出金												
		財制	県支出金												
듥	裁入	源割内合	地方債												
7	7	訳	その他												
			一般財源								14,000			1	5,000
		•	<u></u> 合計	-			0		0		14,000			1	5,000
	^ = I	1 4 Dil	én.	π⊭	n+		T	00 L/H	_ж Д	工数 人	、件費(円)		交付和	兑	ATT.
9	会計	種別	一般	品	時		Н	30 人件	·賀 💳	0.1	577,769		算入		無
							<u> </u>		標中段		没:達成率				
	ı	活動	助指標又は成果	指標	ı	H28	*-	上段:目: H29		Н	30			H31	
						H28	<u> </u>			Н				H31 1回	
1	サン		が指標又は成果 一でのブース出		活動	H28	*-			H 1	30 回 回				
1	サン				活動	H28	*-			H 1	30 回				
1	サン				活動	H28	*-			H 1	30 回 回				
1 2	サン				活動	H28	*-			H 1	30 回 回				
1 2	サン				活動	H28	*-			H 1	30 回 回				
1 2	サン				活動	H28	*-			H 1	30 回 回				
1 2	サン				活動	H28	×-			H 1	30 回 回				
		ノクスデ	一でのブース出	展						H 1	30 回 回				
		ノクスデ	一でのブース出	展	ソブは県	内外でのPRIこ	5用			H 1 10	30 回 回				
		増刷をする。	ーでのブース出 行ったパンフレッ c、山口宇部空港	展 V ト や J R ま も り R ま	ツブは県	· 内外でのPRIこ 設置する等、本	5用			H 1 10	30 回 回 0.0% 後の方向性			1 🗇	
3	戊	増刷をする。	一でのブース出	展 V ト や J R ま も り R ま	ツブは県	· 内外でのPRIこ 設置する等、本	5用			H 1 10	30 © 0.0%	2			
3		増刷をする。	ーでのブース出 行ったパンフレッ c、山口宇部空港	展 V ト や J R ま も り R ま	ツブは県	· 内外でのPRIこ 設置する等、本	5用	H29	拡充	H 1 10	30 回 回 0.0% 後の方向性	2		1 🗇	
3	戊	増刷をする。	ーでのブース出 行ったパンフレッ c、山口宇部空港	展 V ト や J R ま も り R ま	ツブは県	· 内外でのPRIこ 設置する等、本	5用	H29	拡充現状	H 1 10	30 回 回 0.0% 後の方向性	2 5		1 🗇	
3	戊	/ / クスデ 劇を が 記 : : : : : : : : : : : : : : : : : :	一でのブース出 行ったパンフレッ こ、山口宇部空港 報発信を幅広く	ルトやマッ きやJR ま行うこと	ンプは県 折山口に ができ <i>†</i>	····································	舌用市の	H2S 成果 の	拡充	H 1 10	30 回 回 0.0% 後の方向性			1 🗇	
3 月	龙果	ックスデ 増し、 親 形 また 情	一でのブース出行ったパンフレックで、山口宇幅広く報発信を幅広く	展 ットやJR ま そうこと に 時期に	ップは県 所山口に ができ <i>†</i>	:内外でのPRIこう 設置する等、本 こ。	舌用市の	H2S 成果 の	拡充現状持	H 1 10	30 回 回 0.0% 後の方向性 ④ 3			1 🗇	
3 月 1		ックスデ 増し、 親 形 また 情	一でのブース出 行ったパンフレッ こ、山口宇部空港 報発信を幅広く	展 ットやJR ま そうこと に 時期に	ップは県 所山口に ができ <i>†</i>	:内外でのPRIこう 設置する等、本 こ。	舌用市の	H29	拡充現状	H 1 10	30 回 回 0.0% 後の方向性			1 🗇	
3 万里 記是及		ックスデ 増し、 親 形 また 情	一でのブース出行ったパンフレックで、山口宇幅広く報発信を幅広く	展 ットやJR ま そうこと に 時期に	ップは県 所山口に ができ <i>†</i>	:内外でのPRIこう 設置する等、本 こ。	舌用市の	H25 成果の方向	拡充現維縮小	H 1 10 10	30 回 回 0.0% 後の方向性 ④ 3			1 🗇	
3 万里 記是 27 7		ックスデ 増し、 親 形 また 情	一でのブース出行ったパンフレックで、山口宇幅広く報発信を幅広く	展 ットやJR ま そうこと に 時期に	ップは県 所山口に ができ <i>†</i>	:内外でのPRIこう 設置する等、本 こ。	舌用市の	H25 成果の方向	拡充現状持	1 1 10	30 回 回 0.0% 後の方向性 ④ 3			1 🗇	
3 万里 記是 27 7		ックスデ 増し、 親 形 また 情	一でのブース出行ったパンフレックで、山口宇幅広く報発信を幅広く	展 ットやJR ま そうこと に 時期に	ップは県 所山口に ができ <i>†</i>	:内外でのPRIこう 設置する等、本 こ。	舌用市の	H25 成果の方向	拡 現維 縮 休廃	H 1 10 10	30 回 回 0.0% 後の方向性 ④ 3	(5)		1 🗇	
3 万里 記是 27 7		ックスデ 増し、 親 形 また 情	一でのブース出行ったパンフレックで、山口宇幅広く報発信を幅広く	展 ットやJR ま そうこと に 時期に	ップは県 所山口に ができ <i>†</i>	:内外でのPRIこう 設置する等、本 こ。	舌用市の	H25 成果の方向	拡 現維 縮 休廃	H 1 10 10	30 回 回 0.0% 後の方向性 ④ 3	(5)	現状	10	《大
3 万里 記是 27 7		ックスデ 増し、 親 形 また 情	一でのブース出行ったパンフレックで、山口宇幅広く報発信を幅広く	展 ットやJR ま そうこと に 時期に	ップは県 所山口に ができ <i>†</i>	:内外でのPRIこう 設置する等、本 こ。	舌用市の	H25 成果の方向	拡 現維 縮 休廃	H 1 10 4	30 回 回 0.0% 後の方向性 ④ 3 ⑥	5	現状維持	10	
3 万里 記是 27 7		グタイプ 増し、観 PL 、	一でのブース出行ったパンフレックで、山口宇幅広く報発信を幅広く	展 ットやJR ま そうこと に 時期に	ップは県 所山口に ができ <i>†</i>	:内外でのPRIこう 設置する等、本 こ。	舌用市の	H25 成果の方向	拡 現維 縮 休廃	H 1 10 4	30 回 回 0.0% 後の方向性 ④ 3	5	現状維持	10	
3 万男 記是及ては奢労		グタイプ 増し、観 PL 、	一でのブース出行ったパンフレックで、 一でのブース出行ったパンフレックでは、 一でのブース出行った。 一でのブース出行った。 一でのブース出行った。 報発信を幅広く	展 ットやJR ま そうこと に 時期に	ップは県 所山口に ができ <i>†</i>	・ 内外でのPRIこう 設置する等、本 こ。	舌用市の	H25 成果の方向	拡 現維 縮 休廃	H 1 10 4	30 回 回 0.0% 後の方向性 ④ 3 ⑥	5	現状維持	10	************************************

<u>平</u>	成	30	年			<u>シート</u>	課・局・室・所(係)	シティセ	一ルス詞	果	見光振興係		No	248
施				大項目(政策				中項目(· G1			(基本事業		
策	4			産業・観: 実施計画名			31 御	児光・交	流の振り			情報発信・誘	各体制の		
策体系		Г								務事業				重点	
糸	3			観光振興				山陽小 ——	野田市 額	見光プロ <u></u>	モーション	調査事業		3-	(2)
							・専門的に市場の	11.57							
	推進	₤体制	削の柞	構築を図る。調査に	は焼野海岸	岸エリアを	くりに向けた戦略と を核として調査を実	対象	事業者	•					
事業	施。	地方	創生	推進交付金を事業	美費の2分	か1に充	当。								
業概								手段	業務委託	託(地域)	資源の洗い出	出し及び整理、	課題の抽出	等)	
要															
								意図	交流人	ロの増大	による観光	辰興			
							H28		H29)	L	130		H31	
							<u>п</u> 20 決算額(円)		決算額			isu 額(円)	予:	<u>ロ31</u> 算額(円)
				報償金			O COL HOCK (197		WY JI HA	(1 3/	7751	8,000) HJC (1 3/
		<u>5</u>	支	観光プロモーシ	<u></u> っン調査	委託料						6,199,200			
_	裁	Ŀ	Ħ	200000000000000000000000000000000000000	- man	2 1011						5,155,255			
占	比出		内 尺												
		п													
				合 討	-			0		0		6,207,200			0
				国庫支出金	_	推進交付金						3,099,600			3
		財		県支出金		~~.		+				3,333,000			
_	Ε.	源	割	地方債											
1 万	表入	内訳	合	その他											
		八		一般財源								3,107,600			
				<u> ──阪別 //</u> 合 討	<u> </u> -			0		0		6,207,200			0
					1			U				(,207,200 人件費(円)	<u> </u>	TV	U
3	会計	種別	IJ	一般	臨	時		Н	30 人件	·費 💆	0.2	1,155,538	交付		有
								×	上段:目	標中段		段:達成率	317	`	
			活重	 指標又は成果	指標		H28		H29			30		H31	
											ᢖ	€施			
1	調査	查事	業			活動					身	€施			
											10	0.0%			
2															
3															
							光まちづくりの戦 。今後の事業計				今	後の方向性			
		打圧ス													
	戉.	提到	糸の	各項目を令和え	元年度に		の田崎小井田川						2	1	
万							る田陽小野田川 義な内容となった	Ξ.		拡充		4			
	Į.							: •	成			(4)			
								E.	成果	現状		3	⑤		
		振り	興プ	ランの参考とな	り、非常	に有意	義な内容となった		果の			-	(5)		
· 与	#	振り	興プ(の)	ランの参考とな 関係団体、事業	り、非常 <u></u> 者等に記	に有意 調査協力		には	果の方向	現状		-	(5)		
- 記 : : : : : : : : : : : : : : : : : :	果	振り多協調	関プの問かに	ランの参考とな 関係団体、事業 同意していただ 実施する際には	り、非常 者等に けない に は、調査(に有意。 調査協力 事業者か の目的や	義な内容となった 」を求めたが、中 、あった。将来、 ら意義をしっかり	iには 同種の	果の方	現状維持		3	⑤		
一記是刀	果 果題及	振り多協調	関プの問かに	ランの参考とな 関係団体、事業 同意していただ	り、非常 者等に けない に は、調査(に有意。 調査協力 事業者か の目的や	義な内容となった 」を求めたが、中 、あった。将来、 ら意義をしっかり	iには 同種の	果の方向	現状維持	7	3	(5)		
	果り、一果頃及び	振り多協調	関プの問かに	ランの参考とな 関係団体、事業 同意していただ 実施する際には	り、非常 者等に けない に は、調査(に有意。 調査協力 事業者か の目的や	義な内容となった 」を求めたが、中 、あった。将来、 ら意義をしっかり	iには 同種の	果の方向	現状維持縮小	7	3	(5)		
	果り、一果頃及び	振り多協調	関プの問かに	ランの参考とな 関係団体、事業 同意していただ 実施する際には	り、非常 者等に けない に は、調査(に有意。 調査協力 事業者か の目的や	義な内容となった 」を求めたが、中 、あった。将来、 ら意義をしっかり	iには 同種の	果の方向	現状維持縮小体廃		3 6			
	果 果題及	振り多協調	関プの問かに	ランの参考とな 関係団体、事業 同意していただ 実施する際には	り、非常 者等に けない に は、調査(に有意。 調査協力 事業者か の目的や	義な内容となった 」を求めたが、中 、あった。将来、 ら意義をしっかり	iには 同種の	果の方向	現状維持縮小体廃	⑦	3	⑤ 現状 維持	ŧ.	広大
	果り、一果頃及び	振りるは調え、	関 の の にを 理解	ランの参考とな 関係団体、事業 同意していただ 実施する際には 解を求めることだ	り、非常 者等に けない に は、調査(に有意。 調査協力 事業者か の目的や	義な内容となった つを求めたが、中 があった。将来、 ら意義をしっかり	iには 同種の	果の方向	現状維持縮小体廃		③ ⑥ 縮小	現状維持	1 .	広大
見記是及てご言句	果り、一果頃及び	振りるは調え、	関 の の の に を 理 解	ランの参考とな 関係団体、事業 同意していただ 実施する際には	り、非常 者等に けない に は、調査(に有意。 調査協力 事業者か の目的や	義な内容となった 」を求めたが、中 、あった。将来、 ら意義をしっかり	iには 同種の	果の方向	現状維持縮小体廃		③ ⑥ 縮小	現状	1.	広大

	成 30 年度 事務事業評価シート							シティセールス課						No	249
施	1		大項目(政策			中項目(施策) 小項目(基 31 観光・交流の振興 2 情報発信・誘客								\ //a -/ -	
策体系	4		産業・観光 実施計画名	Շ		31	兄尤・父		^興 務事業	2	情報発信 誘	5谷1	4前の短	重点に	
体系				1										里川「	F
糸	4		観光推進組織支	援事業	ŧ	2		観う	光交流仍	建事業					
	ント	事業など	#助金を交付し、①₹ を実施し、山陽小野 を増加させる。				対象	山陽小	野田観	光協会					
事業概							手段	事業活	動に対っ	する補助金	全交付				
要							意図	交流人	.口の増え	大による観	光振興				
						H28		H29	9		H30	1 1		H31	
						決算額(円)		決算額			額(円)			額(円	9)
			山陽小野田観光	化協会补	甫助金	700,	000		516,000		357,000			219	9,000
		支													
益	Ē	出													
就 出	<u>.</u>	内訳													
		шх													
			合 計			700,		516,000		357,000			210	9,000	
			国庫支出金			700,	000		010,000		007,000			21	0,000
		財	県支出金												
		源割													
がある	莡	内合	地力限				-								
		訳	その他			700					255 222				
			一般財源			700,		516,000		357,000				9,000	
			合 計			700,	000		516,000		357,000				9,000
4	会計	種別	一般	臨	時		н	30 人件	·費 ノ		人件費(円)		交付和		無
						J		上段:目	捶 市区	0.15 设:実績 T	866,654 段:達成率		算入		
							· · · · · ·	I EV. H	1法 中段	又. 人形具 1	`权. 连戏牛				
		活重	カ指標又は成果キ	治 樗		H28						1		131	
		活動	助指標又は成果!	指標	I	H28 76,000ビュー		H29	9		H30			H31 00ビュ	
		見光協会	≧ホームページ及		成里	76,000ビュー	-	H29 77,000E	9 [80,0	H30 00ビュー			H31 00ビュ	
		見光協会			成果	76,000ビュー 69,441ビュー	-	H29 77,000년 60,000년	9 : ユー : ユー	80,0 75,3	H30 00ビュー 40ビュー				
		見光協会	≧ホームページ及		成果	76,000ビュー	-	H29 77,000E	9 : ユー : ユー	80,0 75,3	H30 00ビュー				
		見光協会	≧ホームページ及		成果	76,000ビュー 69,441ビュー	-	H29 77,000년 60,000년	9 : ユー : ユー	80,0 75,3	H30 00ビュー 40ビュー				
		見光協会	≧ホームページ及		成果	76,000ビュー 69,441ビュー	-	H29 77,000년 60,000년	9 : ユー : ユー	80,0 75,3	H30 00ビュー 40ビュー				
		見光協会	≧ホームページ及		成果	76,000ビュー 69,441ビュー	-	H29 77,000년 60,000년	9 : ユー : ユー	80,0 75,3	H30 00ビュー 40ビュー				
2		見光協会	≧ホームページ及		成果	76,000ビュー 69,441ビュー	-	H29 77,000년 60,000년	9 : ユー : ユー	80,0 75,3	H30 00ビュー 40ビュー				
		見光協会	≧ホームページ及		成果	76,000ビュー 69,441ビュー	-	H29 77,000년 60,000년	9 : ユー : ユー	80,0 75,3	H30 00ビュー 40ビュー				
2		現光協会 (ブックの	ミホームページ及 Dビュー数	なびフェ		76,000ビュー 69,441ビュー 91.4%	-	H29 77,000년 60,000년	9 : ユー : ユー	80,00 75,3·	H3O 00ビュー 40ビュー 94.2%				
2		現光協会、ブックの 増削し、また	ミホームページ及 Dビュー数 行ったパンフレッ こ、山口宇部空港	なびフェ トやマッ きやJR親	ンプは県	76,000ビュー 69,441ビュー 91.4% PMでのPRIこ 設置する等、本		H29 77,000년 60,000년	9 : ユー : ユー	80,00 75,3·	H30 00ビュー 40ビュー				
3	イス 	現光協会、ブックの 増削し、また	ミホームページ及 Dビュー数 行ったパンフレッ	なびフェ トやマッ きやJR親	ンプは県	76,000ビュー 69,441ビュー 91.4% PMでのPRIこ 設置する等、本		H29 77,000년 60,000년	; %	80,00 75,3·	H30 00ビュー 40ビュー 04.2%	2		00ビュ	
2 3	イス 	現光協会、ブックの 増削し、また	ミホームページ及 Dビュー数 行ったパンフレッ こ、山口宇部空港	なびフェ トやマッ きやJR親	ンプは県	76,000ビュー 69,441ビュー 91.4% PMでのPRIこ 設置する等、本		H29 77,000년 60,000년	9 : ユー : ユー	80,00 75,3·	H3O 00ビュー 40ビュー 94.2%	2			
3	イス 	現光協会、ブックの 増削し、また	ミホームページ及 Dビュー数 行ったパンフレッ こ、山口宇部空港	なびフェ トやマッ きやJR親	ンプは県	76,000ビュー 69,441ビュー 91.4% PMでのPRIこ 設置する等、本		H29 77,000년 60,000년 77.9	*:ュー	80,00 75,3·	H30 00ビュー 40ビュー 04.2% 今後の方向性			00ビュ	
2 3	イス 	現光協会、ブックの 増削し、また	ミホームページ及 Dビュー数 行ったパンフレッ こ、山口宇部空港	なびフェ トやマッ きやJR親	ンプは県	76,000ビュー 69,441ビュー 91.4% PMでのPRIこ 設置する等、本		H29 77,000년 60,000년 77.9 成 果	; %	80,00 75,3·	H30 00ビュー 40ビュー 04.2%	2 5		00ビュ	
2 3	イス 	規光ックの 増し、光 を を た 、 と 、 も し 、 も し 、 も し 、 も 、 も 、 も 、 も 、 も 、	ミホームページ及 のビュー数 行ったパンフレッ こ、山口宇部空港 報発信を幅広く行	たびフェ トやマッ きやJR親 行うこと	ップは県 所山口に ができ <i>†</i>	76,000ビュー 69,441ビュー 91.4% Physical Service (1997) 91.4% Physical Service (1997) Physical Service (19		H29 77,000년 60,000년 77.9 成 果 の	・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	80,00 75,3·	H30 00ビュー 40ビュー 04.2% 今後の方向性			00ビュ	
2 3	イ	親 現	会ホームページ及 のビュー数 行ったパンフレック た、山口宇幅広く行 報発信を幅広く行 要化が生じるたっ	なびフェ トやJR 手供 が、 そうこと	ンプは県 ができ <i>†</i>	76,000ビュー 69,441ビュー 91.4% 91.4% ウライン・ ・内外でのPRIコン・ ・設置する等、本 こ。	舌用のに限	H29 77,000년 60,000년 77.9 成果の方向	・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	80,00 75,3·	H30 00ビュー 40ビュー 04.2% 今後の方向性			00ビュ	
2 3		親ブ 増し観 施徐られ が徐られた	会ホームページ及 のビュー数 行ったパンフレッ で、山中でを幅広くイ を発信を幅広くイ を発見の中で効果	なび フェ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	ンプは県 ができか こいった動 光PRを	76,000ビュー 69,441ビュー 91.4% 91.4% ウリカでのPRIこう 設置する等、本 こ。 は時代の流れと 動向を把握しなが 行う必要がある。	まま ままま ままま ままま ままま きょう おまま ままま きょう ひょう はんしょう はんしょう はんしょう はんしょ しゅうしゅう しゅう	H29 77,000년 60,000년 77.9 成果 の方	・ ・・ ・・ ・・ ・・ ・・ ・・ ・・ ・・ ・・ ・・ ・・ ・・ ・	80,00 75,3·	H30 00ビュー 40ビュー 94.2% 今後の方向性 ④ 3			00ビュ	
2 3 万果		関プ 増し観 旅徐ら策 ・	会ホームページ及 のビュー数 行ったパンフレッ た、山口にないでは、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、	なび フェ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	ンプは県 ができか こいった動 光PRを	76,000ビュー 69,441ビュー 91.4% 91.4% ウリカでのPRIこう 設置する等、本 こ。 は時代の流れと 動向を把握しなが 行う必要がある。	まま ままま ままま ままま ままま きょう おまま ままま きょう ひょう はんしょう はんしょう はんしょう はんしょ しゅうしゅう しゅう	H29 77,000년 60,000년 77.9 成果の方向	きュー ジュー % 拡 現維 縮 休廃	80,00	H30 00ビュー 40ビュー 94.2% 今後の方向性 ④ 3			00ビュ	
2 3 万果		親ブ 増し観 施徐られ が徐られた	会ホームページ及 のビュー数 行ったパンフレッ た、山口にないでは、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、	なび フェ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	ンプは県 ができか こいった動 光PRを	76,000ビュー 69,441ビュー 91.4% 91.4% ウリカでのPRIこう 設置する等、本 こ。 は時代の流れと 動向を把握しなが 行う必要がある。	まま ままま ままま ままま ままま きょう おまま ままま きょう ひょう はんしょう はんしょう はんしょう はんしょ しゅうしゅう しゅう	H29 77,000년 60,000년 77.9 成果の方向	デュー デュー % 拡 充 現維 縮小	80,00 75,3·	H30 00ビュー 40ビュー 94.2% 今後の方向性 ④ 3			00ビュ	
2 3 万果		関プ 増し観 旅徐ら策 ・	会ホームページ及 のビュー数 行ったパンフレッ た、山口にないでは、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、	なび フェ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	ンプは県 ができか こいった動 光PRを	76,000ビュー 69,441ビュー 91.4% 91.4% ウリカでのPRIこう 設置する等、本 こ。 は時代の流れと 動向を把握しなが 行う必要がある。	まま ままま ままま ままま ままま きょう おまま ままま きょう ひょう はんしょう はんしょう はんしょう はんしょ しゅうしゅう しゅう	H29 77,000년 60,000년 77.9 成果の方向	きュー ジュー % 拡 現維 縮 休廃	80,00 75,3·	H30 00ビュー 40ビュー 94.2% 分後の方向性 ④ 3 6	5	80,00	① (1)	
2 3		関プ 増し観 旅徐ら策 ・	会ホームページ及 のビュー数 行ったパンフレッ た、山口にないでは、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、	なび フェ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	ンプは県 ができか こいった動 光PRを	76,000ビュー 69,441ビュー 91.4% 91.4% ウリカでのPRIこう 設置する等、本 こ。 は時代の流れと 動向を把握しなが 行う必要がある。	まま ままま ままま ままま ままま きょう おまま ままま きょう ひょう はんしょう はんしょう はんしょう はんしょ しゅうしゅう しゅう	H29 77,000년 60,000년 77.9 成果の方向	きュー ジュー % 拡 現維 縮 休廃	80,00	H30 00ビュー 40ビュー 94.2% 今後の方向性 ④ 3	5		00ビュ	
2 3 万果		現プ 増し観 旅徐ら策ら 光ッ 刷ま光 行々れとれ	会ホームページ及 がビュー数 行ったい口に では、 一の世ューが では、 では、 では、 では、 でする。 でする。 では、 でする。 でする。 でする。 でする。 でする。 でする。 でする。 でする。 でする。 でする。 でする。 でする。 でする。 でする。 でする。 できる。 、	なび フェ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	ンプは県 ができか こいった動 光PRを	76,000ビュー 69,441ビュー 91.4% 91.4% ウラックでのPRIこう 設置する等、本 こ。 は時代の流れと 動向を把握しなが 行う必要がある。 を強化することが	まま ままま ままま ままま ままま きょう おまま ままま きょう ひょう はんしょう はんしょう はんしょう はんしょ しゅうしゅう しゅう	H29 77,000년 60,000년 77.9 成果の方向	きュー ジュー % 拡 現維 縮 休廃	80,00 75,3·	H30 00ビュー 40ビュー 04.2% 今後の方向性 ④ 3 ⑥	5	現状維持	① (1)	
2 3 万果		現プ 増し観 旅徐ら策ら 光ッ 刷ま光 行々れとれ	会ホームページ及 のビュー数 行ったパンフレッ た、山口にないでは、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、	なび フェ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	ンプは県 ができか こいった動 光PRを	76,000ビュー 69,441ビュー 91.4% 91.4% ウリカでのPRIこう 設置する等、本 こ。 は時代の流れと 動向を把握しなが 行う必要がある。	まま ままま ままま ままま ままま きょう おまま ままま きょう ひょう はんしょう はんしょう はんしょう はんしょ しゅうしゅう しゅう	H29 77,000년 60,000년 77.9 成果の方向	きュー ジュー % 拡 現維 縮 休廃	80,00 75,3·	H30 00ビュー 40ビュー 94.2% 分後の方向性 ④ 3 6	5	現状維持	① (1)	
2 3 万果	イー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	現プ 増し観 旅徐ら策ら 光ッ 刷ま光 行々れとれ	会ホームページ及 がビュー数 行ったい口に では、 一の世ューが では、 では、 では、 では、 でする。 でする。 では、 でする。 でする。 でする。 でする。 でする。 でする。 でする。 でする。 でする。 でする。 でする。 でする。 でする。 でする。 でする。 できる。 、	なび フェ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	ンプは県 ができか こいった動 光PRを	76,000ビュー 69,441ビュー 91.4% 91.4% ウラックでのPRIこう 設置する等、本 こ。 は時代の流れと 動向を把握しなが 行う必要がある。 を強化することが	まま ままま ままま ままま ままま きょう おまま ままま きょう ひょう はんしょう はんしょう はんしょう はんしょ しゅうしゅう しゅう	H29 77,000년 60,000년 77.9 成果の方向	きュー ジュー % 拡 現維 縮 休廃	80,00 75,3·	H30 00ビュー 40ビュー 04.2% 今後の方向性 ④ 3 ⑥	5	現状維持	① (1)	

	成 30 年度 事務事業評価シー							シティセールス課 【(施策)		果 ┃ 観光振興係				No	
施			大項目(政策				703					,, _			
策	4		産業・観光			31 1	観光・交	流の振り			青報発信∙誘	各体			
策体系			実施計画名					争	務事業	名				重点	.Ρ
系	4		観光推進組織す	支援事業	ŧ	3		観光パン	ンフレット	等作成事	ŧ				
	観光	· パンフレ	ットを改訂・増刷、	手さげ袋々	やノベルラ	▮ ┃ ティグッズ等を作成									
			り、観光情報の発信				対象	山陽小	野田観	光協会					
事															
業概							手段	事 業活	動に分	する補助金	交付				
概							7+X	尹禾10	[39](CA)) (JIII147) J.	X II				
要															
							意図	交流人	.口の増え	大による観り					
						H28		H29	9	Н	30	Г	ŀ	131	
						決算額(円)	決算額			額(円)		 予算		円)
			山陽小野田観	光協会社	浦助金	486			486,000		1,000,000	lF			00,000
		支					,		,		, ,	lŀ			,
	_	出										l H			
就 出	ب ک	内										l F			
	1	訳										l ⊩			
												ΙL			
			合 計	-		486	,000		486,000		1,000,000			1,00	00,000
			国庫支出金												
		財	県支出金												
≓	Ē .	源 割 内 合	地方債												
ポスク	$\tilde{\zeta}$	訳	その他	ふるさと支援	妥基金繰入金						1,000,000	l F		1.00	00,000
		н/ \	一般財源			486	.000		486,000		, ,	lŀ			
			合 計	<u> </u>			,000		486,000		1,000,000	l		1 00	00,000
			<u> </u>	ı		460	,000				(件費(円)	l H			00,000
至	≥計	種別	一般	臨	時		Н	30 人件	-費 - 💆	0.1			交付税 算入		無
										0.1	577,769		71- /\		
							×	上邸·日	煙 山口	计宝结 下	亞·達成家	_			
		活重	カ指標又は成果	指標		H28	*	上段:目 H29			段∶達成率 30	. <u>-</u>	F	131	
		活動	が指標又は成果	指標		H28	*	H29	9	Н	30	F		131) 人
1	市の			指標	成里	990,000人	*	H29	9 00人	H 1,050	30 ,000人			131 0,000	八
1	市の	活重 の観光容		指標	成果	990,000人 980,089人	*	H29 1,000,00 1,061,0	9 00人 73人	1,050 1,072	30 ,000人 ,438人				人
1	市の			指標	成果	990,000人	*	H29	9 00人 73人	1,050 1,072	30 ,000人)人
	市の			指標	成果	990,000人 980,089人	**	H29 1,000,00 1,061,0	9 00人 73人	1,050 1,072	30 ,000人 ,438人				八
1 2	市の			指標	成果	990,000人 980,089人	***	H29 1,000,00 1,061,0	9 00人 73人	1,050 1,072	30 ,000人 ,438人) <u> </u>
	市の			指標	成果	990,000人 980,089人	***************************************	H29 1,000,00 1,061,0	9 00人 73人	1,050 1,072	30 ,000人 ,438人),
	市の			指標	成果	990,000人 980,089人	***	H29 1,000,00 1,061,0	9 00人 73人	1,050 1,072	30 ,000人 ,438人) <u></u>
	市の			指標	成果	990,000人 980,089人	***	H29 1,000,00 1,061,0	9 00人 73人	1,050 1,072	30 ,000人 ,438人) <u></u>
2	市の			指標	成果	990,000人 980,089人	***	H29 1,000,00 1,061,0	9 00人 73人	1,050 1,072	30 ,000人 ,438人) <u></u>
2		の観光を	字数	ントやマッ	ソブは県	990,000人 980,089人 98.9%	活用	H29 1,000,00 1,061,0	9 00人 73人	1,050 1,072 10	30 ,000人 ,438人), ,
2		か観光 智制を し、また	字数 行ったパンフレッ こ、山口宇部空港	ット や マ ·	ツブは県	990,000人 980,089人 98.9% - 内外でのPRに 設置する等、4	活用	H29 1,000,00 1,061,0	9 00人 73人	1,050 1,072 10	30 ,000人 ,438人 2.1%) <u></u>
3		か観光 智制を し、また	字数	ット や マ ·	ツブは県	990,000人 980,089人 98.9% - 内外でのPRに 設置する等、4	活用	H29 1,000,00 1,061,0	9 00人 73人	1,050 1,072 10	30 ,000人 ,438人 2.1%	2	1,100) <u></u>
2		か観光 智制を し、また	字数 行ったパンフレッ こ、山口宇部空港	ット や マ ·	ツブは県	990,000人 980,089人 98.9% - 内外でのPRに 設置する等、4	活用	H29 1,000,00 1,061,0	9 00人 73人 11%	1,050 1,072 10	30 ,000人 ,438人 2.1% 後の方向性	2	1,100	0,000) <u></u>
3		か観光 智制を し、また	字数 行ったパンフレッ こ、山口宇部空港	ット や マ ·	ツブは県	990,000人 980,089人 98.9% - 内外でのPRに 設置する等、4	活用	H29 1,000,00 1,061,0 106.	900人73人1% 拡充	1,050 1,072 10	30 ,000人 ,438人 2.1% 後の方向性		1,100	0,000) <u></u>
3		か観光 智制を し、また	字数 行ったパンフレッ こ、山口宇部空港	ット や マ ·	ツブは県	990,000人 980,089人 98.9% - 内外でのPRに 設置する等、4	活用	H29 1,000,00 1,061,0 106.	9 00人 73人 1% 拡充	1,050 1,072 10	30 ,000人 ,438人 2.1% 後の方向性	2 (5)	1,100	0,000) <u></u>
3		か観光 智制 制 を 対 を 対 が が が が が が が が が が が が が が が が	を数 行ったパンフレッ に、山口宇部空港 報発信を幅広く	ットやマット きつうこと り外での	ップは県 ができ かでき PRの	990,000人 980,089人 98.9% ウスタック ・内外でのPRに 設置する等、本 こ。	活用でする	H29 1,000,0 1,061,0 106. 成果 の 方	900人73人1% 拡充	1,050 1,072 10	30 ,000人 ,438人 2.1% 後の方向性		1,100	0,000) <u></u>
3		か 観光 増し、観 光 ル ボ ル ボ ル ボ ル ル ル ル ル ル ル ル ル ル ル ル ル	を数 行ったパンフレックで、 は発信を幅広く であり、定期的してあり、	ットやファット サウJR サイン サイン サイン アクロー アクロー アクロー アクロー アクロー アクロー アクロー アクロー	ンプは リンプ ができ か PRの で で で で で で で で で で で で で	990,000人 980,089人 98.9% ウラス・カー ・ウス・カー ・ウス ウス・カー ・ウス ・ウス ・ウス ・ウス ・ウス ・ウス ・ウス ・ウス ・ウス ・ウス	活用の発信た、ノベ	H29 1,000,00 1,061,0 106. 成果 の 方向	900人73人1% 拡充	1,050 1,072 10	30 ,000人 ,438人 2.1% 後の方向性		1,100	0,000),
2 3 万昇		か 観光 発 に 親 い ま た 情 パ ル に れ い れ い れ い れ い れ い れ い れ い れ い れ い れ	を数 行ったパンフレックであり、定期的については、PR	ットや マット や JR まと いたうこと でのををから でのをやった。	ンプは リンプ ができ か PRの で で で で で で で で で で で で で	990,000人 980,089人 98.9% ウラス・ファイン ・ウラス・ファイン ・ウラス・ファイン ・ウラス・ファイン ・ウラス・ファイン ・ウラス・ファイン ・ウラス・ファイン ・ウラス・ファイン ・ウラス・ファイン ・ウラス・ファイン ・フィー ・フィー ・フィー ・フィー ・フィー ・フィー ・フィー ・フィー	活用の発信た、ノベ	H29 1,000,0 1,061,0 106. 成果 の 方	9 00人 73人 1% 拡充 現状 維持	1,050 1,072 10	30 ,000人 ,438人 2.1% 後の方向性 ④		1,100	0,000) <u></u>
2 3 万果		か 観光 発 に 親 い ま た 情 パ ル に れ い れ い れ い れ い れ い れ い れ い れ い れ い れ	を数 行ったパンフレックで、 は発信を幅広く であり、定期的してあり、	ットや マット や JR まと いたうこと でのををから でのをやった。	ンプは リンプ ができ か PRの で で で で で で で で で で で で で	990,000人 980,089人 98.9% ウラス・ファイン ・ウラス・ファイン ・ウラス・ファイン ・ウラス・ファイン ・ウラス・ファイン ・ウラス・ファイン ・ウラス・ファイン ・ウラス・ファイン ・ウラス・ファイン ・ウラス・ファイン ・フィー ・フィー ・フィー ・フィー ・フィー ・フィー ・フィー ・フィー	活用の発信た、ノベ	H29 1,000,00 1,061,0 106. 成果 の 方向	9 00人 73人 1% 拡充 現状 維持	H 1,050 1,072 10	30 ,000人 ,438人 2.1% 後の方向性 ④		1,100	0,000	
2 3 万男	比号とより	か 観光 発 に 親 い ま た 情 パ ル に れ い れ い れ い れ い れ い れ い れ い れ い れ い れ	を数 行ったパンフレックであり、定期的については、PR	ットや マット や JR まと いたうこと でのををから でのをやった。	ンプは リンプ ができ か PRの で で で で で で で で で で で で で	990,000人 980,089人 98.9% ウラス・ファイン ・ウラス・ファイン ・ウラス・ファイン ・ウラス・ファイン ・ウラス・ファイン ・ウラス・ファイン ・ウラス・ファイン ・ウラス・ファイン ・ウラス・ファイン ・ウラス・ファイン ・フィー ・フィー ・フィー ・フィー ・フィー ・フィー ・フィー ・フィー	活用の発信た、ノベ	H29 1,000,00 1,061,0 106. 成果 の 方向	9 00人 73人 1% 拡充 現	1,050 1,072 10	30 ,000人 ,438人 2.1% 後の方向性 ④		1,100	0,000	
2 3 万男	比号とより	か 観光 発 に 親 い ま た 情 パ ル に れ い れ い れ い れ い れ い れ い れ い れ い れ い れ	を数 行ったパンフレックであり、定期的については、PR	ットや マット や JR まと いたうこと でのををから でのをやった。	ンプは リンプ ができ か PRの で で で で で で で で で で で で で	990,000人 980,089人 98.9% ウラス・ファイン ・ウラス・ファイン ・ウラス・ファイン ・ウラス・ファイン ・ウラス・ファイン ・ウラス・ファイン ・ウラス・ファイン ・ウラス・ファイン ・ウラス・ファイン ・ウラス・ファイン ・フィー ・フィー ・フィー ・フィー ・フィー ・フィー ・フィー ・フィー	活用の発信た、ノベ	H29 1,000,00 1,061,0 106. 成果 の 方向	9 00人 73人 11% 拡充 現維持 縮小 休廃	H 1,050 1,072 10	30 ,000人 ,438人 2.1% 後の方向性 ④	(5)	1,100	0,000) <u></u>
2 3 万果	比号とより	か 観光 発 に 親 い ま た 情 パ ル に れ い れ い れ い れ い れ い れ い れ い れ い れ い れ	を数 行ったパンフレックであり、定期的については、PR	ットや マット や JR まと いたうこと でのををから でのをやった。	ンプは リンプ ができ か PRの で で で で で で で で で で で で で	990,000人 980,089人 98.9% ウラス・ファイン ・ウラス・ファイン ・ウラス・ファイン ・ウラス・ファイン ・ウラス・ファイン ・ウラス・ファイン ・ウラス・ファイン ・ウラス・ファイン ・ウラス・ファイン ・ウラス・ファイン ・フィー ・フィー ・フィー ・フィー ・フィー ・フィー ・フィー ・フィー	活用の発信た、ノベ	H29 1,000,00 1,061,0 106. 成果 の 方向	9 00人 73人 11% 拡充 現維持 縮小 休廃	H 1,050 1,072 10	30 ,000人 ,438人 2.1% 後の方向性 ④	⑤	1,100	1	
2 3 万男	比号とより	が 観光 制 記 光 光 一 テ 準 が れ が れ に れ に れ れ れ れ れ れ れ れ れ れ れ れ れ	を数 行ったパンフレックでは、 一次のででは、 でででは、 でででいいでででいる必要がある。 ででいるのででは、 ででいるのでででいる。 ででいるのででは、 ででいるのでででいる。 ででいるのででは、 ででいるのででは、 ででいるのででは、 ででいるのでででいる。 ででいるのででは、 ででいるのででは、 ででいるのででは、 ででいるのででは、 ででいるのででは、 ででいるのででは、 ででいるのででは、 ででいるのででは、 できるのででは、 できるのででは、 できるのででは、 できるのででは、 できるのででは、 できるのででは、 できるのででは、 できるのででは、 できるのでできるのでできる。 できるのでできるのでできる。 できるのできるのでできる。 できるのできるのできる。 できるのできるのできる。 できるのできるのできる。 できるのできるのできる。 できるのできるのできる。 できるのできるのできる。 できるのできるのできる。 できるのできるのできる。 できるのできるのできる。 できるのできるのできる。 できるのできるのできる。 できるのできるのできる。 できるのできるのできる。 できるのできるのできる。 できるのできるのできる。 できるのできるのできる。 できるのできるのできるのできる。 できるのできるのできるのできる。 できるのできるのできる。 できるのできるのできる。 できるのできるのできる。 できるのできるのできる。 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。	ットや マット や JR まと いたうこと でのををから でのをやった。	ンプは リンプ ができ か PRの で で で で で で で で で で で で で	990,000人 980,089人 98.9% 	活用の発信た、ノベ	H29 1,000,00 1,061,0 106. 成果 の 方向	9 00人 73人 11% 拡充 現維持 縮小 休廃	中 1,050 1,072 10 今	30 ,000人 ,438人 2.1% 後の方向性 ④ ③ ⑥	⑤	1,100	1	
2 3 万男	比号とより	が 観光 制 記 光 光 一 テ 準 が れ が れ に れ に れ れ れ れ れ れ れ れ れ れ れ れ れ	を数 行ったパンフレックであり、定期的については、PR	ットや マット や JR まと いたうこと でのををから でのをやった。	ンプは リンプ ができ か PRの で で で で で で で で で で で で で	990,000人 980,089人 98.9% ウラス・ファイン ・ウラス・ファイン ・ウラス・ファイン ・ウラス・ファイン ・ウラス・ファイン ・ウラス・ファイン ・ウラス・ファイン ・ウラス・ファイン ・ウラス・ファイン ・ウラス・ファイン ・フィー ・フィー ・フィー ・フィー ・フィー ・フィー ・フィー ・フィー	活用の発信た、ノベ	H29 1,000,00 1,061,0 106. 成果 の 方向	9 00人 73人 11% 拡充 現維持 縮小 休廃	中 1,050 1,072 10 今	30 ,000人 ,438人 2.1% 後の方向性 ④ ③	⑤	1,100	1	
2 3 万男	として、東西なが女を変	が 観光 制 記 光 光 一 テ 準 が れ が れ に れ に れ れ れ れ れ れ れ れ れ れ れ れ れ	を数 行ったパンフレックでは、 一次のででは、 でででは、 でででいいでででいる必要がある。 ででいるのででは、 ででいるのでででいる。 ででいるのででは、 ででいるのでででいる。 ででいるのででは、 ででいるのででは、 ででいるのででは、 ででいるのでででいる。 ででいるのででは、 ででいるのででは、 ででいるのででは、 ででいるのででは、 ででいるのででは、 ででいるのででは、 ででいるのででは、 ででいるのででは、 できるのででは、 できるのででは、 できるのででは、 できるのででは、 できるのででは、 できるのででは、 できるのででは、 できるのででは、 できるのでできるのでできる。 できるのでできるのでできる。 できるのできるのでできる。 できるのできるのできる。 できるのできるのできる。 できるのできるのできる。 できるのできるのできる。 できるのできるのできる。 できるのできるのできる。 できるのできるのできる。 できるのできるのできる。 できるのできるのできる。 できるのできるのできる。 できるのできるのできる。 できるのできるのできる。 できるのできるのできる。 できるのできるのできる。 できるのできるのできる。 できるのできるのできる。 できるのできるのできるのできる。 できるのできるのできるのできる。 できるのできるのできる。 できるのできるのできる。 できるのできるのできる。 できるのできるのできる。 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。	ットや マット や JR まと いたうこと でのををから でのをやった。	ンプは リンプ ができ か PRの で で で で で で で で で で で で で	990,000人 980,089人 98.9% 	活用の発信た、ノベ	H29 1,000,00 1,061,0 106. 成果 の 方向	9 00人 73人 11% 拡充 現維持 縮小 休廃	中 1,050 1,072 10 今	30 ,000人 ,438人 2.1% 後の方向性 ④ ③ ⑥	⑤	1,100	1	

<u>半</u>	成 30 年度 事務事業評価シー					課・局・至・所(係)	シティセールス課		課 観光振興係 小項目(基			No 251		231
施	1		大項目(政策				項目(iFi)					\ //a -/ -	- #
策体系	4		産業・観決 実施計画名			31 種	况兀•父	流の振り	^興 孫事業		情報発信•誘	6谷1/	予刑の独	重点「	
体系														里川	F
杀	4		観光推進組織す	支援事業		5	観光	ボランラ	・イアガイ	(ド活動支持	援事業				
	施す	る事業(Dホスピタリティ向₋ ガイド育成事業・カ ·支援する。					山陽小	野田観	光協会					
事業概							手段	事業活	動に対	する補助金	交付				
要							意図	観光客	こへのホス	スピタリティの	の向上				
						H28		H29)	H		H31			
						決算額(円)		決算額			額(円)			額(円	9)
			山陽小野田観	光協会補	助金						27,500			10	0,000
		支													
点	Ē	出内													
就 出	Ì	訳													
			合 計	-			0		0		27,500			10	0,000
			国庫支出金												
		財	県支出金												
蒜	æ	源割	地方債				+								
	×.	内合訳	その他												
		מא	一般財源				+				27,500			10	0,000
			合 計	<u> </u>			0		0		27,500				0,000
				Г			0				人件費(円)		÷ ᠘ᡏ		0,000
설	計	種別	一般	臨	時		Н	30 人件	·費 📈	0.05	288,885		交付和 算入		無
			<u> </u>	<u> </u>			×	上段:目	標中段	£:実績 下	段∶達成率				
		活動	動指標又は成果:	指標		H28	*	上段:目 H29					ŀ	131	
		活重	が指標又は成果	指標		H28	*			H 2	段:達成率 30 0回			H31 25回	
1	観光	活動 とガイド・		指標	成果	H28	*			H 2	段:達成率 30				
1	観分			指標	成果	H28	*			H 20	段:達成率 30 0回				
1	観汐			指標	成果	H28	*			H 20	段:達成率 30 0回 3回				
1 2	観ジ			指標	成果	H28	*			H 20	段:達成率 30 0回 3回				
	観ジ			指標	成果	H28	**			H 20	段:達成率 30 0回 3回				
	観り			指標	成果	H28	**			H 20	段:達成率 30 0回 3回				
	観光			指標	成果	H28	**			H 20	段:達成率 30 0回 3回				
2	観ジ			指標	成果	H28	***			H 20	段:達成率 30 0回 3回				
2		光ガイド	件数	ットやマッ	ップは県	内外でのPRIこ	香用			20 22 111	段:達成率 30 0回 3回				
2		増削をし、また	件数 行ったパンフレッ こ、山口宇部空港	ットやマッ きやJR新	がは県	····································	舌用			20 22 111	段:達成率 30 0回 3回 5.0%				
3		増削をし、また	件数	ットやマッ きやJR新	がは県	····································	舌用			20 22 111	段:達成率 30 0回 3回 5.0%	2			
2	Į.	増削をし、また	件数 行ったパンフレッ こ、山口宇部空港	ットやマッ きやJR新	がは県	····································	舌用	H29		20 22 111	段:達成率 30 0回 3回 5.0% 後の方向性	2		25回	
2 3	Į.	増削をし、また	件数 行ったパンフレッ こ、山口宇部空港	ットやマッ きやJR新	がは県	····································	舌用	H2s	拡充現状	20 22 111	段:達成率 30 0回 3回 5.0% 後の方向性 4			25回	
2 3	Į.	光ガイド 増し、 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	件数 行ったパンフレッ こ、山口宇部空港 報発信を幅広く	ットやマッ きやJR新 行うこと	,ブは県 f山口に ができ <i>f</i>	····································	舌用で市の	H2S	拡充	20 22 111	段:達成率 30 0回 3回 5.0% 後の方向性	2 5		25回	
3 月	1 L L L L L L L L L L L L L L L L L L L	光ガイド 増し、親 ボーバー	件数 行ったパンフレッ こ、山口宇部空港 報発信を幅広く	ットやマッ きやJR新 行うこと	ップは県 f山口に ができ <i>f</i>	····································	舌用で市の	H29	拡充現状	20 22 111	段:達成率 30 0回 3回 5.0% 後の方向性 4			25回	
2 3 月	· 发表	光ガイド 増し、親 ボーバー	件数 行ったパンフレッ こ、山口宇部空港 報発信を幅広く	ットやマッ きやJR新 行うこと	ップは県 f山口に ができ <i>f</i>	····································	舌用で市の	H29	拡充現状	20 22 111	段:達成率 30 0回 3回 5.0% 後の方向性 4			25回	
2 3 万男		光ガイド 増し、親 ボーバー	件数 行ったパンフレッ こ、山口宇部空港 報発信を幅広く	ットやマッ きやJR新 行うこと	ップは県 f山口に ができ <i>f</i>	····································	舌用で市の	H29	拡充現維持縮小	20 22 111	段:達成率 30 0回 3回 5.0% 後の方向性 4			25回	
2 3 原果		光ガイド 増し、親 ボーバー	件数 行ったパンフレッ こ、山口宇部空港 報発信を幅広く	ットやマッ きやJR新 行うこと	ップは県 f山口に ができ <i>f</i>	····································	舌用で市の	H29	拡充現状	20 22 111	段:達成率 30 0回 3回 5.0% 後の方向性 4			25回	
2 3 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5		光ガイド 増し、親 ボーバー	件数 行ったパンフレッ こ、山口宇部空港 報発信を幅広く	ットやマッ きやJR新 行うこと	ップは県 f山口に ができ <i>f</i>	····································	舌用で市の	H29	拡 現維 縮 休廃	H 20 21 11	段:達成率 30 0回 3回 5.0% 後の方向性 4	(5)		25回	
2 3 万男		光ガイド 増し、親 ボーバー	件数 行ったパンフレッ こ、山口宇部空港 報発信を幅広く	ットやマッ きやJR新 行うこと	ップは県 f山口に ができ <i>f</i>	····································	舌用で市の	H29	拡 現維 縮 休廃	中 20 21 11 今	段:達成率 30 0回 3回 5.0% 後の方向性 4 3	(5)	見状	1	· 大
2 3 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5		光ガイド 増し、親 ボーバー	件数 行ったパンフレッ こ、山口宇部空港 報発信を幅広く	ットやマッ きやJR新 行うこと	ップは県 f山口に ができ <i>f</i>	····································	舌用で市の	H29	拡 現維 縮 休廃	H 20 21 11	段:達成率 30 0回 3回 5.0% 後の方向性 4	(5)		25回	大
2 3 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5		## ## ## ## ## ## ## ## ## ## ## ## ##	件数 行ったパンフレッ こ、山口宇部空港 報発信を幅広く	ットやマッ きやJR新 行うこと	ップは県 f山口に ができ <i>f</i>	····································	舌用で市の	H29	拡 現維 縮 休廃	中 20 21 11 今	段:達成率 30 0回 3回 5.0% 後の方向性 4 3	5	現状維持	1	大
2 3 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5	として、大文字を	## ## ## ## ## ## ## ## ## ## ## ## ##	件数 行ったパンフレッス で、 は で、 は で は で は で は で は で は で に で に で に で に で	ットやマッ きやJR新 行うこと	ップは県 f山口に ができ <i>f</i>	内外でのPRIこ 設置する等、本 こ。	舌用で市の	H29	拡 現維 縮 休廃	中 20 21 11 今	段:達成率 30 0回 3回 5.0% 後の方向性 4 3 6	5	現状維持	1	大

平.	平成 30 年度 事務事業評価シート					ンート	├ 課・局・室・所(係)			シティセールス課 目(施策)		果 観光振興係 小項目(基				No	252
施				大項目(政策							E3					مال	太 中
策	4			産業・観決 実施計画名			31 額	 說尤	'父'	流の振り			情報発信・誘	各体	・前の強		
策体系											務事業					重点	ДP
糸	5	L	観:	光振興推進体制	引強化事 —	業	2		ぉ	さしてなし	ノサポー	ター育成事	事業			_	
	光資	源の	知諳				体を対象に市の観 業所を訪れた人に		象	市内観	光関係	事業所			•		
事業概								手	段	研修会	を開催、	. 観光情報	の提供				
要								意	図	交流人	口の増	加と地場産	業の振興				
							H28			H29)		H30		ŀ	1 31	
							決算額(円))		決算額			額(円)		予算		円)
				講師謝礼									10,000				20,000
		支		消耗品費									75,600				82,000
点	麦	년 호															
H	<mark>ዜ</mark>	部															
				合 計				0			0		85,600			1	02,000
				国庫支出金													
		財		県支出金													
点	=	源	割	地方債													
7	, ,	内訳	合	その他													
		ш		一般財源									85,600			1	02,000
			_	合 計				0			0		85,600	H			02,000
				н н				U					人件費(円)	H	カルチ	-	02,000
\$	会計	種別	J	一般	臨	時			Н	30 人件	·費 —	0.1	577,769		交付和 算入		無
							ı		×.	上段:目	標中段	g:実績 下	段:達成率				
		;	舌動	指標又は成果	指標		H28			H29)	ŀ	130		F	131	
										2回			2回			2回	
1	研修	多会	開催	É		活動				2回			2回				
										100.0)%	10	00.0%				
										40人		8	0人		10	人00	
2	サオ	ポー :	ター	登録者数		成果				11人		2	!1人				
										27.5	%	2	6.3%				
3																	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,
														111			
							内外でのPRに						後の方向性				
				:、山口宇部空港 報発信を幅広く			設置する等、本	市の	0					Ι			
月月		性ルノ	C I FI	状元日と旧仏へ	11) /	/J · C C /	_0				拡充		4	2	'	1	
a	7									成 果	現状維持		3	⑤			
							であり、当初参加			の 方	小肚1寸		-			-	
記是	頁	られ	た。		、研修3	会を事業	」を見送る事業者 業者が参加しや ⁻			向 性	縮小		6				
て	Ĵ.	71-	开] [1	生り ることか 与え	こりいる。	•					休廃 止	7					
自	改 善 策											皆減	減縮が		現状		広大
										/					持	,	
	H30年度目標達成度						С						コスト投入	、の方	问性		
	特記事項																

<u> </u>	4 成 30 年度 事務事業評価シー						シティセールス課 目(施策)		果 ┃ 観光振興係 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		,,,,		No	200		
施	大項目(政策) 2 4 産業・観光															
策体系	4					31 看	現光・	父沂	の振り		3	地域。	ノフン	ドの推済		
体			実施計画名	1					手	務事業	名				重点	.Ρ
系	7	山陽	小野田名産品活	舌用推進	事業	1	I	山陽	易小野田	日名産品	品活用推進 ³	事業				
	観光	:協会に社	補助金を交付し、名	3 産品推奨	を実施	L L し、山陽小野田市										
			の魅力の向上を図り				対象	東	山陽小	野田観	光協会					
事																
業概							手段	<u>т</u>	車業活	動に分	する補助金					
概							J +.	^	₹ 111	37(07)) の旧わか	Z 11				
要																
							意图	I	交流人	口の増	大による観り	光振興				
						H28			H29)	L	30		ı	1 31	
						決算額(円))	}	央算額			額(円)	ŀ		.額(F	円)
			山陽小野田観	光協会補	肋金	7(9F LE (1 1/		- 17	/\ \\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\	(13/	// V	151,000	ŀ	3 71		51,000
		支	四两门打四段	70 m A m	19) JE							101,000	ŀ		- 10	71,000
		出														
怠	₹ .	内														
出	1	訳														
			合 計	+			0			0		151,000			15	51,000
			国庫支出金													
		財	県支出金										ŀ			
	-	源割	地方債										ŀ			
が入	<u>ت</u>	内合		-									•			
	`	訳	その他									454.000	ŀ			- 4 - 0 - 0
			一般財源									151,000				51,000
			合 計	-			0			0		151,000			15	51,000
4	≥≢∔	種別	一般	臨時	去			нα	0 人件	典	して数 ノ	件費(円)		交付和		無
2	201	生力リ	ДŲ	дар н	শ						0.2	1,155,538		算入		7115
		.		16.17			•	※上	段:目			段:達成率				
		活重	が指標又は成果!	指標		H28	3	※上	H29)	Н	30	 [131	
						35品目	?	※上	H29 35品) 	H 40	30 品目			H31)品目	
1	山區		助指標又は成果 日名産品認定数		成果		>	※上	H29) 	H 40	30				
1	山縣				成果	35品目	3	<u>*</u>	H29 35品) 	H 40 36	30 品目				
1	山縣				成果	35品目 34品目	3	<u>*</u>	H29 35品 36品) 	H 40 36	30 品目 品目				
1 2	Щβ				成果	35品目 34品目		<u>* E</u>	H29 35品 36品) 	H 40 36	30 品目 品目				
	Щβ				成果	35品目 34品目		<u>* E</u>	H29 35品 36品) 	H 40 36	30 品目 品目				
	μβ				成果	35品目 34品目	3	<u>*E</u>	H29 35品 36品) 	H 40 36	30 品目 品目				
2	山縣				成果	35品目 34品目	3	<u>**E</u>	H29 35品 36品) 	H 40 36	30 品目 品目				
	μβ				成果	35品目 34品目	3	<u> </u>	H29 35品 36品) 	H 40 36	30 品目 品目				
2	山縣	易小野日	8名産品認定数			35品目 34品目 97.1%		<u>* E</u>	H29 35品 36品) 	H 40 36 90	30 品目 品目 0.0%				
2	μβ	易小野日	田名産品認定数	ットやマッ・	ブは県	35品目 34品目 97.1% 内外でのPRIC	活用		H29 35品 36品) 	H 40 36 90	30 品目 品目				
3		場小野田 増刷を し、また	8名産品認定数	ットやマッ [・] きやJR新i	プは県山口に	35品目 34品目 97.1% 内外でのPRに 設置する等、本	活用		H29 35品 36品	E	H 40 36 90	30 品目 品目 0.0% 後の方向性		40	品目	
3		場小野田 増刷を し、また	田名産品認定数 行ったパンフレッ こ、山口宇部空港	ットやマッ [・] きやJR新i	プは県山口に	35品目 34品目 97.1% 内外でのPRに 設置する等、本	活用		H29 35品 36品) 	H 40 36 90	30 品目 品目 0.0%	2	40		
2		場小野田 増刷を し、また	田名産品認定数 行ったパンフレッ こ、山口宇部空港	ットやマッ [・] きやJR新i	プは県山口に	35品目 34品目 97.1% 内外でのPRに 設置する等、本	活用		H2S 35品 36品 102.9	1	H 40 36 90	30 品目 品目 0.0% 後の方向性	2	40	品目	
3		場小野田 増刷を し、また	田名産品認定数 行ったパンフレッ こ、山口宇部空港	ットやマッ [・] きやJR新i	プは県山口に	35品目 34品目 97.1% 内外でのPRに 設置する等、本	活用		H2S 35品 36品 102.9	拡充現状	H 40 36 90	30 品目 品目 0.0% 後の方向性 ④		40	品目	
3		場小野田 増刷を し、また	田名産品認定数 行ったパンフレッ こ、山口宇部空港	ットやマッ [・] きやJR新i	プは県山口に	35品目 34品目 97.1% 内外でのPRに 設置する等、本	活用		H2S 35品 36品 102.9	1	H 40 36 90	30 品目 品目 0.0% 後の方向性	2 5	40	品目	
3		場小野日 増し観 を たけ	行ったパンフレッニ、山口宇幅広く 報発信を幅広く	ットやマッ・ きやJR新i 行うことか	プは県 山口に ができた で重複	35品目 34品目 97.1% 内外でのPRIC: 設置する等、本 こ。	活用の		H25 35品 36品 102.9 成果の方	拡充現状持	H 40 36 90	30 品目 品目 0.0% 後の方向性 ④		40	品目	
2 3 月 月 月 月 月 月 月 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日		場小野田 増し観 名とか を た情 品ら、	日名産品認定数 行ったパンフレッ に、山口宇幅広く 報発信を幅広く とふるさと納税の 双方でのPR活	ットやマッ・ きやJR新i 行うことか	プは県 山口に ができた で重複	35品目 34品目 97.1% 内外でのPRIC: 設置する等、本 こ。	活用の		H25 35品 36品 102.9 成果の方向	拡充現状	H 40 36 90	30 品目 品目 0.0% 後の方向性 ④		40	品目	
2 3 房果		場小野日 増し観 を たけ	日名産品認定数 行ったパンフレッ に、山口宇幅広く 報発信を幅広く とふるさと納税の 双方でのPR活	ットやマッ・ きやJR新i 行うことか	プは県 山口に ができた で重複	35品目 34品目 97.1% 内外でのPRIC: 設置する等、本 こ。	活用の		H25 35品 36品 102.9 成果の方	拡充現状持	H 40 36 90	30 品目 品目 0.0% 後の方向性 ④		40	品目	
2 3 房果		場小野田 増し観 名とか を た情 品ら、	日名産品認定数 行ったパンフレッ に、山口宇幅広く 報発信を幅広く とふるさと納税の 双方でのPR活	ットやマッ・ きやJR新i 行うことか	プは県 山口に ができた で重複	35品目 34品目 97.1% 内外でのPRIC: 設置する等、本 こ。	活用の		H25 35品 36品 102.9 成果の方向	拡 現維 縮 休廃	H 40 36 90	30 品目 品目 0.0% 後の方向性 ④		40	品目	
2 3 房果		場小野田 増し観 名とか を た情 品ら、	日名産品認定数 行ったパンフレッ に、山口宇幅広く 報発信を幅広く とふるさと納税の 双方でのPR活	ットやマッ・ きやJR新i 行うことか	プは県 山口に ができた で重複	35品目 34品目 97.1% 内外でのPRIC: 設置する等、本 こ。	活用の		H25 35品 36品 102.9 成果の方向	拡充 現維持	H 40 36 90	30 品目 品目 0.0% 後の方向性 ④		40	品目	
2 3 房果		場小野田 増し観 名とか を た情 品ら、	日名産品認定数 行ったパンフレッ に、山口宇幅広く 報発信を幅広く とふるさと納税の 双方でのPR活	ットやマッ・ きやJR新i 行うことか	プは県 山口に ができた で重複	35品目 34品目 97.1% 内外でのPRIC: 設置する等、本 こ。	活用の		H25 35品 36品 102.9 成果の方向	拡 現維 縮 休廃	H 40 36 90 今	30 品目 品目 0.0% 後の方向性 ④ 3 ⑥	(5)	40	1	
2 3 房果		場小野田 増し観 名とか を た情 品ら、	日名産品認定数 行ったパンフレッ に、山口宇幅広く 報発信を幅広く とふるさと納税の 双方でのPR活	ットやマッ・ きやJR新i 行うことか	プは県 山口に ができた で重複	35品目 34品目 97.1% 内外でのPRIC: 設置する等、本 こ。	活用の		H25 35品 36品 102.9 成果の方向	拡 現維 縮 休廃	H 40 36 90	30 品目 品目 0.0% 後の方向性 ④	(5)	40	1	
2 3 房果		場増し観名とが品ここおここおここおここよこここよここ <td>日名産品認定数 行ったパンフレック に、山口宇幅広く 報発信を幅広く とふるさと納税の 双方でのPR活 しい。</td> <td>ットやマッ・ きやJR新i 行うことか</td> <td>プは県 山口に ができた で重複</td> <td>35品目 34品目 97.1% 内外でのPRに 設置する等、本 こ。</td> <td>活用の</td> <td></td> <td>H25 35品 36品 102.9 成果の方向</td> <td>拡 現維 縮 休廃</td> <td>H 40 36 90 今</td> <td>30 品目 品目 0.0% 後の方向性 ④ ③ ⑥</td> <td>(5)</td> <td>見状 推持</td> <td>1</td> <td></td>	日名産品認定数 行ったパンフレック に、山口宇幅広く 報発信を幅広く とふるさと納税の 双方でのPR活 しい。	ットやマッ・ きやJR新i 行うことか	プは県 山口に ができた で重複	35品目 34品目 97.1% 内外でのPRに 設置する等、本 こ。	活用の		H25 35品 36品 102.9 成果の方向	拡 現維 縮 休廃	H 40 36 90 今	30 品目 品目 0.0% 後の方向性 ④ ③ ⑥	(5)	見状 推持	1	
2 3 房果		場増し観名とが品ここおここおここおここよこここよここ <td>日名産品認定数 行ったパンフレッ に、山口宇幅広く 報発信を幅広く とふるさと納税の 双方でのPR活</td> <td>ットやマッ・ きやJR新i 行うことか</td> <td>プは県 山口に ができた で重複</td> <td>35品目 34品目 97.1% 内外でのPRIC: 設置する等、本 こ。</td> <td>活用の</td> <td></td> <td>H25 35品 36品 102.9 成果の方向</td> <td>拡 現維 縮 休廃</td> <td>H 40 36 90 今</td> <td>30 品目 品目 0.0% 後の方向性 ④ 3 ⑥</td> <td>(5)</td> <td>見状 推持</td> <td>1</td> <td></td>	日名産品認定数 行ったパンフレッ に、山口宇幅広く 報発信を幅広く とふるさと納税の 双方でのPR活	ットやマッ・ きやJR新i 行うことか	プは県 山口に ができた で重複	35品目 34品目 97.1% 内外でのPRIC: 設置する等、本 こ。	活用の		H25 35品 36品 102.9 成果の方向	拡 現維 縮 休廃	H 40 36 90 今	30 品目 品目 0.0% 後の方向性 ④ 3 ⑥	(5)	見状 推持	1	
2 3 房果	以上、果真なが女害を	場増し観名とが品ここおここおここおここよこここよここ <td>日名産品認定数 行ったパンフレック に、山口宇幅広く 報発信を幅広く とふるさと納税の 双方でのPR活 しい。</td> <td>ットやマッ・ きやJR新i 行うことか</td> <td>プは県 山口に ができた で重複</td> <td>35品目 34品目 97.1% 内外でのPRに 設置する等、本 こ。</td> <td>活用の</td> <td></td> <td>H25 35品 36品 102.9 成果の方向</td> <td>拡 現維 縮 休廃</td> <td>H 40 36 90 今</td> <td>30 品目 品目 0.0% 後の方向性 ④ ③ ⑥</td> <td>(5)</td> <td>見状 推持</td> <td>1</td> <td></td>	日名産品認定数 行ったパンフレック に、山口宇幅広く 報発信を幅広く とふるさと納税の 双方でのPR活 しい。	ットやマッ・ きやJR新i 行うことか	プは県 山口に ができた で重複	35品目 34品目 97.1% 内外でのPRに 設置する等、本 こ。	活用の		H25 35品 36品 102.9 成果の方向	拡 現維 縮 休廃	H 40 36 90 今	30 品目 品目 0.0% 後の方向性 ④ ③ ⑥	(5)	見状 推持	1	

<u>半</u>	及	双 30 年度 事務事業評価シート				シート			シティセールス課 目(施策)		課	地域政策係 小項目(基本			No	254			
施				大項目(政策							7G1								
策	4			産業・観光			31	観光	•交	流の振		W 5	4	シティも	ュールフ	くの推進			
体系				実施計画名							務事	兼名					点P		
系	12		:	シティセールス扌	隹進事業	ŧ	1			シティ	セール	ス推	進事業	Ę		3-	(1)		
	げる掘に	ため 取り	、市組む)向上を図り、交流 の魅力を市内外に 、。平成30年度は	発信する	るとともに	、新たな魅力の発	太	象	市内、	市外の	住民							
業概	び推	進力	策 0.)検討等を行う。				手	段	情報発	信、魅力	りの発	掘						
要								意	図	交流人口の増加、移住			住・定仏	主促進につなげ					
							H28			H29				H30		H3 ⁻			
		1		The talk V			決算額(円)		決算額	(円)		決算	類(円)		予算額			
				報償金										144,900			64,000		
		3 -	٦ ۲	普通旅費										168,360			270,000		
点	麦		7	消耗品費、印刷	削製本費	Ì								2,107,891			782,000		
出	H H	Ē	R	通信運搬費、通行	料、著作	権使用料								4,981			101,000		
		デザイン委託料、庁用器具費			器具費								40,284			220,000			
				合 計				0				0		2,466,416		1,	437,000		
				国庫支出金															
		財	ا، بن	県支出金															
蒜	麦	源内	割合	地方債															
7		訳	П	その他	物品壳	払収入								47,400			60,000		
				一般財源										2,419,016		1,	377,000		
				合 計				0				0		2,466,416		1,	437,000		
	^ = I	7 4 0		60	m/-	- n-t-	İ			00 11		人工	数	人件費(円)	-	交付税			
Ź	会計	種別	IJ	一般	臨	時			Н	30 人件	- 貨		1.25	6,825,185		算入	無		
							-		Ж	上段:目		段:実		下段:達成率					
			活動	指標又は成果	指標	ı	H28			H29	9			H30		H3			
	击力	ンギ		-ムページ、SNS	この問									000件/年	1,	,060,000	件/年		
	覧数		′1`	Z ·)(0///	J () [Æ]	活動							999,1	59件/年	,,,,,,,,				
													(97.0%					
									ļ										
2																			
3																			
				zールス推進指 協議会の立ちよ									4	き後の方向性					
				励職去の立らュ くりを行った。こ											0				
厄				等による普及啓:				ノス」	٢		拡充	;		4	2				
月	₹	いっ	百多	葉や意識が、職	貝や巾頭	天へ浸が	登しつつある。			成	70.11								
										果の	現物維持			3	⑤				
		ᆂ	+ 由土	上剑性北 ノカル	の中吐	ムフラ	ノル ポニヽ.ユー ゟ	tıı de	Φ D	の 方	ψE1*.								
部	∄			力創造サイクル 登録者の更なる						向	縮力	,		6					
是	頁	に関	む	るアンケート調査	査をもと	に、地域	は資源の掘り起	こしゃ	や磨		THA 3								
及				、再評価を行い。 る必要がある。							休房								
ر 2		登釒	录者	を増やすだけで	なく、登	録者を	活かすシステム	の様	ţ築		止	7							
皇	久											1			IB	4			
Э	善が急務であることから、関係部署と連 策 イルプランナー登録者への情報提供 作りを行っていく。						で活割文抜寺().	/1工糸	ዘታ				皆減	縮小	現物		拡大		
	H30年度目標達成度						В	椎											
4+	- 7					<u> </u>													
特事		×-	令和	元年度予算は終	圣常的紹	E費													

<u>平</u>	平成 30 年度 事務事業評価シー						一ルス詞							
施			大項目(政策				項目(小項目			
策	4		産業•観			31 額	光·交	流の振		4	シティセ	<u>z</u> —)	レスの	-
体			実施計画名	1				手	務事業	名				重点P
系	12	シ	/ティセールス	推進事	業	2	ં	ノティセ	ールス	PR強化事	業		,	3-(1)
	Ц	」陽地∣	区の4園の公	立保育	所につ	いて、公立保								
	育	近	基本計画に基	きづき2	園に再	編整備する。	対象	市内、	市外の	任氏				
			「、厚狭駅用台 整備する。	地区に	-疋貝	40人の保育								
概	171 6	1 利 収	正順りる。				手段	情報多	発信					
要								まの∜	刃を口座す	ニー・エー	 とにより交別	5 I	口の揺	tho 投什.
							意図			なげる。	とにより文》	心人	ᆸᄭᇽ	加、惨注。
						H28		H29			130			H31
						決算額(円)		決算額			額(円)			算額(円)
			広告料								193,320			598,352
		支出	委託料(デザ								908,000			
岗	支	内	委託料(商標	登録委	託料)						205,200			
H	Ħ	訳												
			<u> </u>											
			음 함	_			0		0		1,306,520			598,352
		財	国庫支出金	地万割生	推進交付金						642,360			194,000
_	+	源割	県支出金 地方債	-										
	灭人	内合	での他											
	`	訳	一般財源								664,160			404,352
			合 計	<u> </u> -			0		0		1,306,520			598,352
	\= ⊥	種別		T T	n±			30 人件	典し	工数 /	(件費(円)		交付	FH
3	云訂	性別	一般	品	時					0.5	2,888,846		算入	
		ンフェ		11- III			Ж.	上段:目			段:達成率			
		洁 虫	カ指標又は成果	指標	I	H28		H29	9		30			H31
	市	ンポホ	ームページ、S	เพรก							00件/年		1,060,0	000件/年
1		5 数		,,,,,,,	活動						9件/年			
										9	7.0%			
													,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	
2														
3														
						ヤッチフレース				今	後の方向性			
						る。また、ロゴ						I		
Fi	戉					・各課が積極的 透してきている。			拡充		4	2	~	1
月	₹					たことで、市タ								
			Rすることがで				1 ****	成里	現状		3	(5)		
								果の	維持					
						め、取組を継続	売しつ	方	64. 1					
	果	つ、他	の事業との連	動を図	っていく	必要がある。		向 性	縮小		6			
	夏							1-	—					
7),								休廃止	7				
5	女								Г",					
告	女 善									毕減	に		閉状	垃卡
										皆減 縮小			維持拡大	
	H30年度目標達成度 B										コスト投入	.のナ	5向性	
#±	特記 ※編載明新以20→D1/帝博登録系託約200.250							-						
	証 項	※繰赴	ᇗ明許H30→R	1(商標	登録委	託料209,352円])							
1	-`													